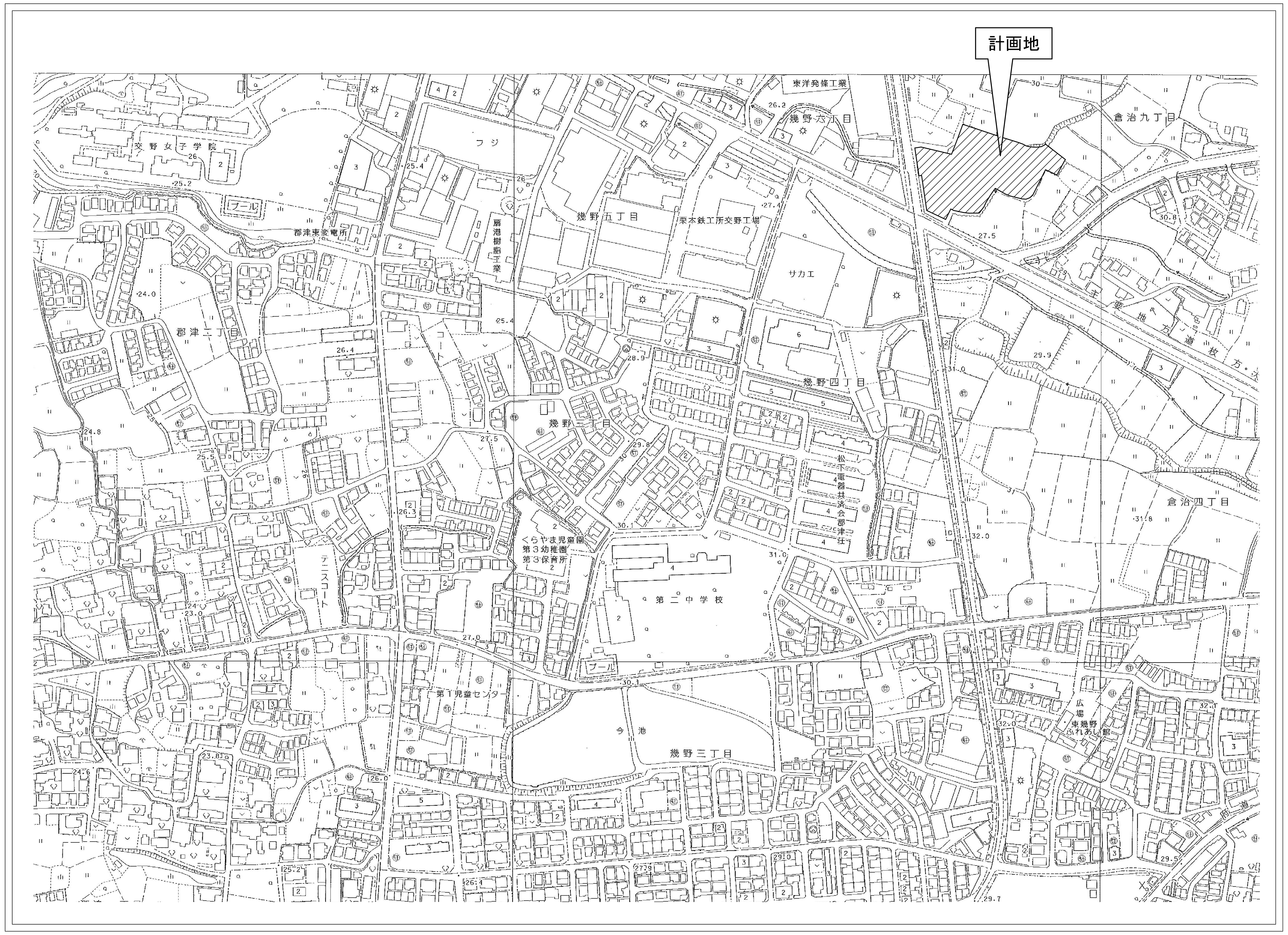
（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事

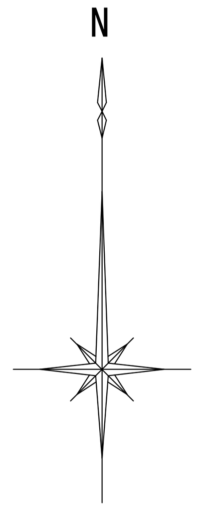
意匠

図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
A-001	表紙・図面リスト	A-032	屋内階段（3）　詳細図	A-063	建具案内図－２	A-094	エアシャワー・シャワーユニット詳細図		
A-002	工事概要・付近見取図	A-033	１階平面詳細図－１	A-064	建具表－１	A-095	給湯室・食堂　キッチン詳細図		
A-003	特記仕様書－１	A-034	１階平面詳細図－２	A-065	建具表－２	A-096	調理実習台・洗面台詳細図		
A-004	特記仕様書－２	A-035	１階平面詳細図－３	A-066	建具表－３	A-097	スライディングウォール・パーティション詳細図		
A-005	特記仕様書－３	A-036	１階平面詳細図－４	A-067	建具表－４	A-098	トップライト詳細図		
A-006	工事区分表	A-037	１階平面詳細図－５	A-068	建具部分詳細図	A-099	煙突詳細図		
A-007	敷地求積図	A-038	２階平面詳細図－１	A-069	カーテンウォール詳細図	A-100	太陽光パネル架台詳細図		
A-008	建築面積・延べ面積求積図	A-039	２階平面詳細図－２	A-070	ドックシェルター・オーバースライダー詳細図	A-101	外構計画図		
A-009	居室面積求積図・ALVS検討表	A-040	２階平面詳細図－３	A-071	トイレブース詳細図－１	A-102	外構施設詳細図－１		
A-010	外部仕上表・内部仕上表－１	A-041	２階平面詳細図－４	A-072	トイレブース詳細図－２	A-103	外構施設詳細図－２		
A-011	内部仕上表－２	A-042	Ｒ階平面詳細図	A-073	部分詳細図－１	A-104	外構施設詳細図－３		
A-012	耐火リスト	A-043	１階展開図－１	A-074	部分詳細図－２	A-105	外構施設詳細図－４		
A-013	耐火被覆範囲図	A-044	１階展開図－２	A-075	部分詳細図－３	A-106	外構施設詳細図－５		
A-014	現況図	A-045	１階展開図－３	A-076	部分詳細図－４	A-107	外構施設詳細図－６		
A-015	配置図	A-046	１階展開図－４	A-077	部分詳細図－５	A-108	配送車車庫棟詳細図－１		
A-016	日影検討図	A-047	１階展開図－５	A-078	部分詳細図－６	A-109	配送車車庫棟詳細図－２		
A-017	仮設計画図	A-048	１階展開図－６	A-079	部分詳細図－７	A-110	配送車車庫棟詳細図－３		
A-018	山留め鋼矢板参考図	A-049	１階展開図－７	A-080	部分詳細図－８	A-111	中圧ガスガバナ棟　平面詳細図・立面図・断面詳細図		
A-019	地下ピット平面図	A-050	１階展開図－８	A-081	部分詳細図－９	A-112	除害施設機械室棟　平面詳細図・立面図・断面詳細図		
A-020	配置図兼１階平面図	A-051	１階展開図－９	A-082	部分詳細図－10	A-113	植栽計画図		
A-021	２階平面図	A-052	１階展開図－10	A-083	部分詳細図－11	A-114	植栽面積求積図		
A-022	屋根伏図	A-053	メンテナンスデッキ展開図	A-084	部分詳細図－12	A-115	屋上緑化ユニット詳細図		
A-023	立面図	A-054	２階展開図－１	A-085	家具詳細図－１	A-116	雨水排水計画図		
A-024	開口補強金物立面図	A-055	２階展開図－２	A-086	家具詳細図－２	A-117	雨水排水施設構造図		
A-025	断面図	A-056	２階展開図－３	A-087	サイン計画図－１	D-001	撤去工平面図・計画平面図（歩道改修）		
A-026	矩計図－１	A-057	２階展開図－４	A-088	サイン計画図－２	D-002	道路構造図（１）		
A-027	矩計図－２	A-058	２階展開図－５	A-089	サイン詳細図－１	D-003	道路構造図（２）		
A-028	矩計図－３	A-059	２階展開図－６	A-090	サイン詳細図－２	D-004	撤去構造図		
A-029	矩計図－４	A-060	天井伏図	A-091	エレベーター詳細図－１	D-005	車両出入口部一般図		
A-030	屋内階段（１）　詳細図	A-061	耐震天井下地標準仕様書	A-092	エレベーター詳細図－２				
A-031	屋内階段（２）　詳細図	A-062	建具案内図－１	A-093	エレベーター詳細図－３				

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印 ・ ・	図面名称：表紙・図面リスト　縮尺：－	図面番号：A-001

工　事　名　称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
建　築　場　所	交野市倉治9丁目2667、2676-4の一部、2687、2688、2688-2の一部、2689、2690-1の一部、2691-1の一部、2699-2、2699-6、2713-1、2713-3、2714、2715
工　事　種　別	新　築
用　　　　途	工場（義務教育共同給食センター）
食　数　規　模	7000食
用　途　地　域	市街地調整区域
建　ペ　イ　率	６０％
容　積　率	２００％
防　火　地　域	法２２条地域
日　影　規　制	4h/2.5h/4m
そ　の　他	砂防指定地域





記事	検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月 2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴 ／ 印 ・ ・	図面名称 工事概要・付近見取図 ／ 縮尺 1/2500(A1) 1/5000(A3)	図面番号 A-002

建 築 工 事 特 記 仕 様 書

工 事 概 要

Ⅰ．工事概要

1．工事名称　（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事

2．工事場所　交野市倉治9丁目2667、2676-4の一部、2687、2688、2688-2の一部、2689、2690-1の一部、2691-1の一部、2699-2、2699-6、2713-1、2714、2715

3．建物概要

建 物 名 称	構造	階数	延床面積(㎡)	建築面積(㎡)	消防法施行令別表第一による用途区分	備 考
給食センター棟	鉄骨造	地上2階	3,627.32	2,462.30	12項イ　工場	
配送車庫棟	鉄骨造	地上1階	189.13	189.13	16項ロ　複合用途	
ガスガバナ棟	RC造	地上1階	22.44	22.44	12項イ　工場	
除害設備機械室棟	RC造	地上1階	59.19	59.19	12項イ　工場	
バイク置場・設備架台	鉄骨造	地上1階	100.79	78.91	12項イ　工場	

1章　一般共通事項

建築工事仕様

1．標 準 仕 様

図面及び特記仕様に記載されていない事項はすべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（最新版）」及び「建築工事監理指針（最新版）」による。
なお、公共建築工事標準仕様書（建築工事編）に記載の、官公署その他への届出手続等を含む一般共通事項に必要となる費用の一切は請負者の負担とする。

2．特 記 仕 様

1）項目は番号に○印のついたものを適用する。
2）特記事項は⊙印のついたものを適用する。
　⊙印のつかない場合は、※印のついたものを適用する。
　⊙印と㊟印のついた場合は、共に適用する。
3）特記事項に記載の（　　）内表示番号は、公共建築工事標準仕様書の当該項目、当該図、又は当該表を示す。
4）形状寸法の単位は特記なきかぎりミリメートルとする。

項 目	特 記 事 項
① 適用基準等	⊙建築工事標準詳細図　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ⊙建築構造設計基準及び同解説　国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（最新版） ⊙擁壁設計標準図　建設大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ⊙鉄筋コンクリート構造配筋要領　建設大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ・木造建築工事標準仕様書　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（最新版） ・公共建築改修工事標準仕様書　国土交通省大臣官房官庁営繕部監修（最新版）
② 適用範囲等	すべての設計図書は、相互に補完するものとする。（1.1.1） ただし、設計図書間に相違がある場合、設計図書の優先順位は、次の（１）から（５）の順番のとおりとする。 （１）質問回答書　（（２）から（５）に対するもの） （２）現場説明書 （３）特記仕様書 （４）図面 （５）公共建築工事標準仕様書（以下「標仕」という。）
③ 工事実績情報の登録	請負者は、工事請負額が５００万円以上の工事について、受注時は契約後１０日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から１０日以内に、完成時は完成後１０日以内に、工事実績情報サービス（ＣＯＲＩＮＳ）に基づき、「建設情報実績」を作成し、監督職員の確認を受けた後に、（財）日本建設情報総合センターに提出しなければならない。　また、（財）日本建設情報総合センター発行の「登録内容確認書」の写しを監督職員に提出しなければならない。（1.1.4）
④ 文化財その他埋蔵物	工事の施工に当たり、文化財その他の埋蔵物を発見した場合は、直ちにその状況を監督員に報告する。　その後の措置については、監督職員の指示に従う。（1.1.12）
⑤電気保安技術者	※適用する　・適用しない（1.3.3）
⑥ 施工中の安全確保	建築基準法、労働安全衛生法、その他関係法令等に定めるところによるほか、建設工事公衆災害防止対策要綱に従うとともに、建築工事安全施工技術指針を参考に、常に工事の安全に留意して現場管理を行い、施工に伴う災害及び事故の防止に努める。（1.3.7）
⑦発生材の処理	（下記「建設副産物の処理について」による）

建 設 副 産 物 の 処 理 に つ い て

資源の有効利用、環境負荷の低減等を図り、「資源循環型社会」を構築するため、建設副産物の発生抑制、再利用、適正処理を推進する。
現場内で発生する建設副産物の処理については、現場内において発生する品目ごとに分別し指定された場所へ集積すること。
また、施工区分表に積み込み・運搬・処分までの指示がある工事については、現場内に分別保管場所を設置するとともに、再生資源の利用の促進に関する法律、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、廃棄物の処理及び清掃に関する法律、建設廃棄物処理指針その他関係諸法令等によるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、指定された方法により適正に処理を行うこと。
「建設工事に係る資材の再資源化に関する法律（平成１２年５月３１日法律第１０４号）」規定されている事項について、建築工事における対応については、「建築工事における建設副産物管理マニュアル（平成１８年６月１２日付国営環第４号」による。
工事に際しては、工事着手時に建設副産物処理計画書、再生資源利用計画書等を、工事竣工時に建設副産物の処理結果報告書、再生資源利用実施書等を提出すること。

指定副産物　（原則として再資源化施設へ持込むもの）

⊙がれき類　（コンクリート塊）(アスファルト塊)　⊙木くず
⊙建設発生土　⊙汚泥
指定副産物の工事現場からの搬出、再生資材等の利用等については、「リサイクル原則化ルール（平成１８年６月１２日策定）」により実施する。
建設汚泥については、「建設汚泥の再生利用に関するガイドライン（平成１８年６月１２日事務次官通知）」に従い、建設汚泥の再生利用を推進する。

その他の副産物

⊙廃プラスチック　⊙ガラス、陶磁器くず　⊙廃石こうボード
⊙金属くず　⊙繊維くず

特別管理産業廃棄物

・廃石綿等
「建築物の解体等に係る石綿飛散防止対策マニュアル（環境庁大気保全局）」及び「石綿障害予防規則(平成17年7月1日施行)」に従い、収集、運搬、処分を行う。

・廃ＰＣＢ等
「電気事業法：電気関係報告規則」及び「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、報告書の作成・届出を行うとともに、適正に保管できるようにして施設管理者に引き渡すこと。

※参考受入場所は現場説明書による（1.3.8）

⑧ 施工中の環境保全等

建築基準法、建設リサイクル法、環境基本法、騒音規制法、振動規制法、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、廃棄物処理法、土壌汚染対策法、資源有効利用促進法その他関係法令等に定めるところによるほか、建設副産物適正処理推進要綱に従い、工事の施工の各段階において、騒音、振動、粉塵、臭気、大気汚染、水質汚濁等の影響が生じないよう、周辺環境の保全に努める。（1.3.11）

排 出 ガ ス 対 策 型 建 設 機 械 に つ い て

「排出ガス対策型建設機械指定要領」に基づき、指定された建設機器を使用すること。
（対象機種：バックホウ、ブルドーザ、トラクターショベル（車輪式）、空気圧縮機（可動式）、油圧ユニット（油圧ﾊﾝﾏ･ｱｰｽｵｰｶﾞ油圧式鋼管圧入引抜機･油圧式杭圧入引抜機 ｱｰｽｵｰｶﾞ･ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機・ﾘﾊﾞｰｻｰｷｭﾚｰｼｮﾝﾄﾞﾘﾙ・ｱｰｽﾄﾞﾘﾙ・地下連続壁施工機・全回転型ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ掘削機の基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの）、ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ、ホイールクレーン、発電発動機（可動式（溶接兼用機を含む））但し、以上はディーゼルエンジン（エンジン出力7.5Ｋｗ以上260Ｋｗ以下）を搭載したものに限る。）

⑨ 建築材料等

本工事に使用する建築材料等は、設計図書に規定するもの又はこれらと同等のものとする。
ただし、同等のものとする場合は、監督職員の承諾を得る。
なお、「評価名簿による」と特記されたものについては、国土交通省大臣官房営繕部監修「建築材料・設備機器等性能評価事業建築材料等評価名簿（最新版）」による。

環 境 へ の 配 慮 に つ い て

国による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）により、環境負荷の低減できる材料を選定すること。
使用する材料の選定に当たっては、揮発性有機化合物の放散による健康への影響に配慮すること。
工事に使用する材料は、アスベストを含有しないものとする。

⑩ 特別な材料の工法

「標仕」に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。

⑪ 技能士

※適用する　・適用しない（1.5.2 ）
適用工事

工事範囲（契約単位）			工 事 種 別	技能検定職種
木造以外の建物	住　宅	20戸以上	⊙鉄筋工事	鉄筋施工
			⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ工事	型枠施工
			・木工事	建築大工
			⊙左官工事	左官
	住宅以外の建物	1,500㎡以上	⊙塗装工事	塗装
			⊙屋根及び樋工事	建築板金
			⊙内装工事	内装仕上げ施工
			⊙内装工事	表装
			⊙金属工事	内装仕上げ施工（鋼製下地）
造園工事		請負額 300万以上	・植栽工事	造園

⑫ 揮発性有機化合物の室内濃度の測定

指示した室のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ及び揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、厚生労働省が定める指針値以下であることを確認し、報告すること。（1.5.9 ）
測定する部屋
※現場説明書による　・図面図示による　⊙監督職員の指示による（　7　ヶ所）
測定方法
ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ　※パッシブ型採取機器
ﾄﾙｴﾝ･ｷｼﾚﾝ等　※パッシブ型採取機器

⑬ 完成図

表１「完成書類」　引き渡し時には下記の書類を提出する（ＰＤＦファイル共）。

名 称	完 成 書 類	部数	名 称	完 成 書 類	部数
1　完成調書	完成引渡書類一式（書式については監督職員と協議すること）	１部	7　機器完成図 ①機器別完成図 ②機材材質証明書 ③機材検査報告書 ④工場試験報告書 ⑤工場立会検査報告書 ⑥現場据付試験報告書 ⑦総合試運転報告書	Ａ４版：チューブ式ファイル	１部
2　完成図	二つ折り青焼き製本（Ａ１） ＣＡＤデータ（ＣＤ－Ｒ）	１部			
3　完成原図	三つ折りケース収納	１組			
4　完成図(縮小)	白焼縮小製本 Ａ３版二つ折り うち１部は管理担当保管	２部	8　取扱説明書 ①保守に関する案内書 ②機器別取扱説明書 ③緊急連絡先一覧 ④各種保証書	Ａ４版：チューブ式ファイル（８と合本可）	１部
5　完成図(電子データ)	JWW又はDXF形式のCADデータ及びPDF形式	CD-R １枚	9　管理の手引き ①工事概要書 ②機器完成図 ③機器別取扱説明書 ④保守に関する案内書 ⑤緊急連絡先一覧表	Ａ４版：チューブ式ファイル	１部
6　施工図	白焼製本 Ａ１版またはＡ２版の二つ折り 建築: 躯体図、建具図、鉄骨図、 平面詳細図、板金図 その他仕上げユニット製作物等 機械、電気、その他： 各工事詳細図 平面詳細図、 その他仕上げユニット製作物等 屋外埋設管について 総合図を作成すること。	１部	１０　工事写真 ①施工写真 ②完成写真	Ａ４版：チューブ式ファイル（着手前，施工状況，完成の各写真） Ａ４版：黒表紙金文字アルバム	１部
			１１　工事に関する書類 ①施工計画書 ②施工要領書 ③承諾書・確認書 ④協議書 ⑤打合せ議事録 ⑥工事週報 ⑦安全に関する書類 ⑧廃棄物管理票の写し	Ａ４版：チューブ式ファイル	１部

⑭ 保全に関する資料

「標仕」1.7.3(a)の他、下記について必要事項を記入のうえ監督職員に提出する。
建設大臣官房官庁営繕部監修の「管理者のための建築物保全の手引き」（（財）建築保全センター発行）
提出部数　※ 2 部　・（　　）部（1.7.3）

⑮ 設計ＧＬ

※図示による　・現状地盤の平均高さとし、監督職員の指示による

⑯ 過積載の防止

ダンプトラック等による工事用資機材等の超過積載を行わないこと。　さし枠の装置又は物品積載装置の不正改造をしたダンプトラックは工事現場内に出入りさせないこと。

⑰ 原形復旧

工事中、取合部その他本工事範囲外の部分に汚損が生じた場合は原形に復する。

⑱ 設備工事との取合い

※施工区分表による
・施工範囲は下記による
※図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の型枠及びそれらの補強
※図示した壁、天井の仕上げ材、下地材の切込み及び下地材の補強
※駆動装置が電動による建具類の２次配線及び操作スイッチ
※自動閉鎖装置取付け箇所の切込み及び補強
・（　　　　　　　　　）

⑲ 総合図での調整

各工事の着工に先立ち、各施工図の基準となる総合図を作成し、監督職員の承諾を受ける。
総合図は施工図作成に先立ち、建築・設備・その他別途発注工事業者の情報などをすべて盛り込んだ図面とし、それらの接点の細部調整を行う。
総合図の調整は、建築工事の請負者が行い、設備工事・その他の請負者がそれに協力する。

⑳ 工事写真等

箇所及び方法については、監督員の指示による。

区 分	分 類	規 格	部数	原版の大きさ	備 考
※着工前	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※１部 ・	24×36以上又はﾃﾞｼﾞﾀﾙ画像	監督職員の承諾する撮影者（原版提出不要）
※施工中	※カラー ・モノクロ	※サービス版 ・	※１部 ・	24×36以上又はﾃﾞｼﾞﾀﾙ画像	監督職員の承諾する撮影者（原版提出不要）
※完成時	※カラー ・モノクロ ・	※キャビネ版 ※サービス版 ・	※２部 ※２部	・ 100×125以上 ※ 24×36以上	外観・内部、監督職員の指示による。 監督職員の承諾する専門業者

建設大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方」改訂第２版による

㉑ 竣工後の調査

竣工後（※２　・１）年以内に当該工事範囲に関する経年変化の状況を調査し、報告すること。

㉒ その他

建築基準法に基づき定められる風圧区分等の適用工事
⊙風速　（Vo＝32　　　）
⊙地表面粗度区分　（　・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ　）

㉓ 図面

工事着手時に請負者負担において製本図を提出する。部数等については協議の上決定する。

㉔ 取扱説明会の実施

完成時に当該工事にて設置する設備の概要・原理・保守に関する詳細な説明会及び現地講習会を実施すること。

2章　仮設工事

（2.2.2）
① ベンチマーク

基準地盤高さ　設計ＧＬ　図示による。

（2.2.4）
② 足場その他

足場を設ける場合は、手すり据置き方式又は手すり先行専用足場方式とする。　また、併せて足場の外側及び内側（躯体側）の両方に手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置することとし、幅木はメッシュシート、防音シート及び防網等の有無に関わらず設置する事。

③ 監督職員事務所

監督員事務所の設置　⊙設置する　・設置しない
監督員事務所の規模　㊟（　65　㎡程度）
監督員事務所の仕上げの程度
床　㊟合板張り又はビニル床シート張り　・その他（　　）
天井　㊟合板又はせっこうボード張りの上、合成樹脂エマルジョンペイント塗り
・その他（　　）
屋根　㊟長尺金属板葺　・折板葺　・その他（　　）
設置する備品等の種類及び数量
㊟机（　6　台）、いす（　6　脚）、ロッカー（　6　人分）
電話、インターネット回線工事、長靴、防寒着、ヘルメット、安全帯、文房具

備品
● 机・いす　●会議机2台，折りたたみ椅子8脚　● 書棚・文具一式
● 黒板(白板)　● ｶﾗｰ複写機
● 掛時計　● 温度計　● 消火器　● 掃除具
● 加入電話機及びﾌｧｸｼﾐﾘ　● 懐中電灯　● 冷暖房機器
● 湯沸器　給排水設備　● 工事書類に必要なPC（建築×2台，設備×2台、ｴｸｾﾙ・ﾜｰﾄﾞ等他ｲﾝﾀｰﾈｯﾄ環境共）
● 計測機器（ｺﾝﾍﾞｯｸｽ,ｽﾀｯﾌ,ﾉｷﾞｽ等）
● 保護帽・安全帯　● ゴム長靴　● 雨がっぱ　● 衣類ﾛｯｶｰ　（　6人分程度）
※ 標仕（平成25年版）　※ 建築工事監理指針（平成25年版）
※ 建築工事施工チェックシート

③ 近隣調査（事前・事後）

※　工事着手前及び工事完了後に行う事
※　調査範囲は、現場説明書による。

3章　土工事

（3.2.3）
① 埋戻し及び盛土

種別　・Ａ種　⊙Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種
Ｃ種の場合
建設発生土受入量　m^3
発生場所
関連工事名称

（3.2.5）
②建設発生土の処理

・構内指定場所に敷き均し
・構内指定場所にたい積
⊙(1.3.8)による　・場外処分

4章　地業工事

（4.2.2）
① 試 験 杭

⊙試験杭の位置は監督職員と協議の上決定するものとし，本数は1本とする。

（4.4.2）
② 材 料

構造図および構造図特記仕様書による。

（4.6.2）
③ 材 料

⊙再生クラッシャラン　・切込砂利及び切込砕石

6章　コンクリート工事

押えコンクリート、かさ上げコンクリートは普通コンクリートとし、21N/mm2,S=18cmとする。
その他については構造図特記仕様書による。
外交のコンクリート基礎等については、21N/mm2,S=15cmとする。

7章　鉄骨工事

構造図特記仕様書による。

8章　ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ・ALCﾊﾟﾈﾙ・押出成形ｾﾒﾝﾄ板工事

（8.2.2）
1 補強コンクリートブロック造

ブロックの種類
※　空洞ブロック　１６　・

（8.3.2）(表8.3.1)
②コンクリートブロック帳壁及び塀

※　空洞ブロック　１６（ただし、設備配管用裏積等は空洞ブロック　０８とすることができる）

（8.4.2）
③ALCパネル

ALCパネル

種 類	表 面 形 状	厚さ(mm)	取付け工法種別
⊙間仕切壁パネル	⊙フラットパネル	⊙125（120）	⊙E種

（8.5.2）
④押出成形セメント板

押出成形セメント板

種 類	表 面 形 状	厚さ(mm)	取付け工法種別
⊙外壁パネル	⊙フラットパネル	・50　⊙60	・A種
	・デザインパネル	・50　・60	⊙B種
	・タイルベースパネル	・60	
・間仕切壁パネル	・フラットパネル	・50　・60	・B種
	・デザインパネル	・50　・60	・C種
	・タイルベースパネル	・60	

9章　防水工事

（9.2.2）(9.2.3)
（9.3.2）
（表9.2.3～8）
（表9.3.1）
① 防水・改質アスファルトシート防水

防水・改質アスファルトシート防水

種 類	施 工 箇 所	種 類	施 工 箇 所
・　Ａ－１		⊙　ＡＩ－１	給食センター棟　2階屋根
⊙　Ｄ－１	ガスガバナ棟　屋根	⊙　ＤＩ－１	給食センター棟　R階屋根
⊙　Ｅ－１	給食センター棟　1階厨房内		

アスファルトの種類　JIS K2207のJIS表示認証製品　㊟　３種
押さえ金物　（※アルミ製Ｌ－30×15×2.0　・　　）
⊙　断熱材　※　Ａ種押出法ポリスチレンフォーム３種ｂスキン層付き
　厚さ(mm)　・25　㊟35　・50
⊙　脱気装置(材質　⊙SUS製　数量⊙　給食ｾﾝﾀｰ棟 R階 13箇所　）
⊙　押さえコンクリート　普通コンクリートt=80　溶接金網（規格　6φ　150×150　）
　適用防水種別（⊙ＡＩ－１　）
⊙　伸縮調整目地（㊟成形伸縮目地@3,000以内　）
　製造所（　　　）

（9.5.3）
（表9.5.1）
（表9.5.2）
② 塗膜防水

塗膜防水

	種 別	施 工 箇 所	保護塗料（露出）	保護塗料（露出）
⊙ウレタン系	・Ｘ－１	バルコニー	※カラー　・シルバー	
	⊙Ｘ－２	ひさし･ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ･設備基礎	㊟カラー　・シルバー	
・ゴムアスファルト系	・Ｙ－１			
⊙その他	－	EVﾋﾟｯﾄ内壁・外廻り 消火水槽		大日化成株式会社 ﾋﾞｯｸﾞｻﾝ GRG工法同等品

・　脱気装置（材質：ステンレス製又はアルミ製　・　　）
（設置数量：　　箇所）

③ シーリング

㊟　被着体との組み合わせは（表9.6.1）による。
㊟　仕様するシーリングはF☆☆☆☆かつ化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)の対象となる有害物質を含有しないものを使用すること。
事前に使用材料承認願およびＭＳＤＳを提出し、監督職員の承認を得ること。

④ 防水保証

アスファルト防水の保証期間は、引渡し日より１０年間とし施工業者との連名の上、保証書を提出する。
シーリング、塗膜防水については，メーカー・防水業者が通常定めている期間とし，作成し提出する。

10章　石工事

①(10.2.1)(表10.1.1)
(表10.2.1)(表10.2.2)
石材

石材の種類	品 質	施工箇所	工法	産地・名称	仕上の種類
⊙花崗岩	1等品	玄関上框	湿式	ﾎﾜｲﾄﾐｽﾄ同等品	水磨き
⊙大理石	1等品	玄関ｶｳﾝﾀｰ	乾式	ﾎﾞﾃﾁｰﾉｸﾗｼｺ同等品	本磨き
⊙人工大理石	1等品	洗面台	乾式	ﾒﾀｸﾘﾙ樹脂	

②(10.1.5)
②石材

床のワックスかけ　・　行う　⊙行わない

11章　タイル工事

（11.2.1）
①タイル

タイルの種類

施工箇所	形状寸法(mm)	きじ 磁器	きじ せっ器	きじ 陶器	うわ薬 無釉	うわ薬 施釉	役物 あり	役物 なし	色 標準	色 注文	備考
玄関ホール床 アプローチ床	300×300	⊙	・	・	⊙	・	⊙	・	⊙	・	ＩＮＡＸ　コンテ同等品 階段段鼻部分は垂れ付役物とし、一般部と明度差のある色彩とすること。(福祉対策)
		・	・	・	・	・	・	・	・	・	

タイルの見本焼き　㊟　行わない　・　行う

②床タイル貼りの施工後検査

外観検査及び全面打診検査とし、浮き、ひび割れ等があった場合は監督職員の承諾を得て張替えを行うこと。

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	図面名称：特記仕様書－１	縮尺：－　図面番号：A-003
			印：・　・		

12章　木工事

① 木　材

表面仕上げの程度　・A種　(※) B種　・C種　(12.1.4)(表12.1.1)

含水率　構造材　※ A種　・B種　(12.2.1)(表12.2.1)
　　　　下地材　(※) A種　・B種
　　　　造作材　(※) A種　・B種

造作材の材面の品質　(※) A種　・B種　(12.2.1)(表12.2.2)

代用樹種を使用しない箇所　(12.2.1)(表12.2.3)
(※) なし　・あり（　　　）

② 集成材

造作用集成材12.2.2.(2)による　(12.2.2)

等　級	見　掛　か　り	その他
	※ 1等　・ 2等	※ 1等　・ 2等
単材の樹種		
単材の厚さ(mm)	10～15	10～15

③ 床張り用合板

床下貼り用合板　(12.2.3)
(※) JASの構造用合板　特類　2級　C−D
・（　　　）

④ 接着剤

接着剤に含まれる可塑剤は，難揮発性のものとする。　(12.2.6)

⑤ 木材保存剤

(12.2.8)(12.2.9)
木材保存剤（木材の防腐・防蟻処理）は，非有機リン系のものとする。

防腐・防蟻処理の方法
工場における加圧式とし十分に乾燥を行う。ただし，現場における加工が生じた場合には，加工した箇所に対し，現場にて木材保存剤を塗布する。

13章　屋根及びとい工事

1 金属板葺

(13.2.2)(表13.2.1)

材　種	規格	厚さ(mm)	屋根葺形式	備　考
・カラー亜鉛鉄板（※片面塗装　・両面塗装）	JIS G 3312	※0.4 ・	※瓦棒葺（心木なし）	
・ガルバリウム鋼板（※無塗装　）	JIS G 3321	※0.4 ・	・	AL55%
※カラーガルバリウム鋼板（※カラー　）	JIS G 3322	※0.4 ・	・	AL55%
・		・	・	

※監督職員の承諾する業者とする。

② 折板葺

JIS A 6514のJIS表示認証製品　(13.3.2)(表13.2.1)

	材　種	規格	形式	山高及びピッチの区分	断熱材	厚さ	耐火性能
給食センター棟庇	⊙カラーガルバリウム鋼板（屋根用規格品）	JIS G 3322	重ね形ボルト式 吊り工法	150mm 働き巾500	無	(※)0.8	⊙有（30分耐火）・無
配送車庫 備蓄倉庫棟屋根	⊙カラーガルバリウム鋼板（屋根用規格品）	JIS G 3322	はぜ締め形	166mm 働き巾500	無		

⊙使用するタイトフレーム、ボルト、ナット等金物は溶融亜鉛メッキE種以上とする。
⊙軒先面戸有
(※)監督職員の承諾する業者とする。
(※)屋根耐火性能を取得する場合の裏貼り不燃材は㈱ニチアス　スーパーフェルトンⅡ　5mm同等品とする。
但し、インシュレーション工法の場合は裏貼り材不要とする。

③ と　い

といの材質　(13.5.2)(13.5.3)(表13.5.1)(表13.5.3)(表13.5.4)

材　種	施工場所	施工場所
⊙配管用鋼管（SGP）	⊙ 車路内養生管 GL+1500迄	溶融亜鉛メッキ塗装
⊙硬質塩化ビニル管（VP）	⊙ 上記を除く外部全体	カラーVP(標準色)

⊙ 樋受石（材質・規格　300角磁器質ﾀｲﾙ(R階から2階屋上部分に排水する場合に縦樋ごとに設置)　）
※ 第一桝まで接続

④ ルーフドレン

(※) 鋳鉄製　(13.5.3)
・縦型　⊙ 横型

14章　金属工事

(14.2.1) ① ステンレスの表面仕上げ

(※) HL　・NO.2B

(14.2.2) ② アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理

種　別	種　類	施工箇所（成形板，笠木，建具以外）
・A−1種（無着色）	・AA15　・	
・A−2種（着色）	・AA15　・	
⊙B−1種（無着色）	⊙B　・	下記を除くその他の部分
⊙B−2（着色）	⊙B　・	外壁多色塗りデザイン塗装面のアルミサッシ
・C−1種（無着色）	・AA6　・	
・C−2種（着色）	・AA6　・	
・D種	−	

陽極酸化皮膜の着色方法　⊙二次電解着色　・三次電解着色

③ 鉄鋼の亜鉛めっき

(14.2.3)(表14.2.2)

種　類	施　工　箇　所
⊙ C種	屋外設備機器置場、天井裏メンテスペース等

溶融亜鉛めっきの付着量試験　※ 行わない　・行う
電気亜鉛めっきの被膜厚さ及び塩水噴霧試験　※ 行わない　・行う

④ 軽量鉄骨天井下地

野縁などの種類　(14.4.2)(表14.4.1)
屋内　※ 19型　・25型（　　）
屋外　・19型　※ 25型（　　）
耐震性を考慮した補強　(14.4.3)(14.4.4)　(14.4.3)
・行わない　⊙ 行う（補強方法と補強箇所は図示による）

耐風圧性を考慮した補強（ピロティ、屋外軒天井等）
・行わない　⊙ 行う（補強方法と補強箇所は図示による）

床版の断熱材打込部分は断熱用インサートを使用する。

(14.5.3)(表14.5.1) ⑤ 軽量鉄骨壁下地

スタッド、ランナーなどの種類は、部分詳細図−4による。

(14.6.2)(14.6.3) ⑥ 金属成形板張り

種　別（　図示による　）
表面処理（　図示による　）
※ 割付図を作成し監督職員の承諾を受ける。
伸縮調整継手　・設ける　・設けない

(14.7.2)(表14.7.1) ⑦ アルミニウム製笠木

表面処理　※ B-1種　・B-2種
隅角部及び突当り部の役物の使用
※ 使用する（笠木本体製作所の仕様による。）

(14.8.2)(14.8.3) ⑧ 手すり及びタラップ

	使用部位	材料の種別	表面処理の種別
手すり	玄関ｱﾌﾟﾛｰﾁ ｽﾛｰﾌﾟ	ステンレスSUS304	HL仕上程度
	屋外設備機器置場	鋼　製	亜鉛めっきの場合表14.2.2のC種
	屋内階段	鋼　製	EP-G塗装下地（18章による）
	その他の部分については図示による。		
タラップ	屋外設備機器置場、地下ﾋﾟｯﾄ	ステンレスSUS304	外部HL仕上程度，内部No.2B仕上程度

15章　左官工事

① セルフレベリング材

種別　・石こう系　⊙ セメント系　(15.4.2)(表15.4.1)
塗厚　(※) 15mm　・

② 仕上げ塗材仕上げ

(15.5.2)(表15.5.1～2)

規格名称	種類(呼び名)	仕上の形状	工　法	上塗り材
・薄付け仕上げ塗材	・外装薄塗材 E ・内装薄塗材 E ・	・砂壁状 ・砂壁状じゅらく ・ゆず肌	※吹付け ・ローラー	
・厚付け仕上げ塗材	・外装厚塗材 C ・内装厚塗材 C ・外装厚塗材 E ・	・	※吹付け ・こて	
※複層仕上塗材	・複層塗材 CE (※)複層塗材 E ・複層塗材 RS ・複層塗材 RE ・複層塗材 Si ・防水形複層塗材 E ・防水形複層塗材 RS ・	⊙ゆず肌 ・凸部処理 ・凸凹模様	(※)吹付け ・ローラー	溶剤 (※)水系 ・溶剤系 ・弱溶剤系 外観 (※)つやあり ・メタリック 樹脂 ・アクリル系 ・シリカ系 ⊙ポリウレタン系 ・アクリルシリコン系 ・フッ素系
・軽量骨材仕上塗材	・吹付用軽量塗材 ・こて塗用軽量塗材	・砂壁状 ・平たん状	・吹付け ・こて塗り	

複装仕上塗材の耐候性　・1種　⊙ 2種　・3種
仕上げ塗材の施工保証期間は、引渡し日より7年間とし施工業者との連名の上、保証書を提出する。

16章　建具工事

① 一般事項

防火戸の指定　(16.1.3)
⊙ 適用する（適用範囲は図示及び建具表による）
(※) 建築基準法第2条第九号のニロの規定に定められたもの
(※) 認定を受けたもの(監督職員の承認を受ける。)
(※) 令112-14-1-ニ　告示2563の規定に定められたもの
・適用しない

防火戸との連動　(16.1.3)
⊙ 適用する(適用箇所は建具表及び図示による)
⊙ 自動閉鎖機構　・ヒューズ装置　⊙ 熱感知器　⊙ 煙感知器
・適用しない

見本の作成等　(16.1.4)
製　作　(※) 行わない　・行う（建具表による）
仮　組　(※) 行わない　・行う（建具表による）

防犯建物部品　(※) 使用しない　・使用する（建具表による）　(16.1.6)

② アルミニウム製建具

外部に面する建具性能等級等　(16.2.2)(16.2.4)(表16.2.1)(表14.2.1)

種　別	耐風圧性	気密性	水密性	枠の見込み寸法(mm)
⊙ A 種	S−4	~~A−3~~ A−4	W−4	70（引違い，片引き，上げ下げ窓で複層ガラスを使用する時で性能が確保できない場合は、100）
・ B 種	S−5			
・ C 種	S−6	A−4	W−5	100

※ 適用箇所は図示による

表面処理	外部に面する建具	(※) B−1種　⊙ B−2種
	内部建具	(※) C−1種　・C−2種

B−2種，C−2種の場合　・ブラック（※標準色　・濃色）
⊙ステンカラー

防音ドアセット，防音サッシ　⊙ 適用する（適用範囲は図示による）　・適用しない
適用する場合の遮音性の等級　⊙ T−1　・T−2　・T−3

断熱ドアセット，断熱サッシ　⊙ 適用する（適用範囲は図示による）　・適用しない
適用する場合の断熱性の等級　⊙ H−2　・H−3

耐震ドアセット，耐震サッシ　⊙ 適用する（適用範囲は図示による）　※ 適用しない
適用する場合の面内変形追随性の等級　⊙ D−1　・D−2

(※)厨房内特殊仕様(食品工場仕様)（適用範囲は図示による）
室温設定18℃となる和え物室の建具については結露防止の為､断熱仕様とすること。
スライドドアエンジン部の天端はほこり溜り防止対策として45°のサニタリーカバー付きとすること。
スライドドアはボトムタイト仕様とすること。
吹抜に設置するFIX窓はほこり防止対策として45°のサニタリーカバー付きとすること。

③ 網戸

使用方法による区分　(※)外面納まりの可動式　(16.2.3)
・内部納まりの開き式

⊙防虫網（線径0.25mm　網目16-18メッシュ）
⊙ガラス繊維入り合成樹脂　・ｽﾃﾝﾚｽ(SUS 316)　・合成樹脂

・防鳥網
※ステンレス（SUS304）線径1.5mm　ピッチ15mm

④ 鋼製建具

簡易気密型ドアセット　(16.3.2)(16.3.4)(表16.3.1)(表16.3.2)
(※) 使用する（適用箇所は図示とする）　・使用しない
気密性　(※) A−4　・　水密性　(※) W−1　・

外部に面する建具の耐風圧性　(※) S−4　・S−5

建具寸法が(16.3.4(a))を超える又は図示された建具に使用する鋼板類の厚さ

区　分		使用箇所	厚さ (mm)
窓	枠類	枠，方立，無目	(表16.3.2)に同じ
出入口	枠類	一般部分	2.3
	戸	中骨	2.3
上記以外			(表16.3.2)に同じ

標準型鋼製建具　・使用する　⊙ 使用しない　(16.3.6)

⑤ 鋼製軽量建具

簡易気密型ドアセット　(16.4.2～4)(表16.4.1)
・使用する(適用箇所は図示による)　⊙ 使用しない
気密性　※ A−3　・

戸の鋼板　⊙ 表面処理亜鉛めっき鋼板
・ビニル被覆鋼板
・カラー鋼板

標準型鋼製軽量建具　(※) 使用する　・使用しない　(16.4.6)

標準型鋼製軽量建具の小窓枠，がらり　・鋼製　⊙ アルミ製

枠、扉の仕上については、建具表に依る。

⑥ ステンレス製建具

簡易気密型ドアセット　(16.5.2～5)
・使用する（適用箇所は図示とする）
気密性　※ A−3　・　水密性　※ W−1　・
⊙ 使用しない

外部に面する建具の耐風圧性　※ S−4　・S−5

表面処理　⊙ HL　・
鋼板の曲げ加工　(※) 普通曲げ　・かど出し曲げ

⑦ 木製建具

(16.6.2～4)
建具材の加工、組立時の含水率　・A種　(※)B種　・C種
~~かまち戸の樹種　かまちは杉上小節程度　桟，鏡板は杉無節程度~~
~~ふすまの上張り　※ 新鳥の子程度又はビニル紙程度~~
~~ふすまの種類　※ 戸ふすま　・在来型　・チップ型~~

⑧ 建具用金物

(16.7.2)(表16.7.1)

金物の種類	型　式	製造所
モノロック		
本締り付きモノロック		
シリンダー箱錠		美和ロック U9ｼﾘﾝﾀﾞｰ程度
シリンダー本締り錠		美和ロック U9ｼﾘﾝﾀﾞｰ程度
ドアクローザー		
フロアヒンジ		
ヒンジクローザー	内 蔵 型	
ピボットヒンジ		JIS表示認証製品
レバーハンドル	アルミ合金 レバー長さ L=130程度	錠前類と同一製造所とする。

標準型鋼製建具及び標準型軽量鋼製建具(準標準型共)のドアクローザー、シリンダー箱錠は公共工事標準型とする。

マスターキーの作成　⊙ 要　・不要　(16.7.4)
・不要(既存マスターキーで施解錠可能とする。)

グランドマスターキーの作成　⊙ 要　・不要

⑨ 自動ドア開閉装置

性能　⊙ スライディングドア　(16.8.2)(表16.8.1～2)
・スイングドア

センサーの種類　⊙ 光電管センサー（2軸）　(16.8.3)(表16.8.3)
・マットスイッチ式
⊙ 非接触タッチセンサー
(※) 補助センサー併用
・

凍結防止装置　・要　(※) 不要
全半開装置　※ 設ける（半開幅＝　　）
⊙ 設けない
非常時解錠装置　(※) 設ける（停電時、自動開放しないこと）　・設けない

⑩ 重量シャッター

(16.10.2)(表16.10.1)

種　類	シャッターケース	耐風圧性能	開閉方式	保護装置
⊙ 高気密シャッター（A-3）	(※) 設ける ・設けない	・50 ・80 ・120 ・	(※) 上部電動式（手動併用） ・上部手動式	障害物感知装置（自動閉鎖型） (※) 設ける ・設けない
⊙ 防火･防煙シャッター ・外部用 ⊙ 内部用	(※) 設ける ・	（JIS A 4705による強さの区分）	(※) 上部電動式（手動併用）	障害物感知装置（自動閉鎖型）を設ける。

⑪ オーバーヘッドドア

(16.12.2)(16.12.3)

材　質	開閉方式	収納形式	耐風圧性能	ガイドレール
※スチールタイプ ⊙アルミニウムタイプ ・ファイバーグラスタイプ	※ バランス式 ・チェーン式 ⊙ 電動式	(※) スタンダード形 ・ローヘッド形 ・ハイリフト形 ・バーチカル形	・50 ⊙ 75 ・100 ・125 （JIS A4715による強さの区分）	※ 溶融亜鉛メッキ鋼板 ⊙ ステンレス鋼板

保護装置
障害物感知装置　(※) 設ける　・設けない

⑫ ガラス

(16.13.2)(16.13.3)(表16.13.1)
(※) 外部の建具に使用するガラスは、建築基準法に基づく耐風圧性能を有すること。
地表粗度面区分：Ⅲ　再現期間：100年

(※) ガラスの材料、厚さ、それぞれの種類等は建具表及び図示による。

合わせガラスの特性
・Ⅰ類　・Ⅱ−1類　・Ⅱ−2類　・Ⅲ類

強化ガラスの特性
・Ⅰ類　・Ⅲ類

熱線吸収板ガラス
性能　・1類　・2類
色調　・ブルー　・グレー　・ブラウン

複層ガラス
性能　・1種　・2種
・3種（・U3−1　・U3−2）
・4種
封止の加速耐久性による区分
・Ⅰ類　・Ⅱ類　・Ⅲ類

熱線反射ガラス
日射遮へい性　・1種　・2種　・3種
耐久性　・A類　・B類
色調　・ブルー　・グレー　・ブロンズ
・シルバー
反射皮膜　・内側　・外側
映像調整　・行う　・行わない

ガラスの留め材
(※) シーリング　・ガスケット（可動アルミ建具に限る）
防火戸のガラスの留め材は建築基準法の認定を受けた耐火シーリング材とする。

ガラスの溝幅については、(表16.13.1)による。ただし強化ガラス、合わせガラス及び倍強度ガラスの溝幅は図示による。

複層ガラスの保証期間は引き渡し日から10年間とし、メーカー保証書を提出する。

17章　カーテンウォール工事

① (17.1.3) 材質、形状及び

カーテンウォール方式
・方立方式
⊙バックマリオン方式（アルミサッシ複合型スチール形鋼カーテンウォール）
・スパンドレル方式
・パネル方式
・小型パネル組み合わせ方式（・ノックダウン方式　・ユニット方式）

性能値

⊙耐風圧性	⊙S−4　・S−5 ・S−6　・	・耐湿度差性（℃）	65（笠木部分） 55（上記以外）
・映像調整	・行う	⊙遮音性	⊙T−1　・T−2 ・T−3　・T−4
⊙水密性	・W−4　⊙W−5 ・	・断熱性（$m^3h℃$／kcal）	開口部を除いた熱貫流抵抗 $0.287m^3h℃$／kcal
⊙気密性	・A−3　⊙A−4 ・		
・耐火性（時間）	~~ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙと床ｽﾗﾌﾞの隙間を塞ぐ耐火材料は建築基準法施工令第107条の規定による床ｽﾗﾌﾞの耐火性能を有するものとする。~~		

主要部材のたわみ

支点間距離（h）	たわみ量	状　態
・4m以下	・±（1/150）×h かつ絶対量20mm以下	⊙各部の破損、残留変形 有害な変形が起こらないこと
⊙4mを超える	⊙±（1/200）×h	

耐震性能　設計用震度　水平方向（K）H ⊙1.0
垂直方向（K）V ⊙0.5

建物の構造種別	層間変位量（h=支点間距離）	状　態
⊙鉄骨造	⊙±（1/100）×h以上 ・	⊙部材の脱落、ガラスの破損及び主要部材に有害な歪みが起こらない シーリングは補修程度
	・±（1/200）×h以上 ・	

性能等の確認ができる資料を提出し監督職員の承諾を受けること。

18章　塗装工事

① 一般事項

屋内の壁及び天井の塗装の仕上げは、建築基準法に基づく基材同等の認定のあるものとする。　(18.1.3)

② 素地ごしらえ

各部の素地ごしらえ　(18.2.2～7)
木　部　(※)A種（不透明塗料塗）(※)B種（透明塗料塗）
鉄鋼面　・A種　・B種　(※)C種
亜鉛めっき鋼面　・A種　(※)B種　・C種
モルタル・プラスター面　・A種　(※)B種
コンクリート・ALC面　(※)A種　・B種
ボード面　(※)A種（継目処理工法）※B種（その他）

③ 錆止め塗料塗り

塗料の種別　(18.3.2)
鉄鋼面　(※)A種　(※)B種（標準仕様書8節の場合）
亜鉛めっき鋼面　(※)A種　・B種　(※)C種(標準仕様書8節の場合)
錆止め塗料塗り　(18.3.3)
鉄鋼面　(※)A種（見え掛り）　(※)B種（見え隠れ）
亜鉛めっき鋼面　(※)A種（鋼製建具等）・B種　(※)C種(その他)

④ クリアラッカー塗り（CL）

木部のクリアラッカー塗り　・A種　(※)B種　(18.5.2)

⑤ アクリル樹脂非分散系塗料塗り(屋内)（NAD）

アクリル樹脂非分散系塗料塗り　(18.6.2)
コンクリート・モルタル面　・A種　(※)B種

⑥ 耐候性塗料塗り(屋外)（DP）

上塗りの等級　(18.7.2～3)(表18.7.1～2)
鉄鋼面　(※)1級　・2級　・3級
亜鉛めっき鋼面　(※)1級　・2級　・3級
コンクリート面及び押出成形セメント板面の種別　(18.7.4)(表18.7.3)
・A種　(※)B種　・C種

⑦ つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り（EP−G）

つや有り合成樹脂エマルションペイント塗り　(18.8.2～4)
コンクリート・モルタル・プラスター・石こうボード・その他のボード面
・A種　(※)B種
木部（屋内）（多孔質広葉樹を除く）
鉄鋼面（屋内）　・A種　(※)B種

⑧ 合成樹脂エマルションペイント塗り（EP）

合成樹脂エマルションペイント塗り　(18.9.2)
コンクリート・モルタル・プラスター・石こうボード・その他のボード面
・A種　(※)B種

9 マスチック塗材塗り

マスチック塗材塗り　(18.14.2)
コンクリート・押出成形セメント板・モルタル・ALCパネル
・A種　・B種　・C種

19章　内装工事

① ビニル床シート

適　用	種　類	記号	色　柄	厚さ(mm)	特殊機能	工法	備考
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	発泡層無	FS	※無地	(※) 2.0 ・ 2.5	抗菌性	(※)熱溶接 ・突付け	
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(B)	発泡層無	FS	※無地	(※) 2.0 ・ 2.5	抗菌性	(※)熱溶接 ・突付け	
ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(C)	発泡層有	KS	※木目調	⊙ 1.8	抗菌性	⊙突付け	東リ CFｼｰﾄ-H同等品

② ビニル床タイル

適　用	種　類	記号	寸法	厚さ(mm)	特殊機能	備考
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(A)	コンポジションビニル床タイル	KT	450×450	・ 2.0 ⊙ 3.0		
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(B)	ホモジニアスビニル床タイル	FT	450×450	⊙ 3.0	ｴｺﾏｰｸ認定商品	
ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(C)	置敷きビニル床タイル（OA用ﾋﾟｰﾙｱｯﾌﾟ接着）	FOA	500×500	⊙ 4.0 ・ 5.0	帯電防止	東リ ﾙｰｽﾚｽﾀｲﾙ LLﾌﾘｰ100NW同等品

③ ビニル床シート・ビニル床タイルの特殊機能

帯電防止
⊙ 帯電防止性能評価（JIS A 1445）1.2～3.1程度
又は耐電圧（JIS L 1023）3kv以下
・帯電防止性能評価（JIS A 1445）3.2～5.1程度
又は漏えい抵抗値(JIS A 1454)$0.1×10^{10}$オーム未満
・帯電防止性能評価（JIS A 1445）5.2以上
又は漏えい抵抗値(JIS A 1454)$0.1×10^{7}$オーム未満

耐動荷重
JIS A 1454によるへこみ試験、残留へこみ試験、滑り性試験、層間剥離強度試験(発泡層のあるビニルシートのみ)およびキャスター性試験等の試験後異常がないこと。

④ 視覚障害者用床タイル

(19.2.2)

材　質	寸　法 (mm)
⊙ 塩化ビニル系　⊙ 磁器質タイル系	300×300

⑤ ビニル幅木

材　種　・軟質　⊙ 硬質　・溶接　(19.2.2)
高　さ (mm)　⊙ 60　・75　・100
厚　さ (mm)　・1.5　(※) 2.0

⑥ フローリング張り

・単層フローリング　(19.5.2～3)(19.5.5～7)(表19.5.3～4)

種　別	樹種	厚さ(mm)	工法	塗装
・フローリングボード	※ナラ ・	※15 幅 75 ・ 長さ500以上	・釘止め工法 ・接着工法	※ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステン塗りの上ワックス ・生地のままワックス ・既塗装品
・フローリングブロック	※ナラ ・	※15 303×303 ・	・モルタル埋込み工法 ・接着工法	
・モザイクパーケット	※ナラ ・	・6　・8　・9 ・	・接着工法	
・	・	・		

⊙複層フローリング(ｴｺﾏｰｸ認定商品)　施工箇所：休憩室

種　別	樹種	種別	防湿処理	工法	塗装
(※) 複合1種フローリング ・複合2種フローリング ・複合3種フローリング	(※)ナラ ・サクラ ・ヒノキ ・	・A種 ・B種 (※)C種	⊙行う ・行わない	⊙釘止め工法 ・接着工法	・ウレタン樹脂ワニス塗り ・オイルステン塗りの上ワックス ・生地のままワックス ⊙既塗装品
・大型積層フローリング	・ナラ ・サクラ ・	・	・行う ・行わない	・特殊張り工法（体育館床）	

⑦ 畳　敷　き

畳の種別　・A種　・B種　(19.6.2)(表19.6.1)
(※) C種　・D種（　　）

⑧ 合成樹脂塗床

適　用	種　類	仕上	厚さ(mm)	特殊機能	備考
塗床(A)	薄膜型水系エポキシ樹脂系	ｺｰﾃｨﾝｸﾞ工法 防滑		防塵	ABC商会 ｹﾐｸﾘｰﾄEP水系ｶﾗｰ同等品
塗床(B)	厚膜型ｴﾎﾟｷｼ樹脂系	防滑工法	⊙ 4.0	防滑 耐熱水	ABC商会 ｹﾐｸﾘｰﾄHR同等品
塗床(C)	厚膜型水系ウレタンコンクリート系	樹脂モルタル仕上 平滑	⊙ 6.0	熱水繰返し接触耐性 耐熱水 耐衝撃	ABC商会 ﾀﾌｸﾘｰﾄMH同等品
塗床(D)	厚膜型MMA樹脂系	ﾍﾟｰｽﾄ防滑工法	⊙ 4.0	防滑 耐冷凍	ABC商会 ｹﾐｸﾘｰﾄMS同等品

記事	検印	担当印

業務名称　交野市学校給食センター整備事業実施設計業務		工事名称　（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月　2014/03
株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第305612号　北田　久晴	印　・　・	図面名称　特記仕様書−2　／　縮尺　−	図面番号　A-004

19章　内装工事

① 石こうボード その他ボード 及び合板張り

(19.7.2～3)(表19.7.1)(表19.7.5)

種類又は記号	種別など	厚さ(mm)		規格番号
けい酸カルシウム板(繊維強化セメント板) 0.8FK又は1.0FK		壁	・5(不燃) ⊙6(不燃) ・8(不燃)	JIS A 5430 (タイプ2)
		天井	⊙6(不燃) ・12(不燃)	
ロックウール化粧吸音板(吸音材料) DR	(※)内部用 ・軒天用	普通	⊙9(不燃) ・12(不燃)	JIS A 6301
		立体模様	・12(不燃) ・15(不燃) ・19(不燃)	
せっこうボード(せっこうボード製品) GB−R		壁	⊙9.5(準不燃) (※)12.5(不燃) ・15(不燃)	JIS A 6901
		天井	・9.5(準不燃) (※)12.5(不燃)	
シージングせっこうボード(せっこうボード製品) GB−S		壁	12.5(準不燃)	JIS A 6901
		天井	・9.5(準不燃) (※)12.5(準不燃)	
化粧せっこうボード(せっこうボード製品) GB−NC	トラバーチン模様 色 (※)白 ・黄		9.5(不燃)	JIS A 6901
化粧せっこうボード(せっこうボード製品) GB−D	木目模様	壁	・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	JIS A 6901
	木目模様(裏桟付き) 特殊模様	天井	・9.5(準不燃) ※12.5(不燃)	
強化せっこうボード(せっこうボード製品) GB−F		壁	・12.5(不燃) ⊙21.0(不燃)	JIS A 6901

せっこうボードの目地処理　⊙継目処理工法(V目地処理工法)：塗装下地，ビニルクロス下地に適用
⊙ 突き付け工法　・ 目透し工法

② 遮音シール材　・ アクリル系シーリング材　(※) ジョイントコンパウンド　(19.7.2)

③ 壁紙張り　(19.8.2)

適用	品質	防火種別	備考
VC	量産品	⊙不燃 ・準不燃 ・その他	更衣室・脱衣室・給湯室・洗濯室は防汚・防かび性能有り

F☆☆☆☆とする。

④ 断熱材

断熱材の打込み及び現場発泡工法　(19.9.2)(19.9.3)

種類		箇所	厚さ(mm)	備考
(※) 押出法ポリスチレンフォーム保温材(A種)	⊙3種b	RC腰壁部	⊙25	JIS A 9511のJIS表示認証製品
		地下ピット部	⊙30	
	⊙3種b(スキン層あり)	2階屋根防水部分(AI−1)	⊙35	
⊙ 硬質ウレタンフォーム保温板	(※)A種2種1号 ・	R階屋根防水部分(DI−1)	⊙30	
・ フェノールフォーム保温材	※A種 ・	・	・	JIS A 9511のJIS表示認証製品
⊙ 吹付け硬質ウレタンフォーム保温材	(※)A種1 ・	屋根・外壁部分	(※)25	JIS A 9526による難燃性 ・2級 (※)3級
		屋根下断熱補強	(※)35	
・	・	・	・	

(※) 施工範囲は建築工事標準詳細図(図7-01-1)による。

⑤ 吸音材

吸音材

種類		箇所	厚さ(mm)	備考
⊙ グラスウール保温材	⊙24K品	遮音壁	⊙50(不燃)	JIS表示認証製品
⊙ グラスウール保温材ガラスクロス貼	⊙32K品 ガラスクロス(JIS A 3414 EP18程度) 額縁張り品	除外施設機械室	⊙50(不燃)	JIS表示認証製品

※ グラスウール使用部分の室内側防湿シート
(※) 被覆品　・防湿層ポリエチレンフィルム(t0.15)張り (重ね100)

20章　ユニット及びその他工事

① フリーアクセスフロア　(20.2.2)

施工場所	工法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力(Ks)	耐荷重性能(N)	表面仕上げ
	⊙溝工法(置敷工法)		⊙1.0G ※0.6G	⊙3,000 ・5,000 ・	⊙帯電防止床タイル ・タイルカーペット
	・支柱一体型パネル工法(置敷工法)				
	・支柱分離型パネル工法(独立支柱工法)				

ボーダー部　(※) 一般部分の仕様に準ずる　・ 図示による
床表面仕上げ材の品質は標準仕様書6章による。
配線取出し用切り欠きパネルは1枚／㎡以上とする。
空調用吹き出し(吸い込み)パネル　(※) なし
・ 有り(※固定式　・可変式)
施工箇所は図示

② 可動間仕切(パーテーション)　(20.2.3)
構造形式による種類　スタッド式密閉形
構成材の種類　アルミニウム合金系又はスチール系
パネル表面材　焼付塗装鋼板(標準色) t＝0.5以上
遮音性　36dB以上
防火性能　不燃

③ 移動間仕切(スライディングドア)　(20.2.4)
パネルの操作方法による種類　規定しない
パネル表面材の材質及び仕上げ　製造所仕様の化粧鋼板(標準色) t＝0.5以上
パネル圧接装置の操作方法　ハンドル回転式又はワンタッチ上下式
遮音性　36dB以上
防火性能　不燃
取り付け用あと施工アンカー　材質，寸法等は図示又は製造所の仕様による

④ トイレブース　(20.2.5)
表面材　メラミン化粧板(標準色)
幅木　ステンレス製 H＝60
フレーム　アルミ製
扉　厚40中心吊りアール形アルミ製エッジ，帽子掛け戸当たり付き

⑤ 階段滑り止め(ノンスリップ)　(20.2.6)
材種　ステンレス(SUS304) ビニールタイヤ入り(幅約35mm)
取り付け方法　(※) 接着工法　・ 埋込み工法

⑥ 床目地棒　(20.2.7)
ステンレスFB(SUS304)　t5～6×H12
(床仕上げが異なる場合に設ける。但し、建具部は建具表による。)

7. 黒板及びホワイトボード　(20.2.8)
形式　・ 平面　・ 曲面

⑧ 鏡　(20.2.9)
耐湿鏡　t＝5　ステンレスフレーム付き

⑨ 表示　(20.2.10)
衝突防止表示　サイン詳細図による
誘導標識　市販品
室名札　サイン詳細図による

⑩ 煙突ライニング材　(20.2.11)
煙突用成形ライニング材　安全使用温度

⑪ ブラインド　(20.2.12)

形式	※ 横型ブラインド	・ 縦型ブラインド
スラット	※ アルミニウム合金	※ クロススラット
開閉方式	※ ギヤー式・コード式	※ 2本操作コード方式
スラットの成形(mm)	※ 25　・	・ 80　・ 100

12. ロールスクリーン　(20.2.13)
操作方式　・ スプリング式　※ チェーン式　・電動式
スクリーンの生地　無地で製造所仕様の標準タイプ

13. カーテン　(20.2.14)(表20.2.1)

名称・品質など	ひだの種類	形式	引分け装置
	※箱ひだ、つまひだ ・	・片引き ・引分け	※手引 ・ひも引 ・電動
	※箱ひだ、つまひだ ・	・片引き ・引分け	※手引 ・ひも引 ・電動

14. カーテンレール　(20.2.14)
材質　※ ステンレス製　・ アルミニウム製
形状　※ D型又は角型　・ C型

⑮ アルミニウム製カーテンボックス
表面処理　(※) B−1種　・ B−2種

⑯ 点検口

施工箇所	材種	寸法	形式
天井	(※) アルミニウム製 ・	(※) 450×450 ⊙ 600×600	(※) 目地タイプ ⊙ 額縁タイプ
床	(※) アルミニウム製 ・	・ 450×450 (※) 600×600	※ 一般形貼物用 ⊙ 一般形充填用

⑰ ステンレス流し台
※ BL商品(システム　※ A−1型　)トラップ付
⊙ 図示とする

⑱ ミニキッチン
※ BL商品(システム　※ A−1型　)バックガード(※有　・無)
⊙ 図示とする　・

⑲ 旗竿受金物　※ ステンレス製(SUS 304)既製品　彫り込みタイプ既製品　1箇所

⑳ 視覚障害者用誘導ブロック
屋外　※ コンクリート製　・ 磁器質タイル(※ 100角　・ 150角)　⊙ 図示とする

㉑ 出隅面取材
材種　(※) アルミニウム合金製　・
高さ　(※) 天井まで　・ 1.8m程度

㉒ かぎ箱　市販品　フック数(本)　・ 30　・ 40　⊙ 60　・ 100　・

㉓ 身障者用可動手すり　図示

㉔ 消火器ボックス　鋼製　既製品(消火器本体は機械設備工事)

㉕ ピクチャーレール　アルミ製　既製品：ﾜｲﾔｰ，ﾌｯｸ等の吊り金物(4ｾｯﾄ／m) 共

㉖ 郵便受
屋外用 ステンレス(SUS304) ヘアライン仕上
幅：390mm×高さ：390mm×奥行：280mm
前入れ前出しタイプ　ナンバー錠付　南側正門付近に設置

㉗ 防鳥対策
防鳥ネット　株式会社アンテック　セルビュー18同等品　ネット取付用SUSワイヤー@6m程度
鳥害対策用スパイク　SUS製　H=110　株式会社アンテック　アンテックスパイク同等品

21章　排水工事

(21.2.2)
側溝，排水桝等

マンホールふた

種類	形式	適用荷重(安全荷重(kgf)	鍵の有無	施工箇所
図示	図示	図示		

グレーチング

種類	形式	用途	適用荷重	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ 普通	ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾟｯﾁ 細目	備考
鋼製	⊙受枠付 ・	・溝ふた(横断用) ⊙溝ふた(側溝用) ⊙ますふた用 ・U字溝用	⊙歩行用 ⊙T−2用 ⊙T−6用 ・T−14用 ⊙T−25用	・ ・ ・ ・ ・	・ ・ ・ ・ ・	適用：外部(アプローチを除く) 細目ノンスリップタイプ
ｽﾃﾝﾚｽ製	⊙受枠付 ・	・溝ふた(横断用) ⊙溝ふた(側溝用) ⊙ますふた用 ・U字溝用	⊙歩行用 ⊙T−2用 ・T−6用 ・T−14用 ・T−20用			適用：厨房内 外部アプローチ部 細目ノンスリップタイプ

22章　舗装工事

① 再生材　(※) 使用する　・ 使用しない　(22.1.3)

② 盛土材料　路床の盛土材料　・A種　(※)B種　・C種　・D種　(22.2.3)

3. 遮断層及び凍上抑制層用材料　(22.2.2)(22.2.3)
遮断層　※ 川砂・海砂又は良質な山砂
凍上抑制層　※ 再生クラッシャラン　・ 切込砂利又は切込砕石

4. 路床安定処理　(22.2.2)(22.2.3)(表22.2.2)
路床安定処理添加材料
※ 普通ポルトランドセメント　・ 高炉セメントB種
・ フライアッシュセメントB種
・ 生石灰(・特号　・1号)　・ 消石灰(・特号　・1号)

⑤ 路床土の支持力比(CBR)試験　※ 行わない　⊙ 行う((※) 乱した土　・ 乱さない土)　(22.2.5)
車路部　計3箇所

⑥ 路床締固め度の試験　(※) 行わない　・ 行う　(22.2.5)

⑦ 砂の粒度試験　(※) 行わない　・ 行う　(22.2.5)

⑧ 路盤材料　(※) 再生クラッシャラン　RC−40　(22.3.3)(表22.3.3)
・ クラッシャラン　C−40
・ クラッシャランスラグ　CS−40

⑨ 路盤の締固め度の試験　(※) 行わない　・ 行う　(22.3.5)

⑩ アスファルト舗装

加熱アスファルト混合物の種類　(22.4.4)(表22.4.6)

表層	※ 再生密粒度アスファルト混合物(13) ・ 密粒度アスファルト混合物(13) ・ 細粒度アスファルト混合物(13) ⊙ 開粒度アスファルト混合物
基層	※ 再生粗粒度アスファルト混合物(20) ・ 粗粒度アスファルト混合物(20) ⊙ 開粒度アスファルト混合物

アスファルト混合物等の抽出試験　(※)行わない　・行う　(22.4.6)

⑪ コンクリート舗装
早強セメント　・ 使用する　(※) 使用しない　(22.5.3)
溶接金網　(※) あり　・ なし
コンクリート版の厚さの試験　・ 行う　(※) 行わない　(22.5.6)

12. カラー舗装　(22.6.2)

種類		部位	厚さ
加熱系	※ アスファルト混合物	・ 車道部　・ 歩道部	・ 30
	・ 石油樹脂系混合物	・ 車道部　・ 歩道部	・ 50
常温系	・ 樹脂系混合物	・ 車道部　・ 歩道部	・
	・ ニート工法	・ 車道部　・ 歩道部	・
	・ 塗布工法	・ 車道部　・ 歩道部	・

着色骨材・自然石(　　)　(22.6.3)

⑬ ブロック系舗装　(22.9.2)(表22.9.1)
⊙ コンクリート平板舗装　(※) 砂目地
・ モルタル目地
・ インターロッキングブロック舗装
・ 舗石舗装　基層　※ コンクリート舗装　・ アスファルト舗装

⑭ 縁石及び側溝　地業の材料　⊙再生クラッシャラン　・　(22.10.2)

15. 砂利敷き　・ A種　※ B種　・　(22.11.2)

⑯ 区画線　(※) JISK5665　3種1号
・

23章　植栽及び屋上緑化工事

① 植栽地の試験　(23.1.3)
透水性及び土壌硬度の確認　(※) 行う　・ 行わない
塩分量及び土壌の酸度の試験　・ 行う　(※) 行わない

② 植栽基盤　・ 適用する　(※) 適用しない　(23.2.2)(表23.2.2)

種別	樹種等	植栽基盤の適用
・ A種	樹木	・ 適用する　※ 適用しない
・ B種	芝，地被類木	※ 適用する　・ 適用しない
・ C種		
・ D種		

③ 植込み用土　※ 現場発生の良質土　⊙ 客土　(23.2.3)

④ 土壌改良材　(※) 適用する　・ 適用しない　(23.2.3)
土壌改良材は，植栽を行う植込等の面積1㎡当たり，バーク堆肥の場合は50リットル，発酵下水汚泥コンポストの場合は10リットルとする。

⑤ 芝　種別　(※) こうらい芝の類　・ 野芝の類　(23.4.2)

⑥ 屋上緑化　(23.5.2)(23.5.3)

工法	土壌層厚さ	保水・排水層
・ 屋上緑化システム	・ 6cm ・ 12cm ・ 30cm	・ 適用する 材質(・ 軽量骨材　・ 板状成形品) ・ 適用しない
⊙ 屋上緑化軽量システム	(※) システム製作所の仕様による	

24章　総揮発性有機化合物(TVOC)測定仕様書

① 一般事項
試料採取および測定は，厚生労働省の「室内空気中化学物質の採取方法と測定方法」(以下「厚労省の測定方法」という。)の新築住宅の例に準拠して行う。

② 測定対象化学物質
測定対象化学物質は，下記4 1)，2)の区分に従い，表の①から⑥の6物質とする。

③ 測定方法
パッシブ法(住宅の品質確保の促進等に関する法律に基づく評価方法基準　第5　6-3(3)ロに定められた方法とする。)
1) クロマトグラム上で「n-ヘキサン」から「n-ヘキサデカン」までの部分に検出される物質のピーク値を「トルエン」に換算した値をTVOC濃度とする。
2) トルエン換算で 2.0μg/m3 未満のピークは測定の対象としない。
3) 上位10ピークについて物質を特定して濃度の測定を行う。

表　測定対象化学物質及び室内濃度指針値

化学物質名	室内濃度指針値	
①ホルムアルデヒド	100 μg/m3	0.08 ppm
②トルエン	260 μg/m3	0.07 ppm
③キシレン	870 μg/m3	0.20 ppm
④エチルベンゼン	3,800 μg/m3	0.88 ppm
⑤スチレン	220 μg/m3	0.05 ppm
⑥パラジクロロベンゼン	240 μg/m3	0.04 ppm

④ 測定する室

1階		2階	
室名	測定箇所	室名	測定箇所
事務室	2箇所	調理実習室	2箇所
煮炊調理室	3箇所		
小計	5箇所	小計	2箇所
		合計	7箇所

⑤ 測定結果等報告書の提出
次の事項を記載した報告書を2部提出する。
1) 測定結果(アセトアルデヒドについては，試料採取時の気温が20℃に満たない場合には，「厚労省の測定方法」に定める計算式で20℃，湿度50%に，ホルムアルデヒドについては25℃，湿度50%に補正した濃度を報告すること。)
2) 試料採取時の状況(気温・湿度(屋外，室内)，天候、風の状況、日射進入状況，採取年月日・時間，窓の開閉状況，機械換気量，工事完成から試料採取までの日数)
3) 試料採取方法，測定方法，使用した測定機器

⑥ その他
表の化学物質①から⑤のうち，いずれかの物質の濃度が室内濃度指針値を超える場合は，工事目的物の引渡しを受けない。
測定の結果，暫定目標値を超える場合は，発生原因の究明及び汚染物質の発生を低減するための対策について，協議を行うこと。

備品リスト

下記の備品については本工事に含むこと。

	項目	仕様	数量
玄関ホール	傘立て	45人用	1
2階倉庫	調理実習室用冷蔵庫	700×600　H1800	1
更衣室	女子更衣室用ロッカー	3人用　L900×D450×H2000　シリンダー錠付	11
	男子更衣室用ロッカー	3人用　L900×D450×H2000　シリンダー錠付	4
	女子更衣室用ロッカー	2人用　L900×D450×H2000　シリンダー錠付	1
調理実習室	ホワイトボード(壁掛)	L3600×H1200	1
			1
	調理実習室用丸椅子	450φ×H450	15
多目的室	多目的室用机	L1800×D450　折りたたみ式　キャスター付	19
	多目的室用椅子	W450	57
	椅子収納用ラック	キャスター付き・30台用	2
食堂	食堂用室用机	L1800×H720×D900	6
	食堂用椅子	W450	36
展示スペース	ベンチ	L1800×H420×D650 イトーキ　セゲリアーノ　LCZ-63-CC　同等品	2
その他	多目的室用スクリーン	設備工事	
	多目的室用プロジェクター	設備工事	
	見学通路TV	設備工事	
	太陽光パネル用省エネ活動啓示TV	設備工事	

工事区分表

工事項目	建築	電気	機械	厨房	除害	コージェネ	土木	備考
Ｓ造・ＳＲＣ造・ＲＣ造及び ＡＬＣパネルのスリーブ・箱入れ	○	○	○	○	○	○		
同　上　貫通箇所の補強	○							
防火区画・防火壁を貫通する ダクト・配管等の防火処置	○	○	○			○		
点検口　（壁）（天井）	○							
同　上　位置出し	○	○	○			○		
照明器具・スピーカー等の天井埋込機器の切込み及び補強・補修	○							
同　上　位置出し		○						
吹出口・吸込口空調機器等の天井埋込機器の切込み及び補強・補修	○							
同　上　位置出し			○					
換気扇の取付け工事			○					
同　上　取付け枠（木枠）	○							
同　上　取付け枠（木枠以外）			○					
同　上　電気配管・配線及び接続		○	○					
同　上　リモートスイッチ取付け		○	○					部品は各工事支給
同　上　天井切込み及び補強・補修	○							
同　上　位置出し			○					
設備機器（ダクト・配管棟）下の天井下地の吊りボルト支持及び補強	○							
鋼製簡易間仕切（既製品）の開口及び開口補強	○							
同　上　配管・ボックス取付け及び補強	○							
同　上　機器取付け・配線		○	○					
鋼製簡易間仕切壁の貫通及び補強	○							
同　上　位置出し、位置の指示		○	○					
同　上　ボックス・機器取付け、配管・配線及び接続		○	○					
屋内・屋外・屋上設置機器の基礎	○							
同　上　仕上げ　床補強	○							
同　上　アンカーボルトセット及び位置出し		○	○					
屋根防水箇所の配管等（ＰＳ立ち上り）	○							
同　上　配管施工後の穴埋	○	○	○					
同　上　仕上げ	○							
屋外型受水槽・キュービクル等の囲壁	○							
キュービクル保守架台	○							
機械室の防音・遮音	○							
機械室・電気室等の床の溝・桝・蓋	○							
厨房・浴室等の床の排水溝・桝・蓋	○							
同上　等の床の排水トラップ、グリストラップ			○					
電気室等床の配線ピット及び蓋	○							
機械室・電気室等床の防塵塗装	○							
防火水槽（ＲＣ造）（仕上げを含む）	○							
消火水槽（ＲＣ造）（仕上げを含む）	○							
同　上　オーバーフロー	○							

工事項目	建築	電気	機械	厨房	除害	コージェネ	土木	備考
外壁の換気ガラリ・排気ガラリ・壁面のリターンガラリ （ダクト接続用アングルピース共）	○							
同　上　取付け（コーキングを含む）	○							
同　上　ダクト接続工事			○					
雨水排水竪管（外部配管）（第一会所までの横引き管を含む）	○							
同　上　（内部配管）（第一会所までの横引き管を含む）	○							
屋外排水管（雨水）　（雨水桝を含む）	○							
同　上　（汚水）　（汚水桝を含む）			○					
同　上　（雑排水）（雑排水桝を含む）			○					
玄関出入口の床排水マット下の排水桝（仕上げを含む）	○							
同　上　排水金具　排水管及び接続	○							
床下ピット及び昇降機ピット（仕上げを含む）	○							
同　上　通気管・排水管・排水桝（仕上げを含む）	○							
据え付け流し（既製品）（据え付けを含む）	○							
同　上　排水金物	○							
同　上　接続工事			○					
据え付け流し（特注品）・造り付け流し	○							
同　上　排水金物（オーバーフロー付・無）	○							
同　上　接続工事			○					
同　上　給水給湯工事（接続共）			○					
ミニキッチン	○							（取付用穴あけ：建築）
同　上　接続工事			○					
ユニットシャワー・ユニットバス等（据え付けを含む）	○							
同　上　換気設備工事			○					
同　上　電気設備工事		○						
同　上　一次側電気配管・配線		○						
同　上　一次側との接続工事			○					
換気フード			○					
同　上　接続工事			○					
同　上　フード廻りに取付ける幕板			○					
消火器			○					
消火器ボックス	○							
化粧鏡（既製品）			○					
姿見鏡	○							
洗面化粧台・同化粧鏡	○							
洗面カウンター（穴あけ共）	○							
同　上　衛生機器（カラン共）			○					
同　上　接続工事			○					
同　上　排水金物			○					

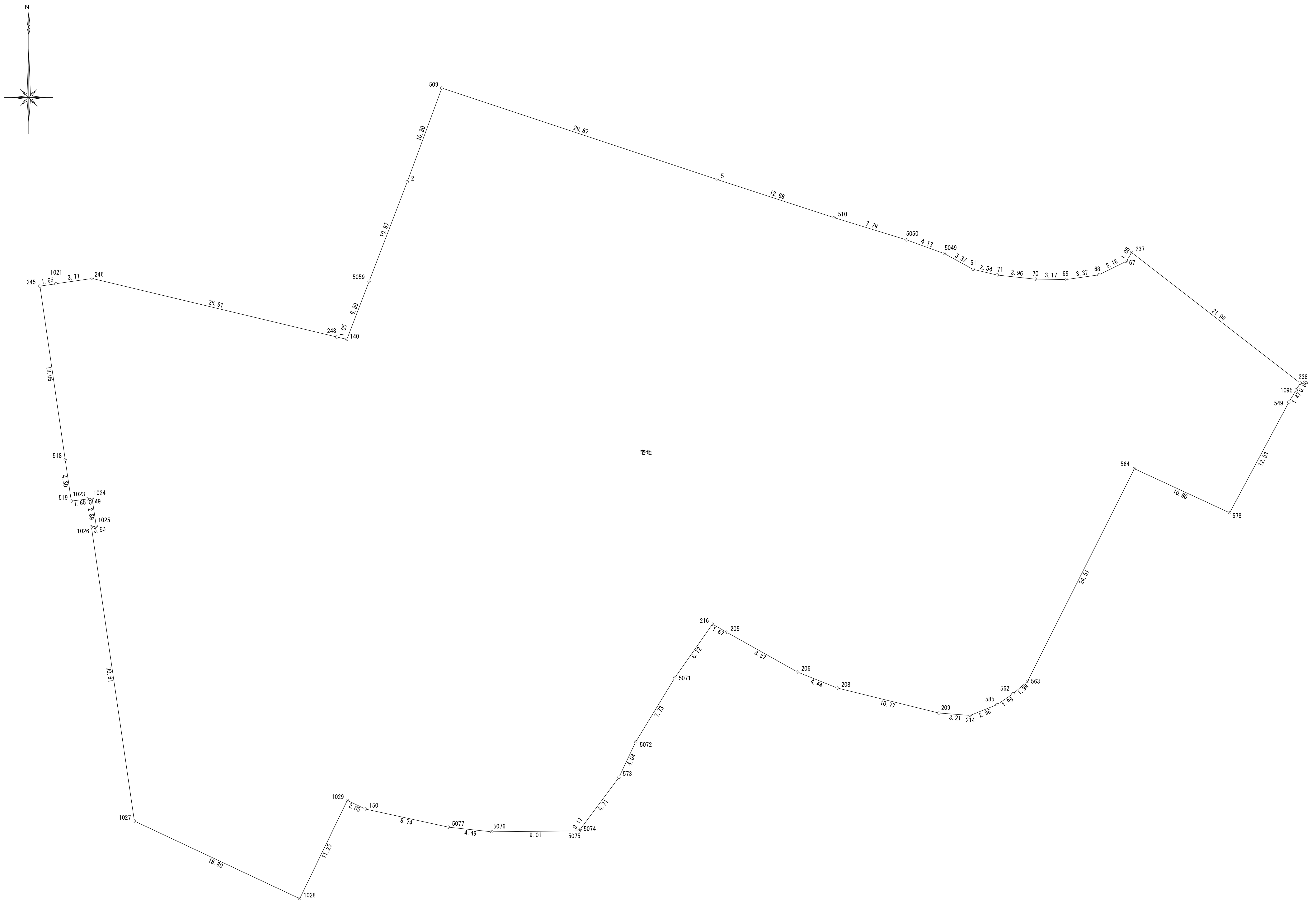
工事項目	建築	電気	機械	厨房	除害	コージェネ	土木	備考
自動扉	○							
同　上　一次側電気配管・配線及び接続		○						
同　上　二次側電気配管・配線及び接続	○							
電動シャッター・電動スクリーン及び電動ブラインド	○							
同　上　一次側電気配管・配線及び接続		○						
同　上　リモートスイッチの機器取付け・電気配管・配線及び接続	○							
煙感知器連動の防火戸・防火防煙シャッター及び防煙垂れ壁	○							
同　上　レリーズ		○						
同　上　動作用煙感知器及び電気配管・配線・接続		○						
同　上　動作表示及び電気配管・配線・接続		○						
同　上　制御盤		○						
同　上　制御盤の一次側電気配管・配線及び接続（予備電源共）		○						
屋内消火栓箱総合盤（本体組込み型）			○					
同　上　盤組込みの発信網・表示灯及及び起動押し釦		○						
同　上　開口補強	○							
ユニット形消火栓ポンプ・スプリンクラーポンプ・自動給水装置等の付属型制御盤			○					
同　上　一次側電気配管・配線及び接続		○						
同　上　二次側電気配管・配線及び接続			○					
消火水槽の液面電極工事			○					
消火用充水槽の液面電極工事			○					
液面電極以外の水位制御器（フロースイッチ等）			○					
空調設備の制御盤			○					
同　上　一次側電気配管・配線及び接続		○						
同　上　機器連動インターロック（火災発生時の空調停止を含む）			○					
同　上　遠方操作用機器			○					
同　上　遠方操作用機器の取付け			○					
同　上　遠方操作用電気配管・配線及び接続			○					
自動制御機器の計装盤			○					
同　上　一次側電気配管・配線及び接続（電源供給）		○						
自動制御用電気配管・配線及び接続			○					
太陽光発電パネル		○						
同　上　架台・基礎	○							
同　上　動作表示及び電気配管・配線・接続		○						
同　上　制御盤		○						
同　上　制御盤の一次側電気配管・配線及び接続（予備電源共）		○						
同　上　小型計測装置表示装置		○						

工事項目	建築	電気	機械	厨房	除害	コージェネ	土木	備考
空調機器の一次側電気配管・配線及び接続		○						
ファンコイルユニットのリモートスイッチの機器取付け・電気配管・配線及び接続（但し機器は別途）			○					
セパレート型空調機の二次側電気配管・配線及び接続			○					
空調機器のドレン排水（最寄り会所への接続を含む）			○					
エレベーター	○							
同　上　三方枠	○							
同　上　動力・電灯用一次側電気配管・配線及び接続		○						
同　上　保守点検用コンセント		○						
同　上　昇降路の仕上げ	○							
同　上　出入り口廻りの開口	○							
同　上　昇降路内の足場	○							
同　上　昇降路点検扉	○							
ブラインドボックス、ブラインド	○							
白板・掲示板	○							
映写スクリーン（備品以外 図示のもの）		○						
身障者用手摺	○							
身障者用点字表示等	○							
身障者用衛生機器ライニング	○							
上水引込み　（申請手続き共）			○					
交野市給水条例第36条1項に基づく給水分担金			○					共通費に計上すること。
電気・電話の引き込みハンドホール		○						
電気・電話の引き込み柱		○						
舗装・整地等	○							
植栽・客土	○							
下水本管への接続（申請手続き共）							○	
外周擁壁工事							○	
外周擁壁上　フェンス工事	○							
里道自主後退部、水路改修工事							○	
表土鋤取り							○	
南側・西側　歩道改修工事（道路工事施行承認申請申請手続き共）	○							

工事項目	建築	電気	機械	厨房	除害	コージェネ	土木	備考
〈厨房設備関係〉								
厨房機器製造・搬入・据付・組立				○				
一次側電気工事		○						
厨房機器への電源接続工事		○						開閉器より厨房機器への電気接続工事含む
予備コンセントの取付工事		○						設置位置は打合せ要（詳細設計時）
一次側給排水・給湯・蒸気配管工事			○					
給排水・給湯・蒸気配管元バルブ・カラン及び取付工事			○					
厨房機器への給排水・給湯・蒸気接続工事			○					
蒸気スチームトラップ及びチャッキ弁			○					
室内清掃用カラン及び水栓柱取付工事			○					設置位置は打合せ要（詳細設計時）
床ピット・床ピット見切・グレーチング蓋及び取付工事	○							
床ピットストレーナー（残菜カゴ）取付工事	○							
床ピット内、目皿及び排水トラップ取付工事			○					
厨房機器開口部ステンレス三方枠及び取付工事	○							
プレハブ冷凍・冷蔵庫用室外機設置用　基礎工事	○							
プレハブ冷凍・冷蔵庫用　床コンクリート工事（仕上げ含む）	○							
プレハブ冷凍・冷蔵庫用　冷媒配管、配線、化粧カバー（貫通部処理を含む）				○				
連続フライヤー用渡り信号線		○						
連続フライヤーと新油・廃油タンクとの油用配管及び接続工事			○					ステンレス配管
厨芥処理機用スラリー配管			○					
厨芥処理機用渡り信号線		○						
天吊消毒保管機用の機械吊込み鋼材及び取付工事	○							
現場に於ける厨房機器の試運転				○				
厨房機器の取扱説明書の作成、取扱説明				○				
〈除害設備設置関係〉								
処理槽本体工事					○			
処理槽土木工事					○			
機械室工事	○							
処理槽機器工事					○			
処理槽配管工事					○			
処理槽電気工事（二次側）					○			
流入管、放流管路工事			○					
臭突管立上工事			○					
一次側電気引込工事		○						
給水管工事（散水栓蓋）			○					
試運転調整					○			
〈コージェネレーション設備設置関係〉								
コージェネレーション本体、付属部品						○		
ボイラー室貯湯槽、冷温水発生機への配管接続工事、循環ポンプ			○					
系統連係ユニット、システムコントローラー						○		
コージェネレーション本体と系統連係ユニットの配線接続工事		○						

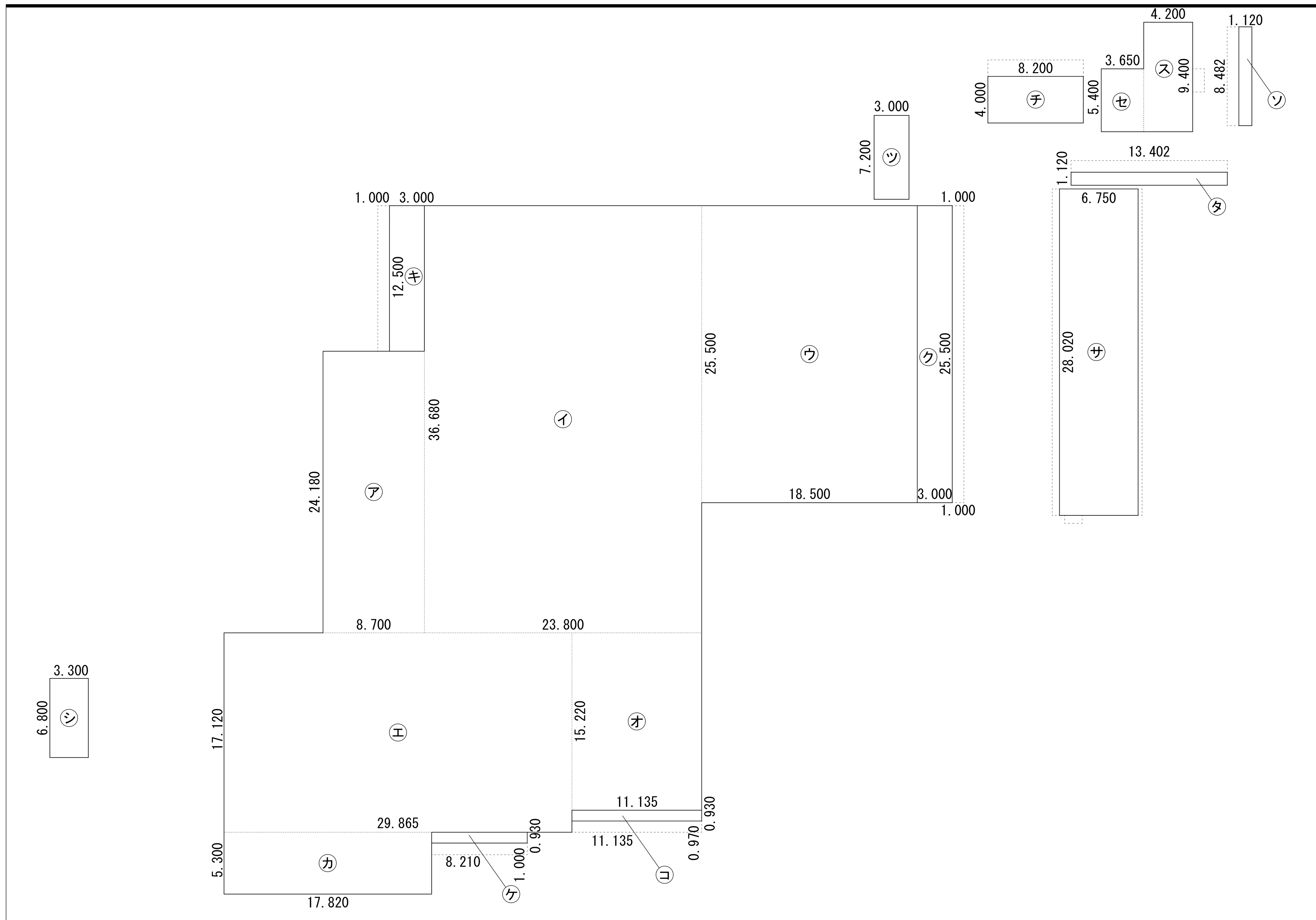
記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　／　印　・　・	図面名称：工事区分表　／　縮尺：－	図面番号：A-006

利 用 別 丈 量 図



地番	宅地	地目	
所有者			
No	X	Y	辺 長
1095	-133227.447	-28791.408	
238	-133226.755	-28790.995	0.80
237	-133213.306	-28808.357	21.96
67	-133214.211	-28808.913	1.06
68	-133215.612	-28811.752	3.16
69	-133216.084	-28815.098	3.37
70	-133216.044	-28818.272	3.17
71	-133215.622	-28822.214	3.96
511	-133215.030	-28824.692	2.54
5049	-133213.412	-28827.657	3.37
5050	-133212.005	-28831.548	4.13
510	-133209.713	-28838.997	7.79
5	-133205.787	-28851.064	12.68
509	-133196.365	-28879.415	29.87
2	-133206.030	-28882.976	10.30
5059	-133216.283	-28886.904	10.97
140	-133222.251	-28889.194	6.39
248	-133222.006	-28890.218	1.05
246	-133215.978	-28915.424	25.91
1021	-133216.524	-28919.161	3.77
245	-133216.763	-28920.802	1.65
518	-133234.634	-28918.194	18.06
519	-133238.897	-28917.568	4.30
1023	-133238.692	-28915.922	1.65
1024	-133238.630	-28915.426	0.49
1025	-133241.499	-28915.006	2.89
1026	-133241.572	-28915.501	0.50
1027	-133271.865	-28911.072	30.61
1028	-133279.862	-28894.049	18.80
1029	-133269.736	-28889.143	11.25
150	-133270.631	-28887.290	2.05
5077	-133272.496	-28878.750	8.74
5076	-133272.969	-28874.284	4.49
5075	-133272.878	-28865.267	9.01
5074	-133272.740	-28865.167	0.17
573	-133267.355	-28861.163	6.71
5072	-133263.694	-28859.438	4.04
5071	-133257.096	-28855.408	7.73
216	-133251.592	-28851.542	6.72
205	-133252.412	-28850.085	1.67
206	-133256.522	-28842.783	8.37
208	-133258.172	-28838.656	4.44
209	-133260.748	-28828.196	10.77
214	-133260.986	-28824.994	3.21
585	-133259.885	-28822.240	2.96
562	-133258.766	-28820.584	1.99
563	-133257.472	-28819.085	1.98
564	-133235.568	-28808.079	24.51
578	-133240.120	-28798.276	10.80
549	-133228.715	-28792.165	12.93
1095	-133227.447	-28791.408	1.47
面積	6,081.015126		
地積	6,081.01		m²

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印 ・ ・	
				図面名称 敷地求積図	縮尺 1/250(A1) 1/500(A3)
					図面番号 A-007



建築面積求積表				
建築面積				（m²）
1	給食センター棟			
ア	8.700	× 24.180	=	210.366
イ	23.800	× 36.680	=	872.984
ウ	18.500	× 25.500	=	471.750
エ	29.865	× 17.120	=	511.289
オ	11.135	× 15.220	=	169.475
カ	17.820	× 5.300	=	94.446
キ	3.000	× 12.500	=	37.500
ク	3.000	× 25.500	=	76.500
ケ	8.210	× 0.930	=	7.635
コ	11.135	× 0.930	=	10.356
			合計	2,462.301
2	配送車庫棟			
サ	6.750	× 28.020	=	189.135
			合計	189.135
3	ガスガバナ棟			
シ	3.300	× 6.800	=	22.440
			合計	22.440
4	除害設備機械室棟			
ス	4.200	× 9.400	=	39.480
セ	3.650	× 5.400	=	19.710
			合計	59.190
5 6	バイク置場			
ソ	1.120	× 8.482	=	9.500
タ	13.402	× 1.120	=	15.010
			合計	24.510
7 8	設備架台			
チ	8.200	× 4.000	=	32.800
ツ	3.000	× 7.200	=	21.600
			合計	54.400
1 ～ 8	建築面積合計			2,811.97㎡

面　積　表								
棟番号	棟名	階数	建築面積	延べ面積				
				容積対象面積	容積緩和対象面積			計
					駐車場等面積	備蓄倉庫等面積	計	
1	給食センター棟	1		2,423.86				2,423.86
		2		1,203.46				1,203.46
		合計	2,462.30	3,627.32				3,627.32
2	配送車庫・備蓄倉庫棟	1	189.13	19.84	127.44	41.85	169.29	189.13
3	ガスガバナ棟	1	22.44	22.44				22.44
4	除害設備機械室棟	1	59.19	59.19				59.19
5	バイク置場	1	9.50		17.98		17.98	17.98
6	バイク置場	1	15.01		28.41		28.41	28.41
7	設備架台	1	32.80	32.80				32.80
8	設備架台	1	21.60	5.10	16.50		16.50	21.60
	計		2,811.97	3,766.69	190.33	41.85	232.18	3,998.87
敷地面積	6,081.01㎡		敷地面積9,000㎡以下、建築面積3,000㎡以下の為、工場立地法の届出不要。					

建ペイ率

2,811.97÷6,081.01×100＝46.24̸1̸%≦60%（訂正：5）

駐車場容積緩和面積の算定

Ａ＝延べ床面積/5＝3,998.87/5＝799.77 m²

Ｂ＝駐車場等面積＝190.33 m²

∴Ａ＞Ｂ　よって駐車場等面積の 190.33 m² を容積対象面積に含まない。

容積率

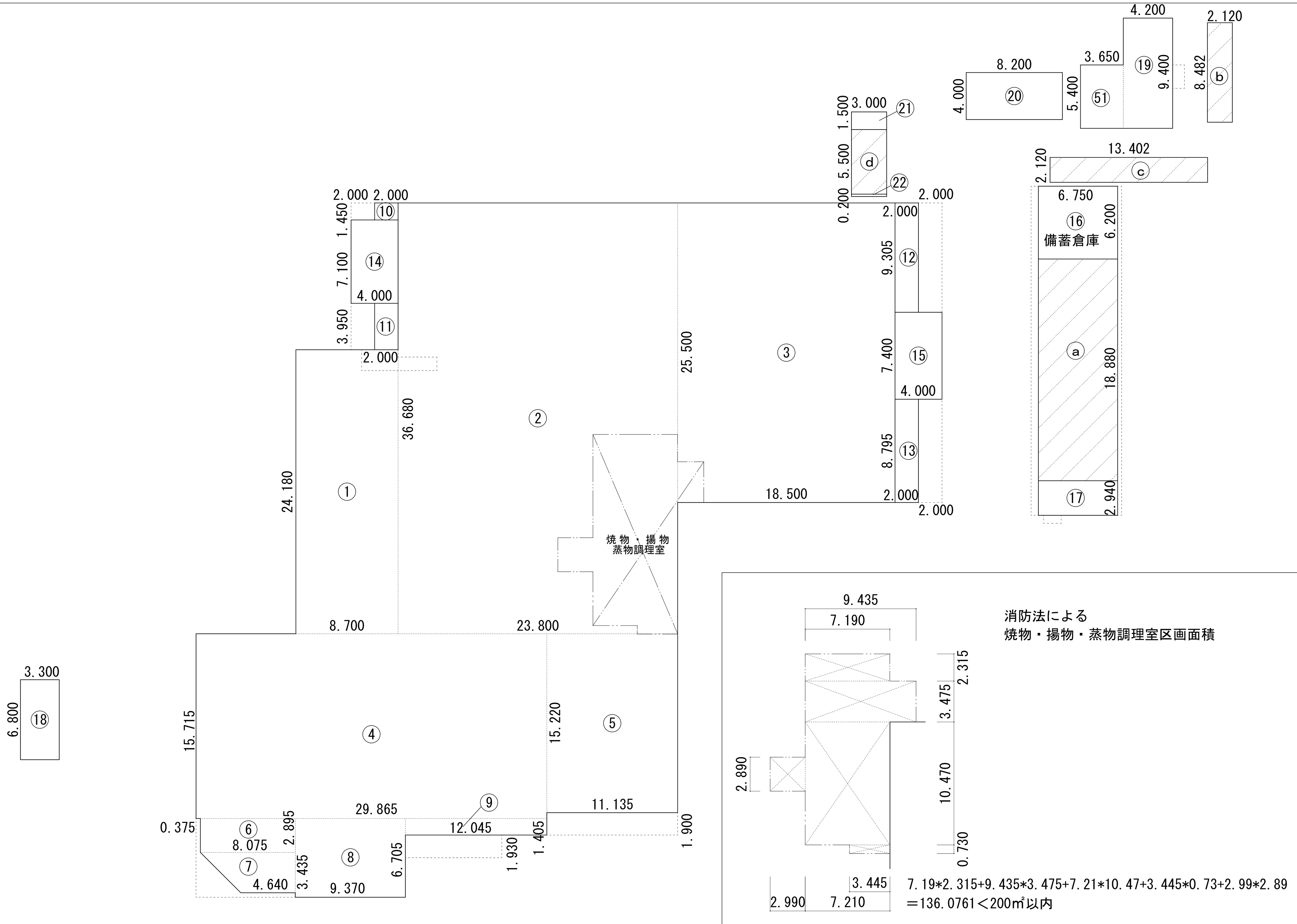
3,766.69÷6,081.01×100＝61.94̸1̸%≦200%（訂正：5）

備蓄倉庫容積緩和面積の算定

Ａ＝延べ床面積/50＝3,998.87/50＝79.97 m²

Ｂ＝備蓄倉庫等面積＝41.85 m²

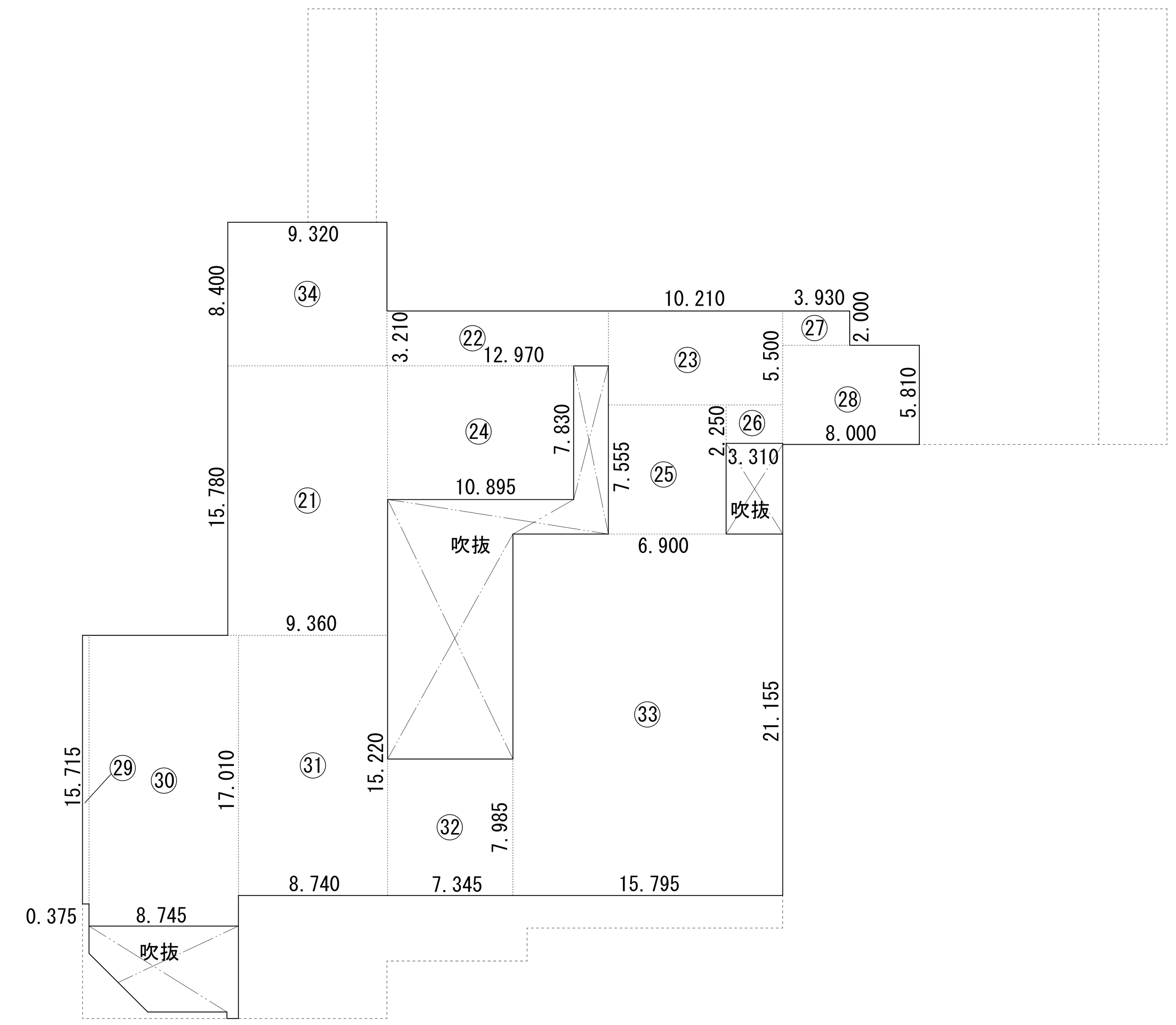
∴Ａ＞Ｂ　よって備蓄倉庫面積の 41.85 m² を容積対象面積に含まない。



消防法による
焼物・揚物・蒸物調理室区画面積

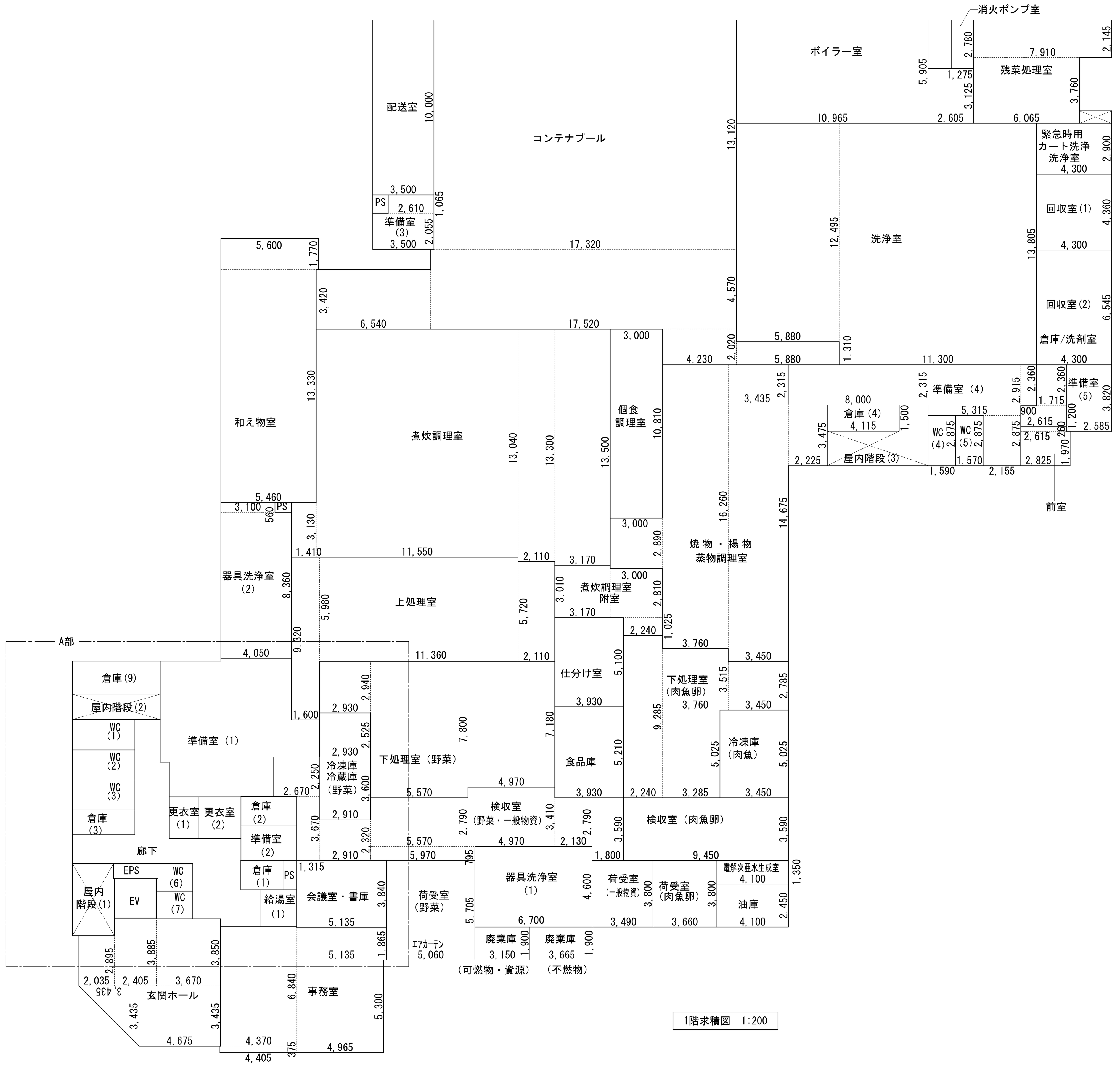
7.19*2.315+9.435*3.475+7.21*10.47+3.445*0.73+2.99*2.89
＝136.0761＜200㎡以内

1階床面積求積表				
延べ面積				（m²）
1	給食センター棟			
①	8.700	× 24.180	=	210.366
②	23.800	× 36.680	=	872.984
③	18.500	× 25.500	=	471.750
④	29.865	× 15.715	=	469.329
⑤	11.135	× 15.220	=	169.475
⑥	8.075	× 2.895	=	23.377
⑦	（8.075 + 4.640）/2	× 3.435	=	21.838
⑧	9.370	× 6.705	=	62.826
⑨	12.045	× 1.405	=	16.923
⑩	2.000	× 1.450	=	2.900
⑪	2.000	× 3.950	=	7.900
⑫	2.000	× 9.305	=	18.610
⑬	2.000	× 8.795	=	17.590
⑭	4.000	× 7.100	=	28.400
⑮	4.000	× 7.400	=	29.600
			合計	2,423.868
2	配送車庫棟			
⑯	6.750	× 6.200	=	41.850
⑰	6.750	× 2.940	=	19.845
以下駐車場部分				
ⓐ	6.750	× 18.880	=	127.440
			合計	189.135
3	ガスガバナ棟			
⑱	3.300	× 6.800	=	22.440
			合計	22.440
4	除害設備機械室棟			
⑲	4.200	× 9.400	=	39.480
51	3.650	× 5.400	=	19.710
			合計	59.190
5 6	バイク置場			
ⓑ	2.120	× 8.482	=	17.982
ⓒ	13.402	× 2.120	=	28.412
			合計	46.394
7 8	設備架台			
⑳	8.200	× 4.000	=	32.800
21	3.000	× 1.500	=	4.500
22	3.000	× 0.200	=	0.600
以下駐車場部分				
ⓓ	3.000	× 5.500	=	16.500
			合計	54.400
1 ～ 8	1階床面積合計			2,795.41㎡
上記のうち駐車場部分				173.83㎡
備蓄倉庫部分				41.85㎡

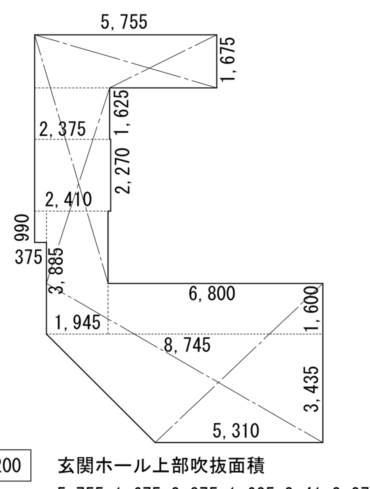


2階床面積求積表				
延べ面積				（m²）
1	給食センター棟			
21	9.360	× 15.780	=	147.701
22	12.970	× 3.210	=	41.633
23	10.210	× 5.500	=	56.155
24	10.895	× 7.830	=	85.308
25	6.900	× 7.555	=	52.130
26	3.310	× 2.250	=	7.448
27	3.930	× 2.000	=	7.860
28	8.000	× 5.810	=	46.480
29	0.375	× 15.715	=	5.893
30	8.745	× 17.010	=	148.752
31	8.740	× 15.220	=	133.023
32	7.345	× 7.985	=	58.650
33	15.795	× 21.155	=	334.143
34	9.320	× 8.400	=	78.288
			合計	1,203.464
	2階床面積合計			1,203.46㎡

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印	図面名称：建築面積・延べ面積求積図　縮尺：1/300(A1) 1/600(A3)	図面番号：A-008

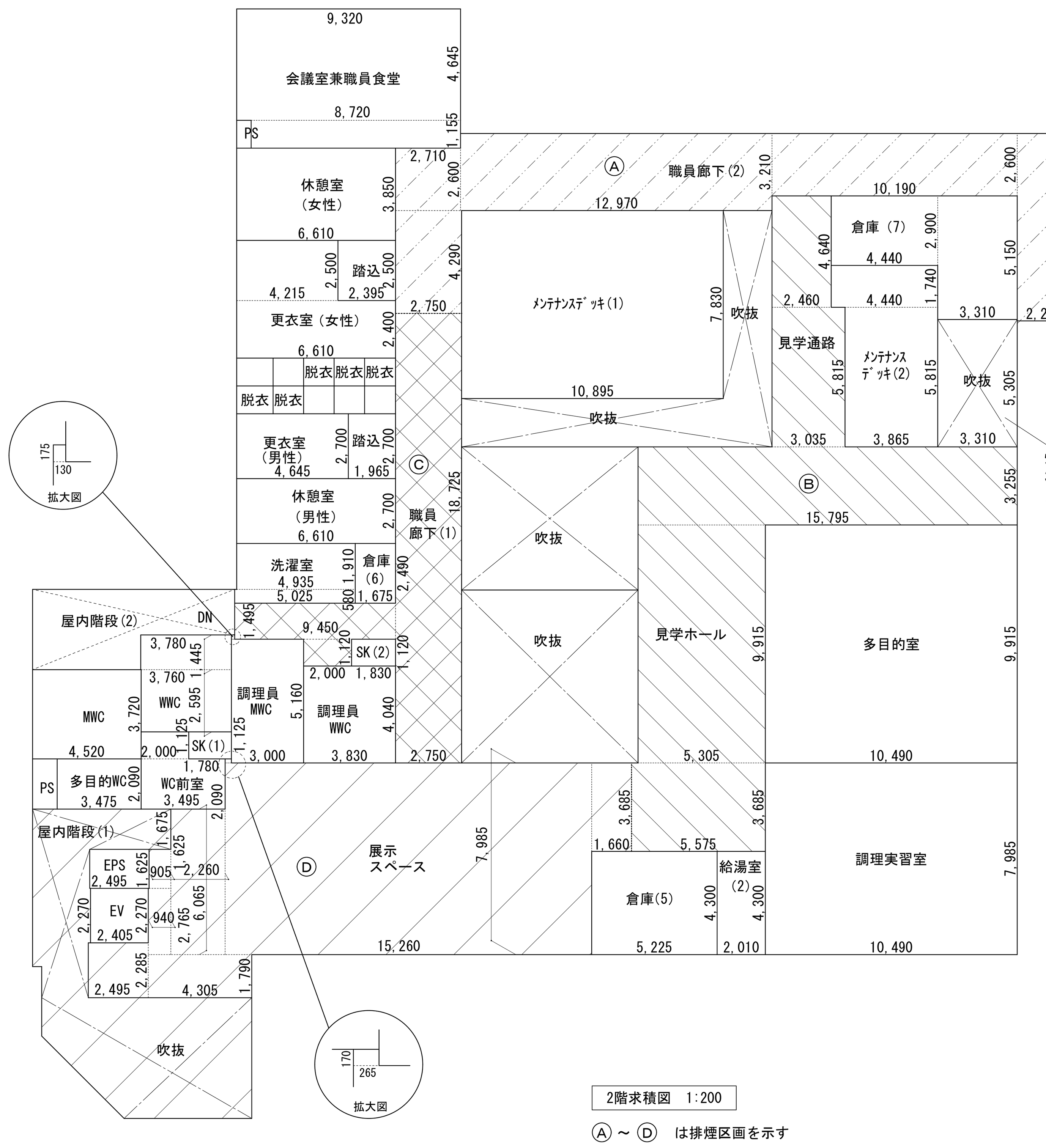


1階求積図　1:200



吹抜求積図　1:200

玄関ホール上部吹抜面積
5.755*1.675+2.375*1.625+2.41*2.27+0.375*0.99+1.945*3.885+6.8*1.6
+（8.745+5.31）*3.435＝86.05＜200㎡以下
∴特定天井ではない。



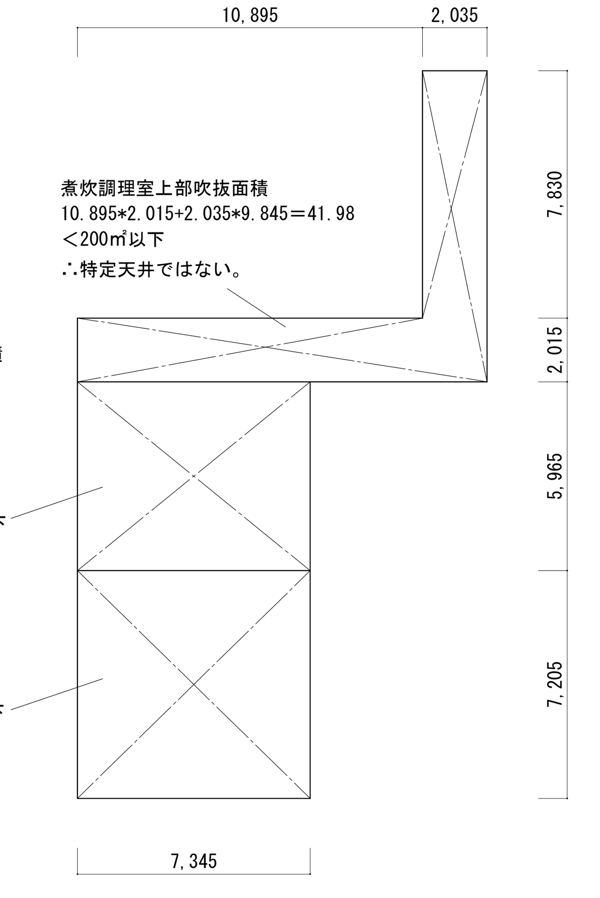
2階求積図　1:200

Ⓐ～Ⓓ　は排煙区画を示す

焼物・揚物・蒸物調理室上部吹抜面積
3.31*5.305＝17.56＜200㎡以下
∴特定天井ではない。

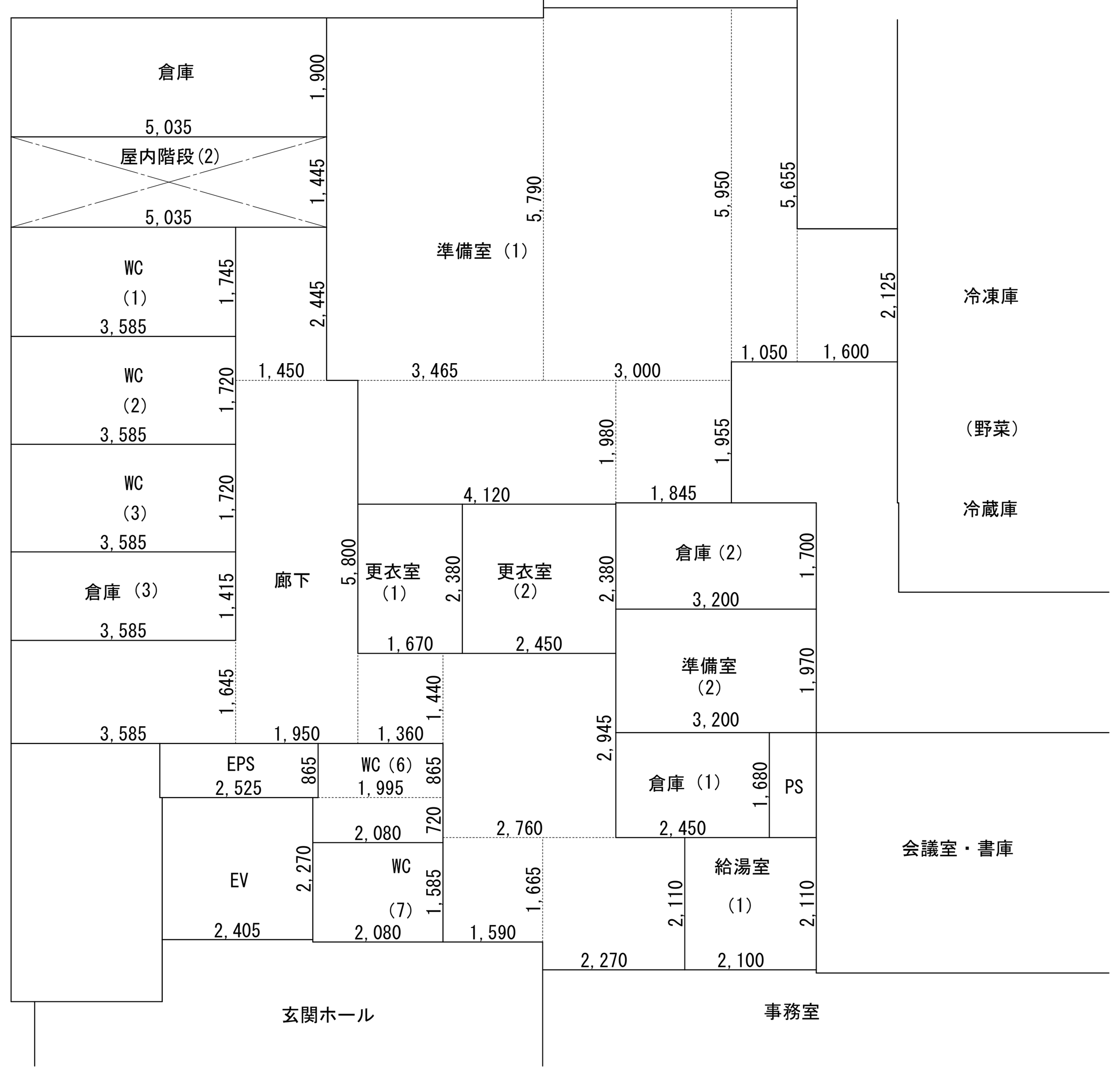
上処理室上部吹抜面積
7.345*5.965＝43.81＜200㎡以下
∴特定天井ではない。

下処理室（野菜）上部吹抜面積
7.345*7.205＝52.92＜200㎡以下
∴特定天井ではない。



煮炊調理室上部吹抜面積
10.895*2.015+2.035*9.845＝41.98
＜200㎡以下
∴特定天井ではない。

吹抜求積図　1:200



A部求積図　1:100

階	室名	室面積	合計面積
1F	玄関ホール　★	4.675 × 3.435 +	
		3.435 × 3.435 / 2 +	
		2.035 × 2.895 +	
		2.405 × 3.885 +	
		3.670 × 3.850 =	51.32 ㎡
	事務室	4.405 × 0.375 +	
		4.370 × 6.840 +	
		4.965 × 5.300 +	
		5.135 × 1.865 =	67.43 ㎡
	会議室・書庫	5.135 × 3.840 =	19.72 ㎡
	給湯室（1）	2.100 × 2.110 =	4.43 ㎡
	倉庫（1）	2.450 × 1.680 =	4.12 ㎡
	倉庫（2）	3.200 × 1.700 =	5.44 ㎡
	倉庫（3）	3.585 × 1.415 =	5.07 ㎡
	倉庫（4）	4.115 × 1.500 =	6.17 ㎡
	更衣室（1）	1.670 × 2.380 =	3.98 ㎡
	更衣室（2）	2.450 × 2.380 =	5.83 ㎡
	WC（1）	3.585 × 1.745 =	6.26 ㎡
	WC（2）	3.585 × 1.720 =	6.17 ㎡
	WC（3）	3.585 × 1.720 =	6.17 ㎡
	WC（4）	1.590 × 2.875 =	4.57 ㎡
	WC（5）	1.570 × 2.875 =	4.51 ㎡
	WC（6）	1.995 × 0.865 +	
		2.080 × 0.720 =	3.22 ㎡
	WC（7）	2.080 × 1.585 =	3.30 ㎡
	廊下	1.450 × 2.445 +	
		1.950 × 5.800 +	
		3.585 × 1.645 +	
		1.360 × 1.440 +	
		2.760 × 2.945 +	
		1.590 × 1.665 +	
		2.270 × 2.110 =	38.28 ㎡
	準備室（1）	3.465 × 5.790 +	
		3.000 × 5.950 +	
		1.050 × 5.655 +	
		1.600 × 2.125 +	
		4.120 × 1.980 +	
		1.845 × 1.955 =	59.02 ㎡
	準備室（2）	3.200 × 1.970 =	6.30 ㎡
	荷受室（野菜）	5.060 × 5.705 =	28.87 ㎡
	荷受室（肉・魚・卵）	3.660 × 3.800 =	13.91 ㎡
	荷受室（一般物資）	3.375 × 3.800 =	12.83 ㎡
	廃棄庫（可燃物・資源）	3.150 × 1.900 =	5.99 ㎡
	廃棄庫（不燃物）	3.665 × 1.900 =	6.96 ㎡
	電解次亜水生成室	4.100 × 1.350 =	5.54 ㎡
	油庫	4.100 × 2.450 =	10.05 ㎡
	器具洗浄室（1）	6.700 × 4.600 =	30.82 ㎡
	検収室（野菜・一般物資）	2.670 × 2.250 +	
		1.315 × 3.670 +	
		2.910 × 2.320 +	
		5.970 × 0.795 +	
		5.570 × 2.790 +	
		4.970 × 3.410 +	
		2.130 × 2.790 +	
		1.800 × 3.590 =	67.22 ㎡
	検収室（肉・魚・卵）	9.450 × 3.590 =	33.93 ㎡
	下処理室（野菜）　★	2.930 × 2.940 +	
		5.570 × 7.800 +	
		4.970 × 7.180 =	87.75 ㎡

★マークのある室は6m超となる吹抜天井のある居室とする。

階	室名	室面積	合計面積
1F	冷蔵庫・冷凍庫（野菜）	2.910 × 3.600 +	
		2.930 × 2.525 =	17.87 ㎡
	食品庫	3.930 × 5.210 =	20.48 ㎡
	仕分け室	3.930 × 5.100 =	20.04 ㎡
	下処理室（肉・魚・卵）	2.240 × 9.285 +	
		3.285 × 5.025 +	
		3.760 × 3.515 +	
		3.450 × 2.785 =	60.13 ㎡
	冷蔵庫・冷凍庫（肉魚）	3.450 × 5.025 =	17.34 ㎡
	上処理室　★	1.600 × 9.320 +	
		11.360 × 5.980 +	
		2.110 × 5.720 =	94.91 ㎡
	器具洗浄室（2）カート洗浄	4.050 × 8.360 +	
		3.100 × 0.560 =	35.59 ㎡
	和え物室	5.460 × 13.330 +	
		5.600 × 1.770 =	82.69 ㎡
	煮炊調理室　★	1.410 × 3.130 +	
		11.550 × 13.040 +	
		2.110 × 13.300 +	
		3.170 × 13.500 =	225.88 ㎡
	煮炊調理室附室	3.170 × 3.010 +	
		3.000 × 2.810 +	
		2.240 × 1.025 =	20.27 ㎡
	個食調理室	3.000 × 10.810 =	32.43 ㎡
	焼物・揚物・蒸物調理室　★	3.000 × 2.890 +	
		3.760 × 16.260 +	
		3.450 × 14.675 +	
		3.435 × 2.315 +	
		2.225 × 3.475 =	136.12 ㎡
	準備室（3）	3.500 × 2.055 +	
		2.610 × 1.065 =	9.97 ㎡
	配送室	3.500 × 10.000 =	35.00 ㎡
	コンテナプール	6.540 × 3.420 +	
		17.520 × 4.570 +	
		4.230 × 2.020 +	
		5.880 × 1.310 +	
		17.320 × 13.120 =	345.92 ㎡
	洗浄室	5.880 × 12.495 +	
		11.300 × 13.805 =	229.47 ㎡
	倉庫/洗剤室	2.615 × 1.200 +	
		1.715 × 2.360 =	7.19 ㎡
	準備室（4）	8.000 × 2.315 +	
		5.315 × 2.915 +	
		0.900 × 2.360 +	
		2.155 × 2.875 =	42.33 ㎡
	回収室（1）	4.300 × 4.360 =	18.75 ㎡
	回収室（2）	4.300 × 6.545 =	28.14 ㎡
	準備室（5）	2.585 × 3.820 =	9.88 ㎡
	緊急用洗浄室カート洗浄	4.300 × 2.900 =	12.47 ㎡
	残菜処理室	6.065 × 3.760 +	
		7.910 × 2.145 =	39.77 ㎡
	ボイラー室	10.965 × 5.905 +	
		2.605 × 3.125 =	72.89 ㎡
	消火ポンプ室	1.275 × 2.780 =	3.55 ㎡
	倉庫（9）	5.035 × 1.900 =	9.57 ㎡
	前室	2.825 × 1.970 +	
		2.615 × 0.260 =	6.25 ㎡

階	室名	室面積	合計面積
2F	展示スペース	2.495 × 2.285 +	
		4.305 × 1.790 +	
		0.940 × 2.765 +	
		0.905 × 1.625 +	
		2.260 × 6.065 +	
		15.260 × 7.985 +	
		1.660 × 3.685 +	
		0.265 × 0.170 +	
		1.660 × 3.685 =	165.31 ㎡
	WC前室	3.495 × 2.090 +	
		2.000 × 1.100 =	9.51 ㎡
	MWC	4.500 × 3.720 =	16.74 ㎡
	WWC	3.780 × 4.040 =	15.27 ㎡
	多目的WC	3.475 × 2.090 =	7.26 ㎡
	見学ﾎｰﾙ、見学通路	5.575 × 3.685 +	
		5.305 × 9.915 +	
		15.795 × 3.255 +	
		3.035 × 5.815 +	
		2.460 × 4.640 =	153.62 ㎡
	給湯室（2）	2.010 × 4.300 =	8.64 ㎡
	調理実習室	10.490 × 7.985 =	83.76 ㎡
	多目的室	10.490 × 9.915 =	104.01 ㎡
	調理員MWC	3.000 × 5.160 +	
		0.130 × 0.175 =	15.50 ㎡
	調理員WWC	3.830 × 4.040 =	15.47 ㎡
	SK（1）	1.780 × 1.125 =	2.00 ㎡
	SK（2）	1.830 × 1.120 =	2.05 ㎡
	職員廊下（1）	2.750 × 18.725 +	
		9.450 × 1.495 +	
		2.000 × 1.120 =	67.86 ㎡
	職員廊下（2）	2.750 × 4.290 +	
		2.710 × 2.600 +	
		12.970 × 3.210 +	
		10.190 × 2.600 +	
		2.225 × 7.810 =	104.35 ㎡
	洗濯室	5.025 × 0.580 +	
		4.935 × 1.910 =	12.34 ㎡
	休憩室（男性）	6.610 × 2.700 =	17.85 ㎡
	休憩室（女性）	6.610 × 3.850 =	25.45 ㎡
	更衣室（男性）	4.645 × 2.700 =	12.54 ㎡
	更衣室（女性）	6.610 × 2.400 +	
		4.215 × 2.500 =	26.40 ㎡
	踏込（男性）	1.965 × 2.700 =	5.27 ㎡
	踏込（女性）	2.395 × 2.500 =	5.95 ㎡
	会議室兼職員食堂	8.720 × 1.155 +	
		9.320 × 4.645 =	53.36 ㎡
	倉庫（5）	5.225 × 4.300 =	22.47 ㎡
	倉庫（6）	1.675 × 2.490 =	4.17 ㎡
	倉庫（7）	4.440 × 2.900 +	
		3.310 × 5.150 =	29.92 ㎡
	倉庫（8）	5.775 × 2.335 =	13.49 ㎡
	メンテナンスデッキ（1）	10.895 × 7.830 =	85.31 ㎡
	メンテナンスデッキ（2）	4.440 × 1.740 +	
		3.865 × 5.815 =	30.20 ㎡

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田 久晴　印	図面名称　居室面積求積図・ALVS検討表　縮尺 1:200(A1) 1:400(A3)	図面番号 A-009

凡例

レベル	内装制限（壁・天井）	RC：鉄筋コンクリート	GB-R	せっこうボード	FK(化粧)	化粧けい酸カルシウム板	VB	ビニル巾木
SL：スラブレベル	◎：不燃(壁・天井下地共)	W ：木	GB-NC	不燃積層せっこうボード(化粧無し:下張り用)	DR	ロックウール化粧吸音版(フラットタイプ)	WB	木質巾木（ｵﾚﾌｨﾝｼｰﾄ貼）
仕：仕上げレベル	○：壁不燃(下地共)・天井準不燃(下地共)	LGS：軽量鉄骨	GB-NC(T)	不燃化粧せっこうボード(トラバーチン模様)	DR(凹凸)	ロックウール化粧吸音版(凹凸タイプ)	JB	ジェットバーナー仕上
FL：フロアレベル	▲：準不燃(下地共)	CB：コンクリートブロック積み	GB-D	化粧せっこうボード	DR(軒天)	ロックウール化粧吸音版(軒天井用:フラットタイプ)	OA	OAフロア
CH：天井レベル	△：難燃	SUS：ステンレス	GB-D(木目)	化粧せっこうボード(木目)	DR(軒天凹凸)	ロックウール化粧吸音版(軒天井用:凹凸タイプ)	VC	ビニールクロス
	ー：制限なし	Mo：モルタル	GB-S	シージングせっこうボード	PF板	押出法ポリスチレンフォーム保温板		
		St：スチール	GB-F	強化せっこうボード	RW	ロックウール		
			GB-R-H	普通硬質せっこうボード	GW	グラスウール		
			FK	けい酸カルシウム板				
			FK(P)	吸音用穴あき無石綿セメントけい酸カルシウム板				

塗料の種類と符号

符号	塗料の種類	JIS番号
SOP	合成樹脂調合ペイント	Ｋ５５１６　1・2種　上塗用、2種　中塗用
FE	フタル酸樹脂エナメル塗り	Ｋ５５７２
2-FUE	常温乾燥系ふっ素樹脂エナメル塗り	
VE	塩化ビニル樹脂エナメル	Ｋ５５８２　1種・2種・3種
焼付型：AA―BE	アミノアルキド樹脂エナメル（メラミン樹脂、焼付型）	Ｋ５６５２
常温型：UE―UEH 焼付型：U―BE	ウレタン樹脂エナメル　（常温型・焼付型）	Ｋ５６５４
常温型：FU―FUH 焼付型：F―BE	フッ素樹脂塗料　（常温型・焼付型）	
AEP	合成樹脂エマルジョンペイント　（屋外用）（水系）	Ｋ５６６３　1種（外部用）
EP	合成樹脂エマルジョンペイント　（屋内用）（水系）	Ｋ５６６３　2種（内部用）
EP-G	つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗り(水系)	
EP-M	多彩模様塗料塗り	
UC	ウレタン樹脂ワニス塗り	
OS	油性ステイン塗り	
CL	クリヤラッカー塗り	
OSCL	オイルステインクリアラッカー	
2―UE	2液型ポリウレタンエナメル塗り	
2―XE	２液性ｴﾎﾟｷｼ樹脂エナメル	
NAD	アクリル樹脂系非水分散形塗料	Ｋ５６７０
DP	耐候性塗料塗り	

防火認定番号

品名		番号	備考
石こうボード	(t=9.5)	QM-９８２８	
	(t=12.5)	NM-８６１９	
化粧石こうボード	(t=9.5・壁)	QM-９８２４	
	(t=9.5・天井)	NM-１８６４	
	(t=12.5)	NM-０１２８	
シージング石こうボード	(t=9.5)	QM-９８２６	
不燃シージング石こうボード	(t=12.5)	NM-９６３９	
強化せっこうボード	(t=12.5以上)	NM-８６１５	
普通硬質せっこうボード	(t=9.5)	NM-９６４５	
ロックウール化粧吸音板	(t= 9以上)	NM-８５９９	
けい酸カルシウム板	(t= 6以上)	NM-８５７８	
吹付岩綿	(t=10以上)	NM-８６０２	
グラスウール保温板		NM-８６０６	
繊維強化石膏板	(ｔ=5)	NM-９０２８	
無機質砂壁状吹付材		NM-８５７１	合成樹脂系リシン
有機質砂壁状吹付材		NM-８５７２	スタッコ他
複層塗材Si（吹付タイル）		NM-８５７３	
ビニールクロス（準不燃）		QM-９８１５	検定級別　２級
ビニールクロス（不燃）		NM-０６６３	検定級別　１級

外部仕上表

名称	部位	仕上
給食センター棟	屋根	ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞの上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水露出断熱防絶縁工法DI-1　床ｽﾗﾌﾞ:ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え（ｽﾗﾌﾞ勾配　1/75以上） 断熱材:A種硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ保温板2種1号 t=30　天端:アルミ笠木W=400　SUS製鳥避け剣山付 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水端部押さえ金物：ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ(ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ付)押えSUS製ﾋﾞｽ止め@400程度 端部ﾌﾞﾁﾙｺﾞﾑｼｰﾘﾝｸﾞ ﾄｯﾌﾟﾗｲﾄ、太陽ﾊﾟﾈﾙ､ﾊﾄ小屋､各種設備基礎　ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水　横引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ SUS製脱気筒:70㎡あたりに1箇所　計19箇所　※防水保証期間 10年（塗膜防水・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水）
	2階屋上	ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞの上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水保護防水密着断熱工法AI-1　床ｽﾗﾌﾞ:ｺﾝｸﾘｰﾄ金ｺﾃ押え（ｽﾗﾌﾞ勾配　1/75以上） 断熱材:A種押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ保温板3種　ｔ=35　天端:アルミ笠木W=400 ｱｽﾌｧﾙﾄ防水端部押さえ金物：ｱﾙﾐｱﾝｸﾞﾙ(ｺﾞﾑﾊﾟｯｷﾝ付)押えSUS製ﾋﾞｽ止め@400程度 端部ﾌﾞﾁﾙｺﾞﾑｼｰﾘﾝｸﾞ 押えコンクリート:普通コンクリートt=80　溶接金網6φ150×150　伸縮目地@3,000以内 室外機置場、室外機置場目隠し、ﾊﾄ小屋、各種設備基礎　ﾊﾟﾗﾍﾟｯﾄ天端：ｳﾚﾀﾝ塗膜防水　横引きﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ ※防水保証期間 10年（塗膜防水・ｱｽﾌｧﾙﾄ防水） 室外機目隠し壁:目隠しルーバー　アルミ既製品 煙突：内断熱梁鋼管煙突　溶融亜鉛メッキ下地の上フッ素塗装（工場製作品）
	2階屋上 物干し場	室外機目隠しルーバーフェンス　H=2000 出入口部:鉄骨階段W=1200
	大庇	屋根材：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製折板ｔ=0.8　山高150mmﾎﾞﾙﾄﾀｲﾌﾟ同等品 吊構造　外部鉄骨・ｽﾃｰ：DP塗装
	小庇	屋根材：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製折板ｔ=0.8　山高150mmﾎﾞﾙﾄﾀｲﾌﾟ同等品 吊構造　外部鉄骨：DP塗装
	外壁	押出成形ｾﾒﾝﾄ板　t=60　横貼工法　DP(現場塗装) ｺﾝｸﾘｰﾄ腰壁H=1500：ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放しの上浸透性撥水材塗布
	ﾌﾟﾗｯﾄﾎｰﾑ	床：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて仕上げの上塗床(A)
	玄関	軒裏：ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ焼付塗装　床：磁器質ﾀｲﾙ（300角）
配送車車庫棟	屋根	屋根材：ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製折板ｔ=0.8　山高166mmはぜ締めﾀｲﾌﾟ同等品 屋上緑化：薄型緑化ﾕﾆｯﾄの上芝生張り
	外壁	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板　角波縦貼t=0.5、山高15mm、働き幅750mm 延焼の恐れのある部分　防火構造仕様 内側GB-R　t=12.5二重貼内貼 防火区画部分　準耐火構造（1時間）仕様 外部側下地:硬質木片セメント板t=18内貼　内部側下地:GB-R　t=12.5二重貼 コーナー部:カラー鋼板製コーナーカバー(壁鋼板同材)　腰壁取り合い:水切付 ｺﾝｸﾘｰﾄ腰壁H=1200：ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放し　外部:浸透性撥水材塗布、内部：EP-G
	床	床：ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて仕上げの上 ｹｲ酸塩系ｺﾝｸﾘｰﾄ表面強化材塗布　（ひび割れ誘発目地@3000程度）

名称	部位	仕上
中圧ガスガバナ・給水ポンプ室棟	屋根	ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞの上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水露出防水絶縁工法D-1 ｽﾗﾌﾞ勾配1/75以上
	外壁	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放しの上複層塗材E仕上
	床	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて仕上げ
除害処理機械室	屋根	ｺﾝｸﾘｰﾄｽﾗﾌﾞの上ｱｽﾌｧﾙﾄ防水露出防水絶縁工法D-1 ｽﾗﾌﾞ勾配1/75以上
	外壁	ｺﾝｸﾘｰﾄ打放しの上複層塗材E仕上
	床	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて仕上げ
バイク置場	ユニット	既製品ｻｲｸﾙﾎﾟｰﾄ　盗難防止用駐輪パイプ付き
	床	土間ｺﾝｸﾘｰﾄ金ごて仕上げ （ひび割れ誘発目地@3000かつ柱ごと）
屋外設備置場（受変電設備・受水槽）	床	床：ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 ｱﾙﾐ製目隠しﾙｰﾊﾞｰ
舗装	車路	透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(改質Ⅱ型・25ｔ耐圧)
	アプローチ	透水性平板ﾌﾞﾛｯｸ 舗装　t=60
	駐車場	透水性ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装(改質Ⅱ型) 一部緑化ﾌﾞﾛｯｸ敷き（緑化率50%）

特記事項

軽量壁下地	防火区画壁、遮音壁は原則スラブ下、梁下までとする。
石膏ボード張り	一般間仕切りは石膏ボードｔ=12.5（不燃）+ｔ=9.5（不燃）両面二重張りジョイントレス工法とし、 防火区画壁、遮音壁は原則スラブ下、梁下までとする。 外壁廻り、室内柱廻りのふかし仕上用の間仕切りは天井面+100までとする。 特記なき限り、ジョイントレス工法とする。 突付部分はパテ処理の事。　壁出隅部分はコーナーテープ使用の事。
断熱材	室内の外壁に面する全ての壁、梁型、柱型は断熱を施す事。屋根面は外断熱工法とする。 その他図示又は特記仕様書による。
	外壁開口部：開口部廻りは現場発泡硬質ウレタンフォーム充填とする。
天井下地	特記なき限り、軽量天井下地とし、屋内は19型、屋外は25型とする。
結露防止材	外装材金属板等の内部面には結露防止剤3.0mm吹付けとする。
外部その他	竪樋と建物外部に設置される設備配管（ＶＰ・ＶＵ）は色を揃えること。 外部の見掛りの配管、支持金物等は、ステンレス製ラッキング又は、指定色に塗装する事。 地下部のコンクリート打継ぎ目地・地上階掃き出し窓下部立ち上がりの止水には施工後漏水のない様 十分注意の上施工行うこと。 竪樋・通気管が駐車場・車路にある場合は､溶融亜鉛メッキ鋼管等による保護を行う。 アルミ金物等取付のビス止めはメーカー、製造業者の指定が有る場合を除き全て皿ビス止めとする。 壁、天井の下地はLGS（JIS規格品）とし、外部に開放されている部分は外部用を使用すること。 工事建材は全てﾉﾝｱｽﾍﾞｽﾄ品とする コンクリート打放し下地は化粧仮枠使用の上補修すること。
内部その他	ＧＬボード面および畳面には防カビ対策を施すこと。 各室、間仕切り壁の出隅部分は、塩ビ製又は合板にて補強を行うこと。 各ＰＳごとに600角アルミ枠製点検口を設置する。取付高さは展開図による。 給水栓，便器等の設備機器の取付に際しての下地補強は、建築工事において行うこと。 キッチン、洗面室、便所等の水廻りで使用するビスはステンレス製とする。 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽのかかり代は、開口W1500mm以下は100mm以上、開口W1500mm超は200mm以上とする。 リモコン等とスイッチが隣合う場合は位置を揃えるようにし、係員の了承を得ること。 各住戸室内において使用する全ての材料及び接着剤は、Ｆ☆☆☆☆又は規制対象外とし、それの証明書、 ＭＳＤＳ等を施工前に監理者に提出し承認を受けること。 （天井裏、造作家具及び既製家具、既製品等住設機器も同様とする。） ビニールクロス貼付には、ノンホルムアルデヒド仕様　防カビ剤混入のり（ゼロホルマリンのり材）を使用する事。 仕上ワックスはノンスチレンタイプを使用すること。 特記無き限り、化粧ｹｲｶﾙ板及びﾒﾗﾐﾝ化粧合板は、下端部･ｺｰﾅｰ部はｱﾙﾐｼﾞｮｲﾅｰとする。
鉄部処理	外部鉄部は亜鉛メッキ処理とし、施工による損傷（溶接、ボルト締め等）がある場合はジンクリッチペイントの 塗布等で充分な防錆処理を行うこと。内部鉄部は特記なき限り見掛りはEP-G塗装とする。
床見切り	異種床材の取合う見切り材は特記なき限りSUS HL床見切りW=50とする。

内部仕上表

階	室名	清浄度区域	床上がり / 天井高	床 下地	床 仕上	巾木	壁 下地	壁 仕上	見切縁	天井 下地	天井 仕上	備考
1階	玄関ホール ◎	一般	1FL±0 -20～-35 3,000 7,800	Mo Mo	踏込み：磁器質ﾀｲﾙ300角 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(B)	床材立上げ H=100	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R　t=12.5捨貼の上DR　t=9 耐震天井	職員用下駄箱、来客用下駄箱、視覚障害者誘導標識タイル、カウンター 備品：傘立て
	事務室 ◎	一般	1FL±0 3,000	Mo Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(C) OAﾌﾛｱ t=40	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R　t=12.5捨貼の上DR　t=9	受付ｶｳﾝﾀｰ 備品：執務机、椅子、打合せテーブル、2段式ホワイトボード 設備工事：空調制御盤、各種分電盤
	会議室・書庫 ◎	一般	1FL±0 3,000	Mo Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(C) OAﾌﾛｱ t=40	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R　t=12.5捨貼の上DR　t=9	パーティション 備品：書庫、打合せテーブル、可動式ホワイトボード
	給湯室(1) ◎	一般	1FL±0 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　EP	ミニキッチン
	倉庫(1)～(4) ◎	一般	1FL±0 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T)　t=9.5	
	更衣室(1),(2) ◎	一般	1FL±0 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T)　t=9.5	
	WC(1)～(7) ◎	一般	1FL±0 (+150) 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	床材立上げ H=100	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　EP	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ
	廊下 ◎	一般	1FL±0 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T)　t=9.5	
	準備室(1) ◎	前室	1FL±0 +150 2,700 2,550	RC	乾式二重床の上ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　NAD	流し台、エアシャワー
	準備室(2) ◎	前室	1FL±0 2,700	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB　H=60	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　NAD	
	荷受室 (野菜/肉・魚・卵/一般物資) ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ　t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　NAD	ｴｱｶｰﾃﾝ、ｵｰﾊﾞｰﾍｯﾄﾞｷﾞｱ、排水枡
	廃棄庫 (可燃物・資源/不燃物) ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　NAD	排水枡
	電解次亜水生成室 ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上EP-G	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　EP	
	油庫 ◎	汚染	1FL±0 3,000	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-R　t=9.5+t=12.5の上EP-G	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　EP	排水枡
	器具洗浄室(1) カート洗浄 ◎	汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ　t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S　t=12.5の上FK(化粧)　t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK　t=6　NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板　t=4.5

FL	フロアレベル	RC	鉄筋コンクリート	LGS	軽量鉄骨	PB	石膏ボード	GW	グラスウール	Mo	モルタルコテ押え
SL	スラブレベル	CB	コンクリートブロック	PL	プレート	SUS	ステンレス	RW	ロックウール		
CH	天井高さ	W	木	FB	フラットバー	VP	塩化ビニル管	UB	ユニットバス		

※壁仕上は、区画壁を優先とする。
※特記無き限り、各区画壁に面する仕上は、仕上表中の最終仕上を設けることとする。

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印 ・　・	図面名称：外部仕上表・内部仕上表ー１　縮尺：ー	図面番号：A-010

内部仕上表

階	室名	清浄度区域	床上がり / 天井高	床 下地	床 仕上	巾木	壁 下地	壁 仕上	見切縁	天井 下地	天井 仕上	備考
1階	検収室 （野菜・一般物資/ 肉・魚・卵）◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡
	下処理室 （野菜）◎	汚染	1FL±0 2,700 7,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5
	冷蔵庫・冷凍庫 （野菜）◎	汚染	1FL±0 2,500	RC	断熱ﾊﾟﾈﾙ t=100の上 嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=100の上塗床(D)	床材立上げ H=300 (R処理)		断熱ﾊﾟﾈﾙ t=50（冷凍庫は t=70） （断熱ﾊﾟﾈﾙは厨房工事に含む）			断熱ﾊﾟﾈﾙ t=50（冷凍庫は t=70） （断熱ﾊﾟﾈﾙは厨房工事に含む）	ﾌﾟﾚﾊﾌﾞﾕﾆｯﾄ
	食品庫 ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎
	仕分け室 ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	排水枡
	下処理室 （肉・魚・卵）◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD 耐震天井	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、排水枡
	冷蔵庫・冷凍庫 （肉・魚）◎	汚染	1FL±0 2,500	RC	断熱ﾊﾟﾈﾙ t=100の上 嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=100の上塗床(D)	床材立上げ H=300 (R処理)		断熱ﾊﾟﾈﾙ t=50（冷凍庫は t=70） （断熱ﾊﾟﾈﾙは厨房工事に含む）			断熱ﾊﾟﾈﾙ t=50（冷凍庫は t=70） （断熱ﾊﾟﾈﾙは厨房工事に含む）	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎 ﾌﾟﾚﾊﾌﾞﾕﾆｯﾄ
	上処理室 ◎	非汚染	1FL±0 3,000 7,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD 耐震天井	排水枡
	器具洗浄室(2) カート洗浄 ◎	非汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡
	和え物室 ◎	非汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B) 回転釜排水側溝部分:塗床(C)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎、SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡
	煮炊調理室 ◎	非汚染	1FL±0 3,500 7,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B) 回転釜排水側溝部分:塗床(C)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD 耐震天井	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、排水枡
	煮炊調理室附室 ◎	非汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B) 回転釜排水側溝部分:塗床(C)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、排水枡
	個食調理室 ◎	非汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｺﾝｸﾘｰﾄ基礎、排水枡
	焼物・揚物 ・蒸物調理室 ◎	非汚染	1FL±0 3,000 7,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B) 回転釜排水側溝部分:塗床(C)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡
	準備室(3) ◎	前室	1FL±0 -100 2,700 2,800	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD 耐震天井	ｴｱｼｬﾜｰ、ｴｱｶｰﾃﾝ
	配送室 ◎	非汚染	1FL±0 3,300	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ﾄﾞｯｸﾞｼｪﾙﾀｰ、ｶﾞｰﾄﾞﾊﾟｲﾌﾟ
	コンテナプール ◎	非汚染	1FL±0 3,000 3,300	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡、ｺｰﾅｰｶﾞｰﾄﾞ
	洗浄室 ◎	汚染	1FL±0 2,700 3,700	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、SUS縞鋼板 t=4.5、排水枡
	倉庫/洗剤庫 ◎	汚染	1FL±0 2,700	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上EP-G	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 EP-G	ｴｱｼｬﾜｰ
	準備室(4) ◎	前室	1FL±0 +150 2,700 2,550	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	
	回収室(1)(2) ◎	汚染	1FL±0 3,300	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ﾄﾞｯｸﾞｼｪﾙﾀｰ、排水枡
	準備室(5) ◎	前室	1FL±0 -100 2,700 2,800	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｴｱｶｰﾃﾝ
	緊急用洗浄室 カート洗浄 ◎	汚染	1FL±0 3,000	RC	嵩上げｺﾝｸﾘｰﾄ t=250の上塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	SUSｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ、排水枡
	残菜処理室 ◎	汚染	1FL±0 4,500	RC	塗床(B)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-S t=12.5の上FK(化粧) t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 NAD	ｴｱｶｰﾃﾝ、生ｺﾞﾐ処理機（350g）、排水枡
	ボイラー室 ◎	一般	1FL±0 直天	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上EP-G			直天	煙突
	消火ポンプ室 ◎	一般	1FL±0 直天	RC	塗床(A)	床材立上げ H=300 (R処理)	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上EP-G			直天	
	倉庫(9)	一般	1FL±0 2,500	Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上EP-G	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	

FL	フロアレベル	RC	鉄筋コンクリート	LGS	軽量鉄骨	PB	石膏ボード	GW	グラスウール	Mo	モルタルコテ押え
SL	スラブレベル	CB	コンクリートブロック	PL	プレート	SUS	ステンレス	RW	ロックウール		
CH	天井高さ	W	木	FB	フラットバー	VP	塩化ビニル管	UB	ユニットバス		

内部仕上表

階	室名	清浄度区域	床上がり / 天井高	床 下地	床 仕上	巾木	壁 下地	壁 仕上	見切縁	天井 下地	天井 仕上	備考
2階	展示スペース ◎	一般	2FL±0 2,800	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	MWC・WWC ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(B)	床材立上げ H=100	LGS	GB-S t=12.5の上FK（化粧） t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ、手摺
	多目的WC ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(B)	床材立上げ H=100	LGS	GB-S t=12.5の上FK（化粧） t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	手摺（上下式）、衣服掛けﾌｯｸ
	見学通路 ・見学ホール ◎	一般	2FL±0 2,800	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	ﾋﾟｸﾁｬｰﾚｰﾙ
	給湯室(2) ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 EP	流し台
	調理実習室 ◎	一般	2FL±0 2,800	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(B)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	調理実習台、講師用鏡、洗面化粧台
	多目的室 ◎	一般	2FL±0 2,800	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(B)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	移動間仕切壁、洗面化粧台
	調理員WC MWC WWC ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	床材立上げ H=100	LGS	GB-S t=12.5の上FK（化粧） t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ 汚垂石、手摺
	職員廊下 ◎	一般	2FL±0 2,600 2,700 3,120	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	
	洗濯室 ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-S t=12.5の上FK（化粧） t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 EP	洗濯ﾊﾟﾝ
	休憩室 （男性）（女性）◎	一般	2FL+150 2,500	RC	乾式二重床の上ｽﾀｲﾛ畳t=55 乾式二重床の上ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=12	畳寄	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5の上VC	
	更衣室 （男性）（女性）◎	一般	2FL+150 2,500	RC	乾式二重床の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(C)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	ｼｬﾜｰﾕﾆｯﾄ、洗面化粧台
	脱衣室 （男性）（女性）◎	一般	2FL+150 2,500	RC	乾式二重床の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(C)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	FK t=6 EP	脱衣棚
	踏込 （男性）（女性）◎	一般	2FL+150 2FL±0 2,650 2,500	Mo RC	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A) 乾式二重床の上ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ t=12	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	
	会議室兼職員食堂 ◎	一般	2FL±0 2,600	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(B)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	流し台、洗面化粧台
	倉庫 （5）～（8）◎	一般	2FL±0 2,500	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	
	ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾃﾞｯｷ(1) ◎	一般	2FL±0 直天	S	鋼製根太組の上ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ貼 溶融亜鉛ﾒｯｷ塗装	-	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上、素地仕上	-	S	ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ素地 柱梁 錆止め塗装	
	ﾒﾝﾃﾅﾝｽﾃﾞｯｷ(2) ◎	一般	2FL±0 直天	S	鋼製根太組の上ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾒﾀﾙ貼 溶融亜鉛ﾒｯｷ塗装	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上、素地仕上	-	S	ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの上EP-G 柱梁 EP-G塗	
	WC前室 ◎	一般	2FL±0 2,800	RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	視覚障害者誘導標識タイル
	ＳＫ （1）（2）◎	一般		RC	ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ t=20の上 ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-S t=12.5の上FK（化粧） t=6	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	掃除用具掛け
共通	屋内階段（1）◎	一般		Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ﾀｲﾙ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-R t=12.5捨貼の上DR t=9	2段手摺、視覚障害者誘導標識タイル
	屋内階段(2)(3) ◎	一般		Mo	ﾋﾞﾆﾙ床ｼｰﾄ(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5の上VC	塩ﾋﾞ廻縁	LGS	GB-NC(T) t=9.5	手摺
	EV ◎	一般										13人乗り 45m/min 扉幅W900 福祉対応仕様
	PS・EPS ◎		FL±0 直天	RC	塗床(A)	VB H=60	LGS	GB-R t=9.5+t=12.5素地			直天	

FL	フロアレベル	RC	鉄筋コンクリート	LGS	軽量鉄骨	PB	石膏ボード	GW	グラスウール	Mo	モルタルコテ押え
SL	スラブレベル	CB	コンクリートブロック	PL	プレート	SUS	ステンレス	RW	ロックウール		
CH	天井高さ	W	木	FB	フラットバー	VP	塩化ビニル管	UB	ユニットバス		

※壁仕上は、区画壁を優先とする。
※特記無き限り、各区画壁に面する仕上は、仕上表中の最終仕上を設けることとする。

記事	検印	担当印	
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03		
株式会社 綜企画設計	一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印	・ ・
図面名称	内部仕上表－２	縮尺	－
図面番号	A-011		

耐火性能リスト

給食センター棟　S造・2階　（消防法別表第一　12項（イ））　準耐火建築物ロ－２

柱

項目				
姿図		鉄骨柱の上発泡性耐火塗料（外部仕様） フッ素樹脂塗料上塗	防火区画柱A（防火区画取り合い部分） 強化石膏ボードt=21	※A 押出成形セメント板横張外壁　t=60 内壁(防火区画):ALC版縦貼　t=100 吹付ロックウール　吹付ロックウール
使用場所	柱（内部）	柱（外部）	1～R階　内部柱(防火区画部分)	1～R階　内部柱(防火区画部分・外壁廻り)
仕　様	鉄骨造	鉄骨柱の上発泡性耐火塗料（外部仕様） フッ素樹脂塗料上塗り	強化石膏ボードt=21	鉄骨造の上耐火被覆(耐火構造・合成耐火) 壁材+吹付ロックウール（25mm）
法定必要耐火性能	不燃	不燃	1時間耐火	1時間耐火
認定耐火性能	不燃	30分耐火	1時間耐火	1時間耐火
認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号	CC-0001	FP060CN－0415	押出成形ｾﾒﾝﾄ板：FP060NE-9038　ALC：FP060CN-9408

梁

項目				
姿図		※A 押出成形セメント板 横張外壁　t=60 吹付ロックウール	吹付ロックウール 内壁(防火区画)： ALC版または 押出成形ｾﾒﾝﾄ板	特記事項 外壁廻りと防火区画壁が取り合う部分の幅900の範囲の柱・梁は吹付ロックウールにより耐火被覆すること。 仕様は※Aによる。
使用場所	梁	1～R階　梁(延焼のおそれのある部分)	1～R階　梁(防火区画部分)	
仕　様	鉄骨造	鉄骨造の上耐火被覆(耐火構造・合成耐火) 押出成形セメント板+吹付ロックウール（25mm）	鉄骨造の上耐火被覆(耐火構造・合成耐火) 壁材+吹付ロックウール（25mm）	
法定必要耐火性能	不燃	1時間耐火	1時間耐火	
認定耐火性能	不燃	1時間耐火	1時間耐火	
認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号	押出成形ｾﾒﾝﾄ板：FP060NE-9038	押出成形ｾﾒﾝﾄ板：FP060NE-9038　ALC：FP060BM-9356	

非耐力壁

項目			
姿図		押出成形セメント板横張外壁 60以上	押出成形セメント板横張外壁　t=60 60以上 吹付ロックウール
使用場所	1階　外壁立上り	1～R階　外壁	1～R階　外壁(延焼のおそれのある部分)
仕　様	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	鉄骨造の上耐火被覆(防火構造・合成耐火) 押出成形セメント板+吹付ロックウール（25mm）
法定必要耐火性能	不燃	不燃	1時間耐火
認定耐火性能	不燃	不燃	1時間耐火
認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号	押出成形ｾﾒﾝﾄ板：FP060NE-9038
姿図	ALC版縦貼 100	LGS下地の上、 強化PBt12.5+硬質PBt9.5(両面) 軽鉄間仕切：LGS	
使用場所	防火区画間仕切壁（ボイラー室・油庫）	防火区画間仕切壁（その他）	
仕　様	発泡コンクリート壁	1～R階　防火区画間仕切壁 LGS下地の上、強化PBt12.5+硬質PBt9.5(両面)	
法定必要耐火性能	1時間耐火	1時間耐火	
認定耐火性能	1時間耐火	1時間耐火	
認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号	FP060NP－0199	

床

項目			
姿図	ワイヤーメッシュ6φ　150×150 普通コンクリート デッキプレート 50　100	鉄筋コンクリート床スラブ　t=150 フラットデッキ	特記事項 ＰＢ・ＭＢは各階コンクリートスラブにて区画するものとする。 配管貫通部分については適正な区画処理を設備工事にて行う。
使用場所	2階	2階	
仕　様	連続支持合成スラブ	鉄筋コンクリート造 （床スラブ+フラットデッキ）	
法定必要耐火性能	1時間耐火	1時間耐火	
認定耐火性能	1時間耐火	1時間耐火	
認定番号	FP060FL－9095	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号	

屋根

項目		
姿図	アスファルト防水 ワイヤーメッシュ6φ　150×150 普通コンクリート デッキプレート 50　80	アスファルト防水 鉄筋コンクリート床スラブ　t=150 フラットデッキ
使用場所	2～R階各所	2階
仕　様	連続支持合成スラブ	鉄筋コンクリート造 （床スラブ+フラットデッキ）
法定必要耐火性能	不燃	不燃
認定耐火性能	1時間耐火	1時間耐火
認定番号	FP060FL－9095	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号

階段

項目		
姿図	モルタルｔ30	ラスモルタルｔ40 吹付ﾛｯｸｳｰﾙｔ30吹付
使用場所	1階～2階	1階段裏（下部に用途が発生する場合）
仕　様	鉄骨造	鉄骨造+ﾗｽﾓﾙﾀﾙt40+吹付ﾛｯｸｳｰﾙt30
法定必要耐火性能	不燃	1時間耐火
認定耐火性能	不燃	1時間耐火
認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号

配送車車庫棟（消防法別表第一　16項（ロ））　準耐火建築物ロ－２

部位	項目	
柱・梁	姿図	
	使用場所	柱
	仕　様	鉄骨造
	法定必要耐火性能	不燃
	認定耐火性能	不燃
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号
	姿図	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板　角波縦貼t=0.5 内側PBt12.5二重貼内貼
	使用場所	1階　外壁(延焼のおそれのある部分)
	仕　様	鉄骨下地+金属サイディング
	法定必要耐火性能	防火構造
	認定耐火性能	防火構造
	認定番号	PC030NE-0153
	姿図	外部側 硬質木片セメント板ｔ18の上 ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板 角波縦貼t=0.5 室内側 PBt12.5二重貼
	使用場所	1階　外壁(防火区画部分)
	仕　様	鉄骨下地+金属サイディング
	法定必要耐火性能	準耐火構造
	認定耐火性能	準耐火構造
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1380号
	姿図	ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾆｳﾑ鋼板　角波縦貼t=0.5
	使用場所	1階　外壁(その他の部分)
	仕　様	鉄骨下地+金属サイディング
	法定必要耐火性能	不燃
	認定耐火性能	不燃
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号
屋根	姿図	ガルバリウム鋼板　t=0.8　折版葺 折板屋根用建築断熱材（不燃）t=5
	使用場所	屋根
	仕　様	金属板葺き（ガルバリウム鋼板折版葺き）
	法定必要耐火性能	法22条第1項に適合する屋根
	認定耐火性能	法定不燃材
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号

中圧ガスガバナ棟　RC造・1階・耐火建築物

部位	項目	
非耐力壁	姿図	鉄筋コンクリート
	使用場所	1階　外壁
	仕　様	鉄筋コンクリート造
	法定必要耐火性能	1時間耐火
	認定耐火性能	1時間耐火
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号
屋根	姿図	鉄筋コンクリート
	使用場所	1階　屋根
	仕　様	鉄筋コンクリート造
	法定必要耐火性能	1時間耐火
	認定耐火性能	1時間耐火
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号

除害施設機械室棟　RC造・1階・その他の建築物

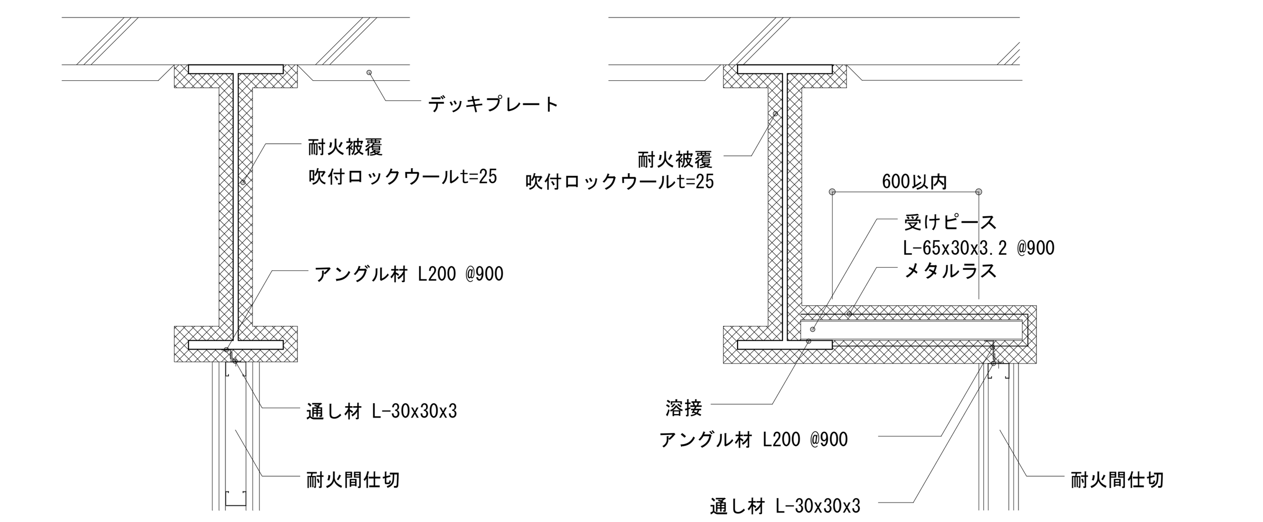
部位	項目	
非耐力壁	姿図	鉄筋コンクリート
	使用場所	1階　外壁
	仕　様	鉄筋コンクリート造
	法定必要耐火性能	1時間耐火
	認定耐火性能	1時間耐火
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号
屋根	姿図	鉄筋コンクリート
	使用場所	1階　屋根
	仕　様	鉄筋コンクリート造
	法定必要耐火性能	1時間耐火
	認定耐火性能	1時間耐火
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1399号

設備機器架台・配管架台　S造・1階・その他の建築物

部位	項目	
柱・梁	姿図	
	使用場所	柱・梁
	仕　様	鉄骨造
	法定必要耐火性能	不燃
	認定耐火性能	不燃
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号
屋根	姿図	エキスパンドメタル 溶融亜鉛メッキ塗装
	使用場所	屋根
	仕　様	鉄骨造
	法定必要耐火性能	不燃
	認定耐火性能	不燃
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号

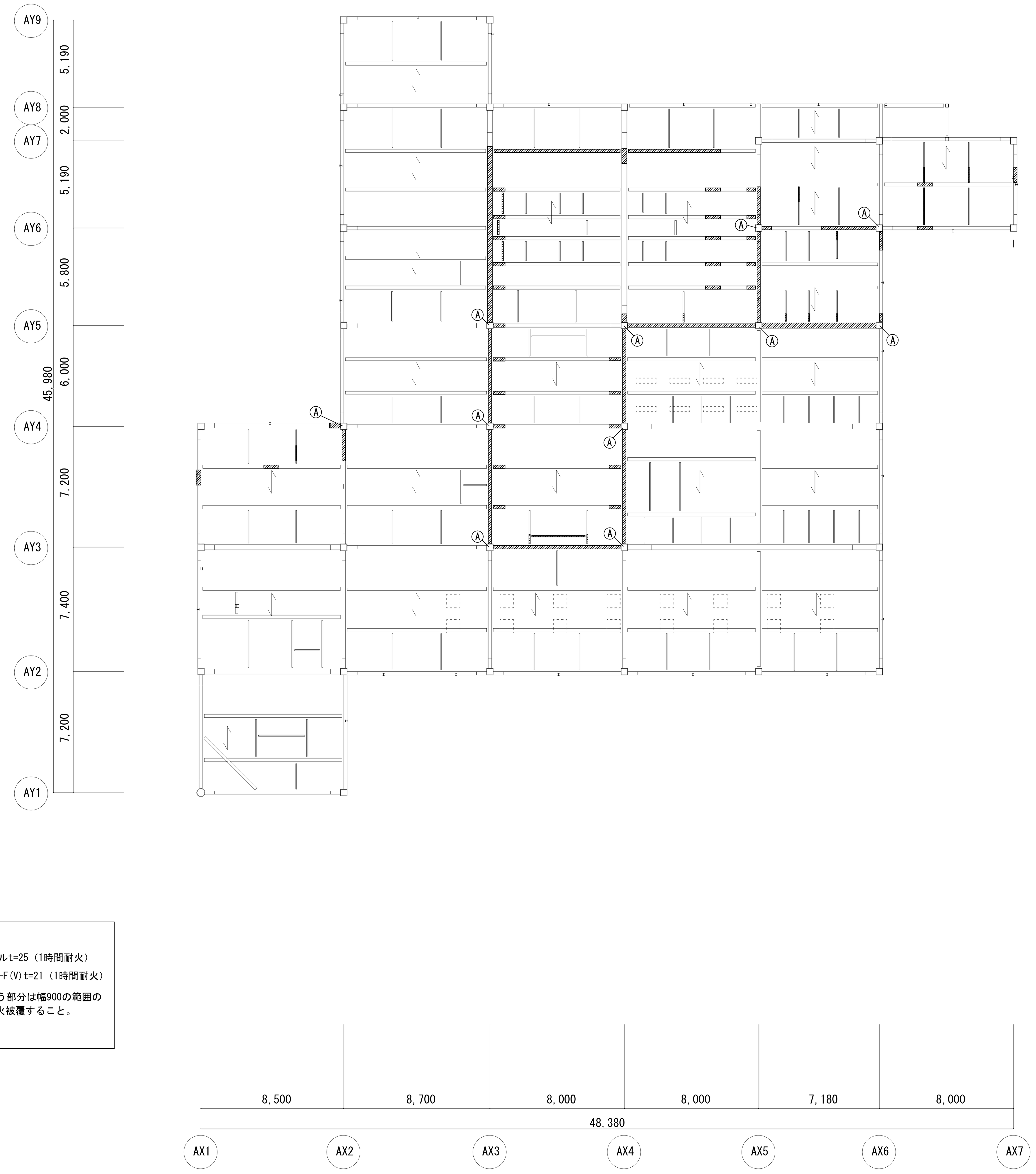
駐輪場・バイク置場　S造・1階・その他の建築物

部位	項目	
柱	姿図	
	使用場所	柱
	仕　様	鉄骨造
	法定必要耐火性能	不燃
	認定耐火性能	不燃
	認定番号	一般指定　国土交通省告示Ｈ12年第1400号
屋根	姿図	アルミパネル葺
	使用場所	屋根
	仕　様	金属板葺き
	法定必要耐火性能	法22条第1項に適合する屋根
	認定耐火性能	30分間
	認定番号	DW-0046



D-121	耐火被覆取合い部詳細図	1/--

1階柱2階梁伏図



2階柱R階梁伏図

凡例

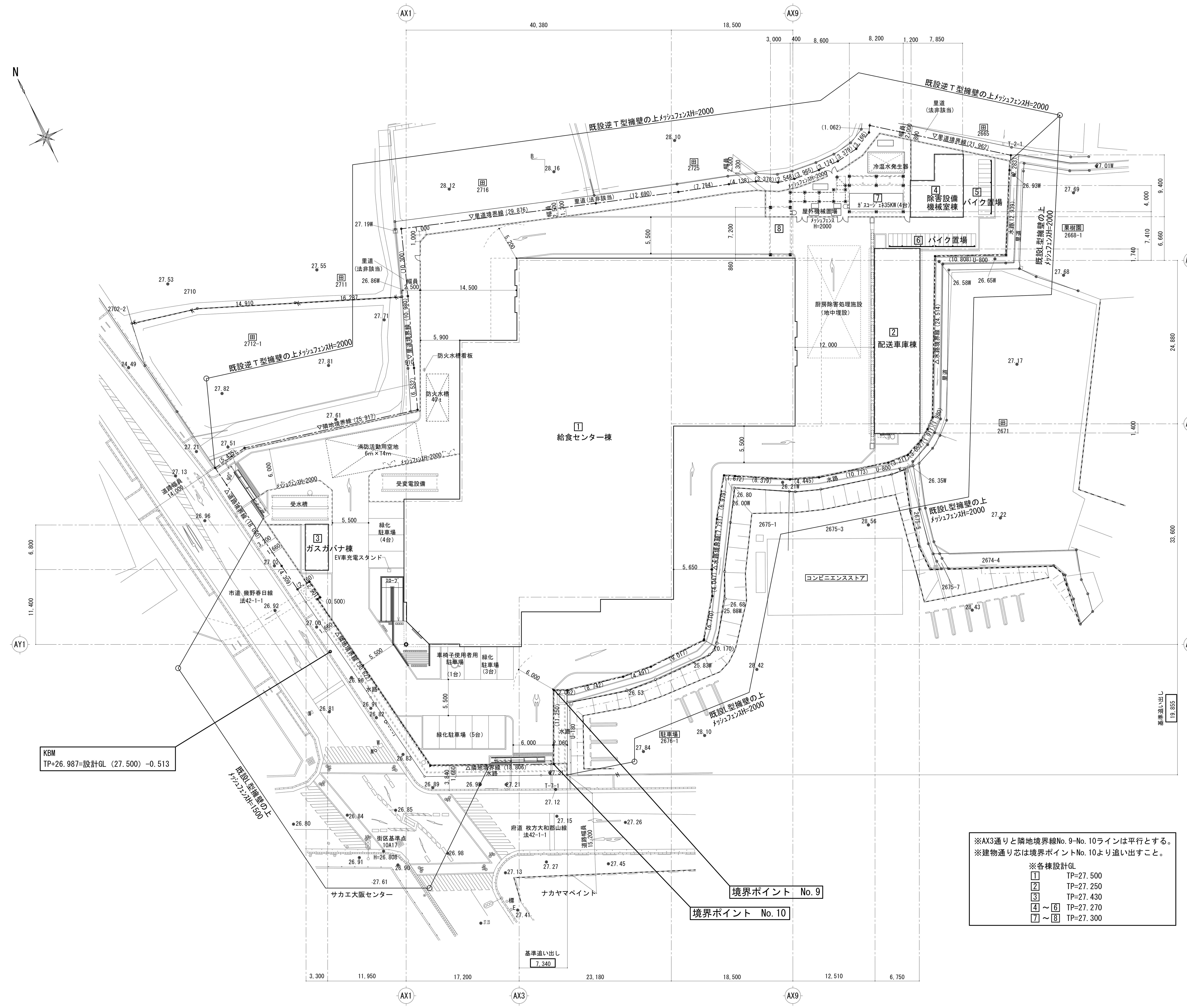
- 梁耐火被覆:吹付ロックウールt=25（1時間耐火）
- Ⓐ 防火区画柱A:LGS下地の上GB-F(V)t=21（1時間耐火）

※外壁廻りと防火区画壁が取り合う部分は幅900の範囲の柱・梁その他外壁下地金物を耐火被覆すること。

※梁リストは構造図による。

記事	検印	担当印	業務名称		工事名称		設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務		（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事		2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印 ・ ・	図面名称 耐火被覆範囲図	縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-013

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第305612号 北田 久晴 / 印 ・ ・	図面名称 現況図 / 縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-014



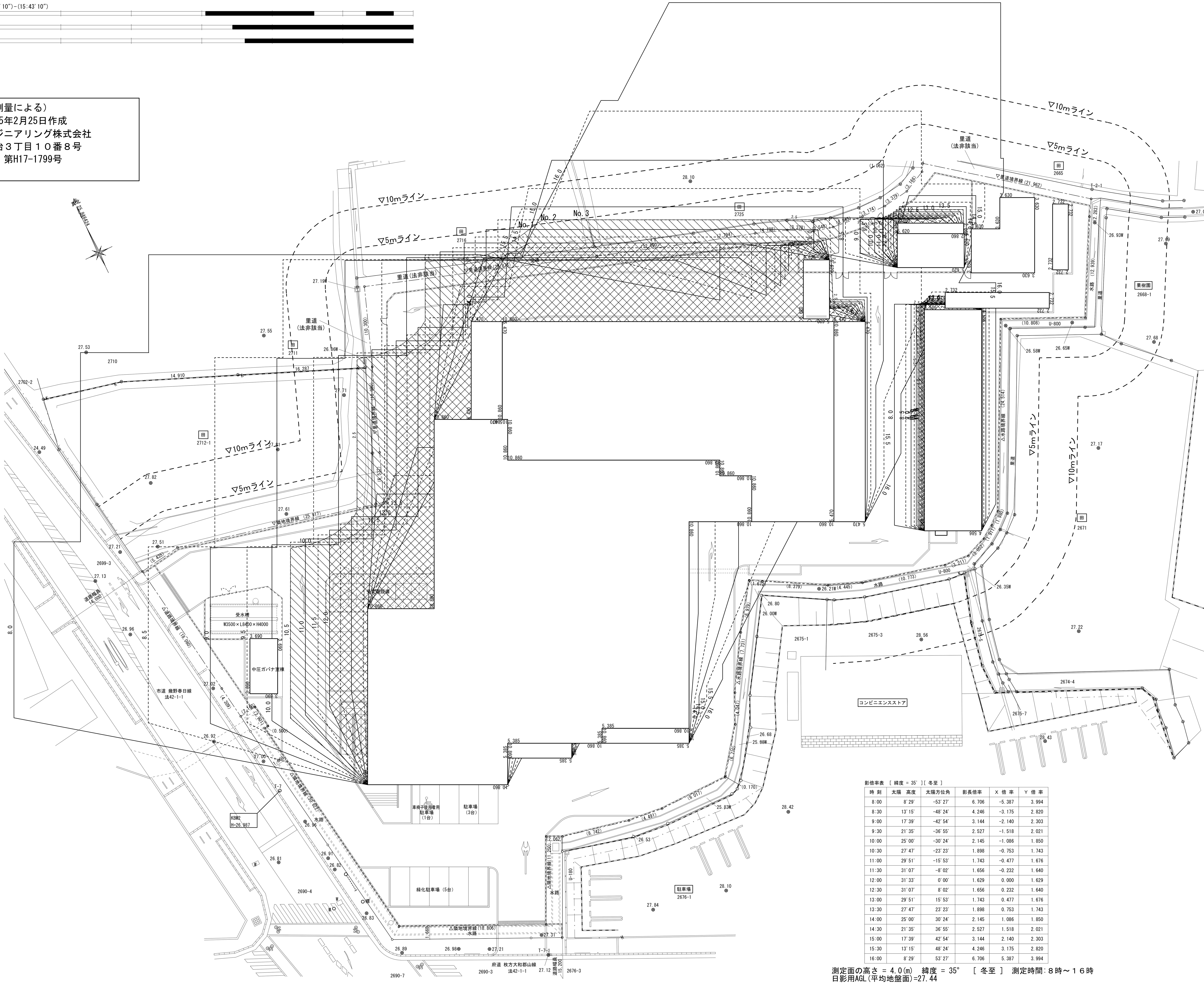
記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴 　印	図面名称 配置図　縮尺 1/300(A1) 1/600(A3)	図面番号 A-015

NO.1 [1:55'10"] (13:03'20")-(14:35'30") (15:20'10")-(15:43'10")

NO.2 [2:33'40"] (13:26'20")-(16:00'00")

NO.3 [2:23'10"] (13:36'50")-(16:00'00")

真北測定（現地測量による）
測量図面：平成25年2月25日作成
作成者：浜エンジニアリング株式会社
大阪府交野市倉治３丁目１０番８号
測量士登録番号　第H17-1799号
渡辺英一



影倍率表 [緯度 = 35°][冬至]

時 刻	太陽 高度	太陽方位角	影長倍率	X 倍 率	Y 倍 率
8:00	8°29'	-53°27'	6.706	-5.387	3.994
8:30	13°15'	-48°24'	4.246	-3.175	2.820
9:00	17°39'	-42°54'	3.144	-2.140	2.303
9:30	21°35'	-36°55'	2.527	-1.518	2.021
10:00	25°00'	-30°24'	2.145	-1.086	1.850
10:30	27°47'	-23°23'	1.898	-0.753	1.743
11:00	29°51'	-15°53'	1.743	-0.477	1.676
11:30	31°07'	-8°02'	1.656	-0.232	1.640
12:00	31°33'	0°00'	1.629	0.000	1.629
12:30	31°07'	8°02'	1.656	0.232	1.640
13:00	29°51'	15°53'	1.743	0.477	1.676
13:30	27°47'	23°23'	1.898	0.753	1.743
14:00	25°00'	30°24'	2.145	1.086	1.850
14:30	21°35'	36°55'	2.527	1.518	2.021
15:00	17°39'	42°54'	3.144	2.140	2.303
15:30	13°15'	48°24'	4.246	3.175	2.820
16:00	8°29'	53°27'	6.706	5.387	3.994

測定面の高さ = 4.0(m)　緯度 = 35°　[冬至]　測定時間:８時～１６時
日影用AGL(平均地盤面)=27.44

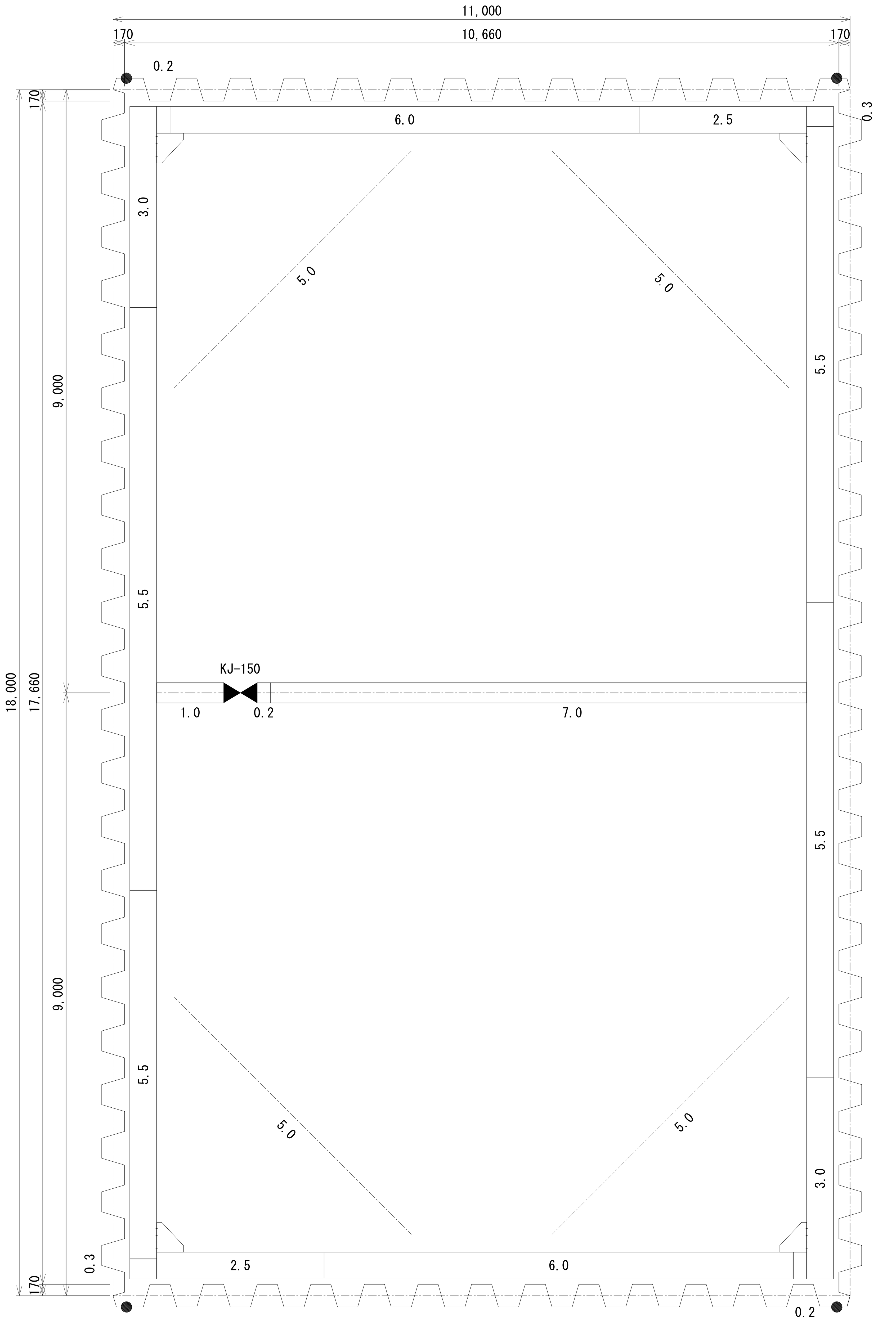
記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	図面名称：日影検討図	図面番号：A-016
			印：・　・	縮尺：1/250(A1) 1/500(A3)	

凡　例		備　考
	鋼製仮囲い　H＝３，０００　フラットタイプ （万能鋼板は既成塗装品とする。）	（Ｃ型）
	フェンスバリケード　H=1,800 上部シート張り　足元隙間埋め（足場板又はｺﾝﾊﾟﾈ）	
	工事用進入口（鋼製パネルゲート）　W=6,000､H=4,500	
	車両洗い場：土間コンクリート舗装（ほうき目仕上げ）t=100 砕石 t=150 （工事用車両進入口・洗車場）	（工事完了後撤去）
	交通誘導員：着工H26.7～H27.12	（スポット：30人工）
	高圧洗浄機（ジェットポンプ）	
	工事車両出入口保安灯	（工事完了後撤去）
	山留め工　鋼矢板　別紙参考図による。	
	枠組本足場（足場板・手摺共）	

特記事項

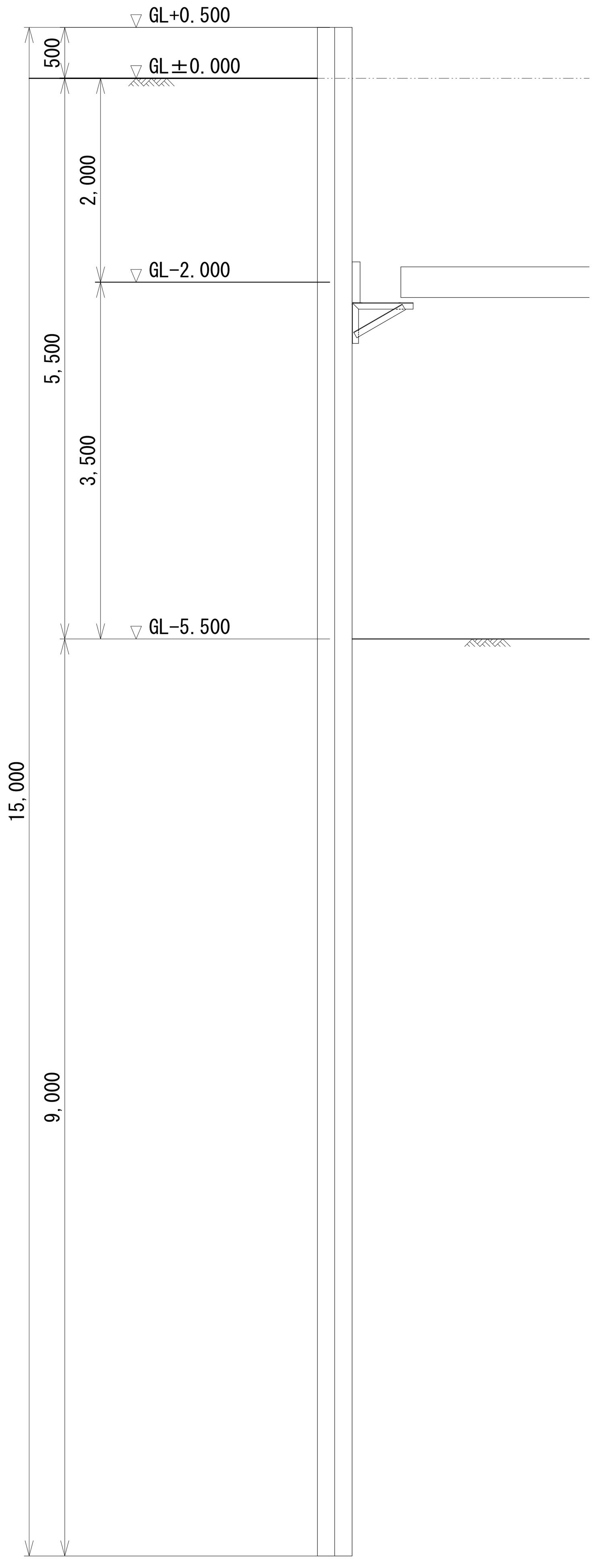
- ●工事用の場内排水（汚泥、油等）は場外の一般排水に出さないようにすること（仮設排水計画図を提出し係員の承認を得ること）
- ●土留めは安全に十分配慮し、施工計画書及び強度計算書を提出のうえ施工すること
- ●工事完了後は車両乗入れ部の道路側溝は現状復旧し、検査を受けること
- ●建物の外部足場は枠組本足場（足場板・手摺共）Ｗ＝９００以上（メッシュシート貼）とする
- ●工事車両の侵入は安全に配慮し右折入場右折退出を原則禁止する。
- ●その他、施工に必要な仮設については施工者の責任において適宜実施すること。

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 仮設計画図　縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-017



平面図 S＝1：50

※ ● 印は、C4コーナーを示す。



断面図 S＝1：50

◎ 山留支保工使用鋼材一覧表

（排水処理設備）

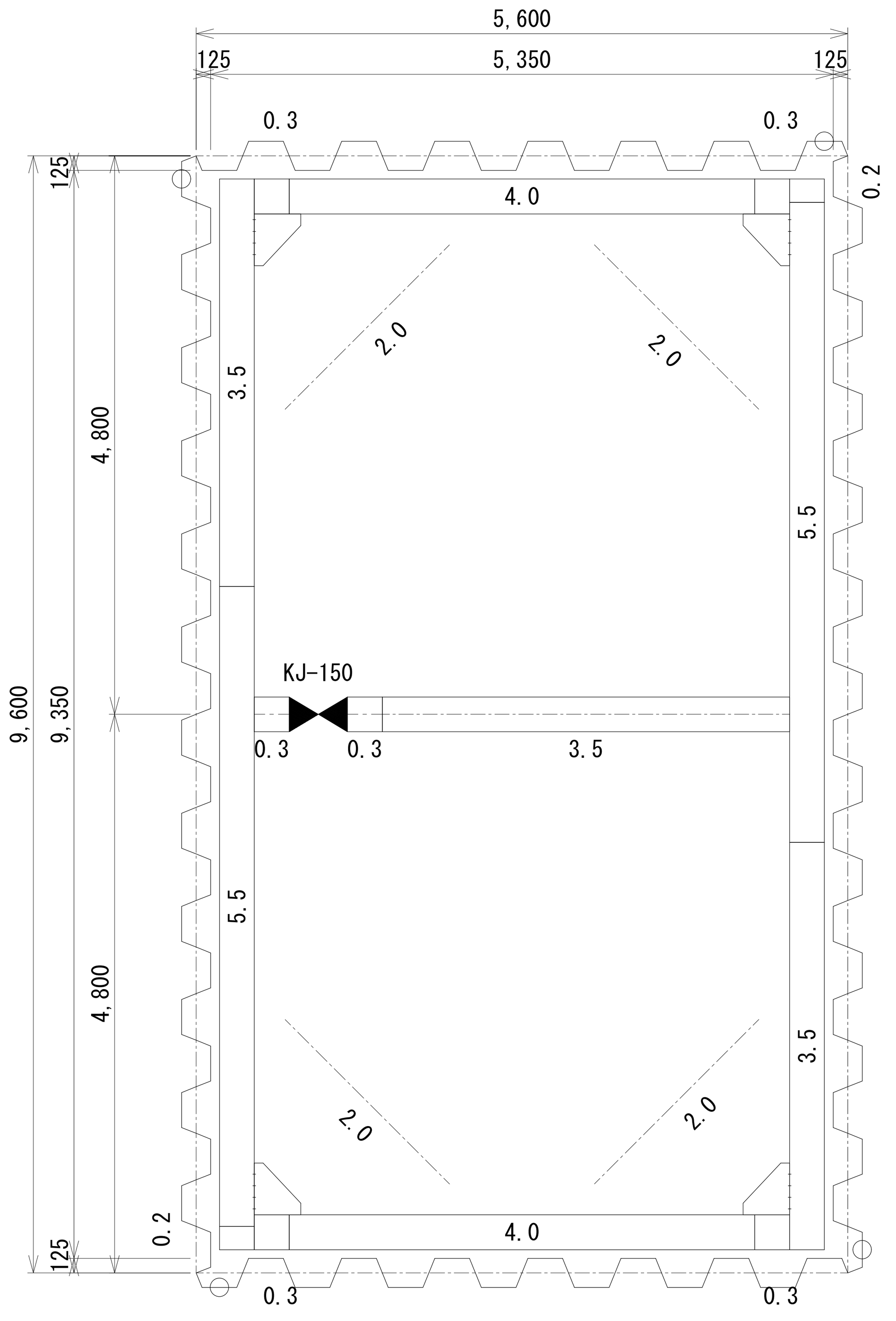
名称	部材
腹起	H－400X400X13X21
切梁	H－300X300X10X15
隅部火打	H－300X300X10X15

◎ 土留壁使用鋼材一覧表

（排水処理設備）

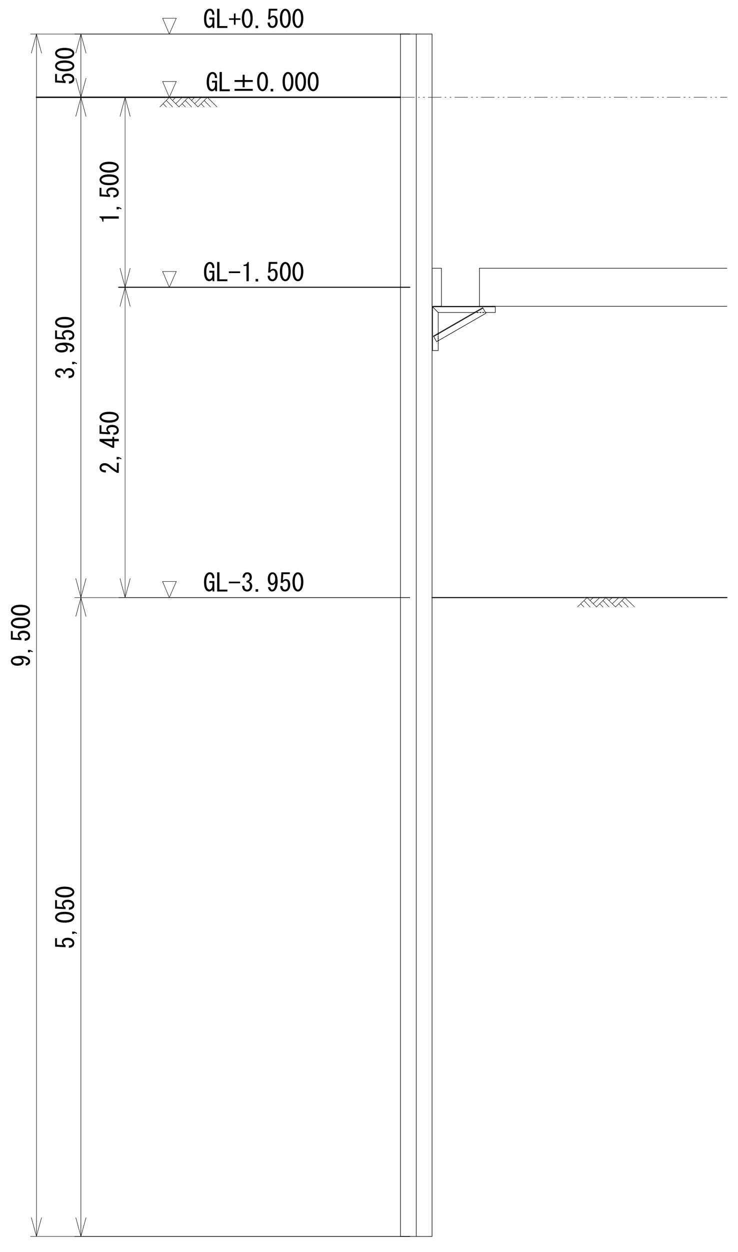
名称	部材	本数
土留壁	鋼矢板 NS－SP－4型 L＝15．000	n=120枚
	鋼矢板 NS－SP－C4型 L＝15．000	n= 4枚

排水処理設備



平面図 S＝1：50

※ ○ 印は、C3コーナーを示す。



断面図 S＝1：50

◎ 山留支保工使用鋼材一覧表

（耐震性貯水槽）

名称	部材
腹起	H－300X300X10X15
切梁	H－300X300X10X15
隅部火打	H－300X300X10X15

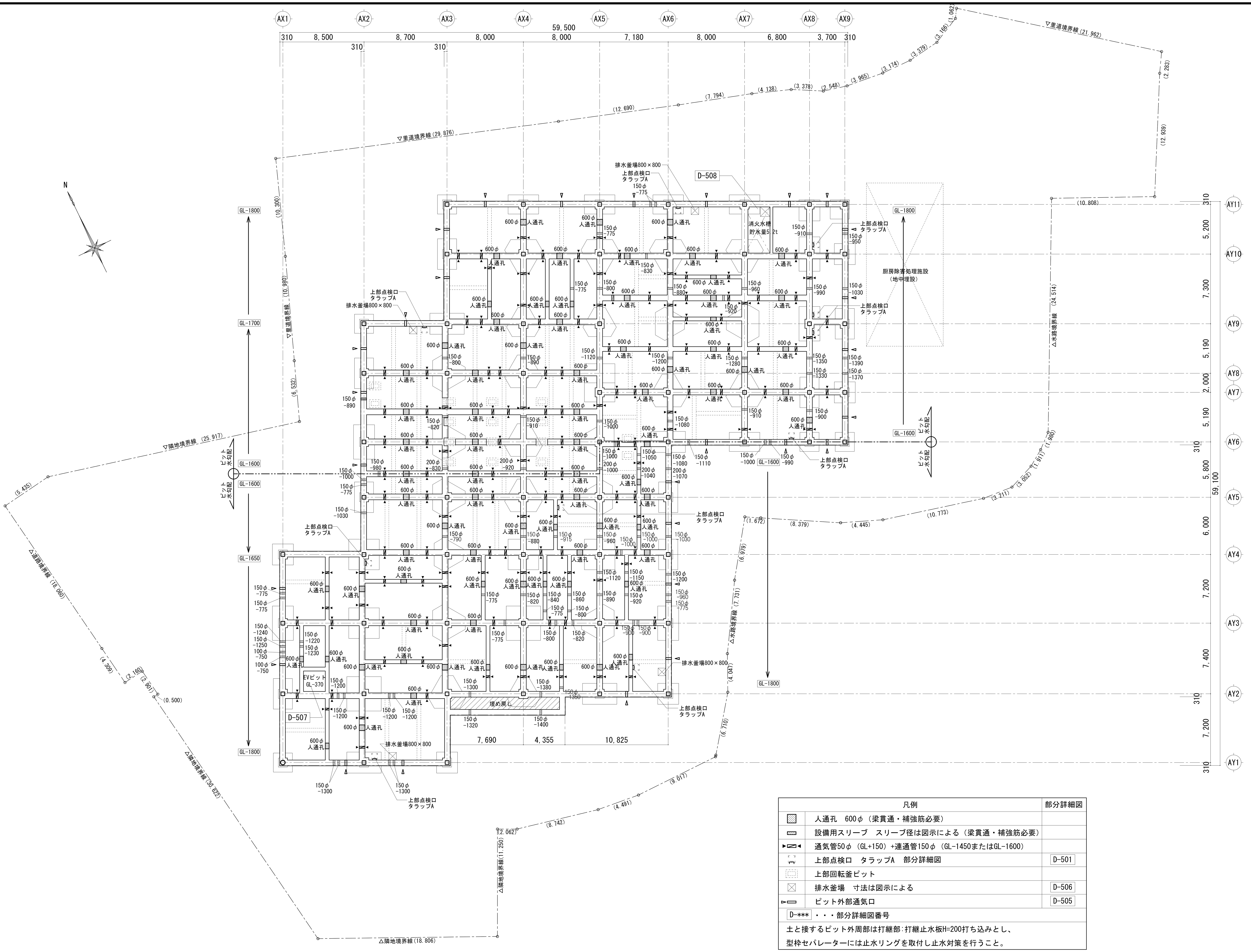
◎ 土留壁使用鋼材一覧表

（耐震性貯水槽）

名称	部材	本数
土留壁	鋼矢板 NS－SP－3型 L＝ 9．500	n= 72枚
	鋼矢板 NS－SP－C3型 L＝ 9．500	n= 4枚

耐震性貯水槽

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第305612号 北田 久晴 / 印 ・ ・	図面名称 山留め鋼矢板参考図 / 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-018



	凡例	部分詳細図
▨	人通孔　600φ（梁貫通・補強筋必要）	
▭	設備用スリーブ　スリーブ径は図示による（梁貫通・補強筋必要）	
►▭◄	通気管50φ（GL+150）+連通管150φ（GL-1450またはGL-1600）	
	上部点検口　タラップA　部分詳細図	D-501
	上部回転釜ピット	
☒	排水釜場　寸法は図示による	D-506
▻▭	ピット外部通気口	D-505
D-***	・・・部分詳細図番号	

土と接するピット外周部は打継部:打継止水板H=200打ち込みとし、
型枠セパレーターには止水リングを取付し止水対策を行うこと。

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 地下ピット平面図　縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-019

凡例

━━	防火区画
ⓢ	特定防火設備　常時閉鎖、又は煙感知器により随時閉鎖
特	特定防火設備　常時閉鎖、遮煙性能有
防	防火設備　常時閉鎖、又は煙感知器により随時閉鎖
防	防火設備　常時閉鎖、遮煙性能有
消	消火器
排	排煙口
OP	排煙オペレーター（設置高さFL+1200）
▱	屋内消火栓
○VP+S	竪樋：カラーVP管150Φ+地上部養生管SGP190.7φ　H=1500　溶融亜鉛メッキ
○VP	竪樋：カラーVP管150Φ

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社　綜企画設計　一級建築士（大臣）　第305612号　北田　久晴　印	図面名称：配置図兼１階平面図	縮尺：1/200（A1）　1/400（A3）　図面番号：A-020

設備基礎リスト　部分詳細図 D-109

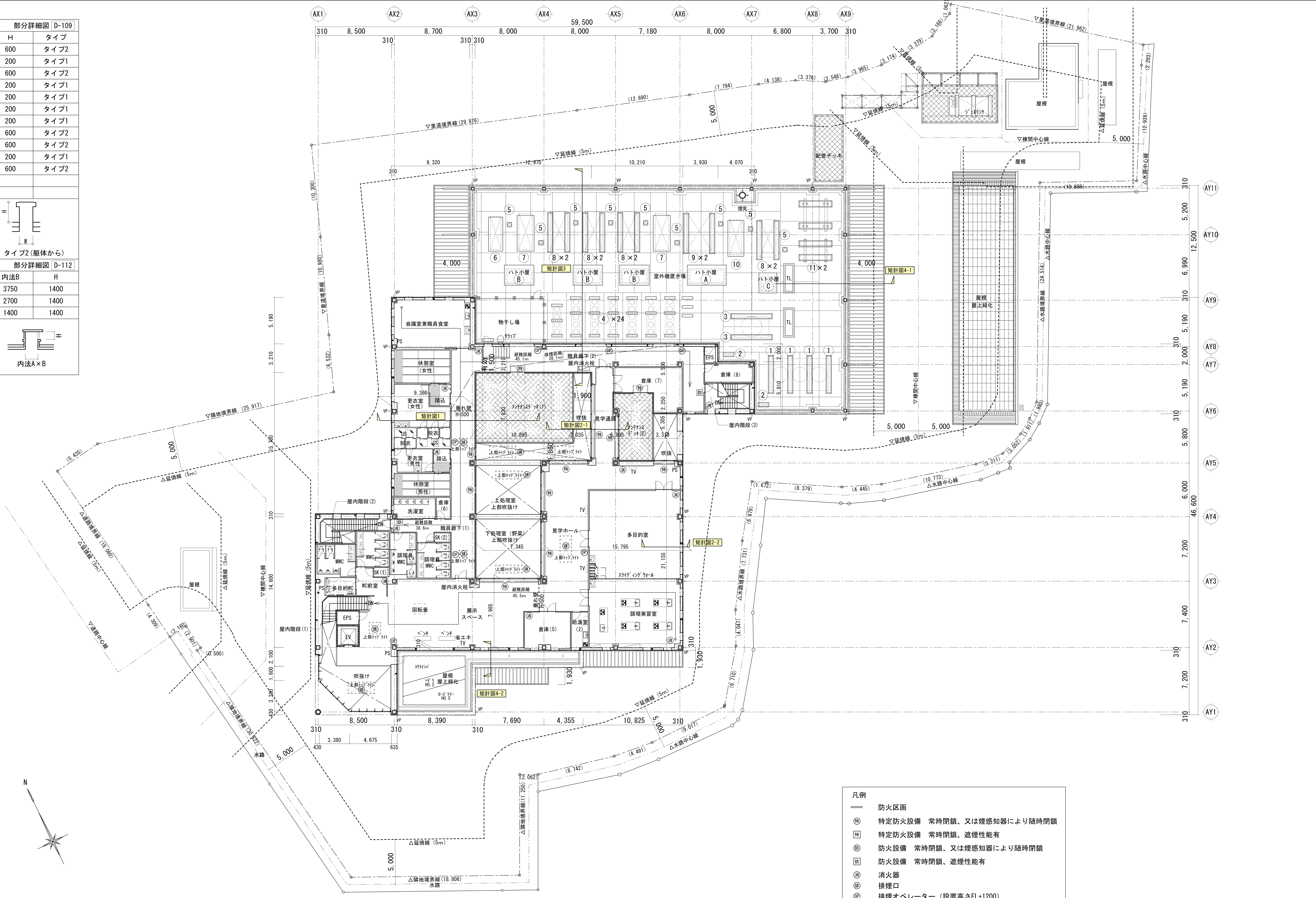
	W	H	タイプ
1	400×4000	600	タイプ2
2	500×1200	200	タイプ1
3	400×4400	600	タイプ2
4	300×1200	200	タイプ1
5	500×500	200	タイプ1
6	3800x1600	200	タイプ1
7	4000x1900	200	タイプ1
8	400×4200	600	タイプ2
9	400×4300	600	タイプ2
10	4000x1800	200	タイプ1
11	500×3500	600	タイプ2

タイプ1　タイプ2（躯体から）

ハト小屋リスト　部分詳細図 D-112

	内法A	内法B	H
A	1400	3750	1400
B	1400	2700	1400
C	1400	1400	1400

内法A　内法B　内法A×B

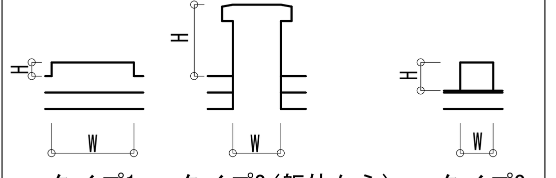


凡例

- 防火区画
- 特定防火設備　常時閉鎖、又は煙感知器により随時閉鎖
- 特定防火設備　常時閉鎖、遮煙性能有
- 防火設備　常時閉鎖、又は煙感知器により随時閉鎖
- 防火設備　常時閉鎖、遮煙性能有
- 消火器
- 排煙口
- 排煙オペレーター（設置高さFL+1200）
- 屋内消火栓

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	(仮称)交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 2階平面図	縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)　図面番号 A-021

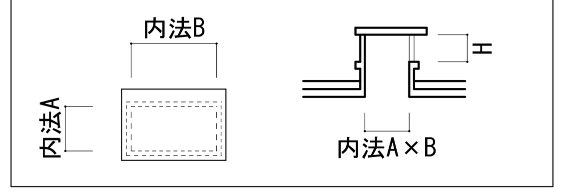
設備基礎リスト			
	W	H	タイプ
⑫	1000×1000	600	タイプ2
⑬	800×800	600	タイプ2
⑭	300×1200	200	タイプ3

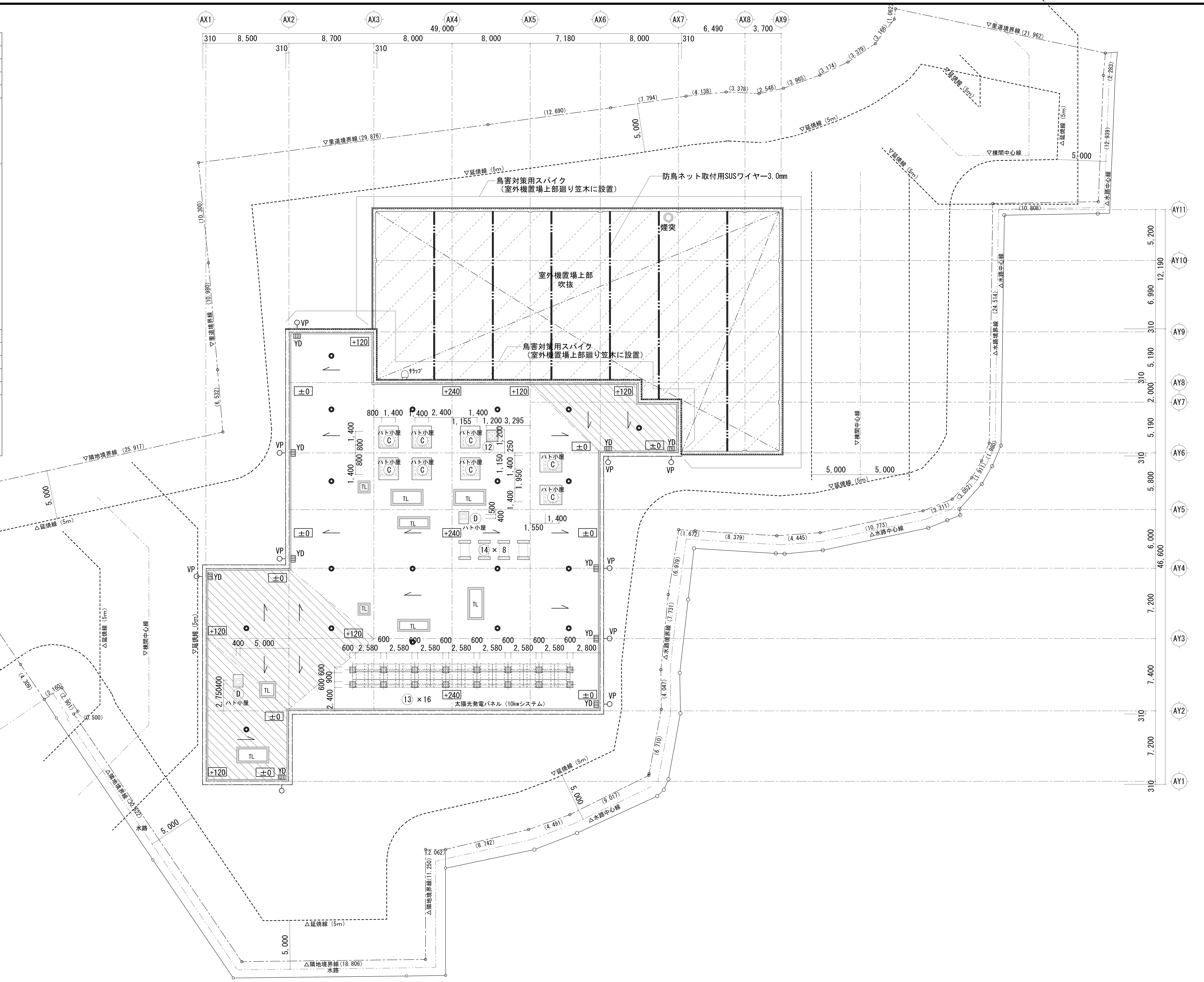


凡例

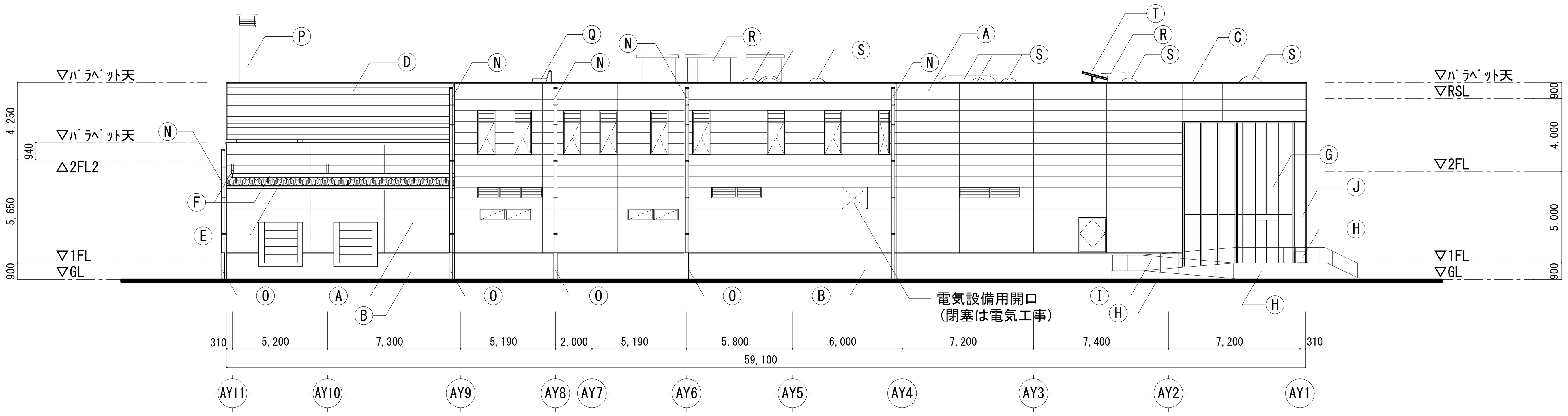
- SUS脱気筒
- YD 横引きルーフドレン
- VP 竪樋:カラーVP管150Φ
- スラブ増打ち水勾配部分
- 防鳥ネット取付範囲を示す
- 防鳥ﾈｯﾄ取付用SUSﾜｲﾔｰ3.0mmを示す
- +*** SLからのレベルを示す
- TL トップライトを示す

ハト小屋リスト		部分詳細図	D-112
	内法A	内法B	H
Ⓒ	1400	1400	1400
Ⓓ	400	400	400

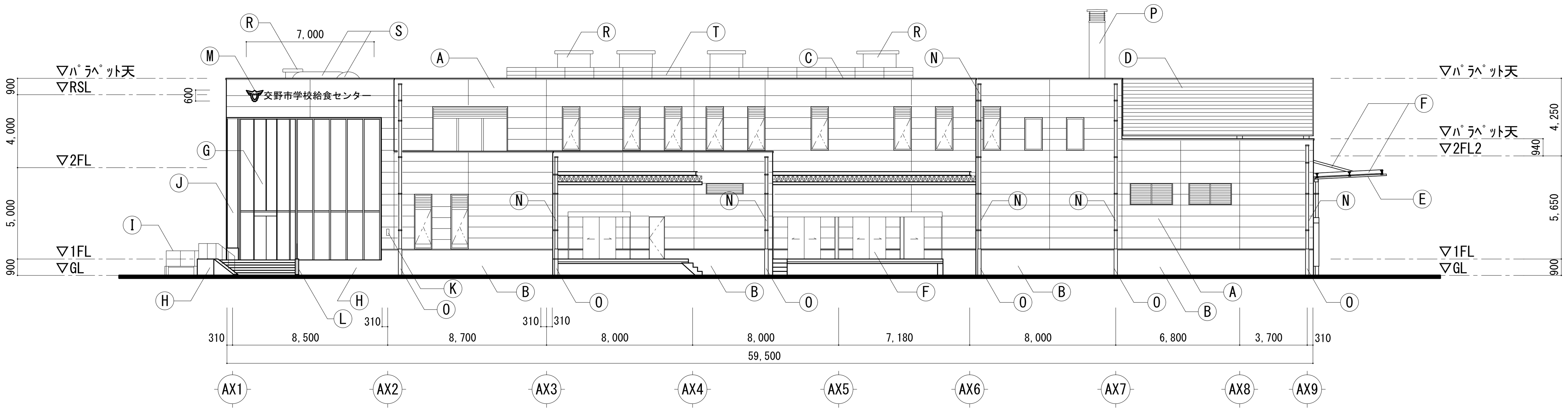




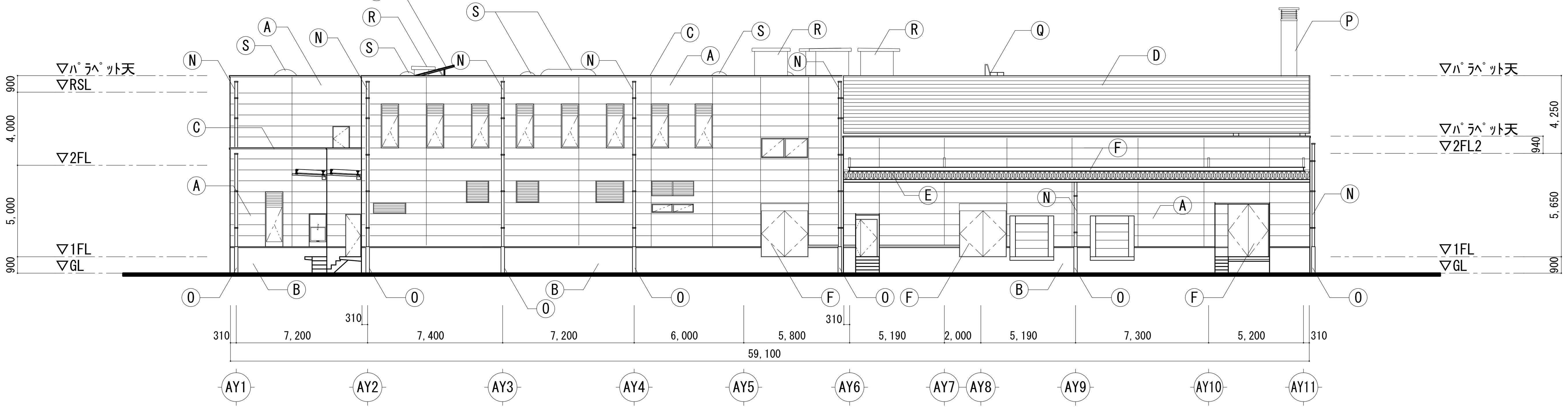
記事	検印	担当印	
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称	(仮称)交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03		
	株式会社 綜企画設計	一級建築士(大臣) 第305612号 北田 久晴	印 ・ ・
図面名称	屋根伏図	縮尺	1/200(A1) 1/400(A3)
図面番号	A-022		



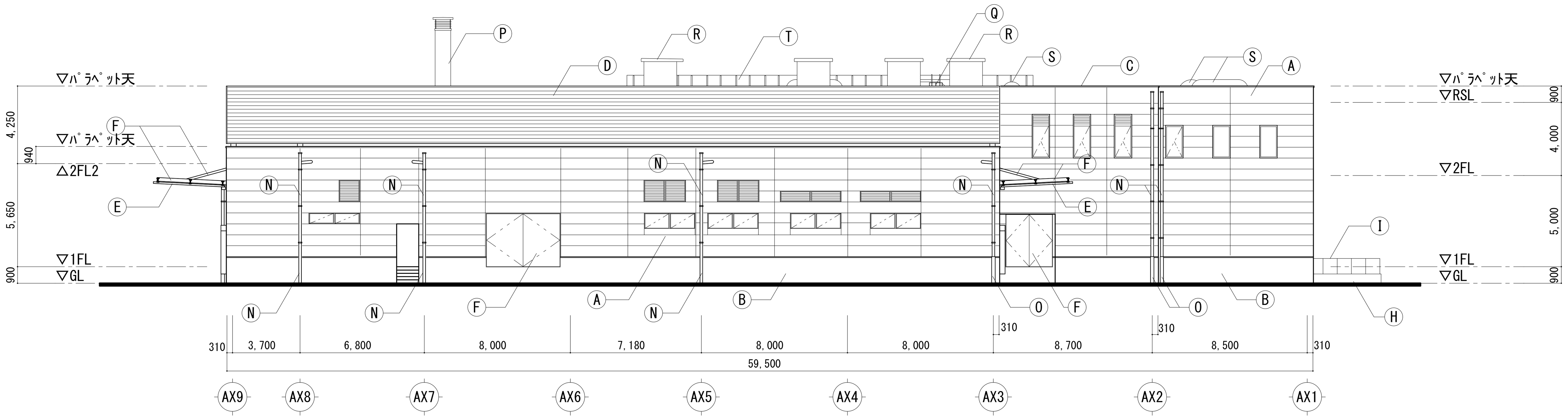
西側立面図



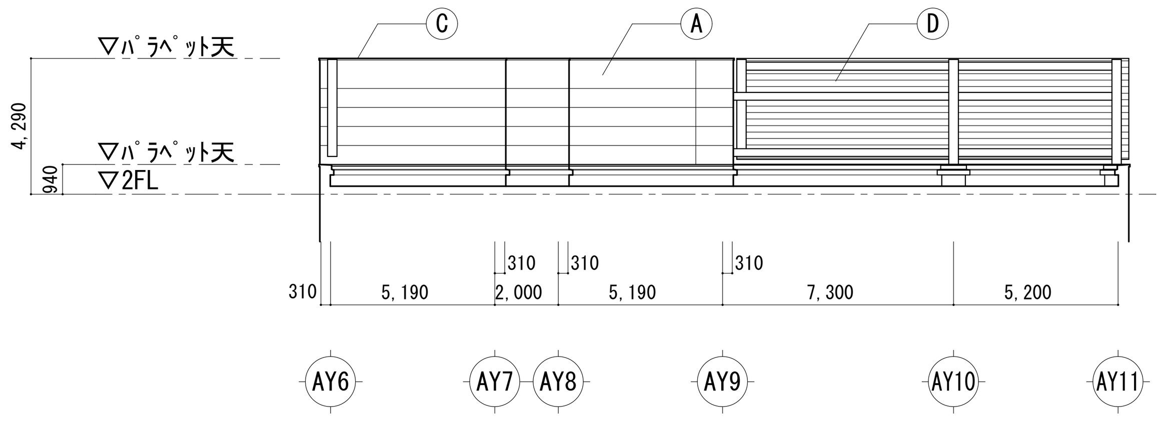
南側立面図



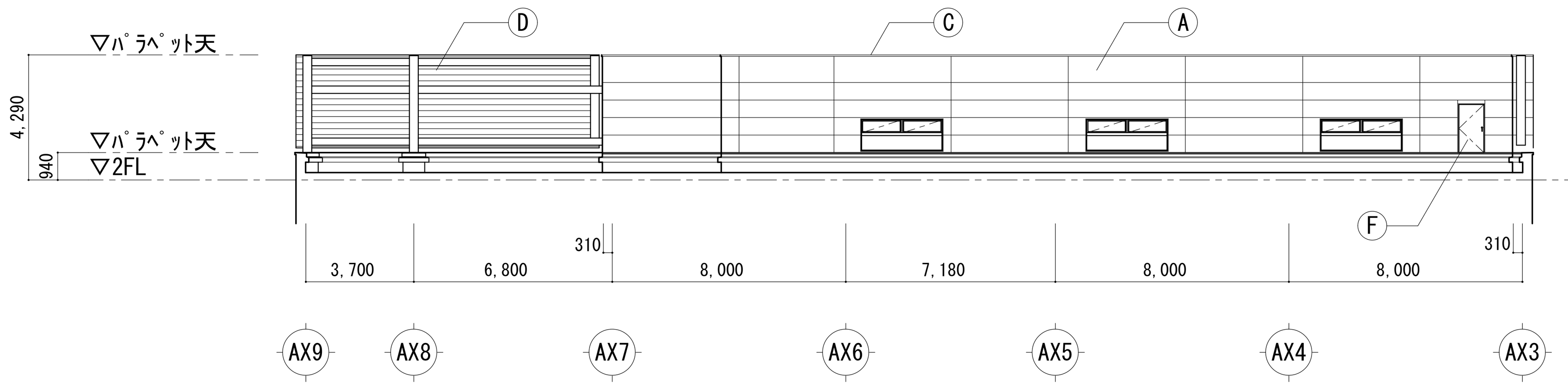
東側立面図



北側立面図



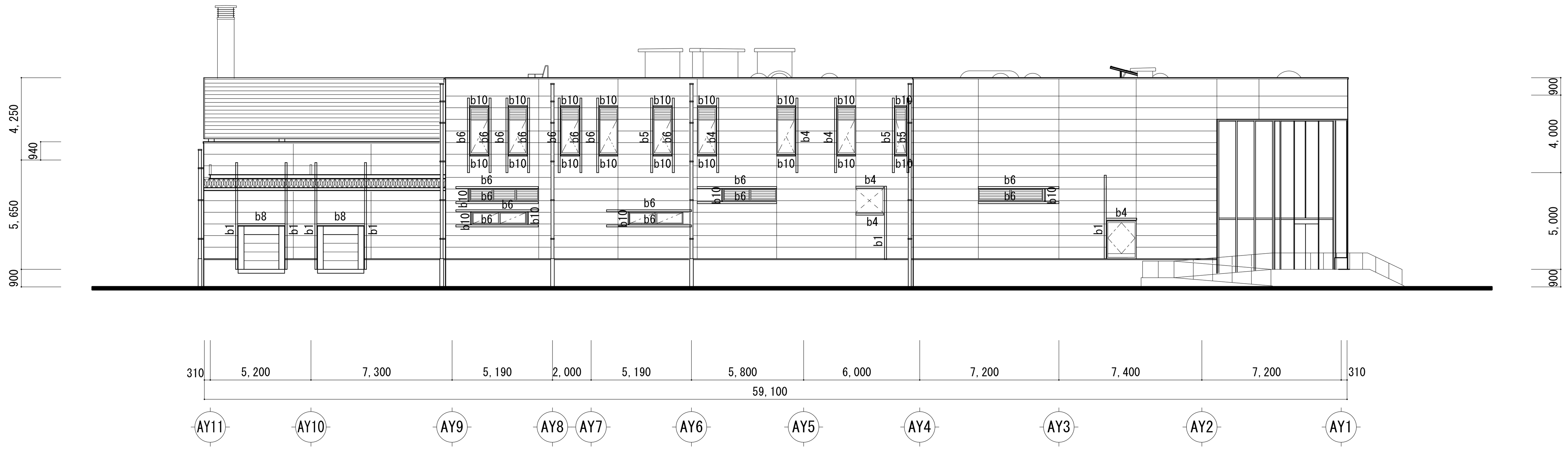
東側立面図(室外機置場内側)



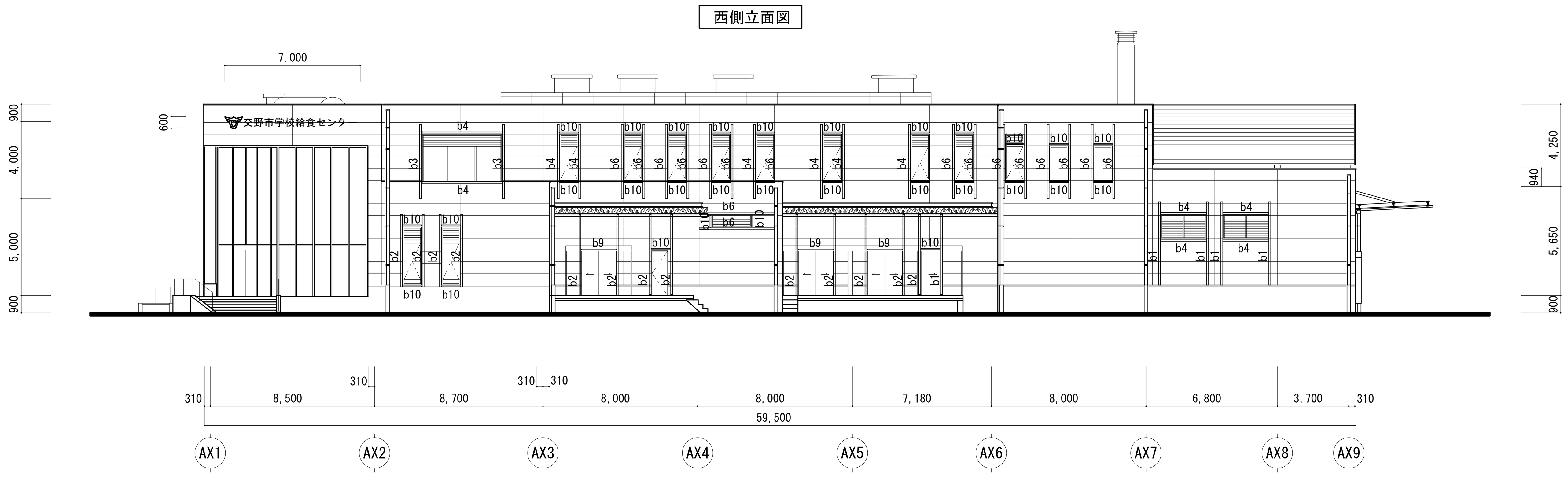
北側立面図(室外機置場内側)

凡例	
Ⓐ	押出成形ｾﾒﾝﾄ板　t=60　横貼工法　DP(現場塗装)
Ⓑ	ｺﾝｸﾘｰﾄ腰壁H=1500：ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放しの上浸透性撥水材塗布
Ⓒ	アルミ笠木W=400（既製品）
Ⓓ	目隠し：ｶﾗｰｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製有孔折板t=1.6　開口率30%横貼（標準色）
Ⓔ	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製折板t＝0.8（吊構造）　山高150mmﾎﾞﾙﾄﾀｲﾌﾟ同等品
Ⓕ	外部鉄骨・ｽﾃｰ・鋼製建具：DP塗装
Ⓖ	ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ
Ⓗ	立上り：ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放しの上浸透性撥水材塗布
Ⓘ	ｽﾛｰﾌﾟ手摺H=800
Ⓙ	外部丸柱：鉄骨柱の上発泡性耐火塗料（外部仕様）ﾌｯ素樹脂塗料上塗
Ⓚ	旗竿受金物
Ⓛ	定礎:御影石
Ⓜ	館名表示サインSUS箱文字　H600（設置面積4.2㎡）
Ⓝ	縦樋カラーVP150φ
Ⓞ	地上部養生管SGP190.7φ　H=1500　溶融亜鉛ﾒｯｷ
Ⓟ	煙突（詳細図参照）
Ⓠ	屋上タラップ（ステンレス製）
Ⓡ	ハト小屋：ｺﾝｸﾘｰﾄ打ち放しの上ウレタン塗膜防水
Ⓢ	トップライト（詳細図参照）
Ⓣ	太陽光パネル

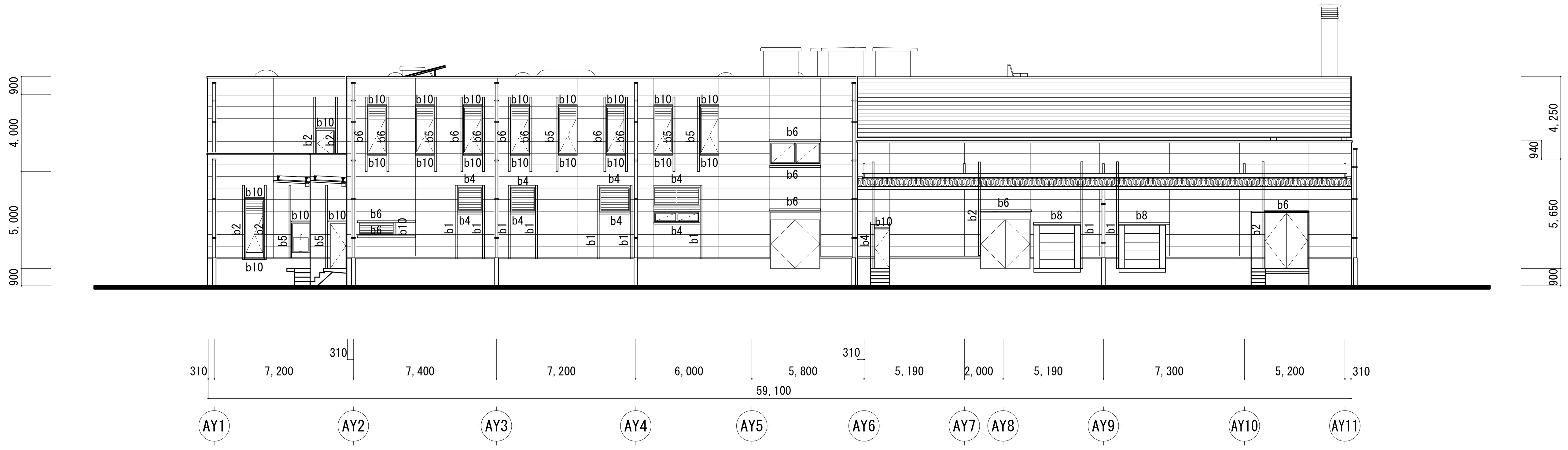
記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 立面図　縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-023



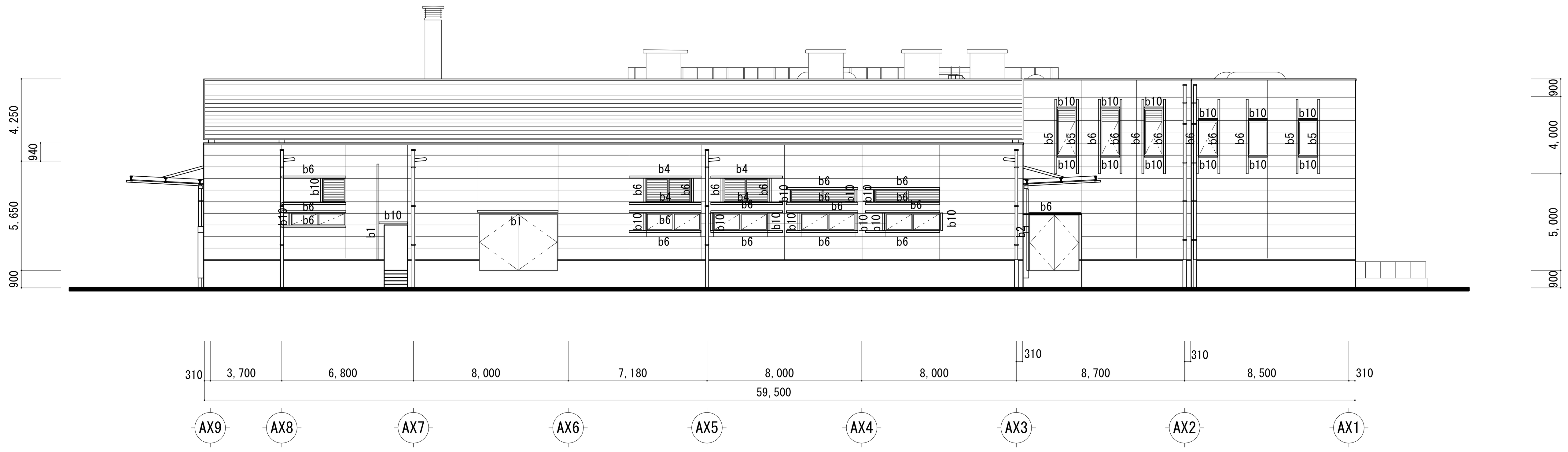
西側立面図



南側立面図

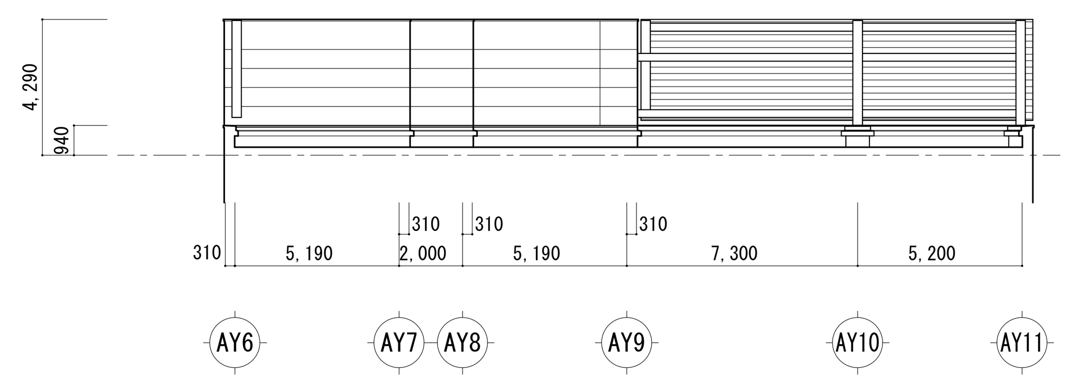


東側立面図

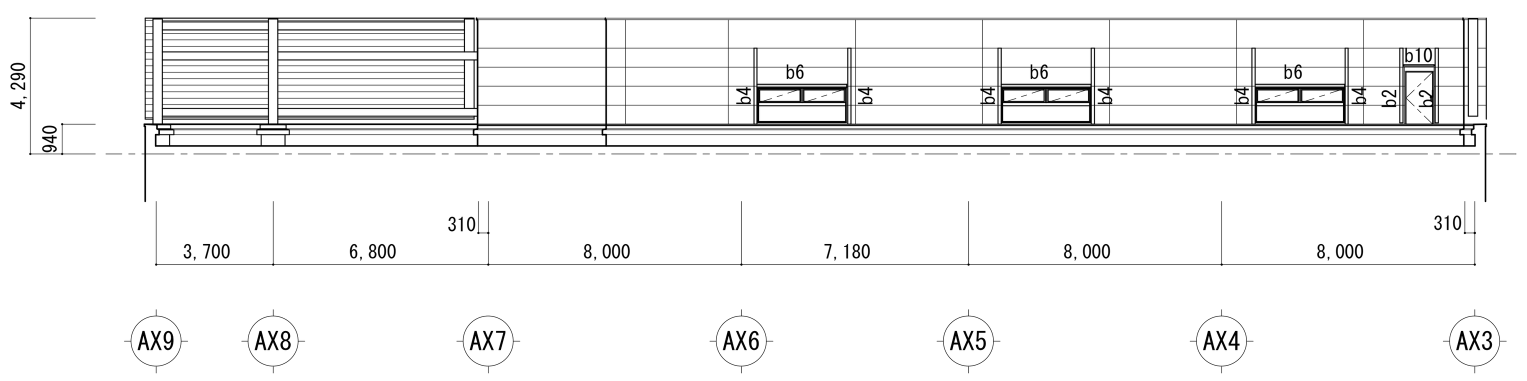


北側立面図

凡例		
b1	□-125×125×3.2	(鉄骨工事に含む)
b2	□-100×100×6	(鉄骨工事に含む)
b3	□-100×100×4.5	(鉄骨工事に含む)
b4	□-100×100×3.2	(鉄骨工事に含む)
b5	L-90×90×10	(鉄骨工事に含む)
b6	L-90×90×7	(鉄骨工事に含む)
b7	L-75×75×9	(鉄骨工事に含む)
b8	L-75×75×6	(押出成形セメント板工事に含む)
b9	L-65×65×6	(押出成形セメント板工事に含む)
b10	L-50×50×6	(押出成形セメント板工事に含む)

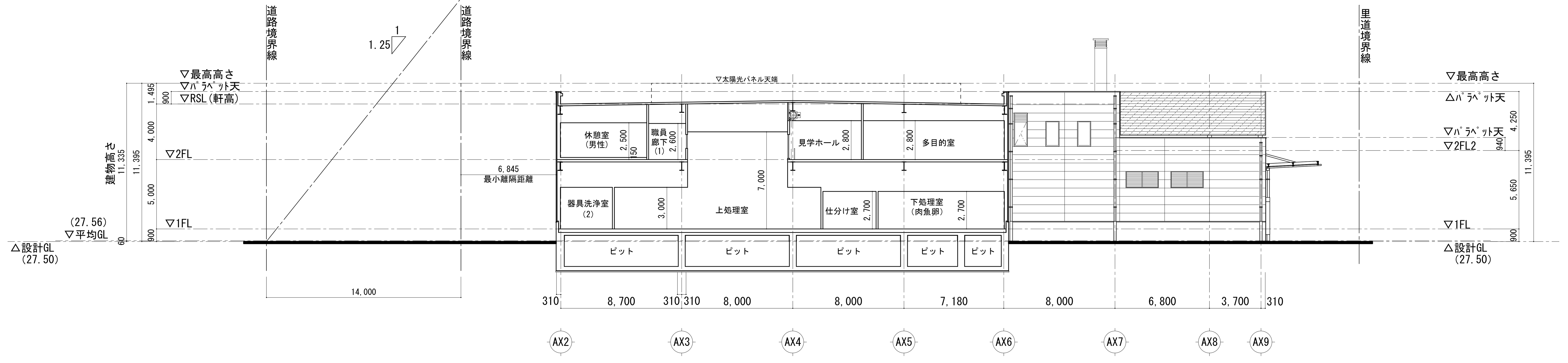


東側立面図(室外機置場内側)

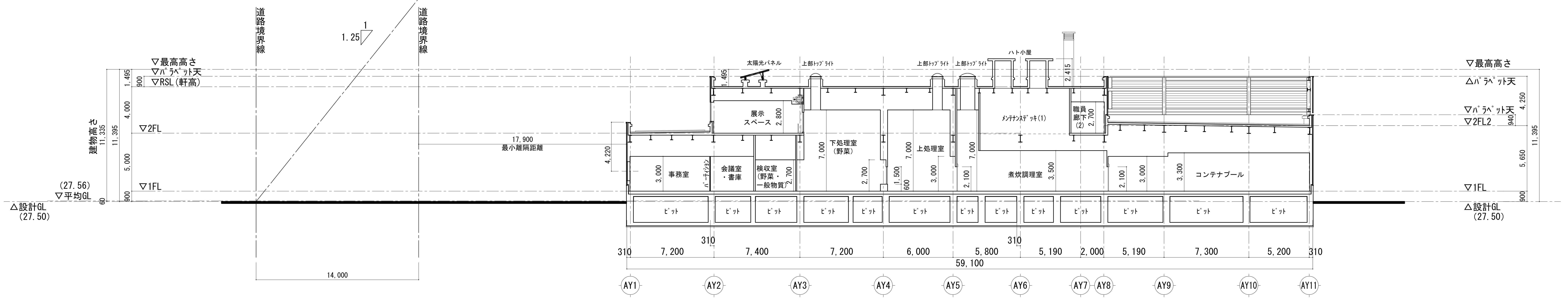


北側立面図(室外機置場内側)

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	(仮称)交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士(大臣) 第305612号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 開口部補強鋼材伏図　縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-024



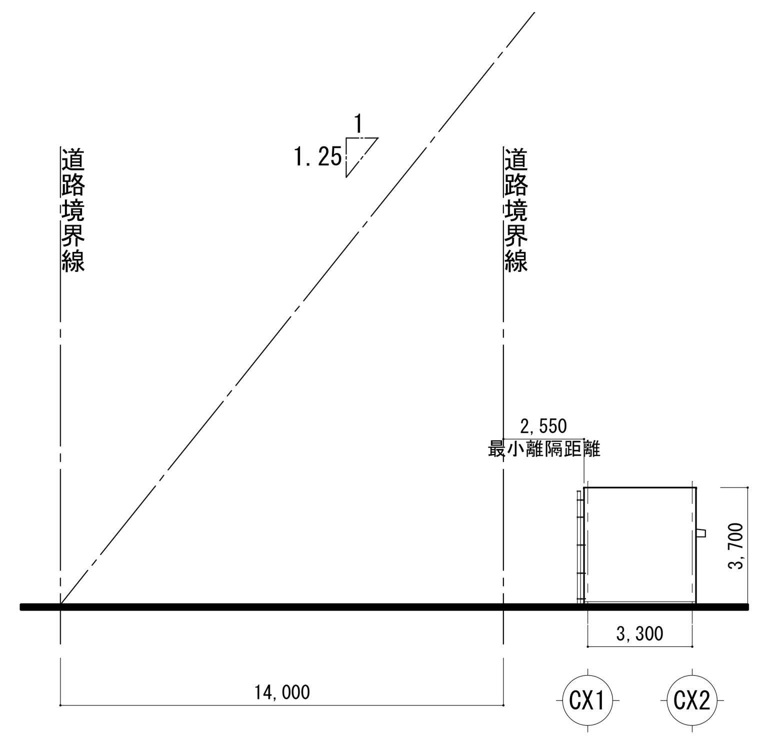
A-A断面図



B-B断面図

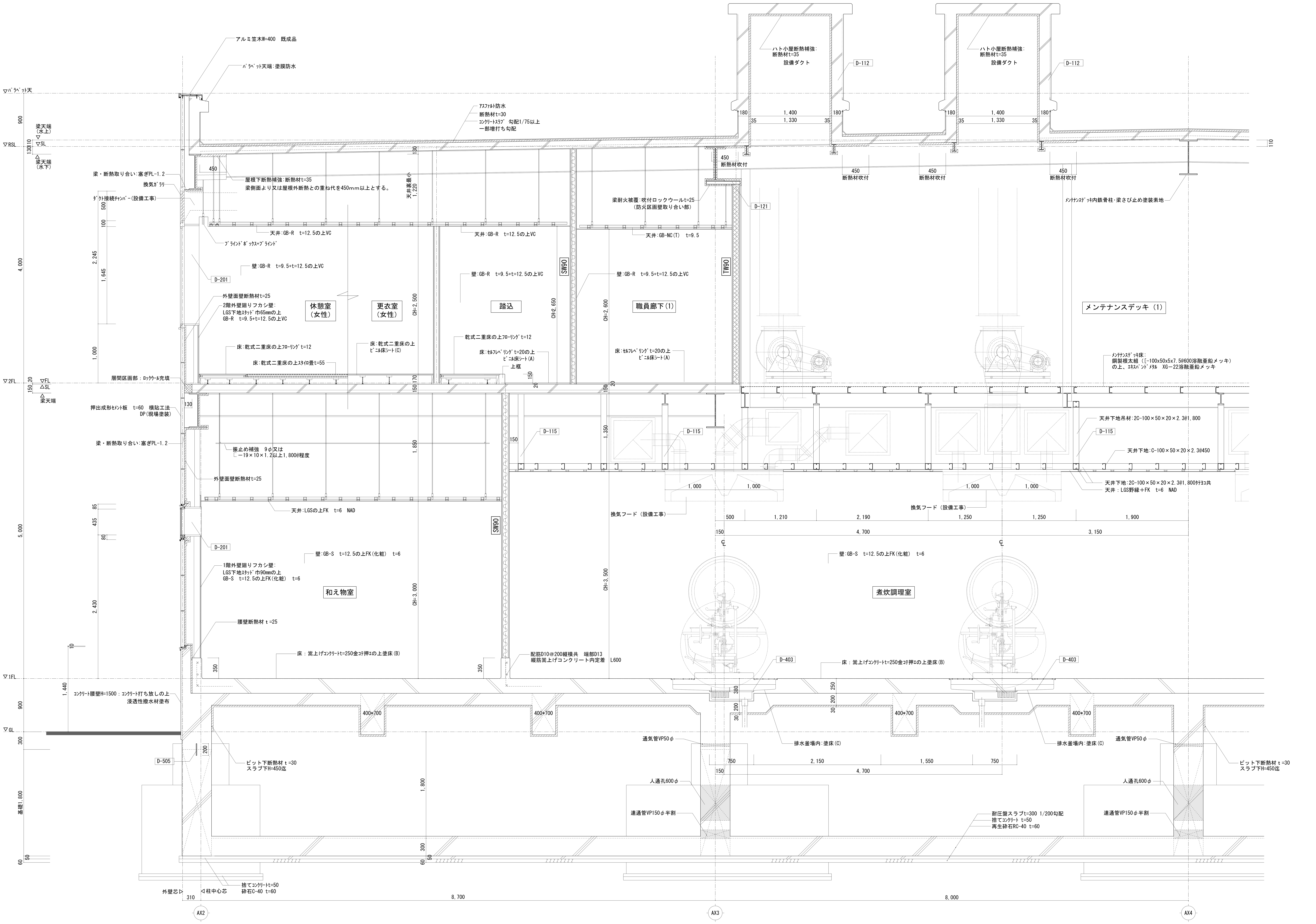
採光補正係数=d/h× α-β
工業系：α=8, β=1.0

事務室
d=17.900, h=4.220
17.900/4.220×8-1.0=32.933 ＞ 3
よって、採光補正係数=3



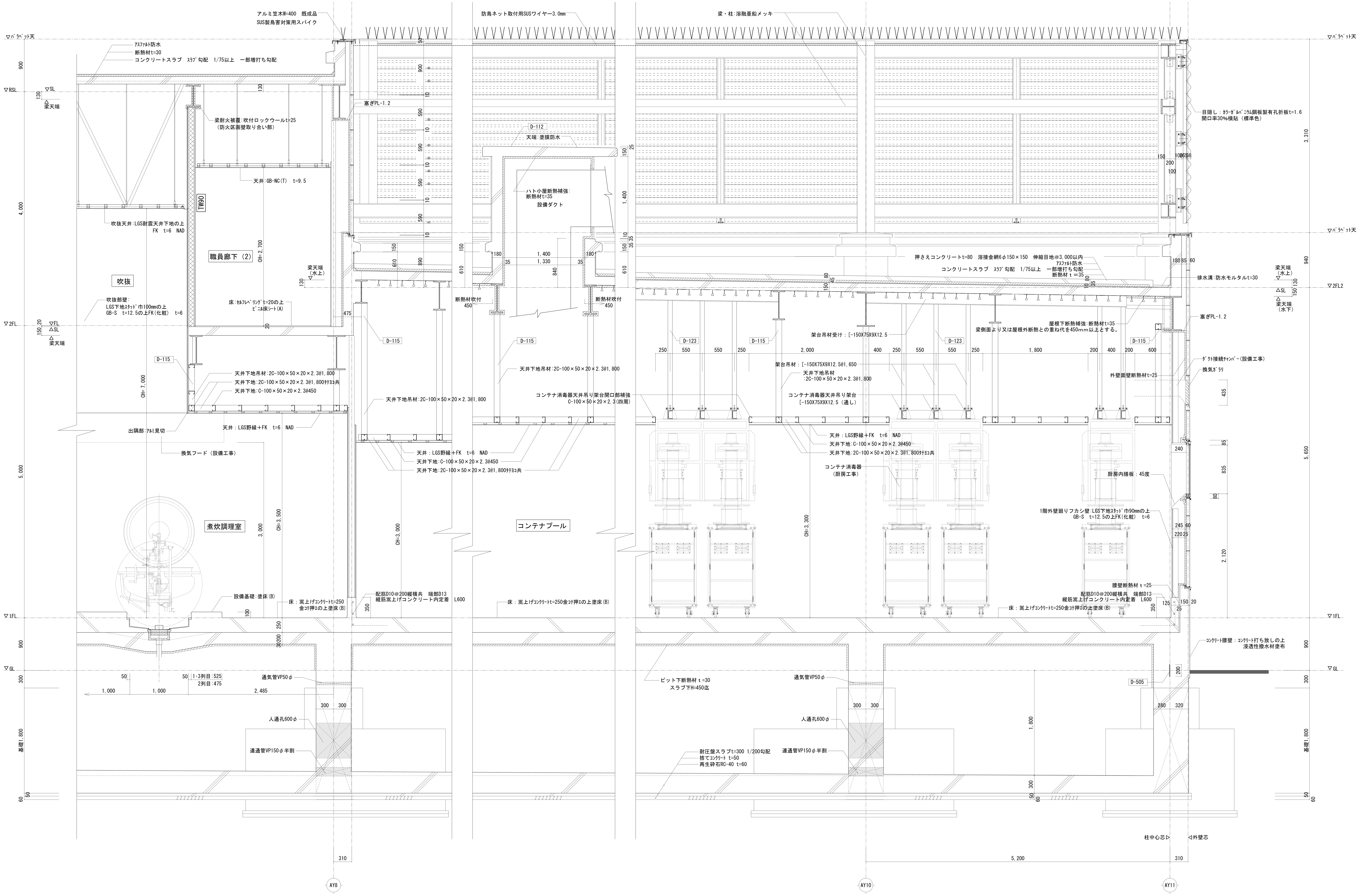
ガスガバナ棟

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴　印 ・ ・	図面名称 断面図 / 縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-025



記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印　．　．	図面名称 矩計図－１　縮尺 1/30(A1) 1/60(A3)	図面番号 A-026

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	(仮称)交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計 一級建築士(大臣) 第305612号 北田 久晴	図面名称 矩計図－2	縮尺 1/30(A1) 1/60(A3) / 図面番号 A-027

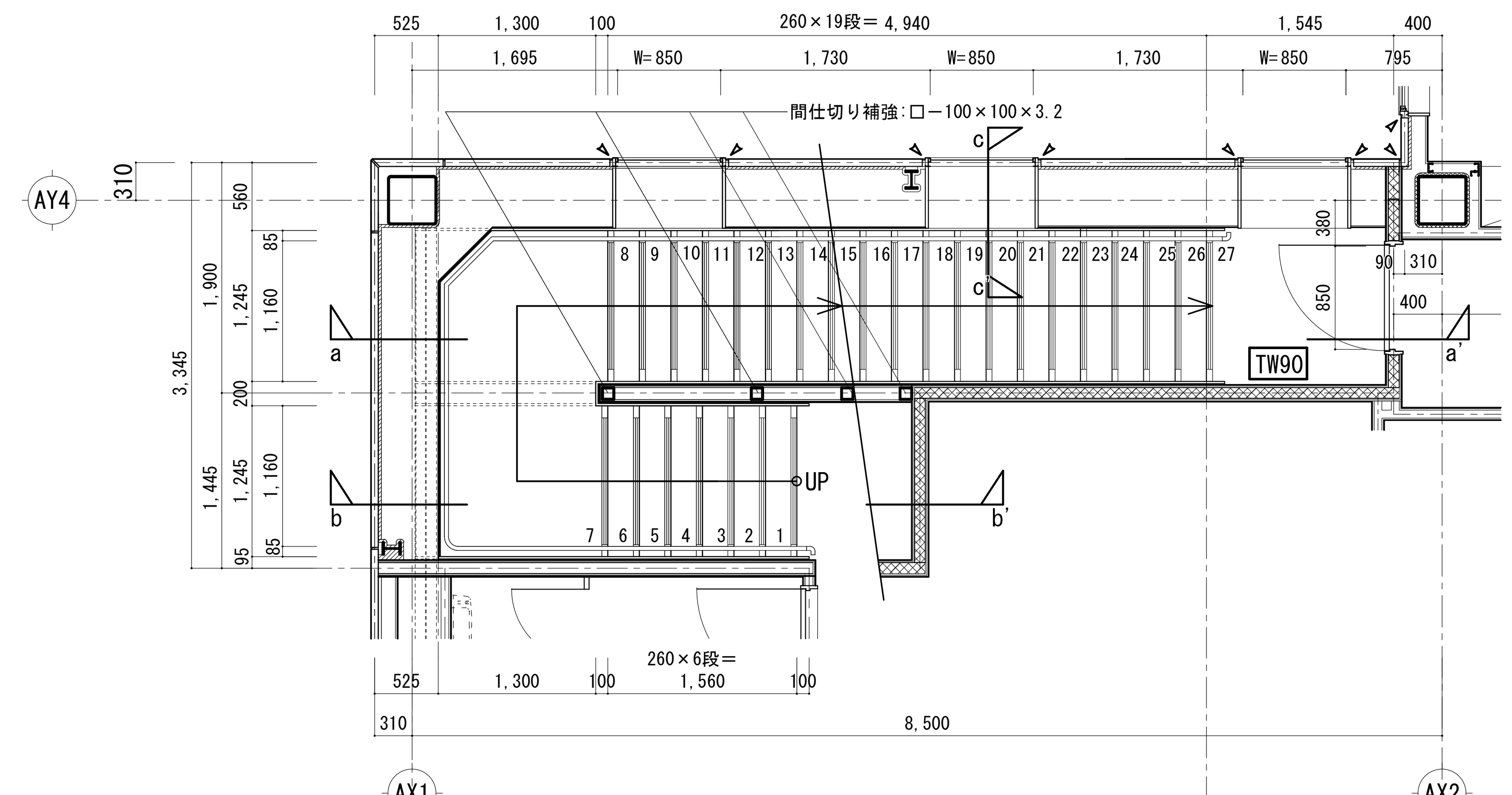


記事	検印	担当印	業務名称: 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務
			株式会社 綜企画設計 一級建築士(大臣) 第305612号 北田 久晴
			印

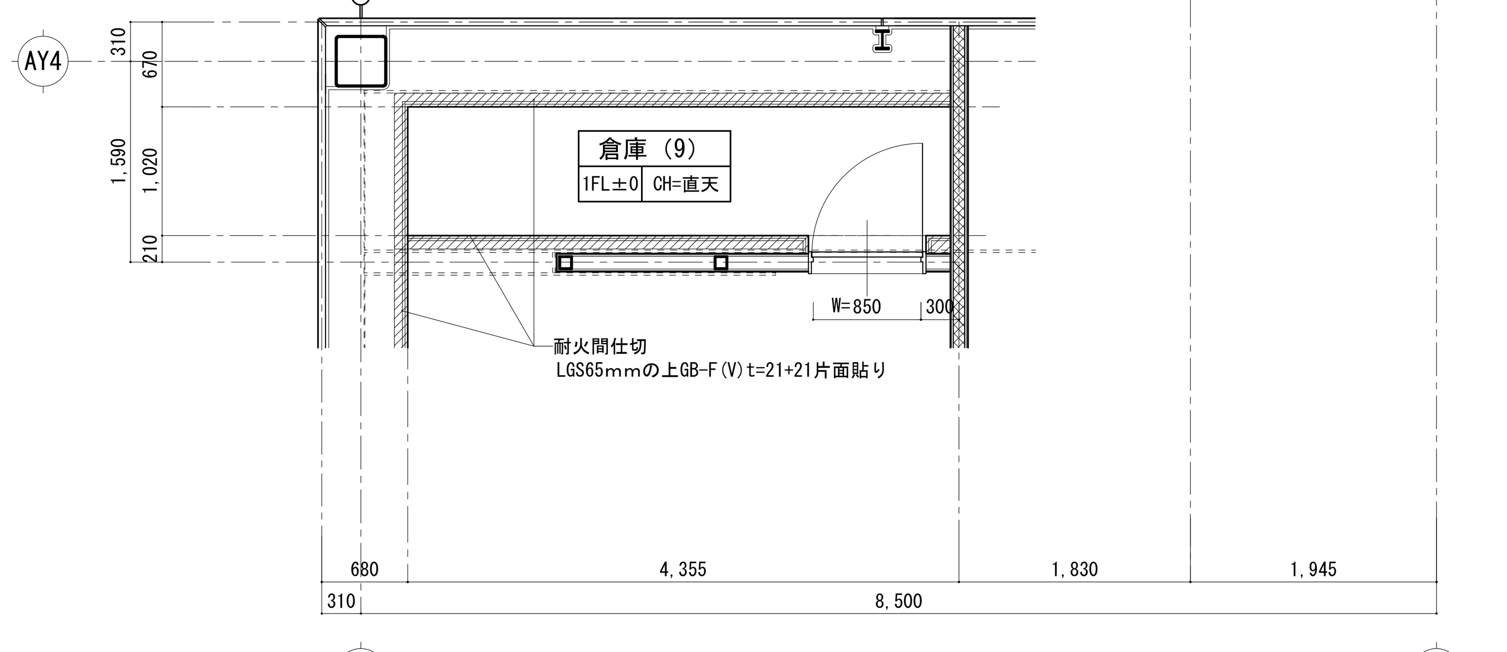
工事名称	交野市学校給食センター 建築工事
図面名称	矩計図－3
縮尺	1/30(A1) 1/60(A3)
設計年月	2014/03
図面番号	A-028

記事		検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
				交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
				株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号 北田 久晴	図面名称：矩計図－４　縮尺：1/30(A1) 1/60(A3)	図面番号：A-029

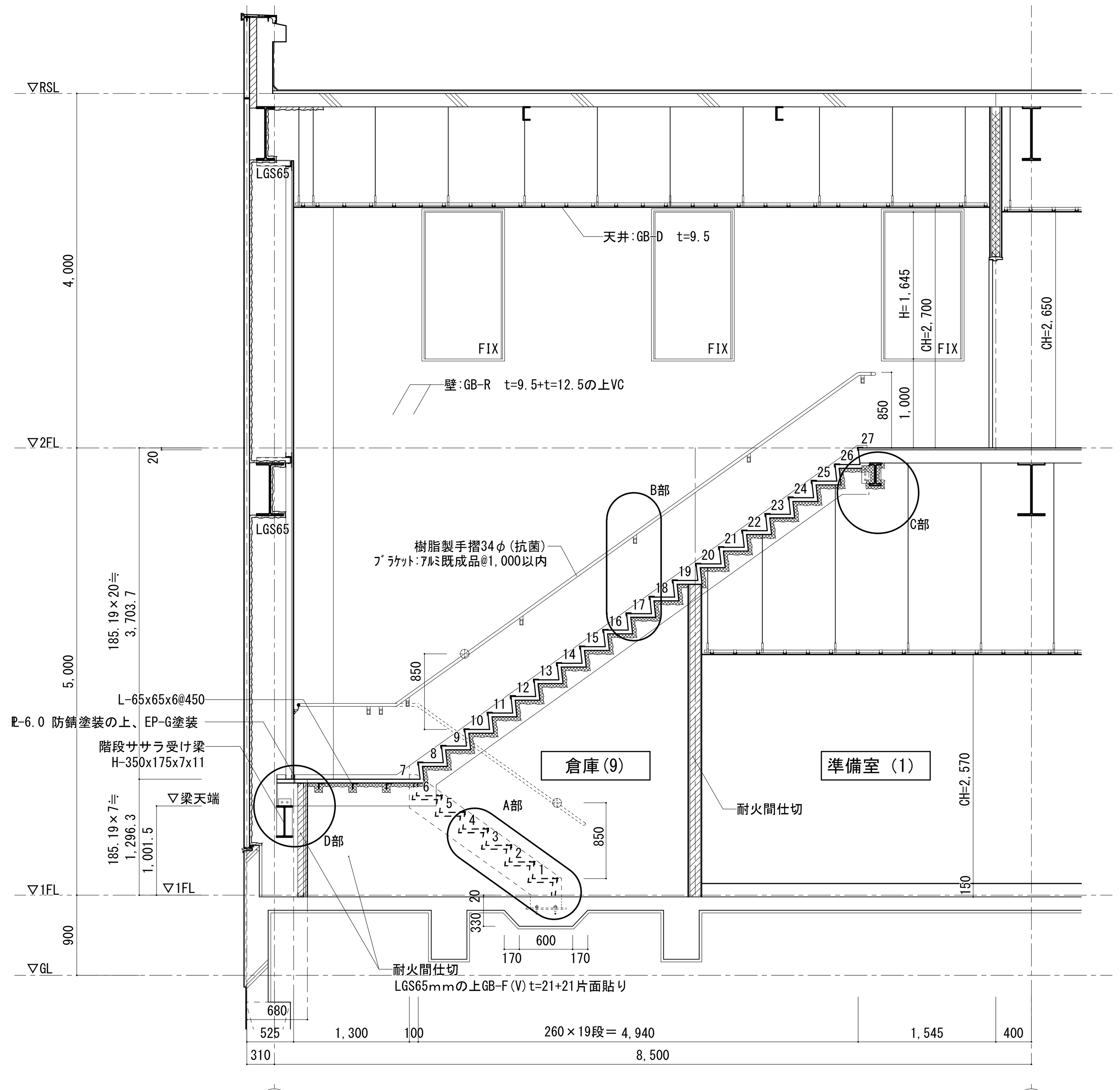
記事	乾式間仕切壁仕様凡例 特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。 外壁廻り（2階）はLGS巾65mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。 SW65 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾65mm（スラブ下迄） TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄） 外壁廻りは断熱材：建築物断熱用吹付 硬質ウレタンフォームA種1t=25吹付とする。	壁凡例 ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。 押出成形セメント板t=60を示す。	
検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
		株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第305612号 北田 久晴	図面名称 屋内階段（1） 詳細図
設計年月 2014/03	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-030	印



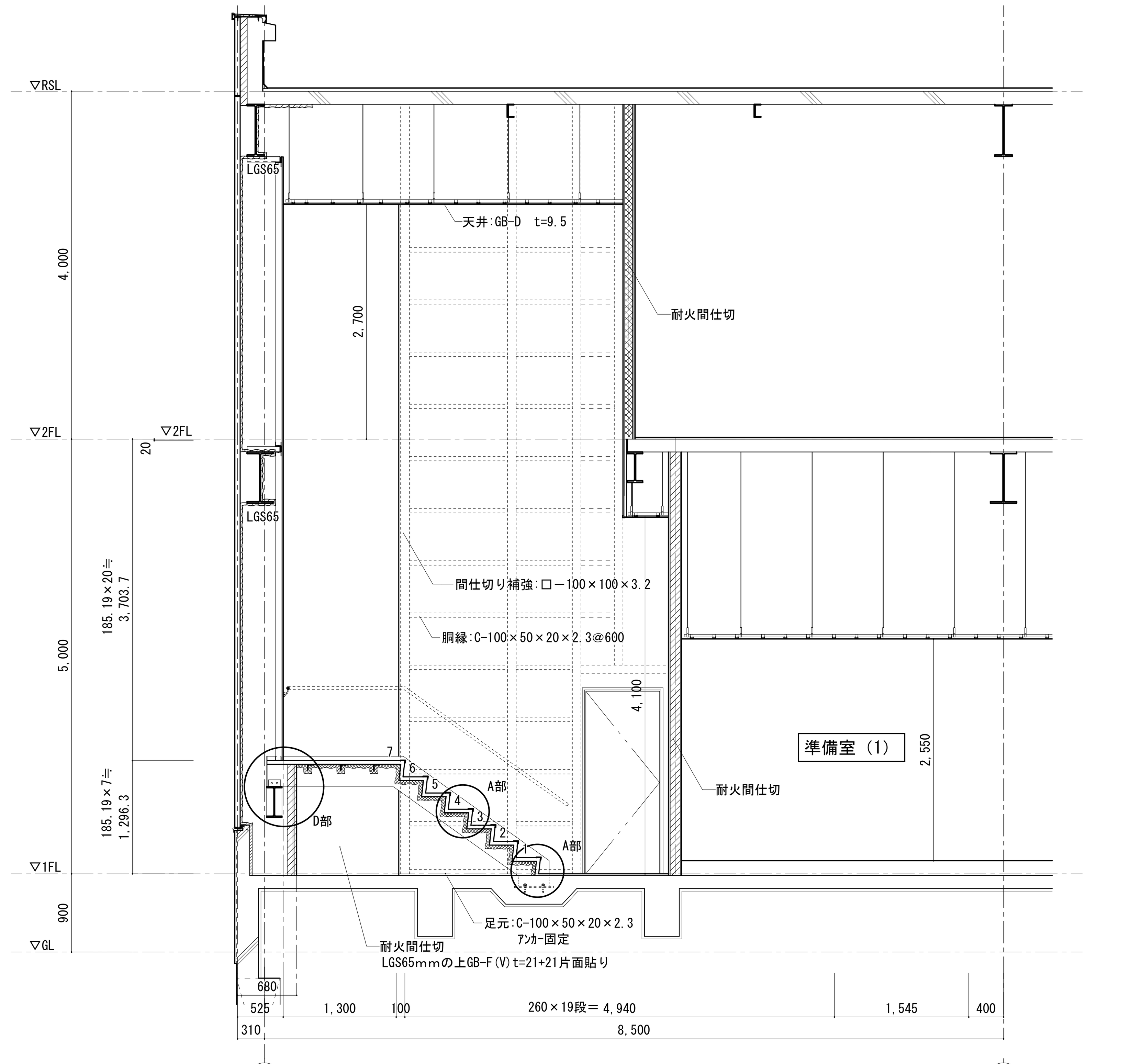
屋内階段（２）2階平面詳細図



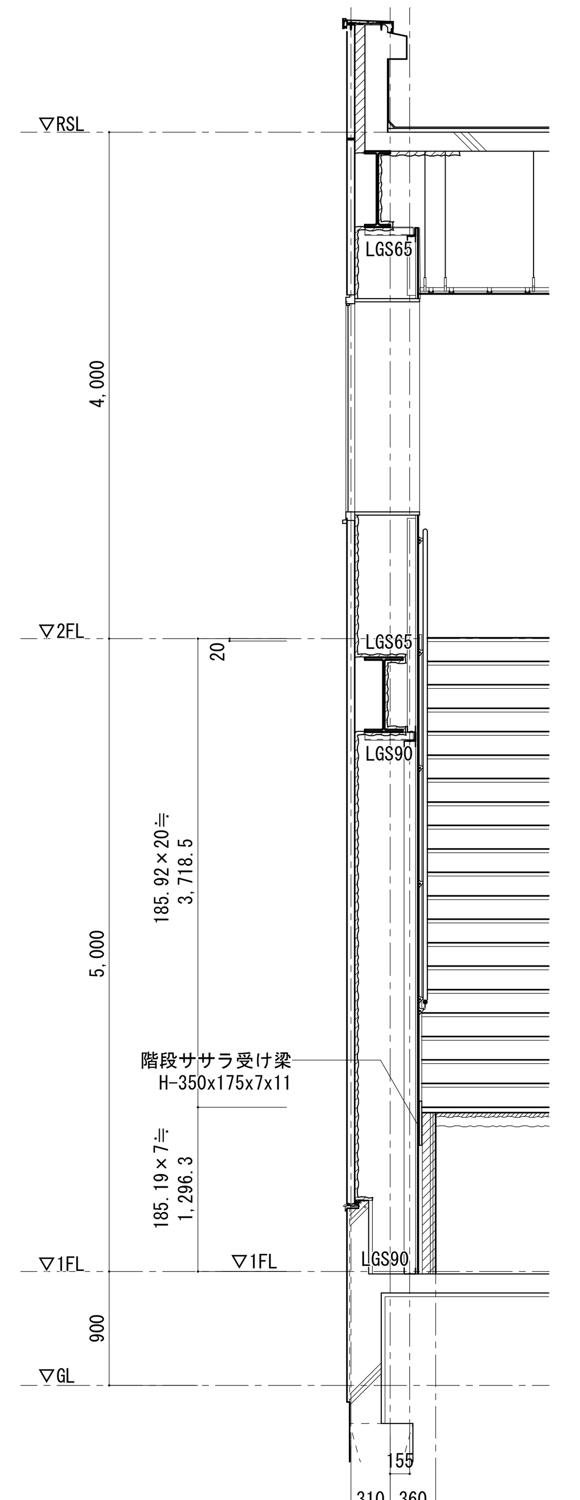
屋内階段（２）階段下平面詳細図



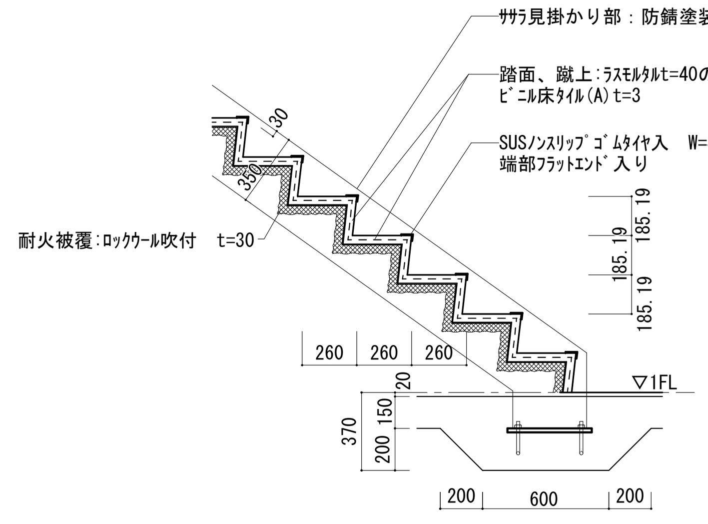
a−a’ 断面詳細図



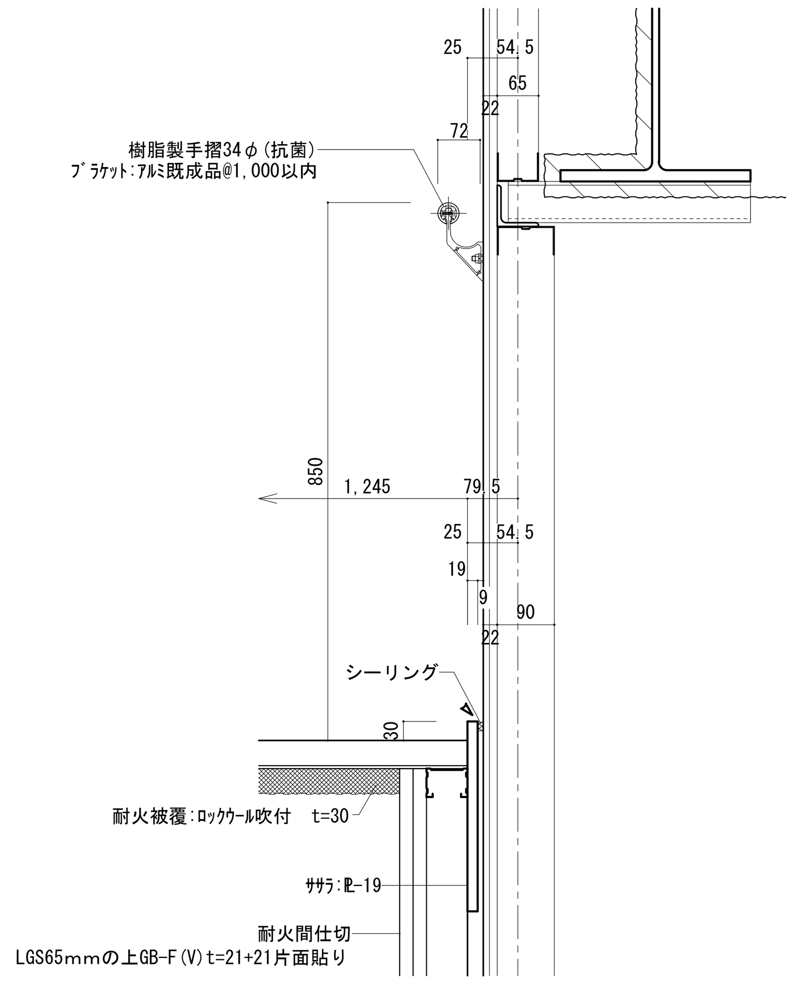
b−b’ 断面詳細図



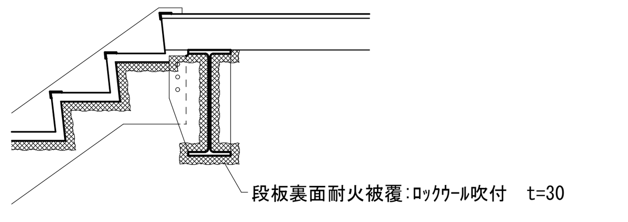
c−c’ 断面詳細図



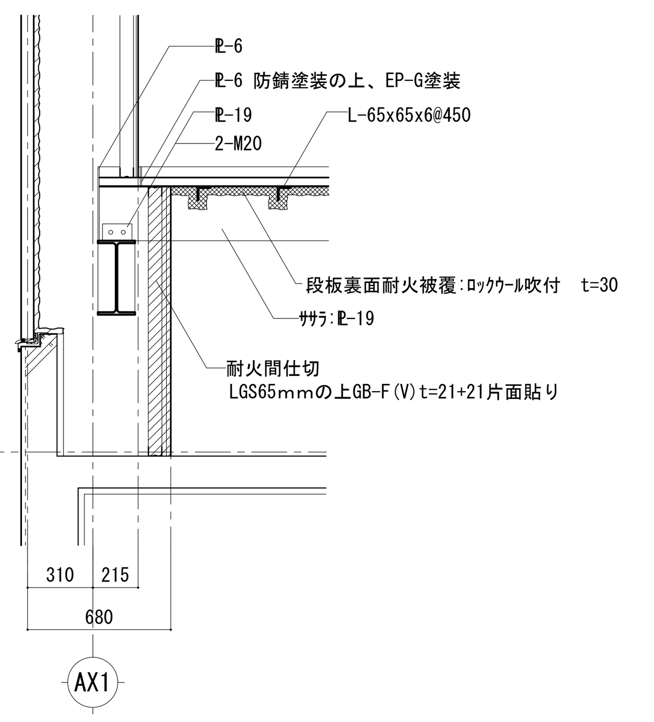
A部詳細図 1/30



B部詳細図 1/10



C部詳細図 1/30

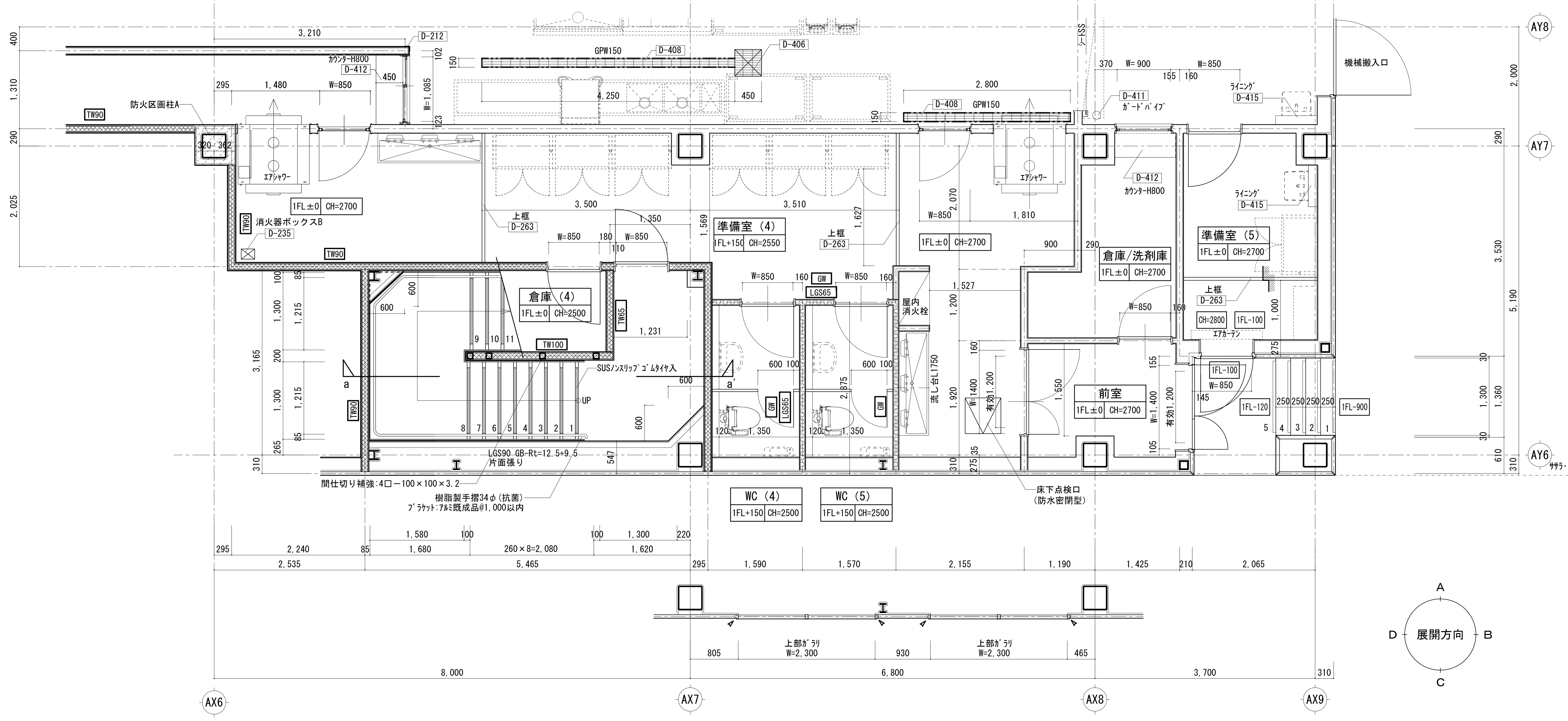


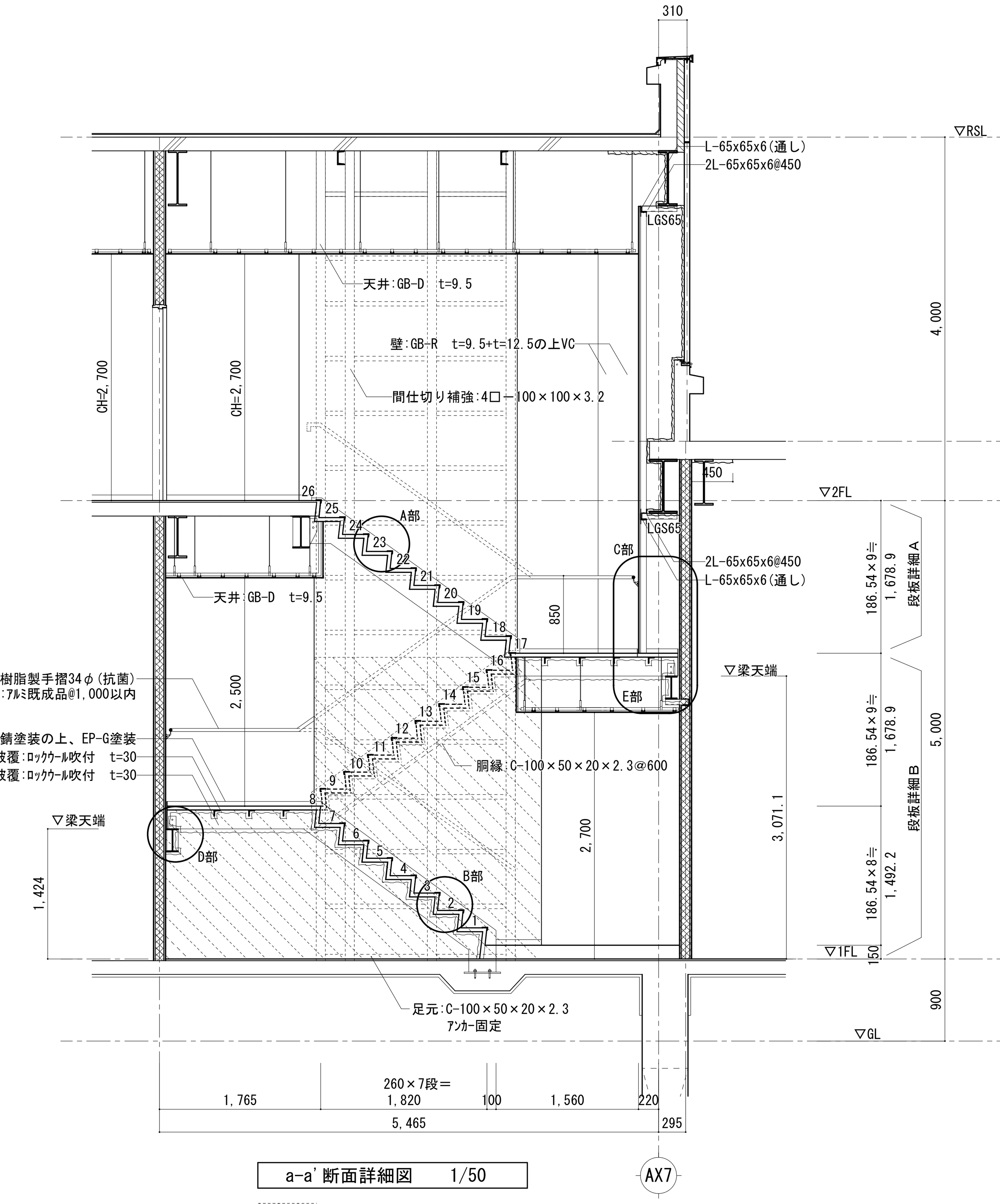
D部詳細図 1/30

記事	乾式間仕切壁仕様凡例	壁凡例
	特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。　外壁廻り（2階）はLGS巾65mm　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼とする。	ALC版t=125　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼（GL工法）を示す。
	SW65 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾65mm（スラブ下迄）	押出成形セメント板t=60を示す。
	TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）	
	外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付　硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。	

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

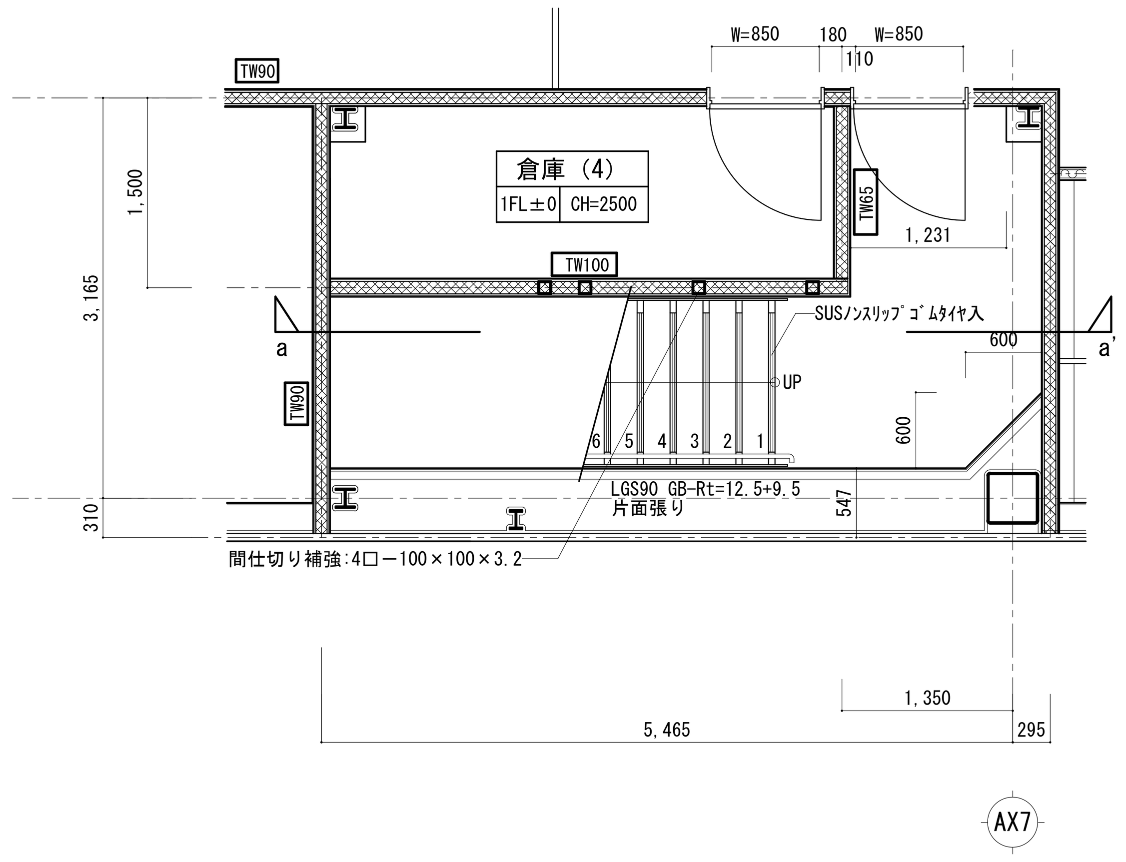
	印	図面名称	縮尺	図面番号
株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	・　・	屋内階段（２）　詳細図	1/50(A1) 1/100(A3)	A-031



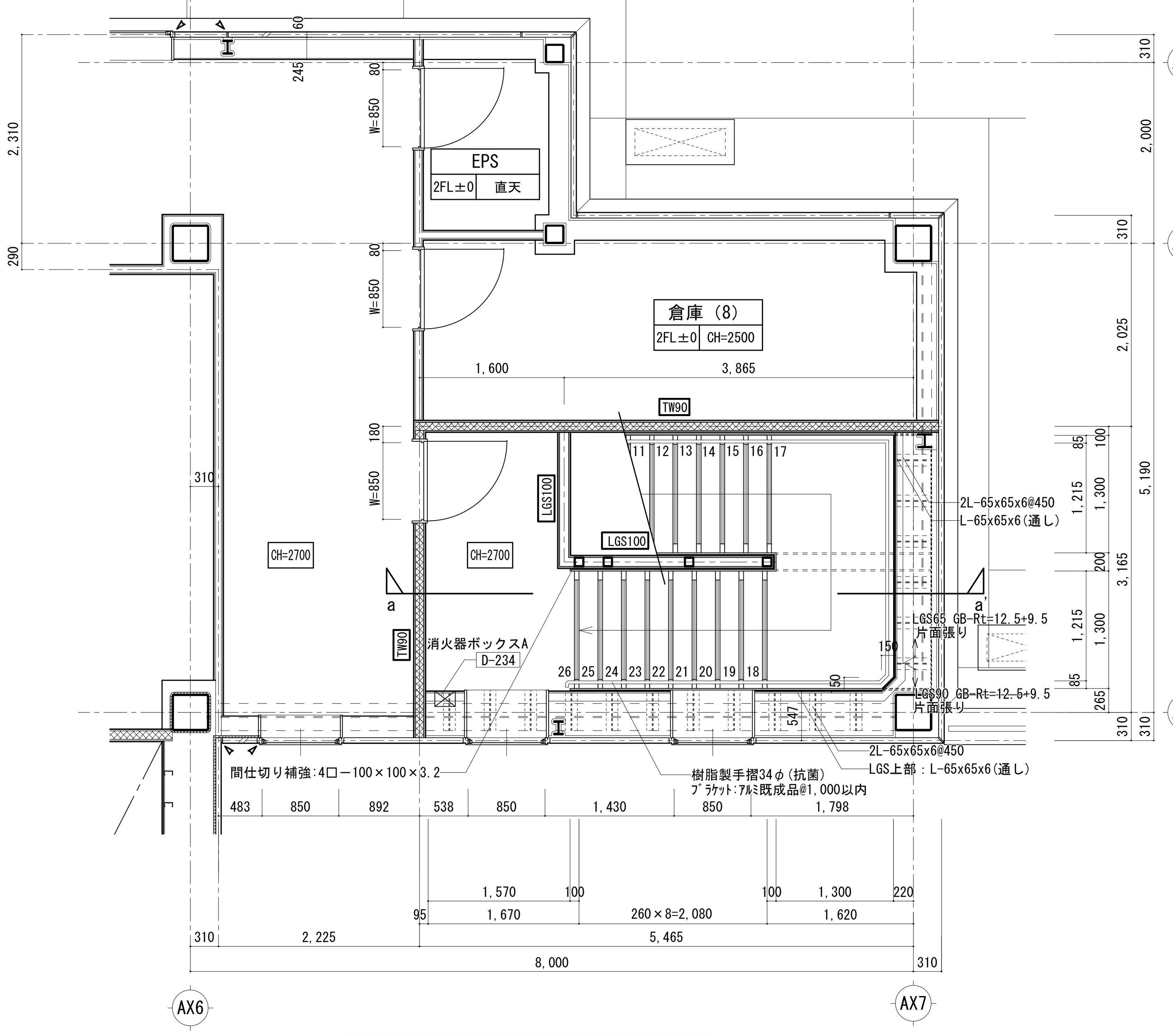


a-a' 断面詳細図　1/50

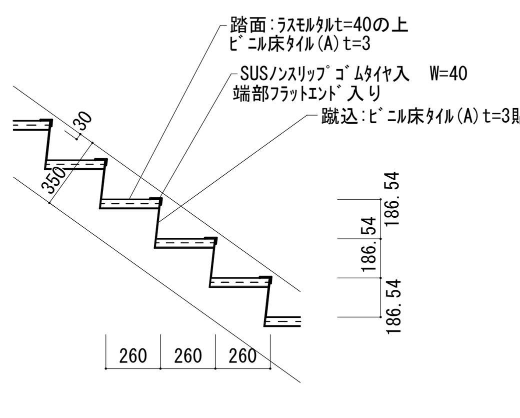
耐火間仕切壁を示す



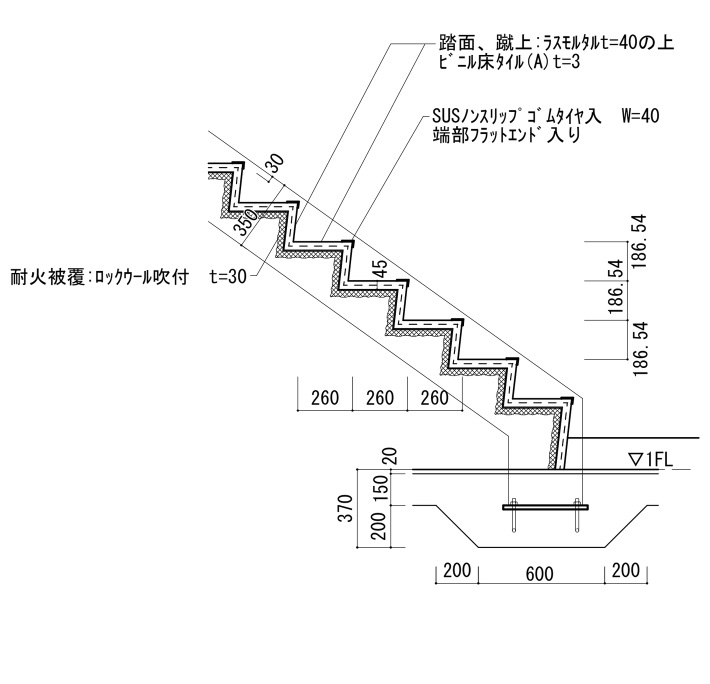
倉庫（4）　１階平面詳細図　1/50



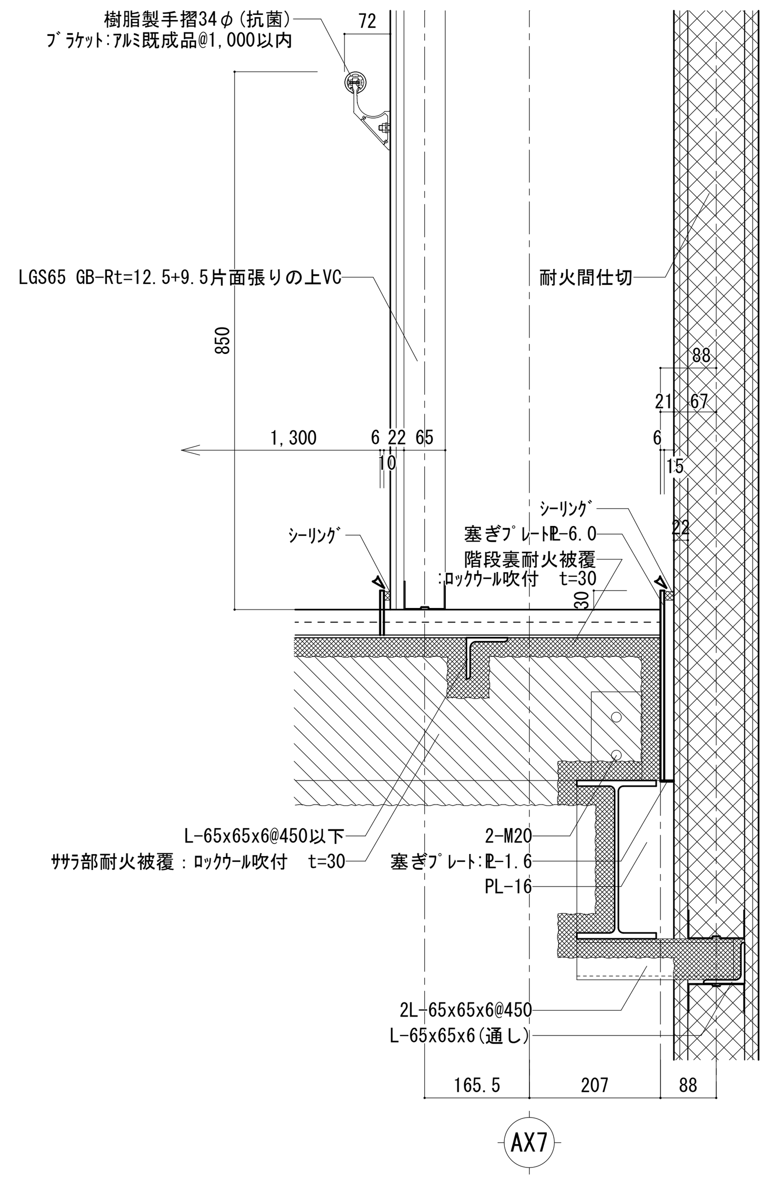
屋内階段（３）　２階平面詳細図　1/50



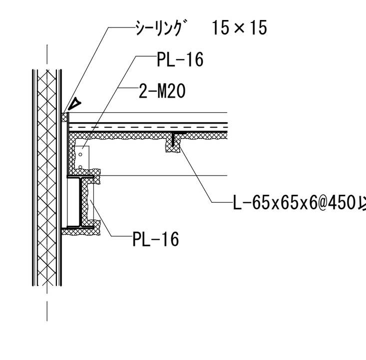
Ａ部詳細図（段板詳細Ａ）　1/30



Ｂ部詳細図（段板詳細Ｂ）　1/30



Ｃ部詳細図　1/10



Ｄ部詳細図　1/30

記事

乾式間仕切壁仕様凡例（厨房内）

特記なき場合LGS巾90mmとし天井留めとする。（厨房内）　外壁廻り（1階）はLGS巾90mm（2階）はLGS巾65mm　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼とする。

SW90　遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）

LGS***　間仕切壁LGS巾***mmを示す。（90mm以外の場合）

TW**　耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾**mm（スラブ下迄）

壁凡例

GW　簡易遮音間仕切壁範囲を示す。　天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K　t=50充填

ALC版t=125　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼（GL工法）を示す。

外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付　硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。

押出成形セメント板t=60を示す。

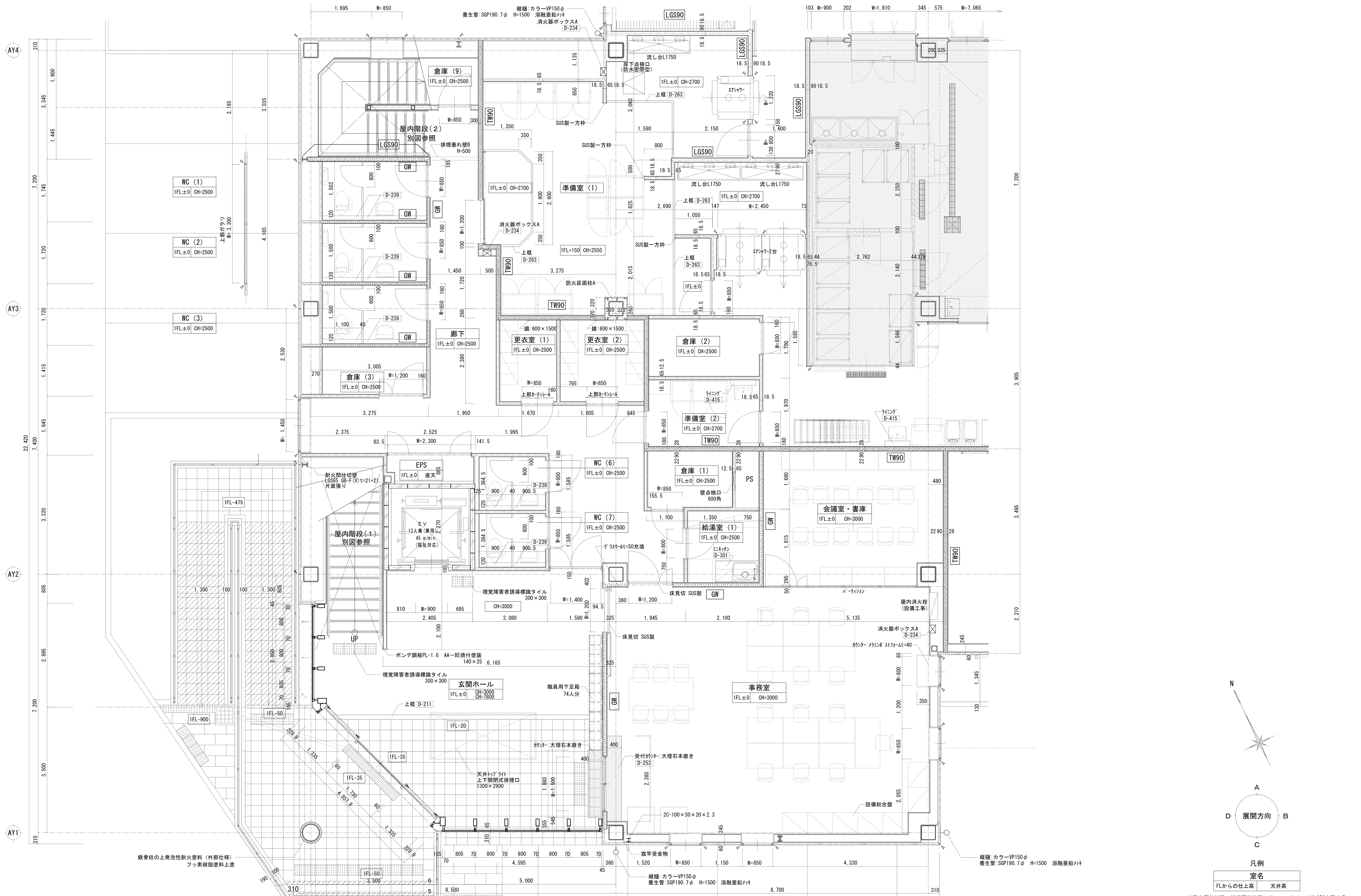
凡例

SS	シャッター	
GPW***	グレーチングピット巾***mm	D-408
PA*　PB*	厨房機器用ピット	D-405　D-407
D-***	・・・部分詳細図番号	
SP	サニタリーピット	D-417

検印

担当印

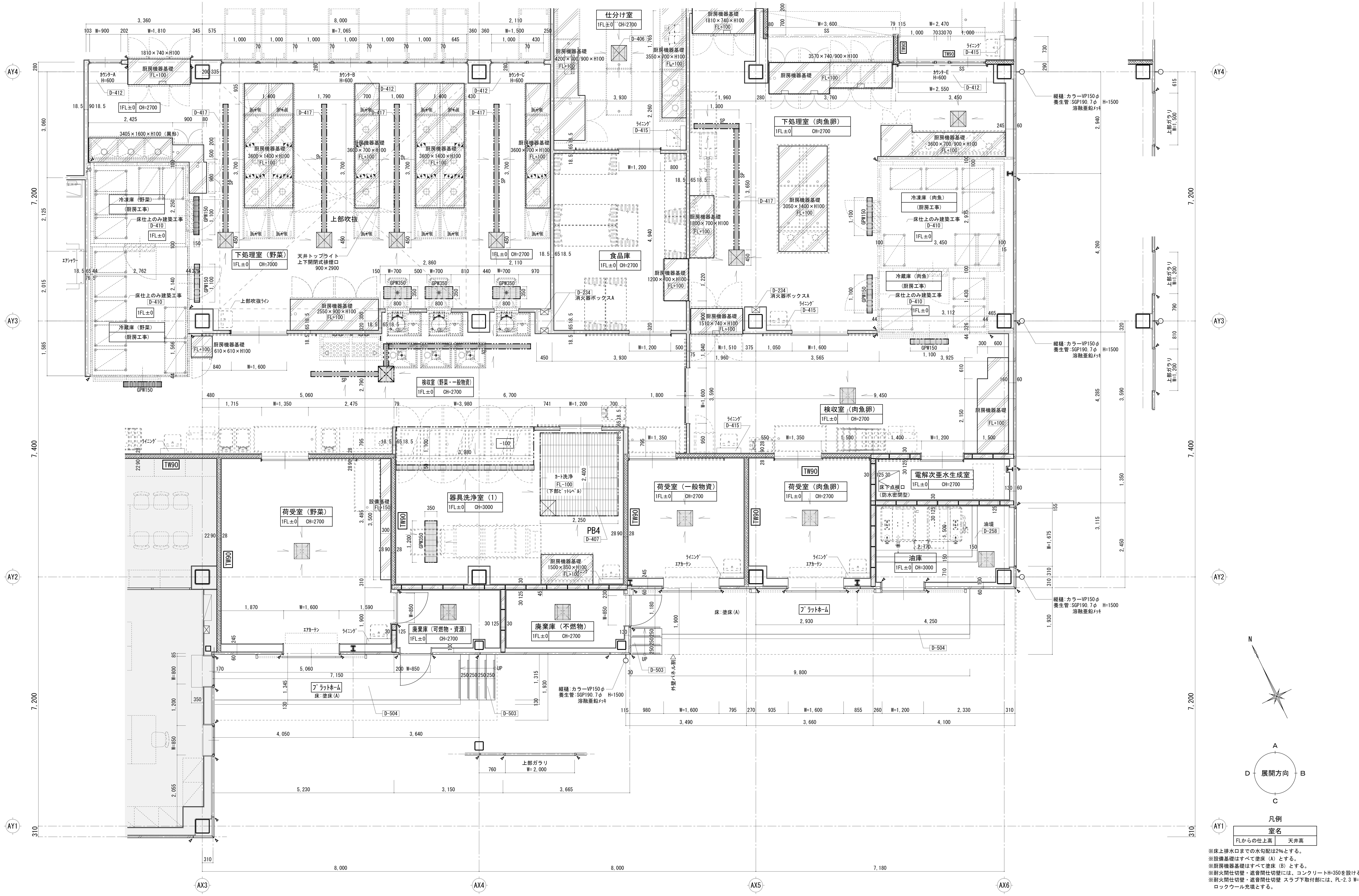
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務
工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03
	株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴
印	・　・
図面名称	屋内階段（３）　詳細図
縮尺	1/50(A1)　1/100(A3)
図面番号	A-032



※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁には、コンクリートH=350を設ける。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250
ロックウール充填とする。

記事	乾式間仕切壁仕様凡例	壁凡例
	特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。外壁廻り（1階）はLGS巾90mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。柱廻り壁下地はLGS65mmとする。	ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。
	SW90 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）	押出成形セメント板t=60を示す。
	TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）	
	GW 簡易遮音間仕切壁範囲を示す。 天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K t=50充填	
	外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。	

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
		株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	図面名称：１階平面詳細図－１	図面番号：A-033
		印	縮尺：1/50(A1) 1/100(A3)	



凡例	
室名	
FLからの仕上高	天井高

※床上排水口までの水勾配は2%とする。
※設備基礎はすべて塗床（A）とする。
※厨房機器基礎はすべて塗床（B）とする。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁には、コンクリートH=350を設ける。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250
ロックウール充填とする。

記事

乾式間仕切壁仕様凡例（厨房内）

特記なき場合LGS巾90mmとし天井留めとする。（厨房内）　外壁廻り（1階）はLGS巾90mm　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼とする。　柱廻り壁下地はLGS65mmとする。

SW90　遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）　LGS***　間仕切壁LGS巾***mmを示す。（90mm以外の場合）

TW90　耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）　壁凡例

GW　簡易遮音間仕切壁範囲を示す。　天井高迄グラスウールマット24K　t=50充填　ALC版t=125　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼（GL工法）を示す。

外壁廻りは断熱材：建築物断熱用吹付　硬質ウレタンフォームA種1t=25吹付とする。　押出成形セメント板t=60を示す。

凡例		
SS	シャッター	
GPW***	グレーチングピット巾***mm	D-408
PA*	厨房機器用ピット	D-405
D-***	・・・部分詳細図番号	
SP	サニタリーピット	D-417

検印	
担当印	
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務
	株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴
印	・　・
工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03
図面名称	１階平面詳細図－２
縮尺	1/50(A1) 1/100(A3)
図面番号	A-034

室名	
FLからの仕上高	天井高

凡例

※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁には、コンクリートH=350を設ける。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250 ロックウール充填とする。

※床上排水口までの水勾配は2%とする。
※設備基礎はすべて塗床（A）とする。
※厨房機器基礎はすべて塗床（B）とする。

記事

乾式間仕切壁仕様凡例（厨房内）

特記なき場合LGS巾90mmとし天井留めとする。（厨房内）　外壁廻り（1階）はLGS巾90mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。　柱廻り壁下地はLGS65mmとする。

- SW90　遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
- TW90　耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
- GW　簡易遮音間仕切壁範囲を示す。　天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K　t=50充填
- LGS***　間仕切壁LGS巾***mmを示す。（90mm以外の場合）

外壁廻りは断熱材：建築物断熱用吹付　硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。

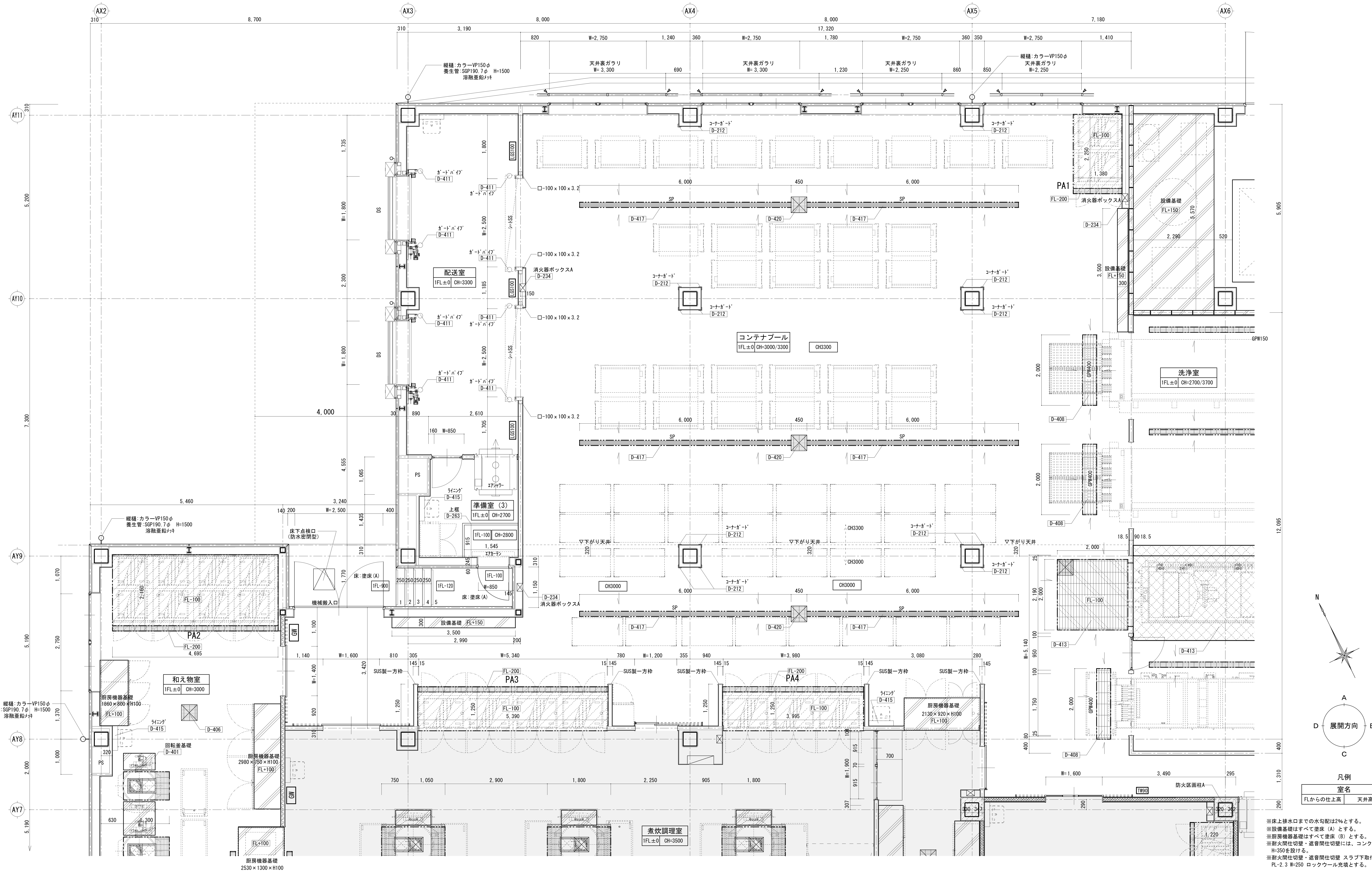
壁凡例

- ALC版t=125　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼（GL工法）を示す。
- 押出成形セメント板t=60を示す。

凡例

記号	内容	
SS	シャッター	
GPW***	グレーチングピット巾***mm	D-408
PA*	厨房機器用ピット	D-405
D-***	・・・部分詳細図番号	
SP	サニタリーピット	D-417

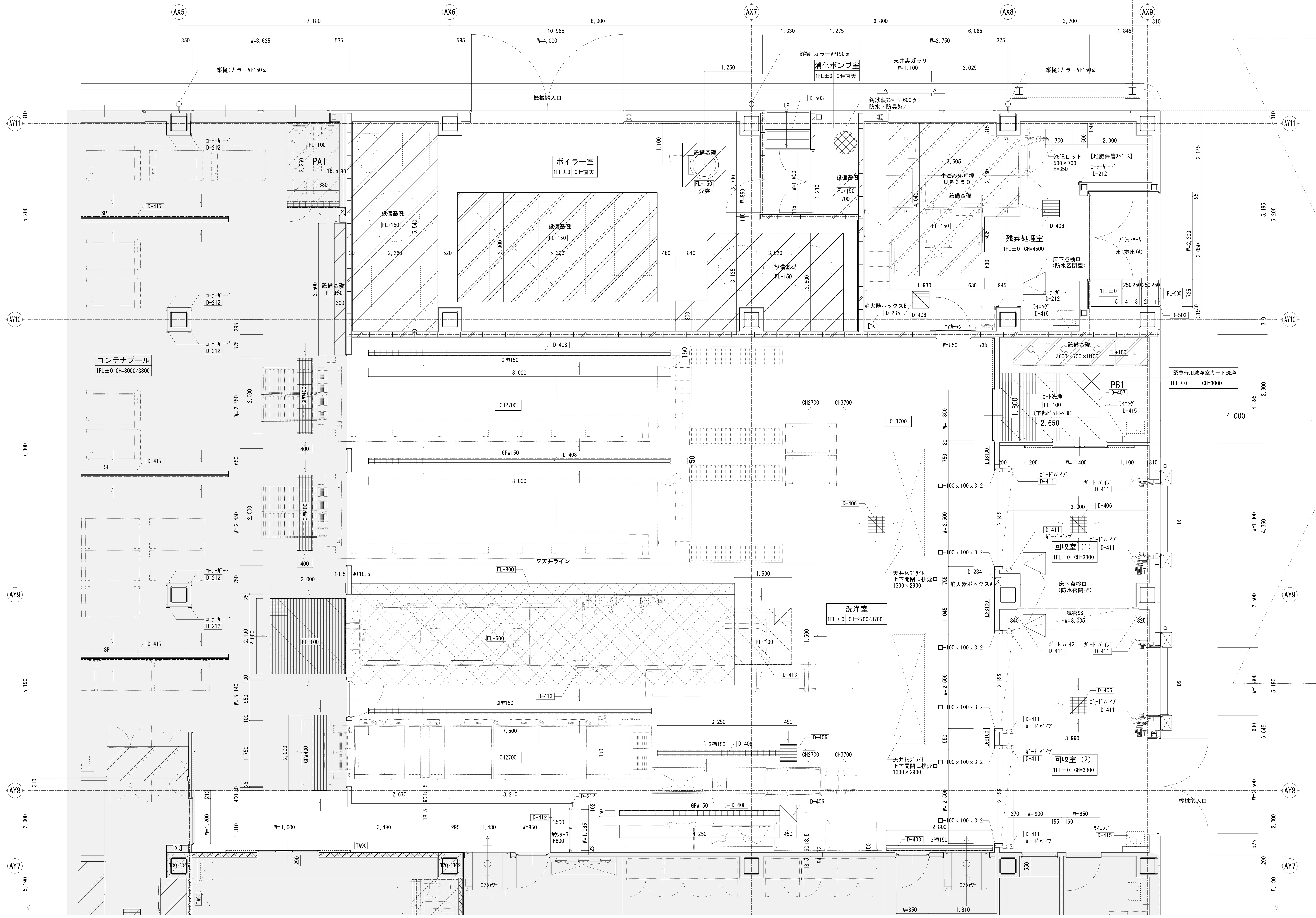
項目	内容
検印	
担当印	
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務
設計者	株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴
印	・　・
工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03
図面名称	1階平面詳細図－３
縮尺	1/50(A1) 1/100(A3)
図面番号	A-035

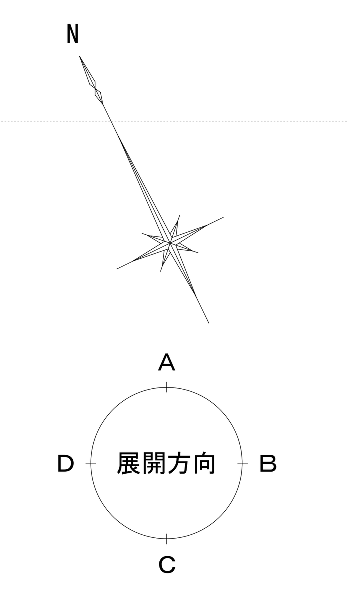


※床上排水口までの水勾配は2%とする。
※設備基礎はすべて塗床（A）とする。
※厨房機器基礎はすべて塗床（B）とする。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁には、コンクリート H=350を設ける。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250 ロックウール充填とする。

記事	乾式間仕切壁仕様凡例（厨房内）	凡例	
	特記なき場合LGS巾90mmとし天井留めとする。（厨房内） 外壁廻り（1階）はLGS巾90mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。 柱廻り壁下地はLGS65mmとする。	SS シャッター	
	SW90 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄） LGS*** 間仕切壁LGS巾***mmを示す。（90mm以外の場合）	GPW*** グレーチングピット巾***mm	D-408
	TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄） 壁凡例	PA* PB* 厨房機器用ピット	D-405 D-407
	GW 簡易遮音間仕切壁範囲を示す。 天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K t=50充填 ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。	D-*** ・・・部分詳細図番号	
	外壁廻りは断熱材：建築物断熱用吹付 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。 押出成形セメント板t=60を示す。	SP サニタリーピット	D-417

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
		株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴 印 ・ ・	図面名称 1階平面詳細図－４ 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-036





凡例

室名	
FLからの仕上高	天井高

※床上排水口までの水勾配は2%とする。
※設備基礎はすべて塗床（A）とする。
※厨房機器基礎はすべて塗床（B）とする。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁には、コンクリート H=350を設ける。
※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250ロックウール充填とする。

記事

乾式間仕切壁仕様凡例（厨房内）

特記なき場合LGS巾90mmとし天井留めとする。（厨房内）　外壁廻り（1階）はLGS巾90mm　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼とする。　柱廻り壁下地はLGS65mmとする。

SW90　遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
LGS***　間仕切壁LGS巾***mmを示す。（90mm以外の場合）

TW90　耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
壁凡例

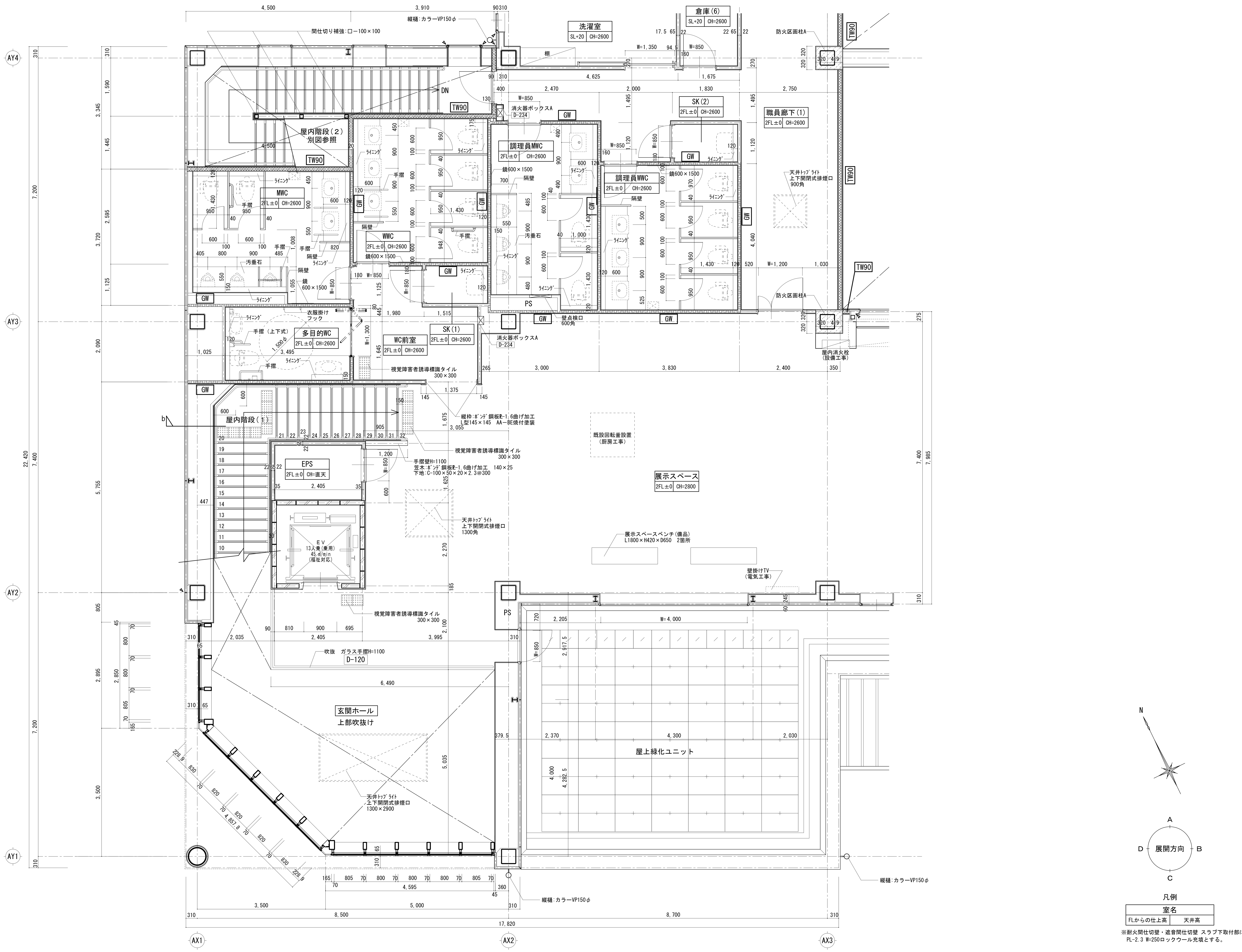
GW　簡易遮音間仕切壁範囲を示す。　天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K　t=50充填
ALC版t=125　GB-R　t=9.5+t=12.5　片面貼（GL工法）を示す。

外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付　硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。
押出成形セメント板t=60を示す。

凡例

SS	シャッター	
GPW***	グレーチングピット巾***mm	D-408
PA*　PB*	厨房機器用ピット	D-405　D-407
D-***	・・・部分詳細図番号	
SP	サニタリーピット	D-417

検印	担当印	業務名称：交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称：（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
		株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	印
図面名称：1階平面詳細図－５	縮尺：1/50(A1)　1/100(A3)	設計年月：2014/03	図面番号：A-037



凡例

室名	
FLからの仕上高	天井高

※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、PL-2.3 W=250ロックウール充填とする。

記事

乾式間仕切壁仕様凡例

特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。外壁廻り（2階）はLGS巾65mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。柱廻り壁下地はLGS65mmとする。

SW90 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）

TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）

GW 簡易遮音間仕切壁範囲を示す。 天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K t=50充填

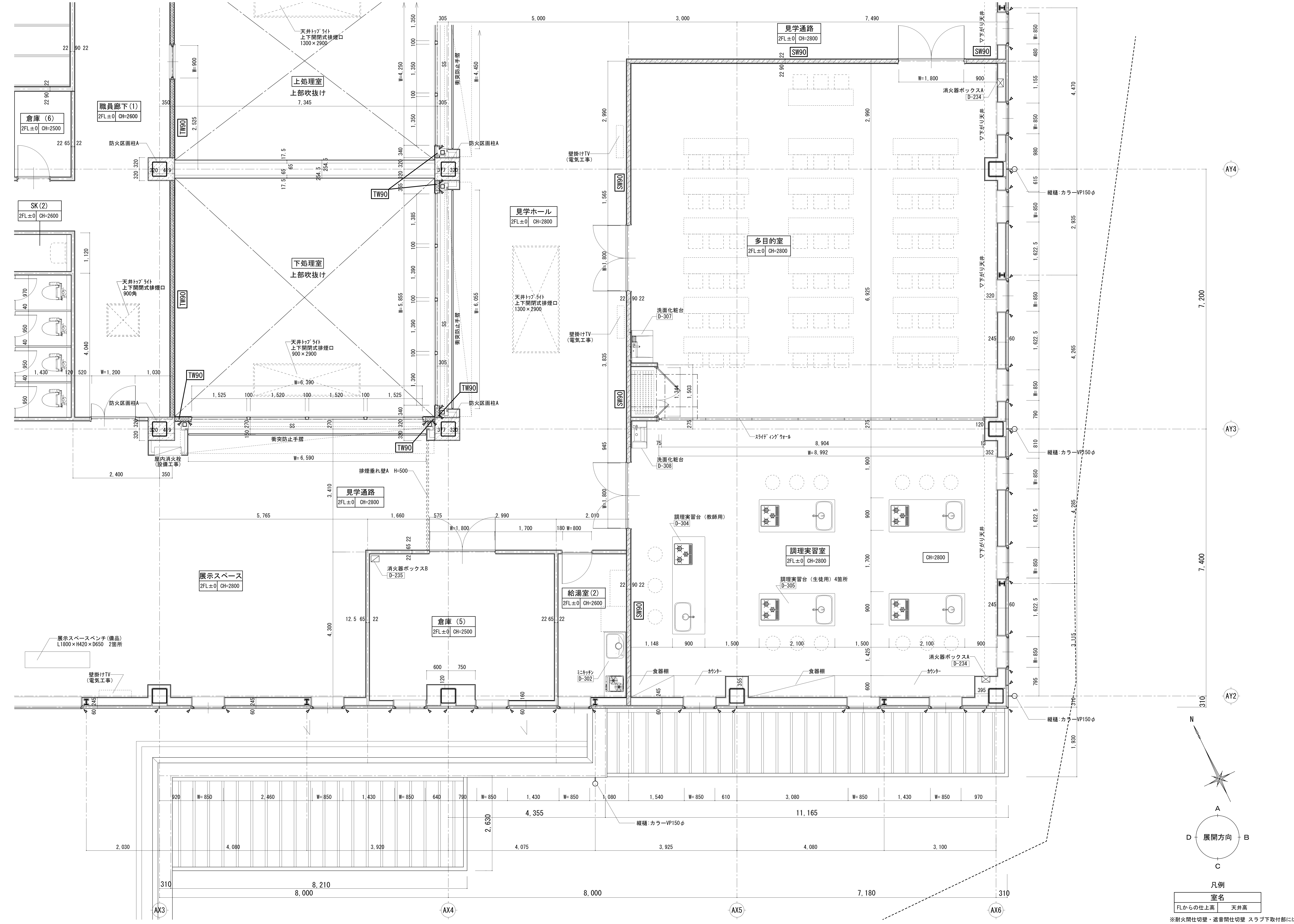
外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。

壁凡例

ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。

押出成形セメント板t=60を示す。

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
		株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	図面名称 ２階平面詳細図－１	図面番号 A-038
		印 ・ ・	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	



凡例

室名	
FLからの仕上高	天井高

※耐火間仕切壁・遮音間仕切壁 スラブ下取付部には、
PL-2.3 W=250ロックウール充填とする。

記事	
	乾式間仕切壁仕様凡例
	特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。外壁廻り（2階）はLGS巾65mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。柱廻り壁下地はLGS65mmとする。
	SW90 遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
	TW90 耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
	GW 簡易遮音間仕切壁範囲を示す。 天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K t=50充填
	外壁廻りは断熱材：建築物断熱用吹付 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。

壁凡例
ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。
押出成形セメント板t=60を示す。

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

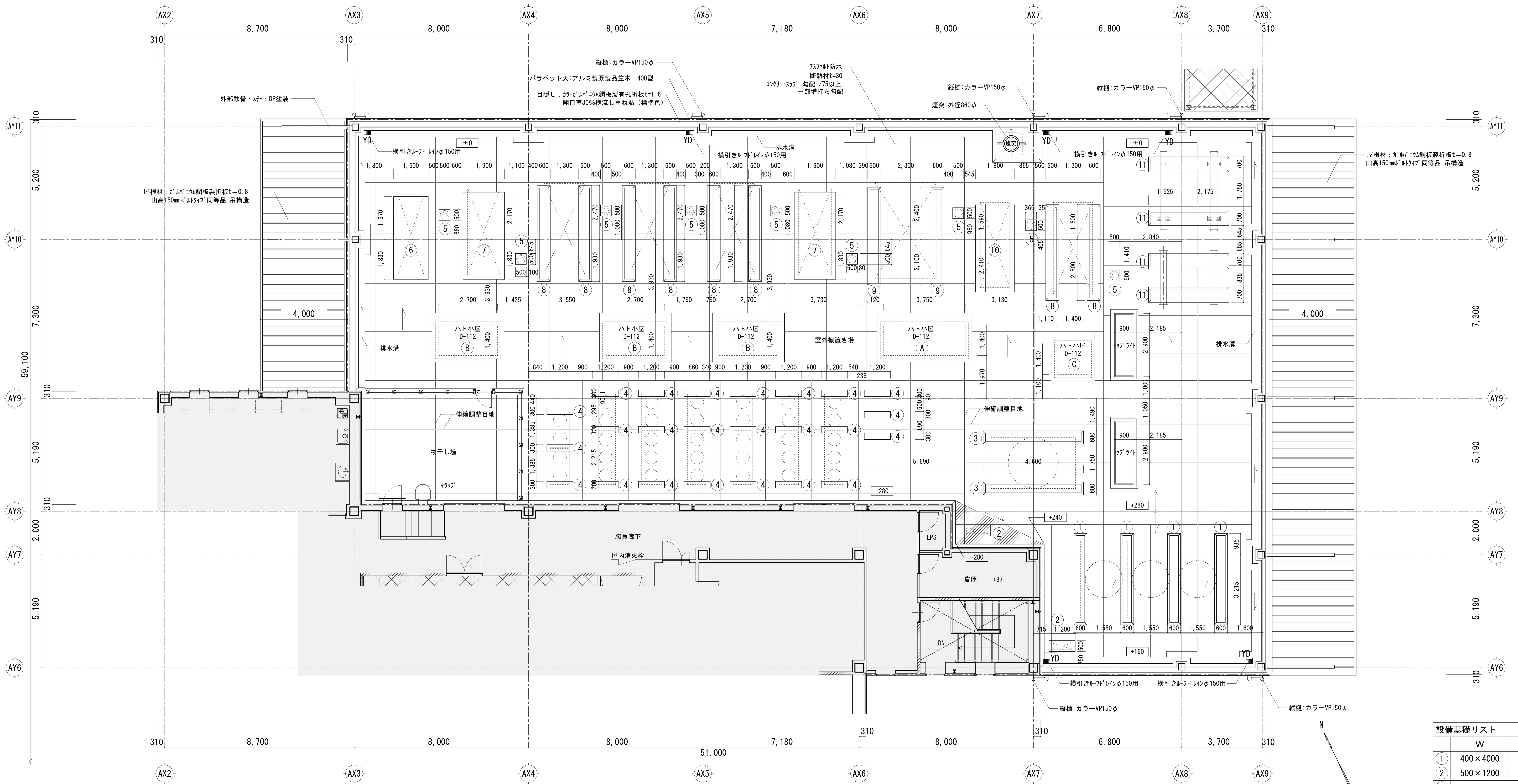
	印	図面名称	縮尺	図面番号
株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	・ ・	２階平面詳細図－２	1/50(A1) 1/100(A3)	A-039

記事	
乾式間仕切壁仕様凡例	
特記なき場合LGS巾65mmとし天井留めとする。外壁廻り（2階）はLGS巾65mm GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼とする。柱廻り壁下地はLGS65mmとする。	
SW90	遮音間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
TW90	耐火間仕切壁範囲を示す。LGS巾90mm（スラブ下迄）
GW	簡易遮音間仕切壁範囲を示す。 天井高迄ｸﾞﾗｽｳｰﾙﾏｯﾄ24K t=50充填
外壁廻りは断熱材:建築物断熱用吹付 硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑA種1t=25吹付とする。	

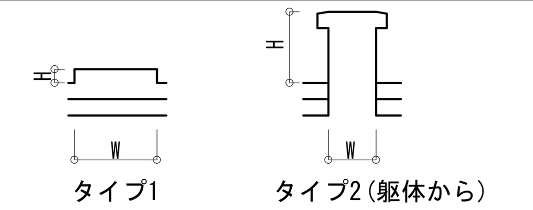
壁凡例	
	ALC版t=125 GB-R t=9.5+t=12.5 片面貼（GL工法）を示す。
	押出成形セメント板t=60を示す。

検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

	印	図面名称	縮尺	図面番号
株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	・ ・	２階平面詳細図－３	1/50(A1) 1/100(A3)	A-040



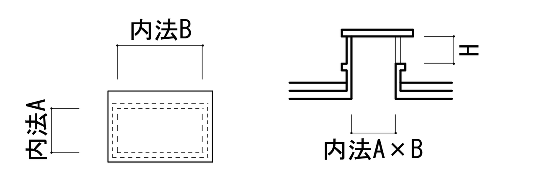
設備基礎リスト		部分詳細図	D-109
	W	H	タイプ
①	400×4000	600	タイプ2
②	500×1200	200	タイプ1
③	400×4400	600	タイプ2
④	300×1200	200	タイプ1
⑤	500×500	200	タイプ1
⑥	3800x1600	200	タイプ1
⑦	4000x1900	200	タイプ1
⑧	400×4200	600	タイプ2
⑨	400×4300	600	タイプ2
⑩	4000x1800	200	タイプ1
⑪	500×3500	600	タイプ2



凡例

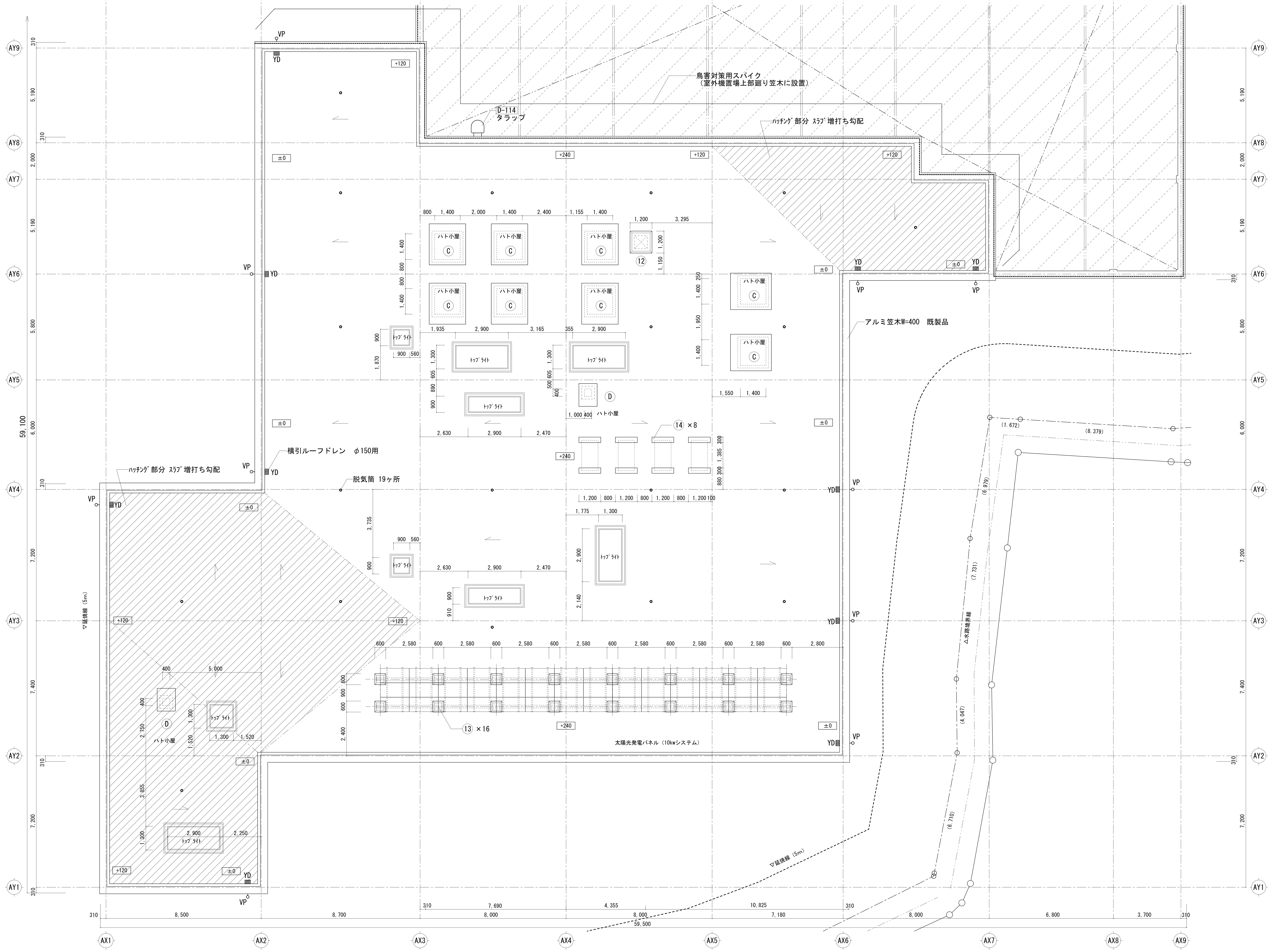
- ◎ SUS脱気筒
- YD 横引きルーフドレン　150φ用
- VP 竪樋：カラーVP管150Φ
- スラブ増打ち水勾配部分
- ＋*** 2FL2からの構造ｽﾗﾌﾞ天端ﾚﾍﾞﾙを示す

ハト小屋リスト		部分詳細図	D-112
	内法A	内法B	H
Ⓐ	1400	3750	1400
Ⓑ	1400	2700	1400
Ⓒ	1400	1400	1400

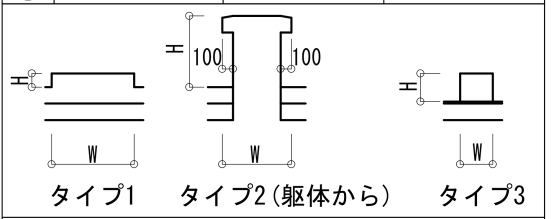


D-*** ・・・部分詳細図番号

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）第３０５６１２号　北田　久晴	印 ・ ・	
			図面名称	縮尺	図面番号
			２階平面詳細図－４	1/100(A1) 1/200(A3)	A-041



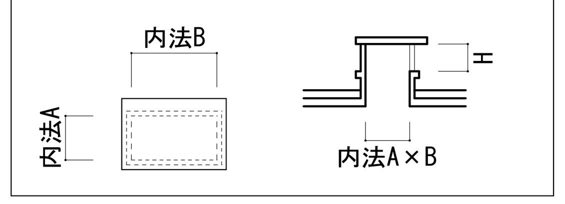
設備基礎リスト			
	W	H	タイプ
⑫	1200×1200	600	タイプ2
⑬	600×600	600	タイプ2
⑭	300×1200	200	タイプ3



凡例

- SUS脱気筒
- YD 横引きルーフドレン 150φ用
- VP 竪樋：カラーVP管150Φ
- スラブ増打ち水勾配部分
- +*** RSLからの構造ｽﾗﾌﾞ天端ﾚﾍﾞﾙを示す

ハト小屋リスト		部分詳細図	D-112
	内法A	内法B	H
Ⓒ	1400	1400	1400
Ⓓ	400	400	400

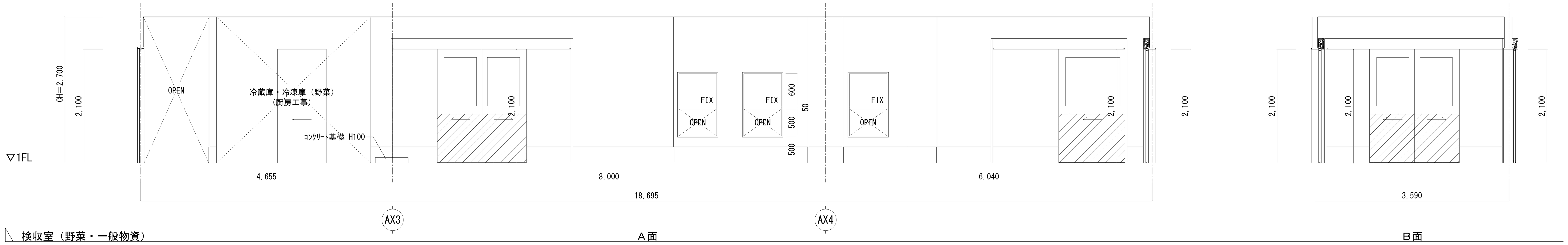


記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴 / 印 ・ ・	図面名称 R階平面詳細図 / 縮尺 1/100(A1) 1/200(A3)	図面番号 A-042

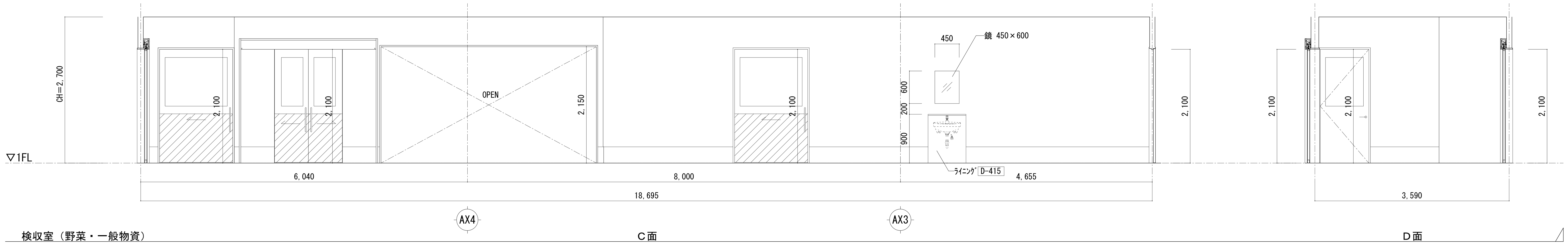
記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	(仮称) 交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
					株式会社 綜企画設計 一級建築士(大臣) 第305612号 北田 久晴 / 印 ・ ・	図面名称 1階展開図-1 / 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-043

記事	【凡例】	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
				株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴 / 印 ・ ・	図面名称 1階展開図－2 / 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-044

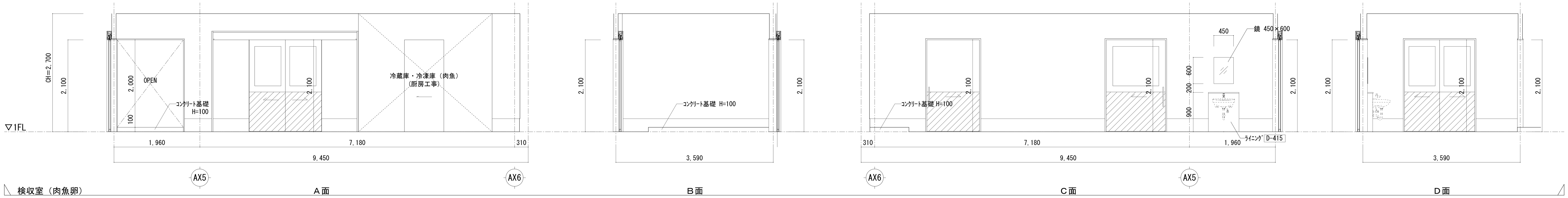
記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称		工事名称		設計年月
	CB+B	ｱﾙﾐｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務		（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事		2014/03
					株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印	図面名称：１階展開図ー３	縮尺：1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号：A-045



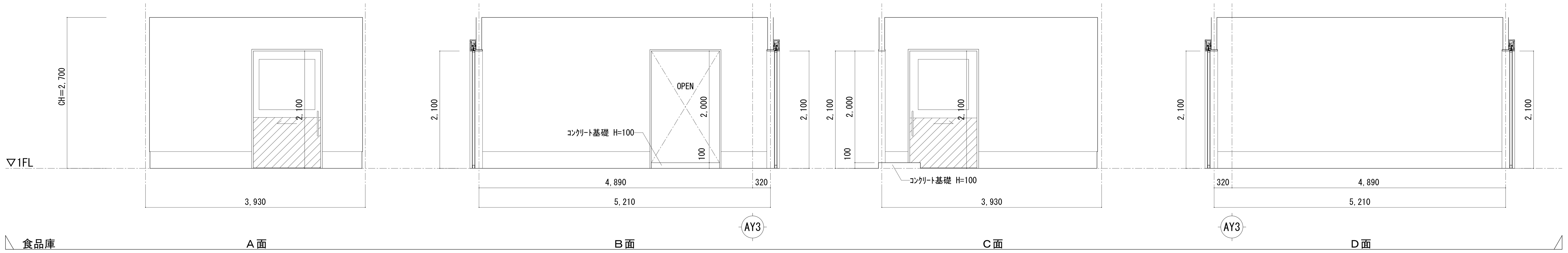
検収室（野菜・一般物資）　A面　B面



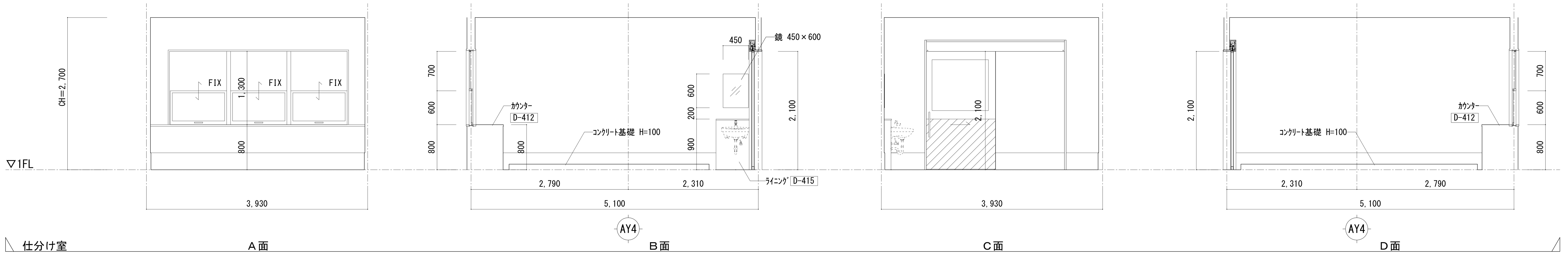
検収室（野菜・一般物資）　C面　D面



検収室（肉魚卵）　A面　B面　C面　D面

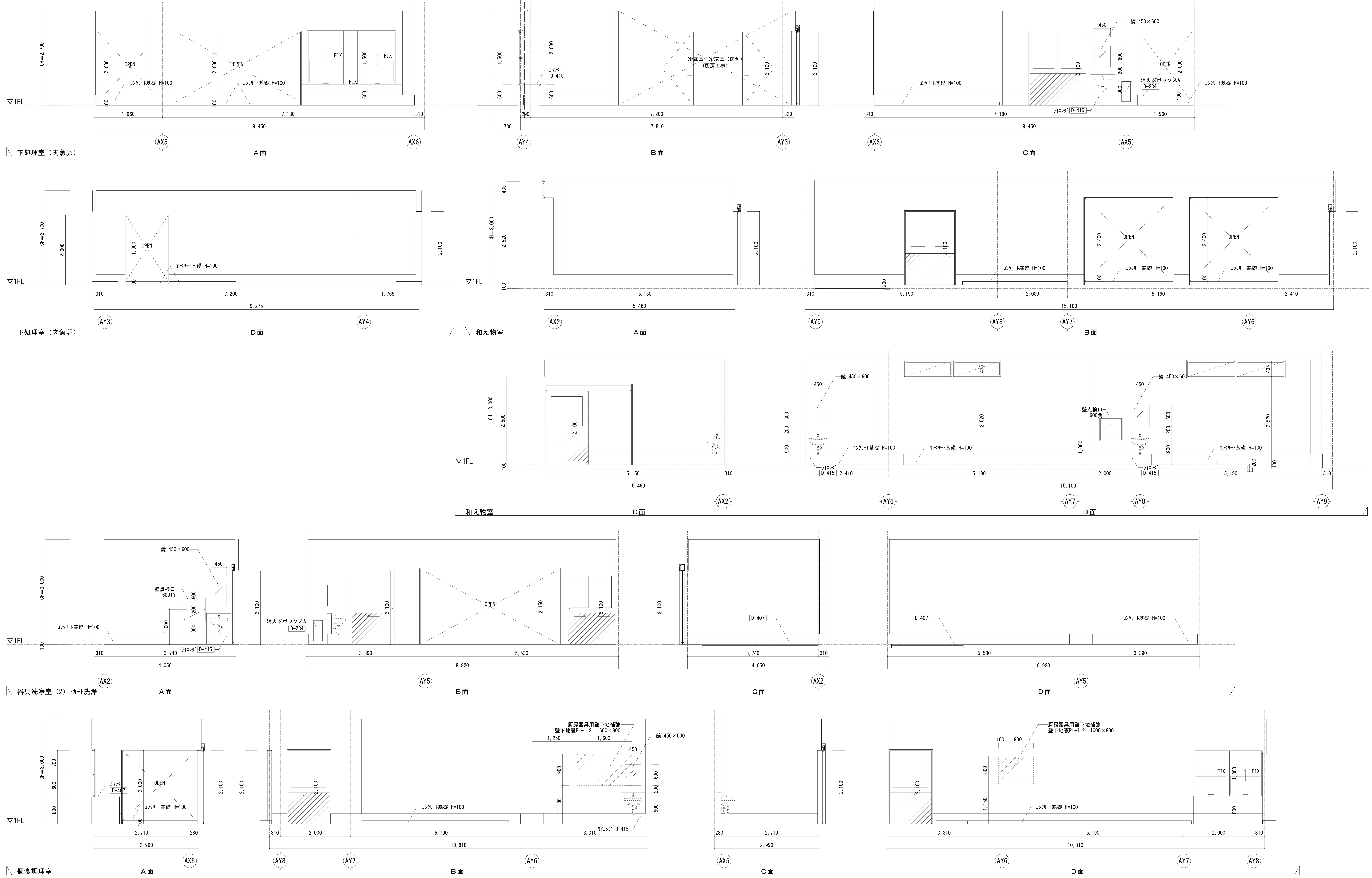


食品庫　A面　B面　C面　D面



仕分け室　A面　B面　C面　D面

記事	【凡例】 CB+B アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド	検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月 2014/03
				株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第305612号 北田 久晴 印	図面名称 1階展開図－4 縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-046



記事	【凡例】 CB+B: ｱﾙﾐｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド	検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
				株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	印
設計年月	2014/03	図面名称	１階展開図－５	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-047

記事	【凡例】		検印	担当印
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド		

業務名称：交野市学校給食センター整備事業実施設計業務

工事名称：（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事

設計年月：2014/03

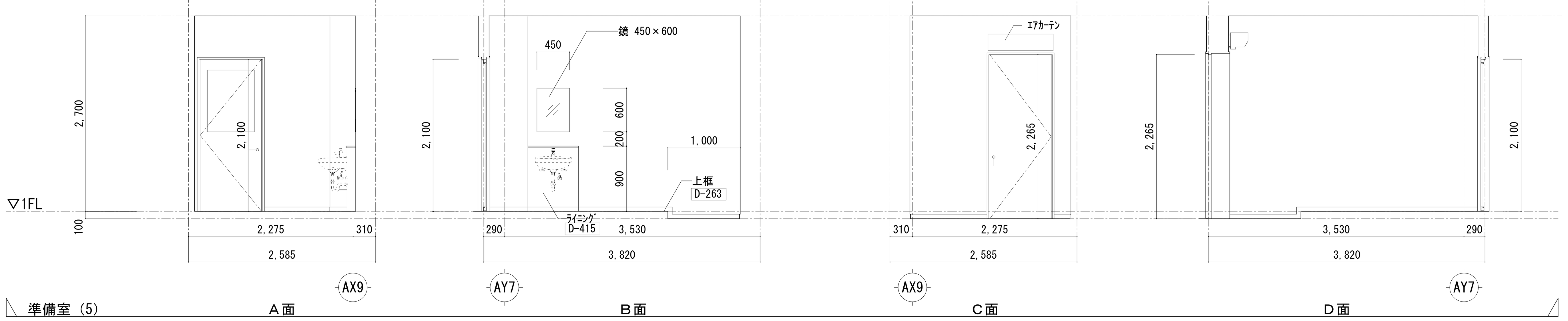
株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴

印

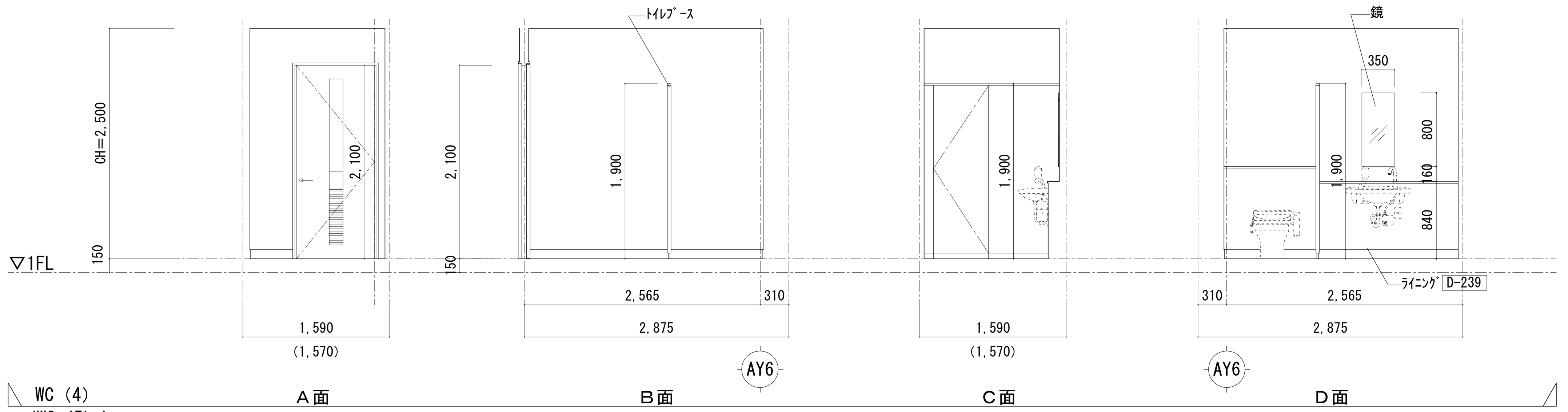
図面名称：１階展開図－６

縮尺：1/50(A1) 1/100(A3)

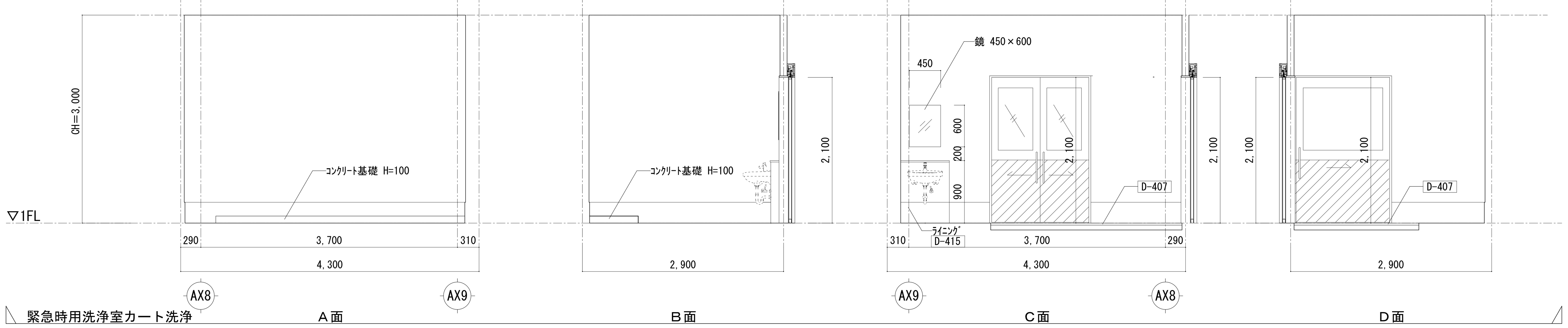
図面番号：A-048



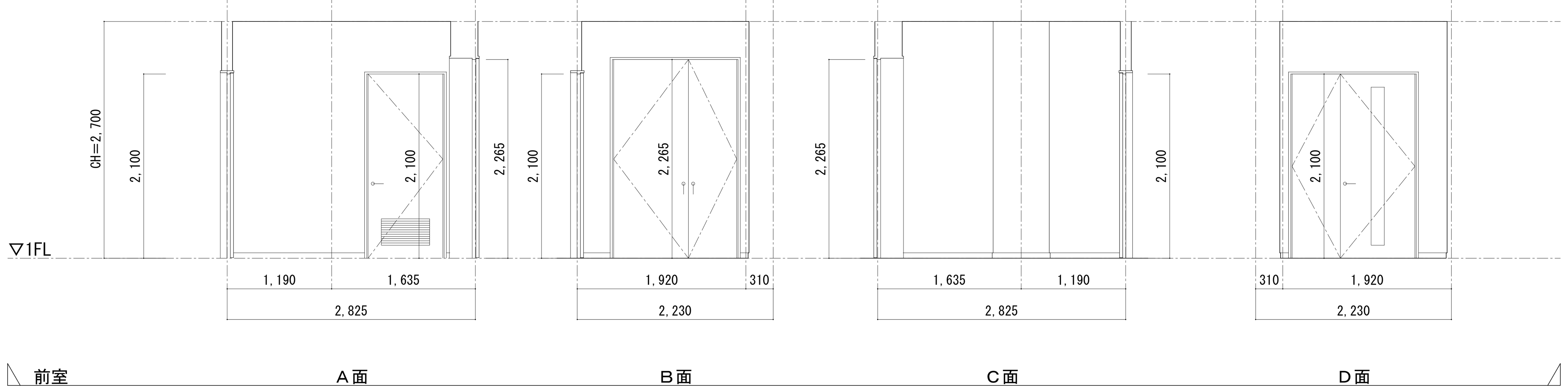
準備室（5）　A面　B面　C面　D面



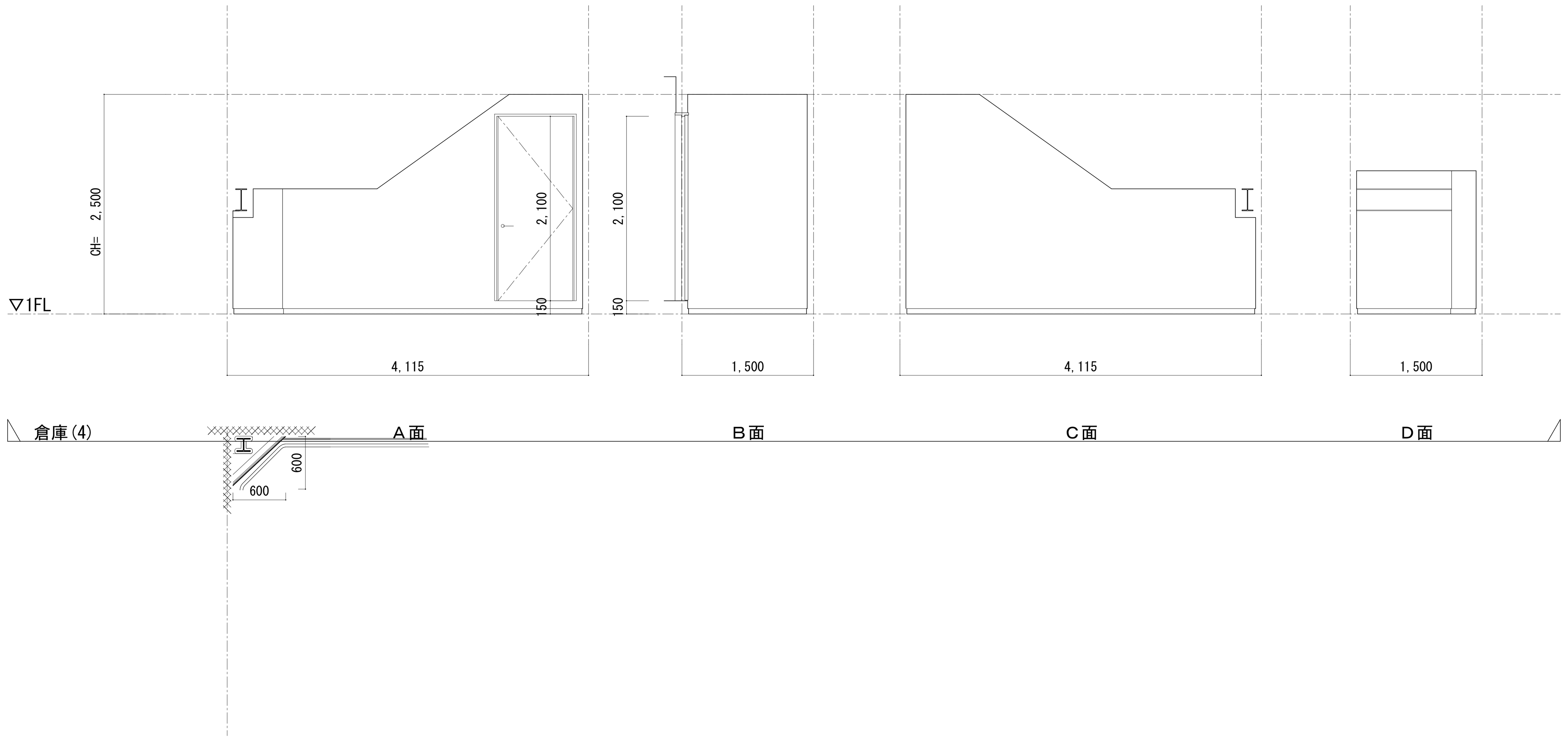
WC（4）
（WC（5））　A面　B面　C面　D面



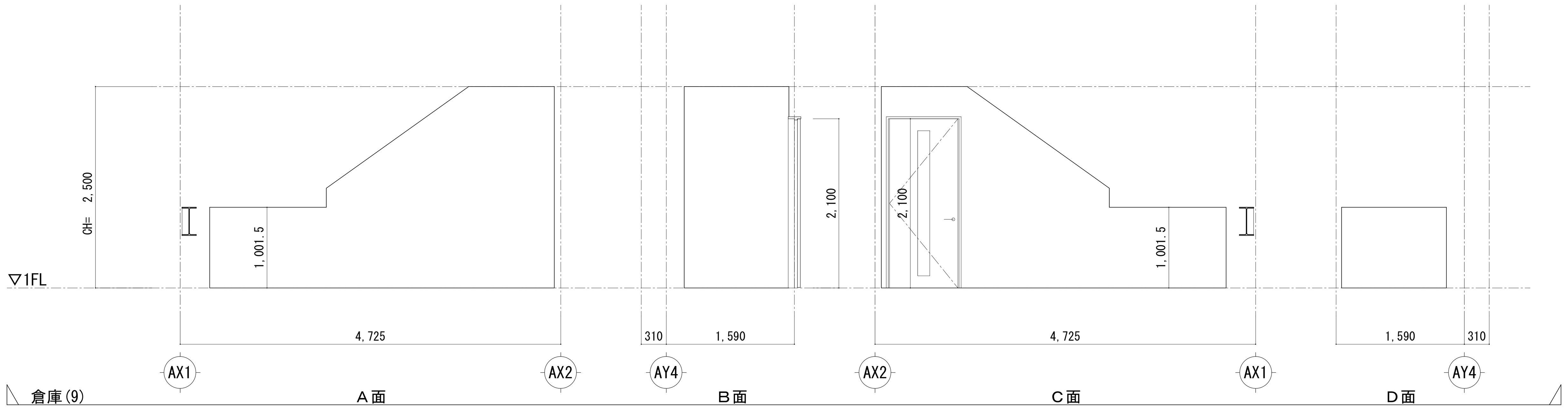
緊急時用洗浄室カート洗浄　A面　B面　C面　D面



前室　A面　B面　C面　D面



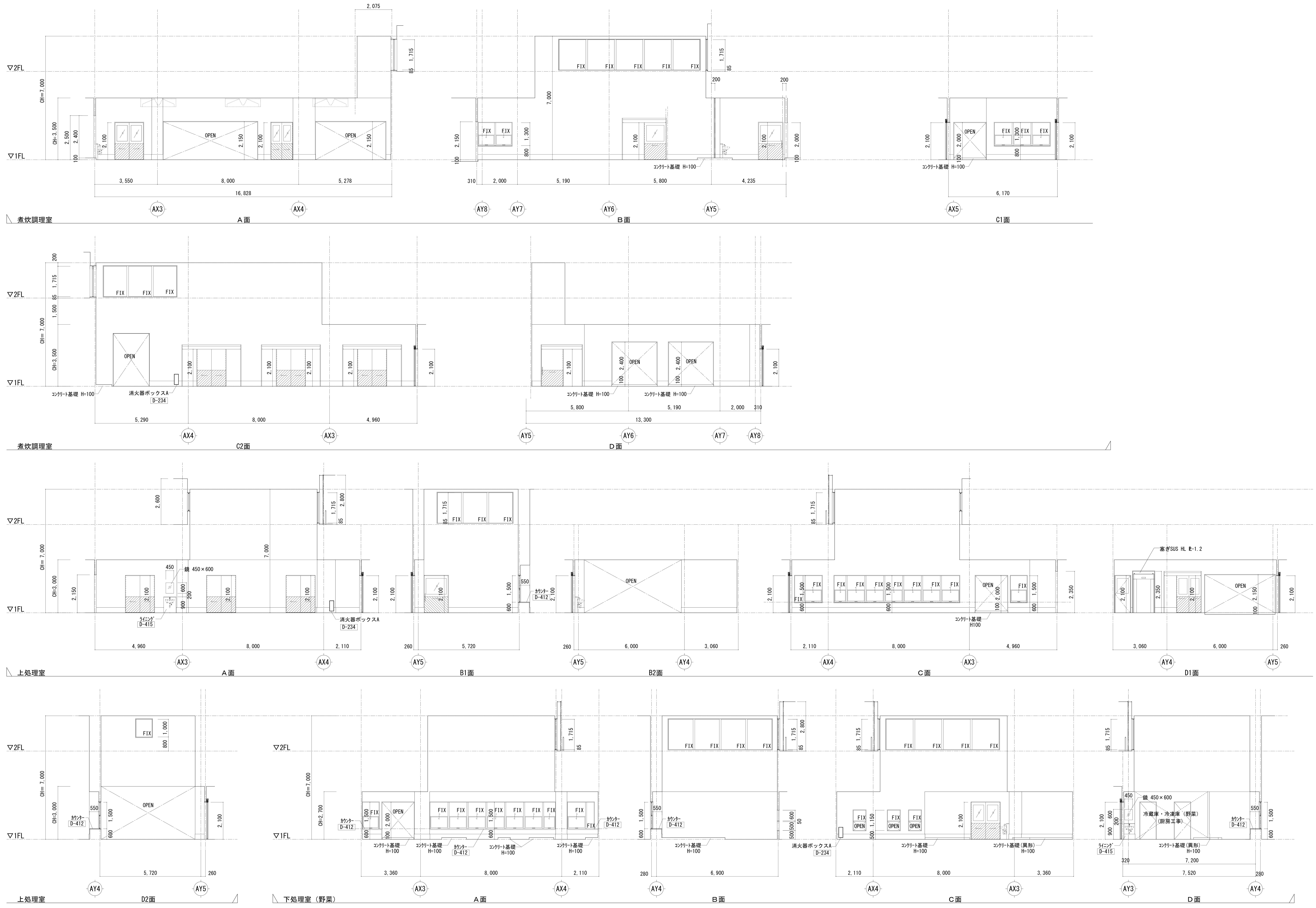
倉庫(4)　A面　B面　C面　D面



倉庫(9)　A面　B面　C面　D面

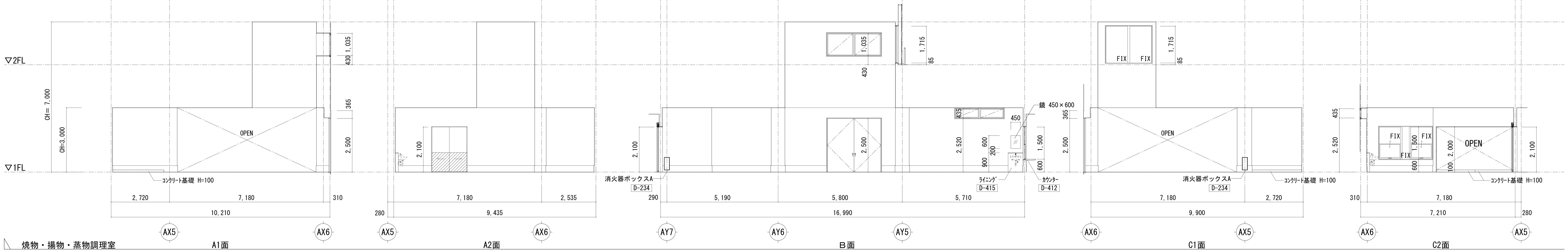
記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称		工事名称		設計年月
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務		（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事		2014/03
					株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	印 ・ ・	図面名称 １階展開図－７	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-049

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田 久晴　印	図面名称 1階展開図－８　縮尺 1/100(A1) 1/200(A3)	図面番号 A-050



記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

設計者	印	図面名称	縮尺	図面番号
株式会社 綜企画設計 一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	・ ・	1階展開図－9	1/100(A1) 1/200(A3)	A-051

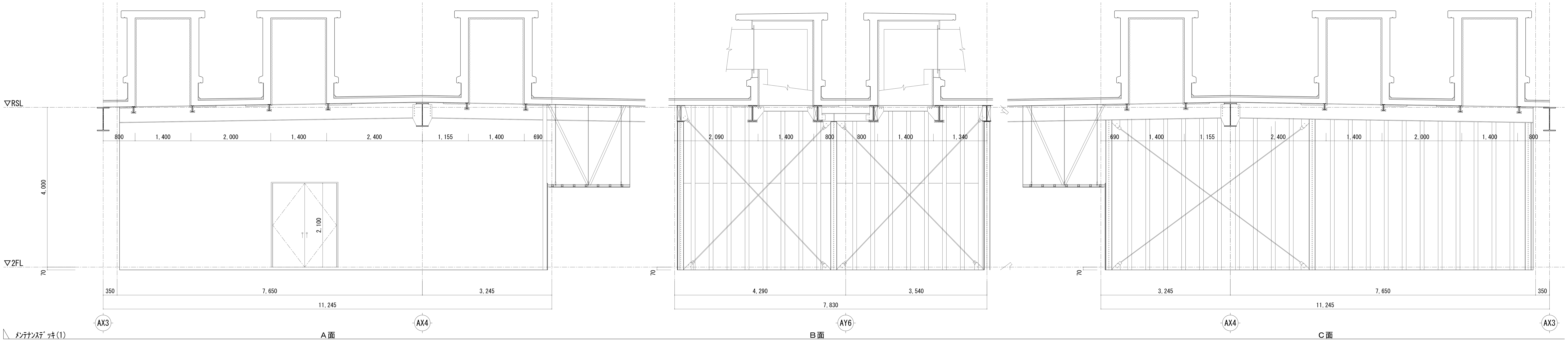


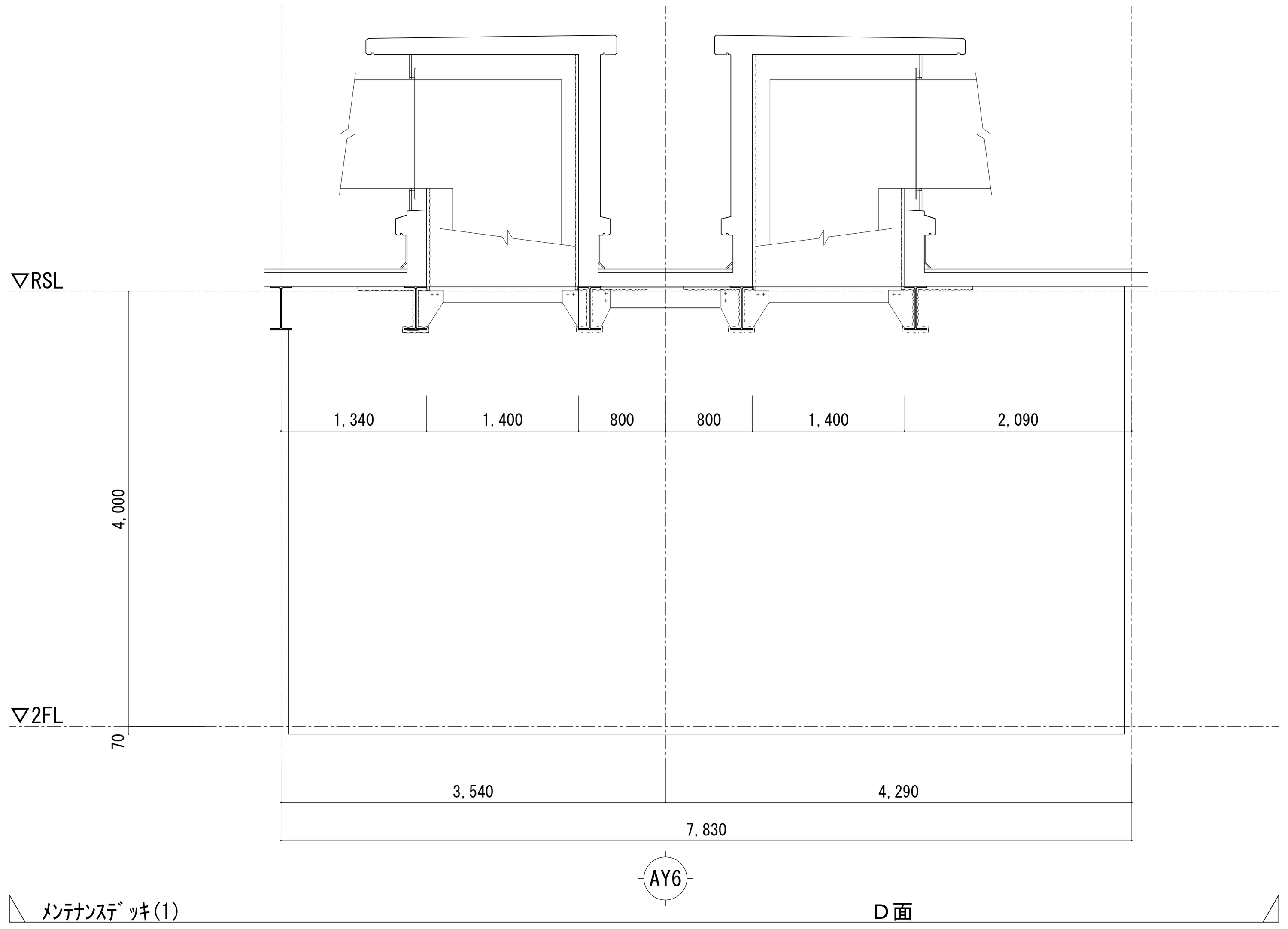
焼物・揚物・蒸物調理室　A1面　A2面　B面　C1面　C2面

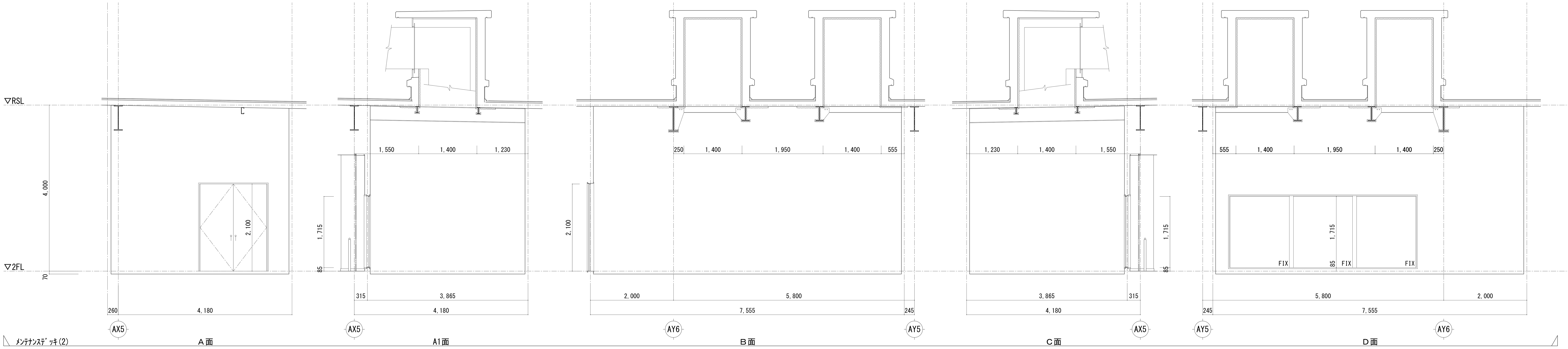
焼物・揚物・蒸物調理室　D面

玄関ホール　A面　B面　C面

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印	
			図面名称：1階展開図－10	縮尺：1/100(A1) 1/200(A3)	図面番号：A-052







記事	【凡例】	検印	担当印

業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務
	株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴
印	・　・
工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
設計年月	2014/03
図面名称	メンテナンスデッキ展開図
縮尺	1/50(A1) 1/100(A3)
図面番号	A-053

記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
					株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴　印	図面名称：２階展開図－１　縮尺：1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号：A-054

記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

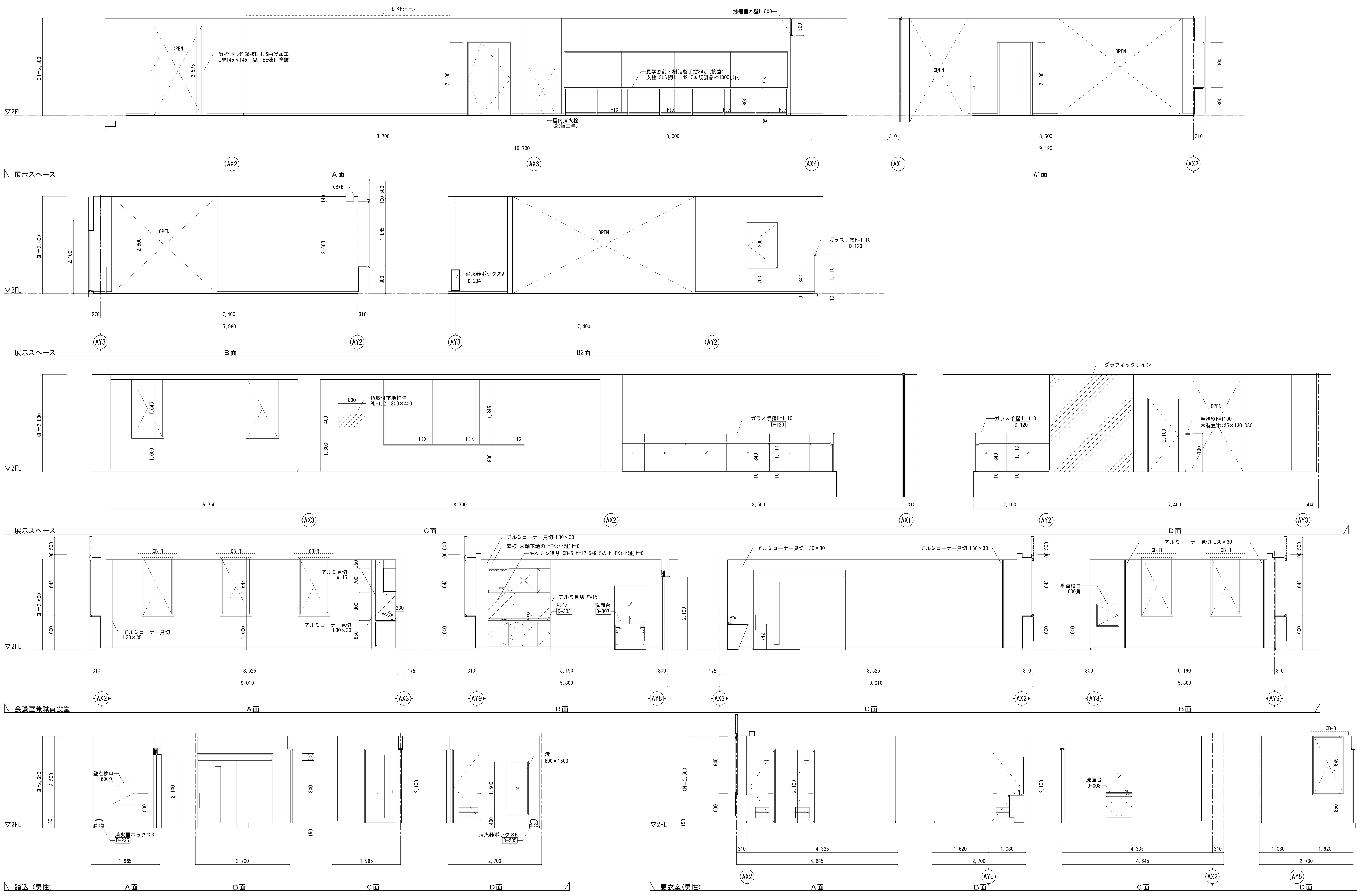
株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴

印　・　・

図面名称：２階展開図－２

縮尺：1/50(A1)　1/100(A3)

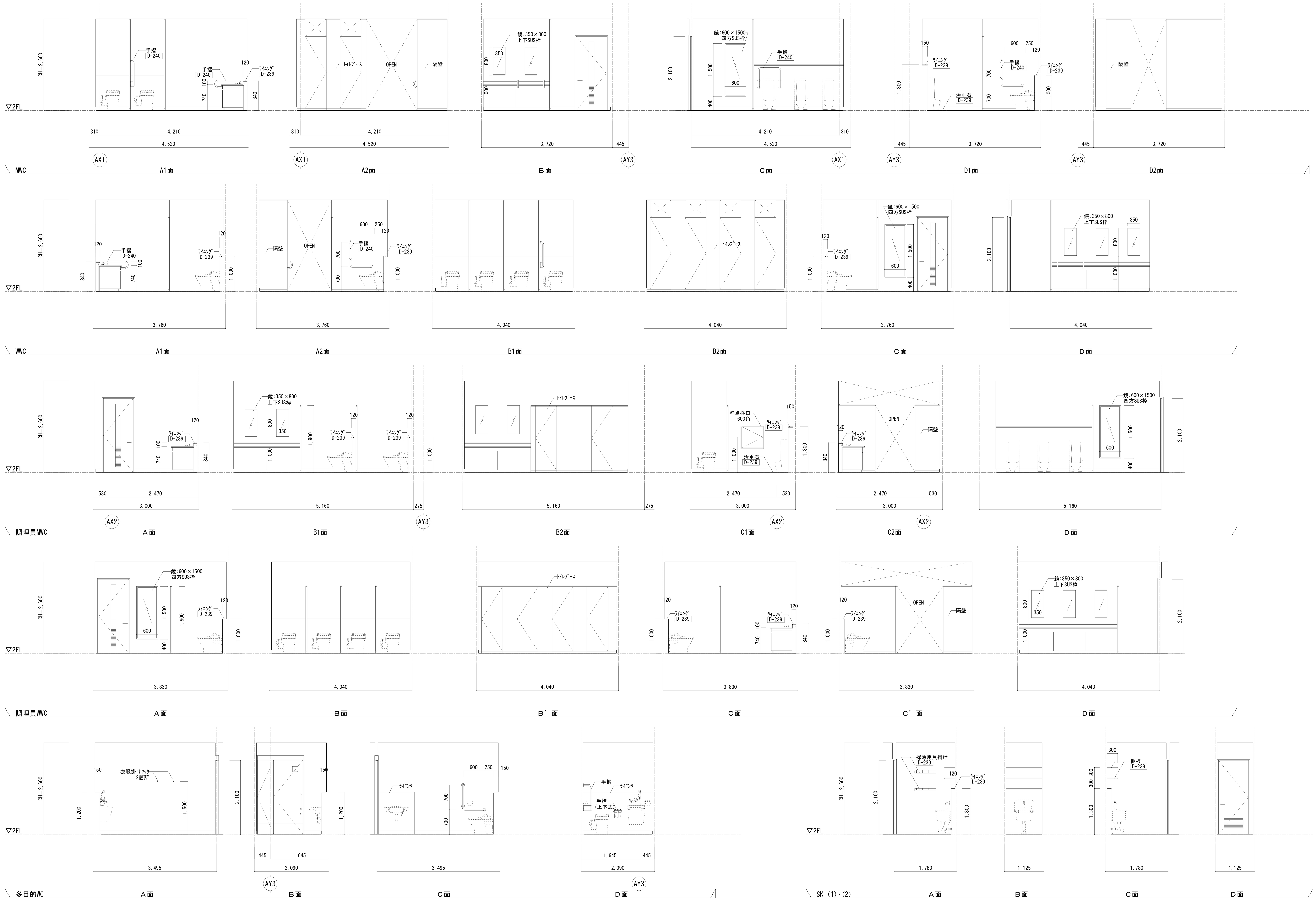
図面番号：A-055



記事	【凡例】 CB+B アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド	検印	担当印
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事
株式会社 綜企画設計	一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印	・ ・
図面名称	２階展開図－３	縮尺	1/50(A1) 1/100(A3)
設計年月	2014/03	図面番号	A-056

記事	【凡例】		検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B	ｱﾙﾐｶｰﾃﾝﾎﾞｯｸｽW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
					株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印 ・ ・	図面名称 ２階展開図－４	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)	図面番号 A-057

記事	【凡例】 CB+B アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド	検印	担当印	
業務名称	交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月 2014/03
株式会社 綜企画設計	一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴	印 ・ ・	図面名称 ２階展開図－５	縮尺 1/50(A1) 1/100(A3)
			図面番号	A-058



記事		【凡例】	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
	CB+B	アルミカーテンボックスW=150 長さはサッシW+150×2とする。 カーテンボックス+ブラインド			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03

株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣） 第３０５６１２号 北田 久晴

印	図面名称	縮尺	図面番号
・ ・	２階展開図－６	1/50(A1) 1/100(A3)	A-059

凡　例

記号	仕　上	記号	仕　上		
Ⓐ	LGS下地の上GB-R　t=12.5捨貼の上DR　t=9	Ⓚ	LGS下地（外部用）の上ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ焼付塗装		
Ⓑ	耐震天井下地の上GB-R　t=12.5捨貼の上DR　t=9	Ⓛ	GB-R　t=12.5の上VC（B）		
Ⓒ	LGS下地の上GB-D　t=12.5	Ⓜ	アルミ製水切（既製品）　W=100		
Ⓓ	LGS下地の上FK　t=6　EP	Ⓝ	LGS下地の上FK　t=6　NAD 天井裏グラスウール敷t=50		
Ⓔ	LGS下地の上FK　t=6　NAD	Ⓞ	LGS下地（外部用）の上FK　t=6　NAD		
Ⓕ	耐震天井下地の上FK　t=6　NAD	Ⓟ	階段段裏鉄骨下地　EP-G塗		
Ⓖ	鉄骨下地の上FK　t=6　NAD 鉄骨下地C-100×50×20×2.3@450 （洗浄室のみ溶融亜鉛メッキ品）	CB+B	ｱﾙﾐﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽW=150 長さはｻｯｼW+150×2とする。 ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞﾎﾞｯｸｽ+ﾌﾞﾗｲﾝﾄﾞ		
Ⓗ	LGS下地の上GB-NC(T)　t=9.5				
Ⓘ	デッキスラブ裏面表し 鉄骨柱梁見え掛り　EP-G塗	TL	トップライト(排煙口)		
Ⓙ	ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑ鋼板製折板t＝0.8		天井点検口（600角）		天井点検口（450角）

耐震天井下地範囲を示す

天井点検口は、設備工事と調整の上施工すること。
鉄骨下地C-100×50×20×2.3@450範囲を示す
吊材2C-100×50×20×2.3@1800タテヨコ共

耐震天井下地部分　天井ふところ表

室名	天井ふところ寸法
煮炊調理室	2100
上処理室	2100
下処理室（野菜）	2100
焼物・揚物・蒸物調理室	2100
玄関ホール	1300

照明用天井開口

室名	開口寸法	数量	室名	開口寸法	数量
1階　下処理室（野菜）	400φ	8	2階　会議室兼職員食堂	220×1235	8
1階　上処理室	400φ	16	2階　多目的室	220×1235	16
1階　煮炊調理室	400φ	7	2階　調理実習室	220×1235	12
1階　焼物・揚物・蒸物調理室	400φ	2	2階　給湯室	220×1235	1
1階　準備室（1）～（5）	220×1235	17	2階　休憩室	450角	6
1階　事務室	220×1235	12			
1階　会議室・書庫	220×1235	4			

耐震天井特記仕様書

㈱桐井製作所　耐震 FULL POWER天井　同等品
上記より変更する場合は計画変更確認申請に係る費用を施工者にて負担すること。

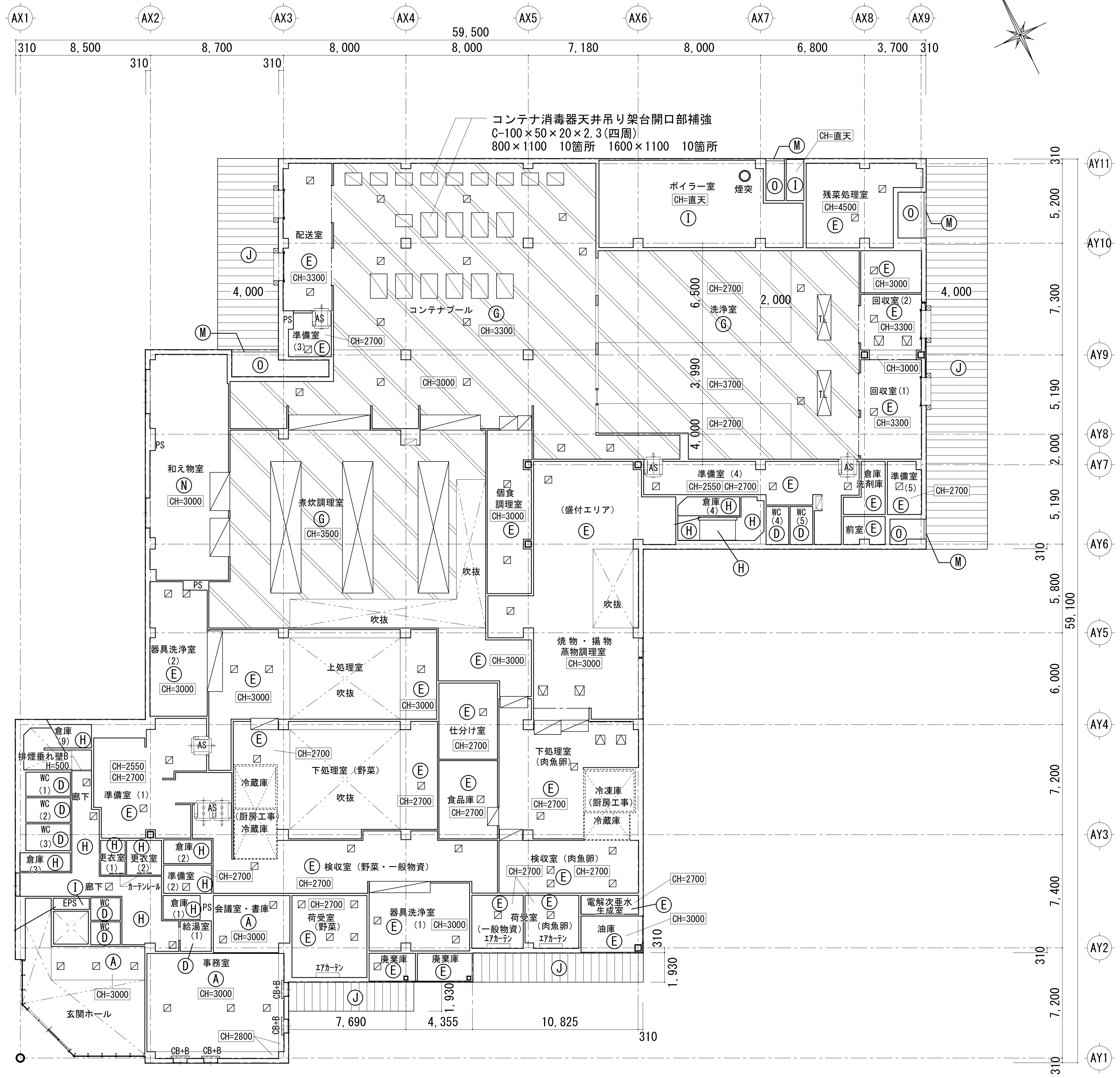
- 天井入力加速度については下記による。
  １階（吹抜を除く）：１Ｇ
  ２階（吹抜を除く）：１．７Ｇ
- 施工前に「ブレース強度検討書」にて負担面積を検討すること。その結果に従い、ブレースの設置を行うこと。
- 照明器具等設備機器は全て天井のスラブ又は梁に吊ボルト等にて直接固定し、天井には荷重を負担させないこと。ブレースとダクトの干渉が無い様、事前に施工図作成の上、協議すること。
- その他の事項については国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成25年版）による。

※天井仕様については建築基準法改定後（平成26年4月）に仕様の変更が必要となった場合、別途協議とする。

ａ：耐震天井用ｶﾊﾞｰ（ｸﾘｱﾗﾝｽ100用）
ｂ：耐震天井用ｶﾊﾞｰ（ｸﾘｱﾗﾝｽ60用）

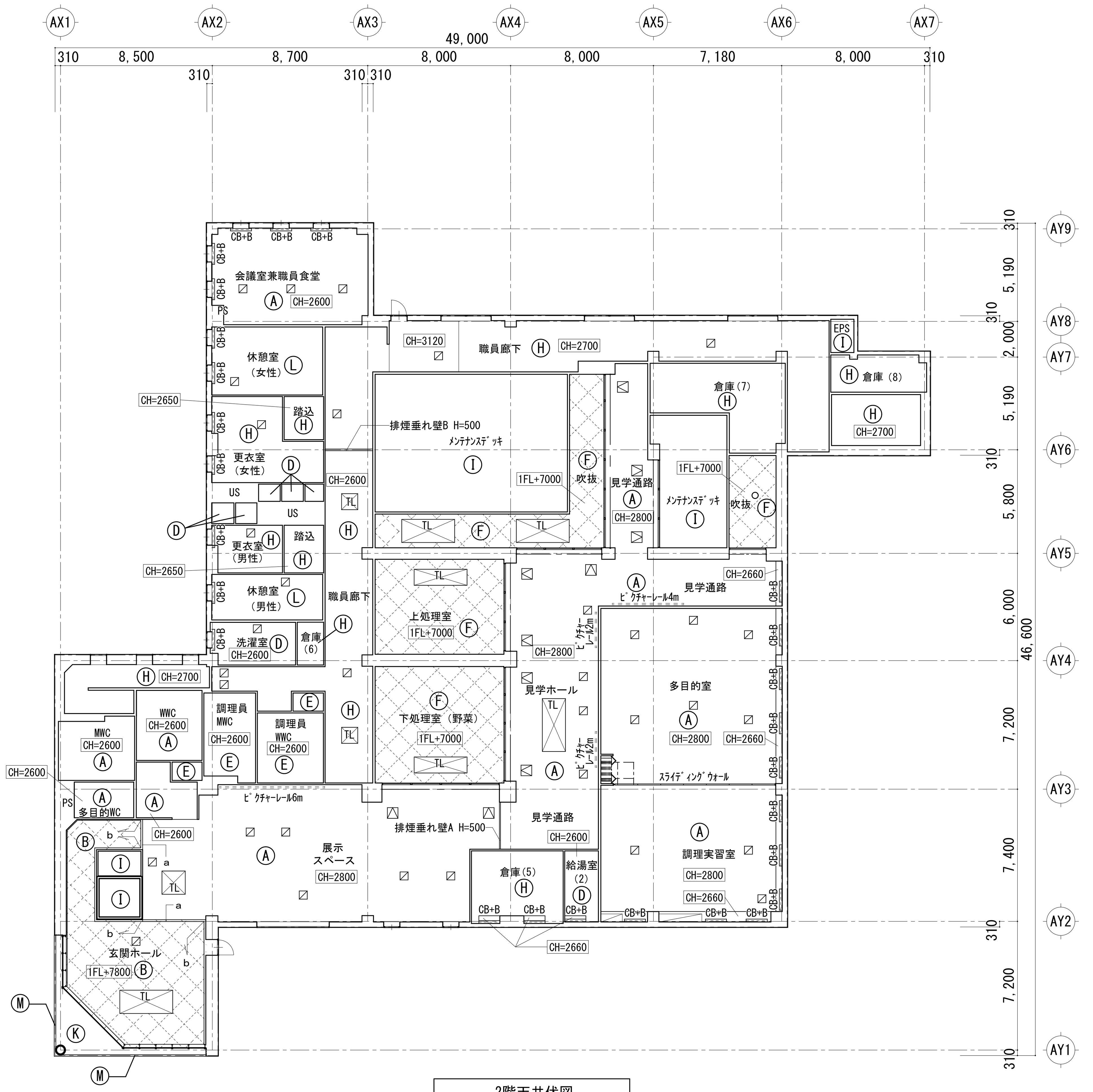
機械設備用天井開口

室名	機器	サイズ	箇所数
1F			
玄関ホール	空調機	950x950	1
	空調機	500x1100	2
事務室	空調機	950x950	2
	制気口	200x200	4
会議室・書庫	空調機	950x950	1
	全熱交換器付換気扇	550x700	1
給湯室1	天井扇	300x300	1
倉庫1	天井扇	300x300	1
倉庫2	天井扇	300x300	1
倉庫3	天井扇	300x300	1
更衣室1	空調機	650x850	1
	天井扇	300x300	1
更衣室2	空調機	650x850	1
	天井扇	300x300	1
WC1	天井扇	300x300	1
WC2	天井扇	300x300	1
WC3	天井扇	300x300	1
WC6	天井扇	300x300	1
WC7	天井扇	300x300	1
廊下	空調機	650x1000	3
準備室1	空調機	950x950	2
	制気口	150x150	1
	制気口	350x350	1
準備室2	空調機	650x1000	1
	制気口	150x150	2
荷受室（野菜）	空調機	950x950	1
	制気口	250x250	2
荷受室（肉・魚・卵）	空調機	950x950	1
	制気口	200x200	2
荷受室（一般物資）	空調機	950x950	1
	制気口	200x200	2
廃棄庫（可燃物・資源）	空調機	650x1000	1
	制気口	200x200	2
廃棄庫（不燃物）	制気口	200x200	1
電解次亜水生成室	制気口	150x150	1
器具洗浄室（1）カート洗浄	制気口	350x350	2
	制気口	300x1600	1
検収室（野菜・一般物資）	空調機	650x1000	3
	制気口	350x350	2
検収室（肉・魚・卵）	空調機	650x1000	2
	制気口	250x250	2
下処理室（野菜）	制気口	250x250	2
		300x300	1
		550x550	1
		300x1200	1
食品庫	空調機	950x950	1
	制気口	200x200	2
仕分け室	空調機	950x950	1
	制気口	200x200	2
下処理室（肉・魚・卵）	空調機	650x1000	2
	制気口	550x550	2
上処理室	空調機	950x950	1
	制気口	250x250	2
	制気口	350x350	1
	制気口	600x600	1
器具洗浄室（2）カート洗浄	制気口	400x400	1
	制気口	300x1600	1
和え物室	制気口	500x1800	1
煮炊調理室 吹抜部分	制気口	250x250	1
煮炊調理室附室			
個食調理室	制気口	550x550	1
焼物・揚物・蒸物調理室	制気口	750x750	2
準備室3	空調機	650x1000	1
	制気口	200x200	2
配送室	空調機	650x1400	2
	制気口	250x250	2
コンテナプール	空調機	950x950	9
	制気口	300x300	1
	制気口	600x600	4
	制気口	750x750	3
洗浄室	空調機	950x950	2
	制気口	450x450	6
	制気口	350x350	1
	制気口	300x1200	1
	制気口	300x1350	2
	制気口	300x1600	1
倉庫4			
準備室4	空調機	650x1000	2
	制気口	150x150	1
	制気口	250x250	1
倉庫/洗剤室	制気口	200x200	2
前室	制気口	150x150	2
準備室5	空調機	650x1000	1
	制気口	200x200	2
WC4	天井扇	300x300	1
WC5	天井扇	300x300	1
回収室1	空調機	650x1000	1
	制気口	250x250	2
回収室2	空調機	650x1000	1
	制気口	200x200	2
緊急用洗浄室	空調機	650x1000	1
	制気口	250x250	2
残菜処理室	空調機	950x950	1
	制気口	500x500	1
2F			
展示スペース	空調機	950x950	3
		650x1400	2
	制気口	200x200	9
見学ホール・見学通路	空調機	650x1000	4
	制気口	200x200	4
	天井扇	300x300	1
MWC	天井扇	350x350	1
WWC	天井扇	350x350	2
多目的WWC	天井扇	300x300	1
WC前室			
SK1			
倉庫5	天井扇	350x350	1
給湯室2	制気口	250x250	1
調理実習室	空調機	950x950	2
	制気口	250x250	4
多目的室	空調機	950x950	4
	制気口	200x200	6
調理員WC（男性）	天井扇	350x350	1
調理員WC（女性）	天井扇	300x300	1
職員廊下1	空調機	650x1400	1
職員廊下2	空調機	650x1400	3
	制気口	500x900	1
会議室兼職員食堂	空調機	950x950	2
	制気口	200x200	4
		250x250	1
休憩室（男性）	空調機	650x1400	1
	天井扇	300x300	1
更衣室（男性）	空調機	650x1400	1
	天井扇	350x350	1
休憩室（女性）	空調機	650x1400	1
	天井扇	300x300	1
更衣室（女性）	空調機	950x950	1
	天井扇	350x350	1
脱衣室・SU	天井扇	300x300	5
洗濯室	空調機	650x1000	1
	天井扇	300x300	1
倉庫6	天井扇	300x300	1
倉庫7	天井扇	300x300	1
倉庫8	天井扇	300x300	1



1階天井伏図

室の天井高さについて特記無き部分はCH=2500とする。
（但し、デッキスラブ表し等直天部分を除く）



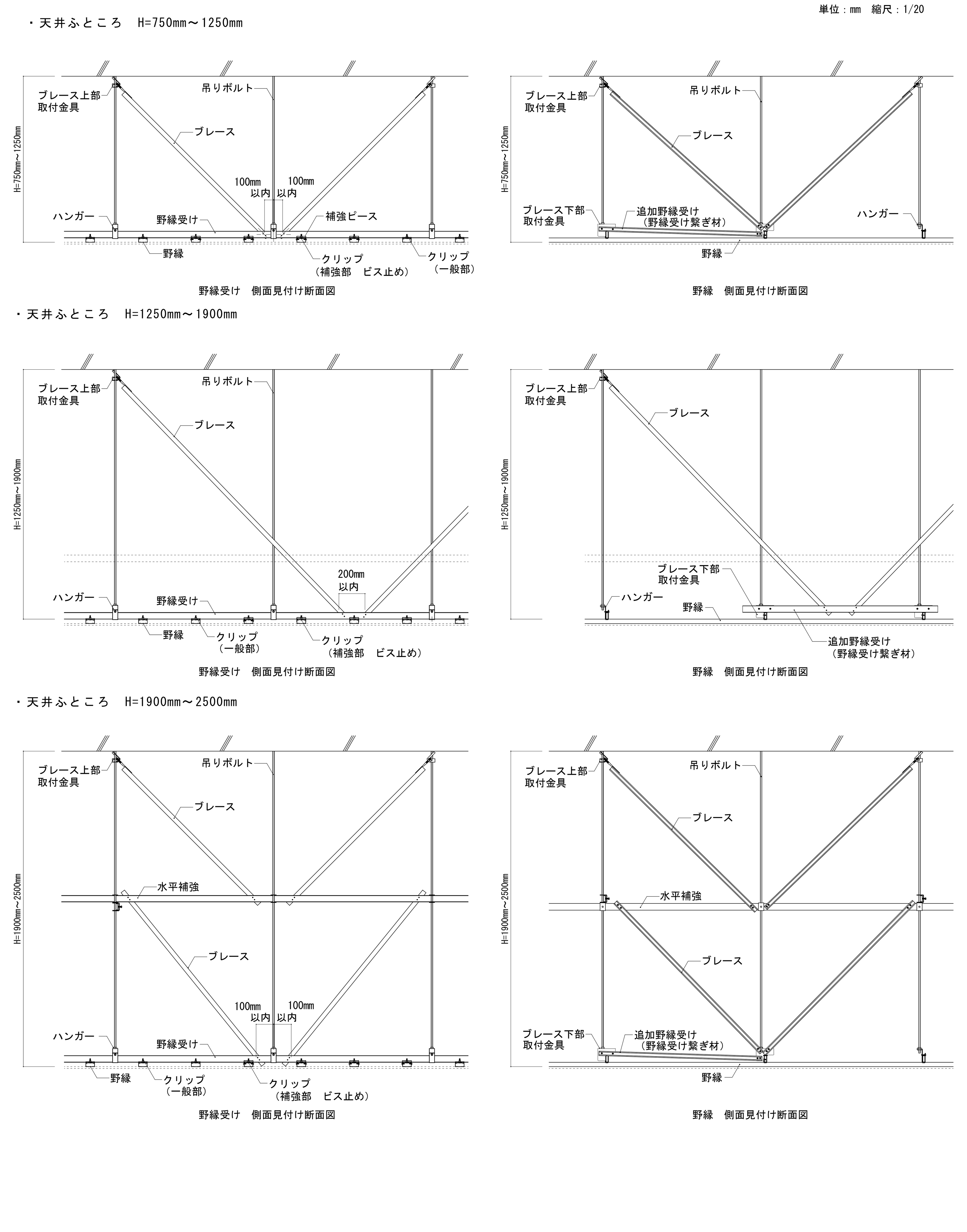
2階天井伏図

室の天井高さについて特記無き部分はCH=2500とする。
（但し、デッキスラブ表し等直天部分を除く）

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印	図面名称：天井伏図　縮尺：1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号：A-060

天井下地　耐震天井詳細図

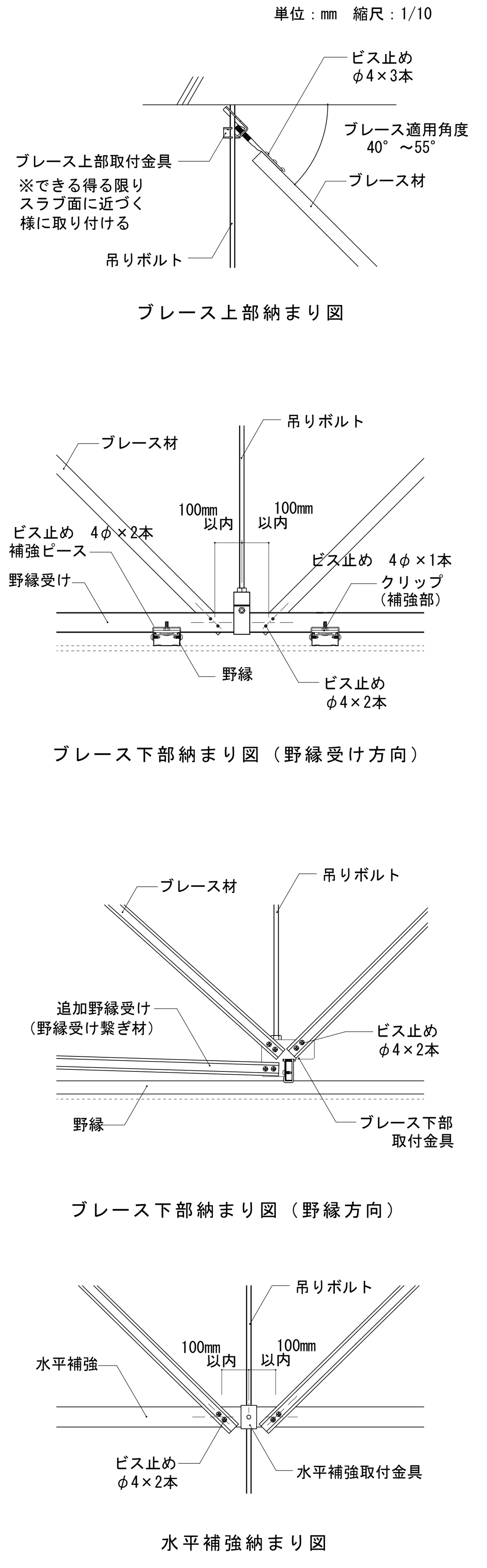
□標準図（断面図）



野縁受け　側面見付け断面図

野縁　側面見付け断面図

□断面詳細図（共通事項）



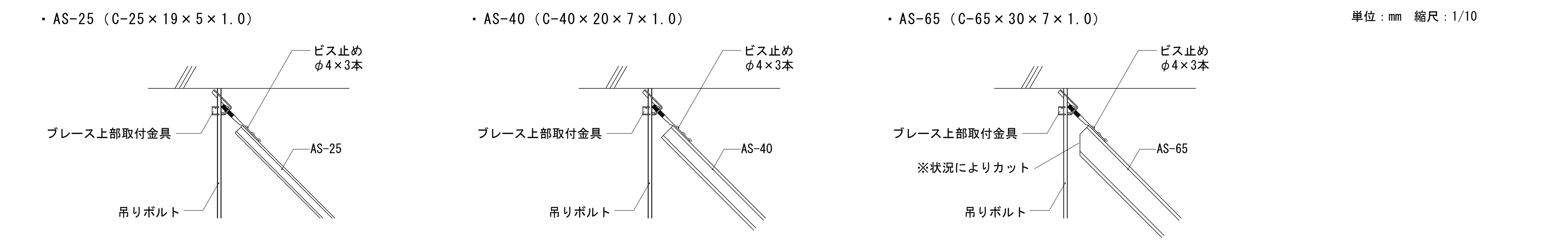
ブレース上部納まり図

ブレース下部納まり図（野縁受け方向）

ブレース下部納まり図（野縁方向）

水平補強納まり図

□ブレース上部の納まり詳細



○ブレース設置時の留意事項

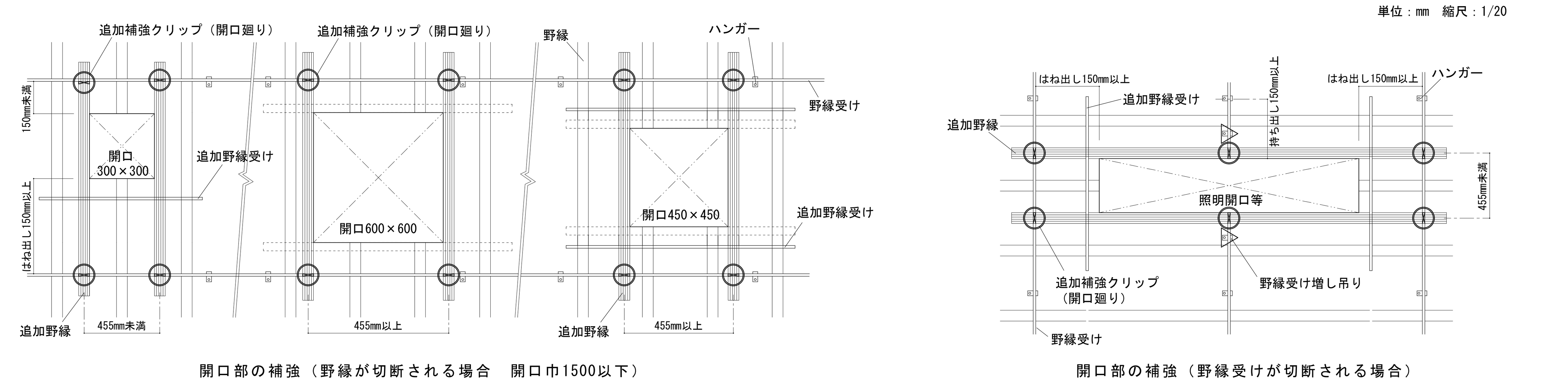
ブレース上部の取付けは専用金物を使用しビス（3本）により固定するか、同等以上の取付け強度を有する施工方法とする。ブレース材「AS-25」、「AS-40」、「AS-65」に対しては、必ずブレース材の側面にビス止めとする。

ブレース上部取付金具の取付位置は、インサート、スラブに金具が当るまでとし、デッキの凹凸、設備機器の影響により、その位置に設置できない場合は、他に移動し設置することとする。

更に、耐火被覆や断熱材等により、ブレース上部取付金具がインサート、スラブに当たるまで充分に上げられない場合は、耐火被覆を取り除く等の対応が必要。尚、耐火被覆の除去および復旧に関しては、監理者の指示に従い行うこととする。

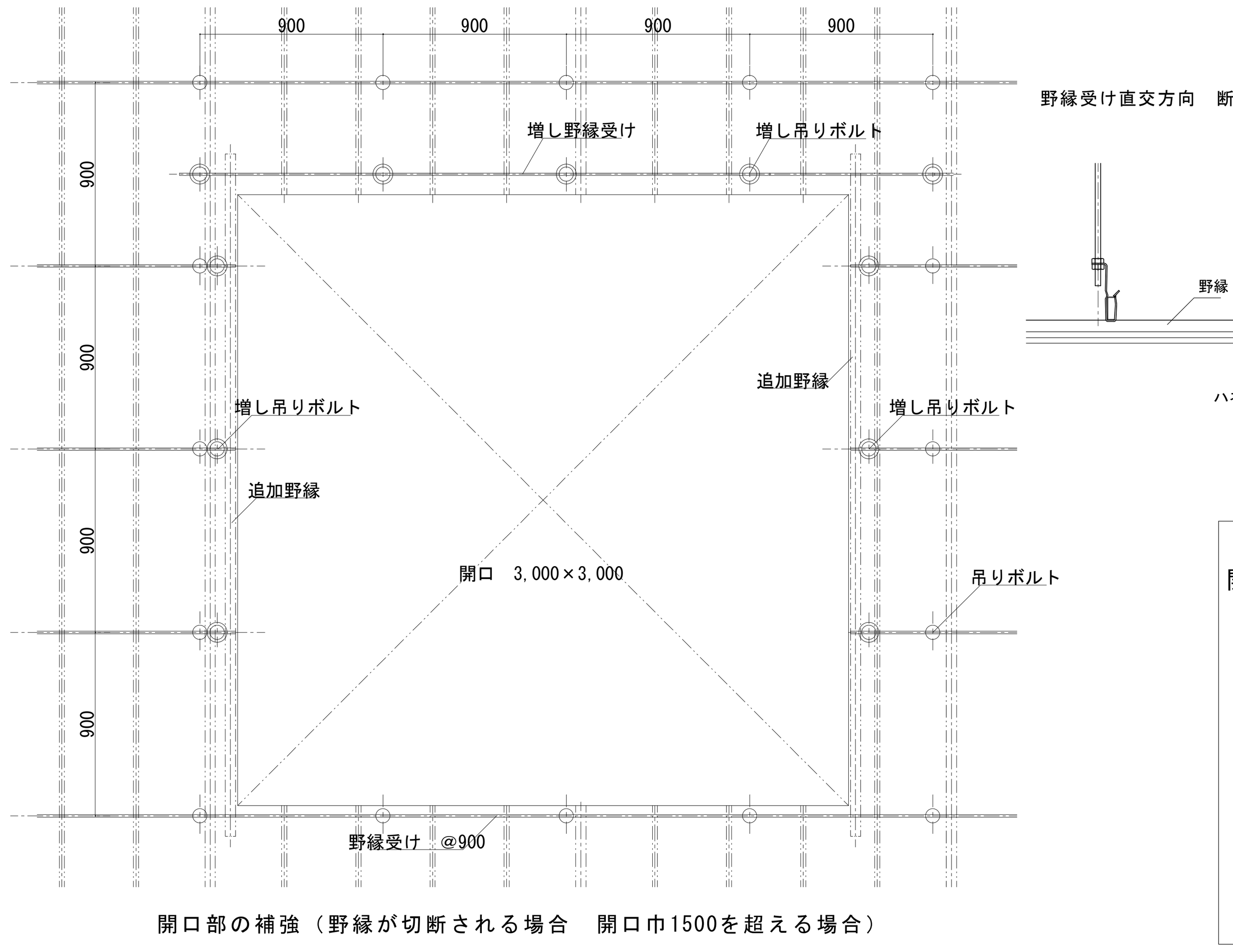
□開口補強詳細図（伏図）

単位：mm　縮尺：1/20

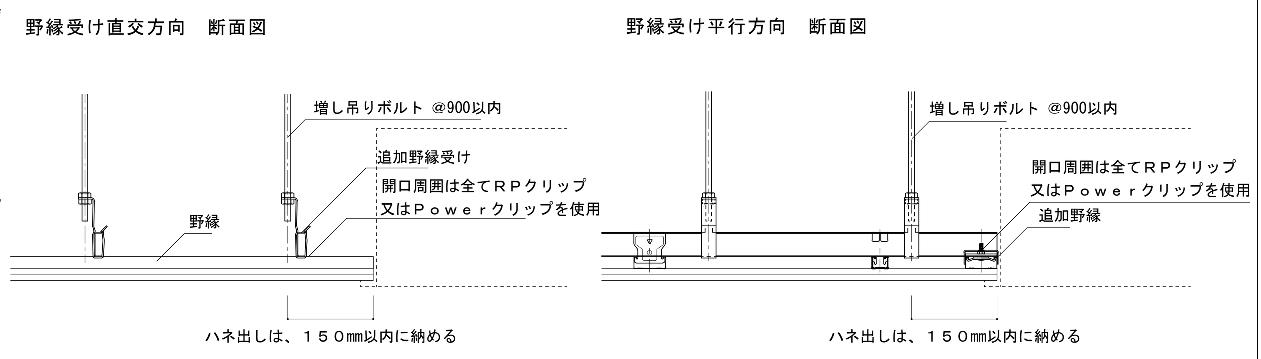


開口部の補強（野縁が切断される場合　開口巾1500以下）

開口部の補強（野縁受けが切断される場合）



開口部の補強（野縁が切断される場合　開口巾1500を超える場合）



開口部の補強（野縁が切断される場合　開口巾1500を超える場合）　施工注意事項

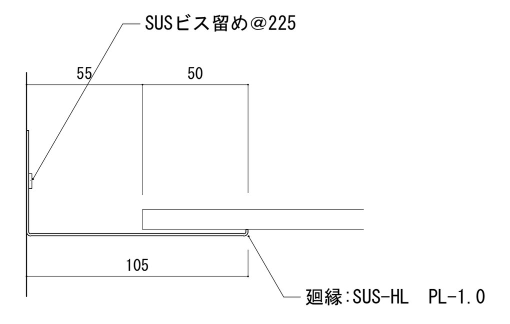
・開口部が広く、吊りボルトが９００mm以上離れる場合、増し吊りを行う

・切断部の野縁が、野縁受けから１５０mm以上はね出す場合、追加野縁受けを設置する。

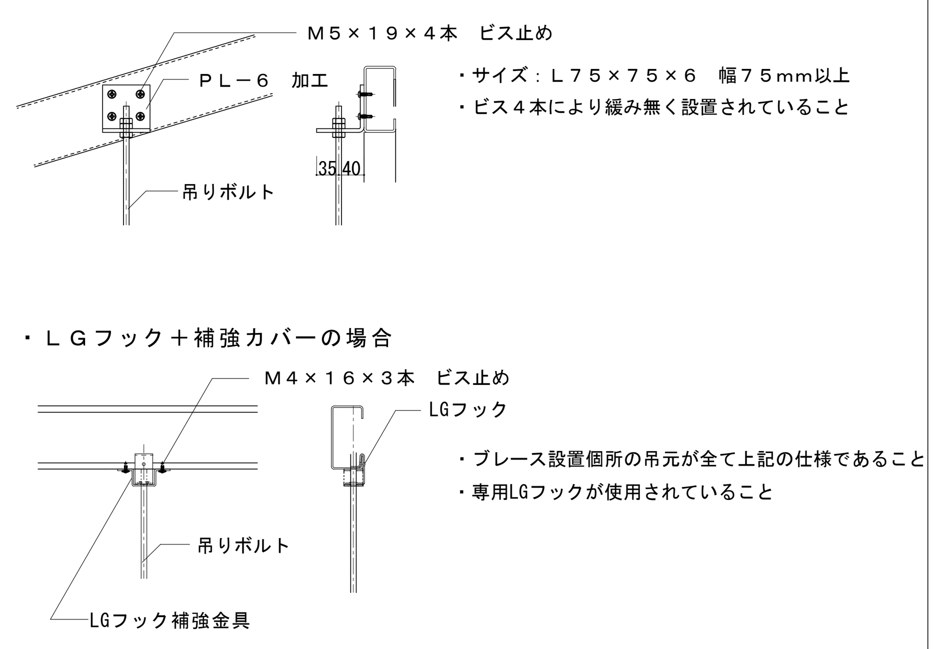
・開口部廻りの野縁受けを、追加野縁で補強する。（野縁と同材）その際、補強クリップ止めとする。

・設備又は独立柱等との間に必ずクリアランスを設ける。（天井変位及び設備機器の変位等を考慮する）

□端部廻縁（クリアランス）詳細図



□吊り元図（S造）



□ブレース一組の負担面積

ブレース１組の負担面積は、インサート強度・使用部材・部材ピッチなどによって異なる場合がある。

設計においては、下記の表をご参考下さい。

ブレース材：ＡＳ－２５ 仕様：JIS25形　耐震天井（野縁ピッチ303mm）		Ｖ字配置		Ｖ字以外の配置	
仕上げ材及び天井重量	天井入力加速度	天井ふところ 1200mm以下	天井ふところ 1500mm以下	天井ふところ 1200mm以下	天井ふところ 1500mm以下
金属パネル＋下地材（天井重量：120N/m2）	１Ｇ	25m2/対	16.1m2/対	12.5m2/対	8m2/対
	０．６Ｇ	25m2/対	25m2/対	12.5m2/対	12.5m2/対
化粧石膏ボード＋下地材（天井重量：150N/m2）	１Ｇ	20m2/対	12.9m2/対	10m2/対	6.4m2/対
	０．６Ｇ	25m2/対	21.5m2/対	12.5m2/対	10.7m2/対
捨貼り石膏ボード＋岩綿吸音板＋下地材（天井重量：200N/m2）	１Ｇ	15m2/対	6.6m2/対	7.5m2/対	—
	０．６Ｇ	25m2/対	16.1m2/対	12.5m2/対	8m2/対

※実現場に於いては「ブレース強度検討書」にて負担面積を検討すること。

□設計資料

○ブレース材断面性能表（計算値）

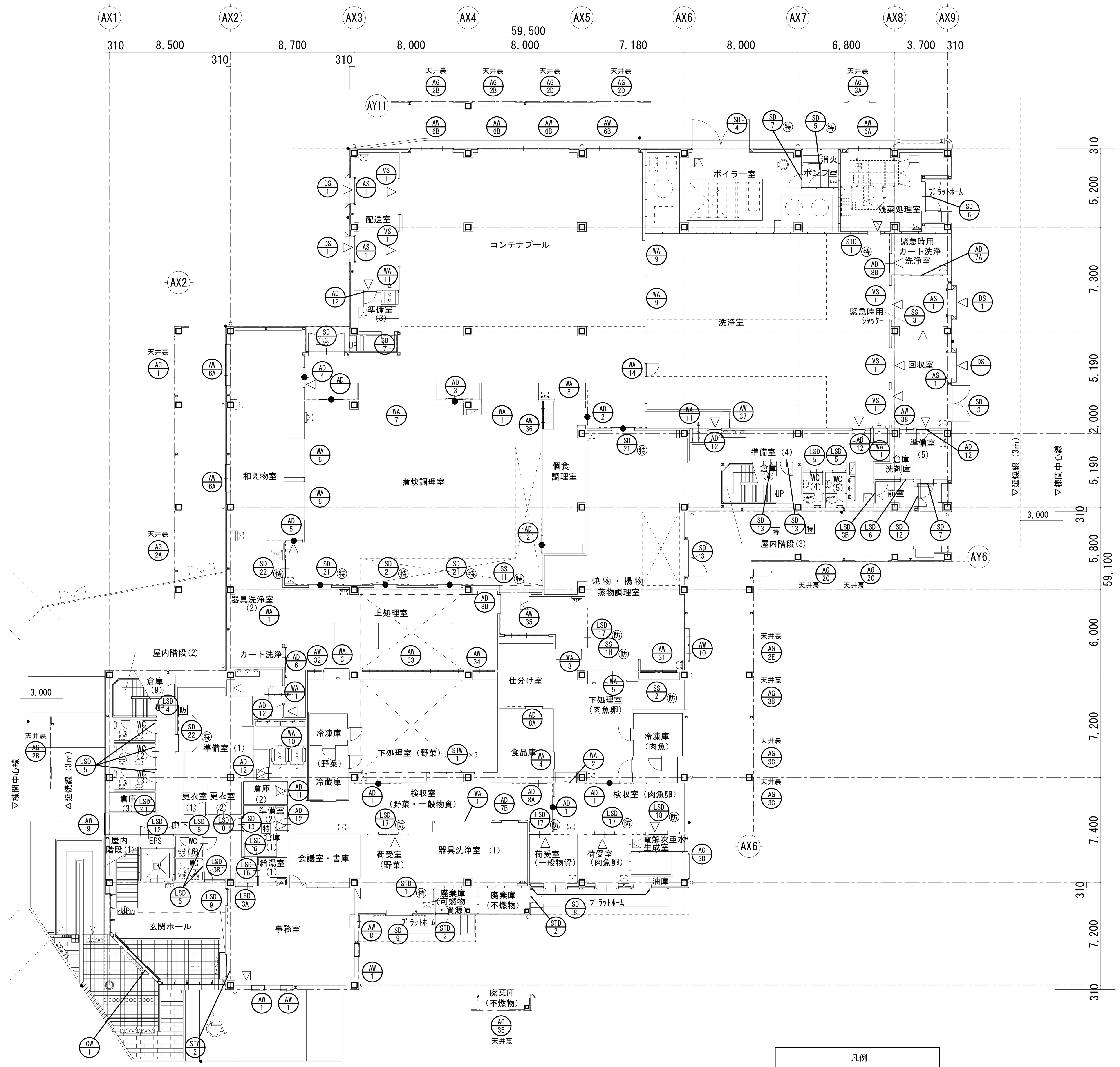
ブレース材名称	断面積	断面２次モーメント		断面係数		断面２次半径		重心位置	
	A(mm2)	Ix(mm4)	Iy(mm4)	Zx(mm3)	Zy(mm3)	ix(mm)	iy(mm)	Cx(mm)	Cy(mm)
AS-25	66.42	3032	7057	303.2	882.2	6.756	10.30	12.50	7.377
AS-40	91.32	4839	21560	373.8	1078	7.279	15.36	20.00	7.052
AS-65	138.5	16210	93290	787.3	2870	10.81	25.94	32.5	9.406

○ブレース選定表　※実現場に於いては「ブレース強度検討書」を参照ください

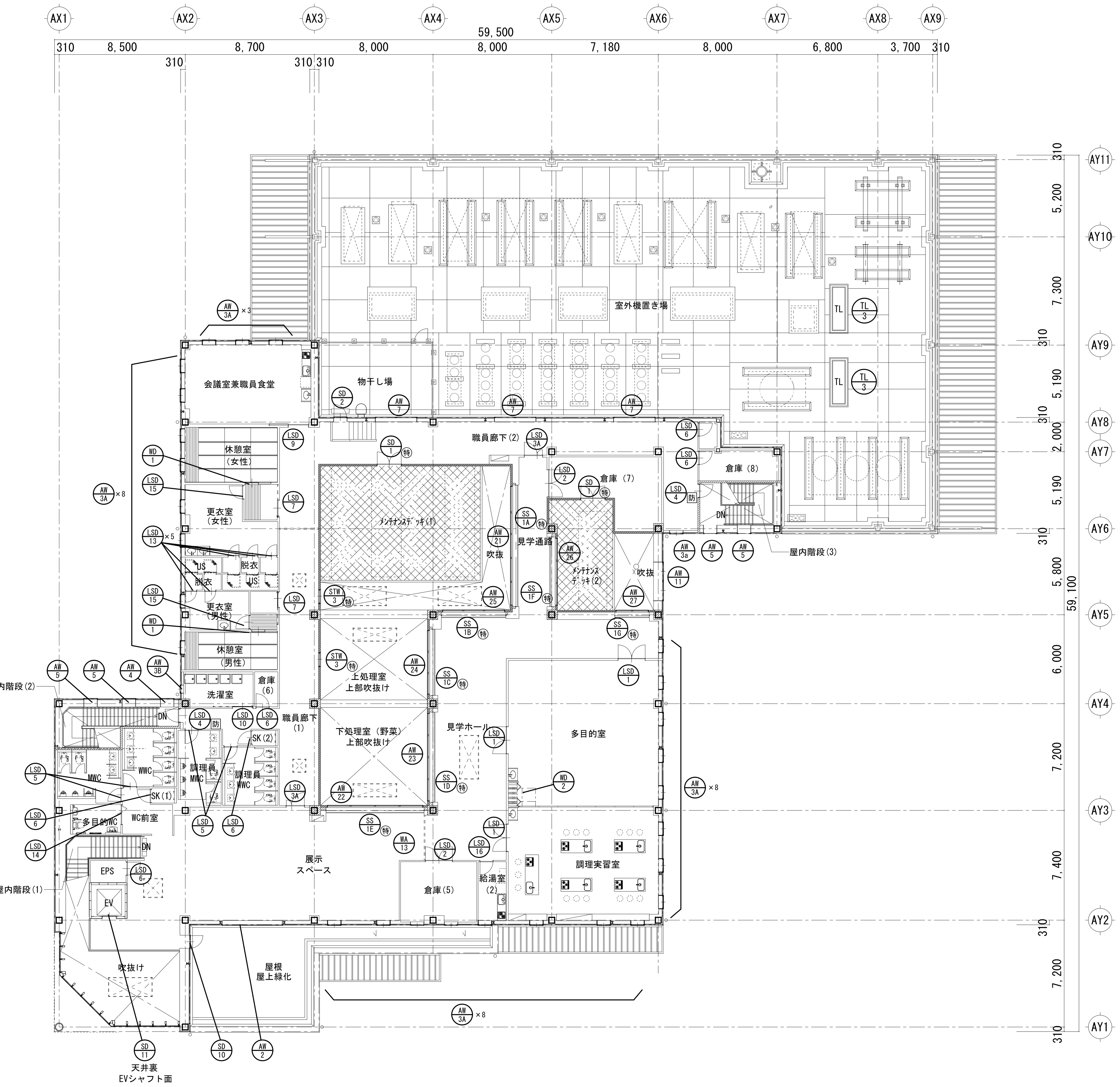
仕上げ材及び天井重量 ＼ ブレース配置方法	Ｖ字配置	Ｖ字以外の配置
金属パネル＋下地材（天井重量：120N/m2）	25m2/ヶ所	12.5m2/ヶ所
化粧石膏ボード＋下地材（天井重量：150N/m2）	20m2/ヶ所	10m2/ヶ所
捨貼り石膏ボード＋岩綿吸音板＋下地材（天井重量：200N/m2）	14.2m2/ヶ所	7.1m2/ヶ所

・選定条件
①天井入力加速度：1.0 G
②天井ふところ：1200mm以下（AS-25使用時）、1500mm（AS-40使用時）
③仕様：JIS25形　耐震天井（野縁ピッチ300mm）

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2013/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第305612号　北田　久晴　印	図面名称：耐震天井下地標準仕様書	縮尺：ー　図面番号：A-061



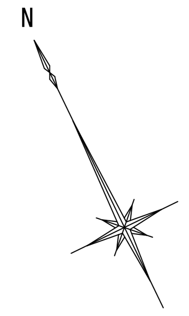
1階建具案内図　1:200



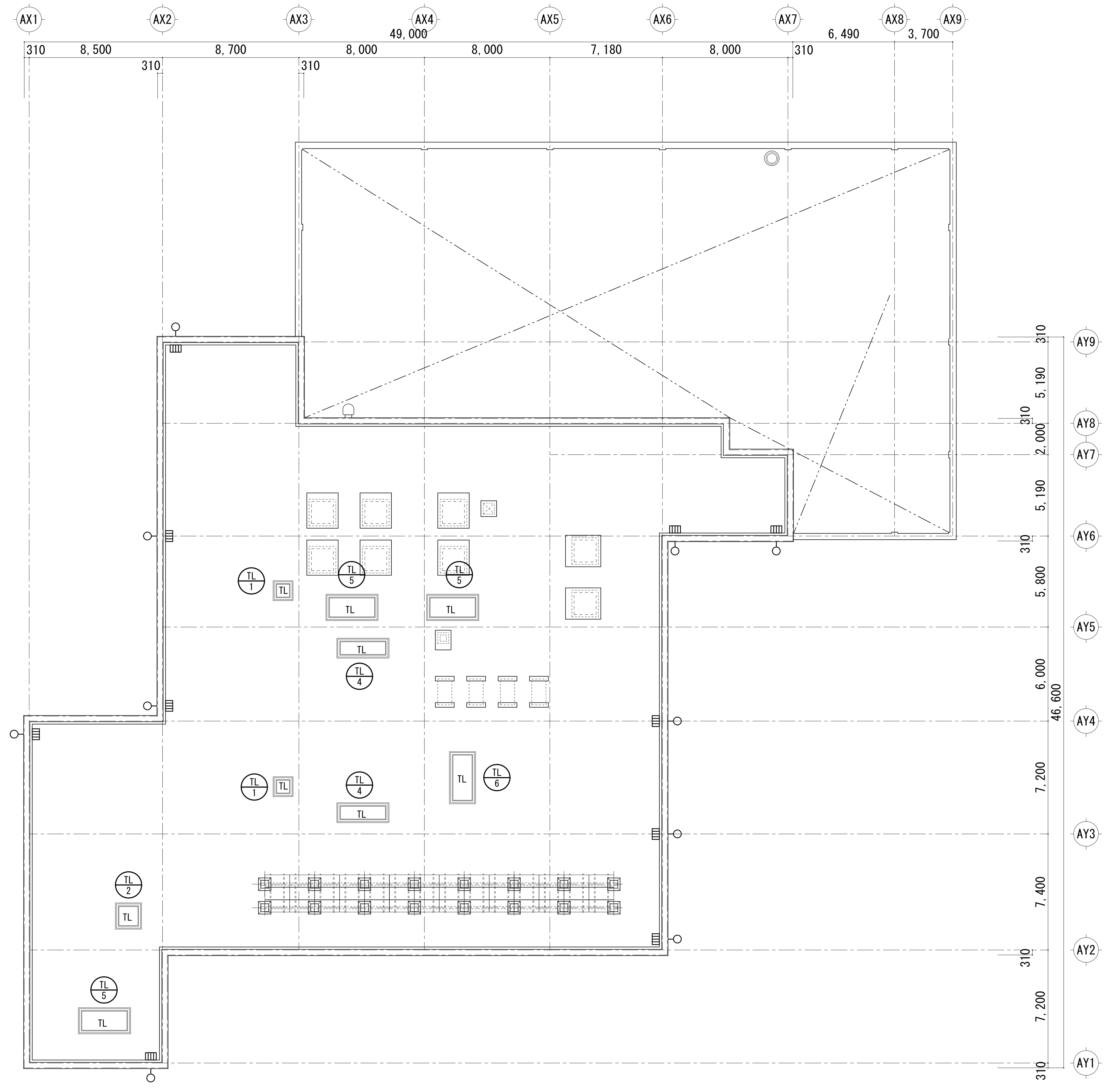
2階建具案内図　1:200

凡例

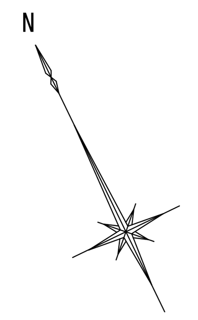
- ▽ 気密ドア
- ● 自動ドア
- 特 特定防火設備（遮煙）
- 防 防火設備（遮煙）
- 特 特定防火設備（階段部は常閉）
- 防 防火設備（階段部は常閉）



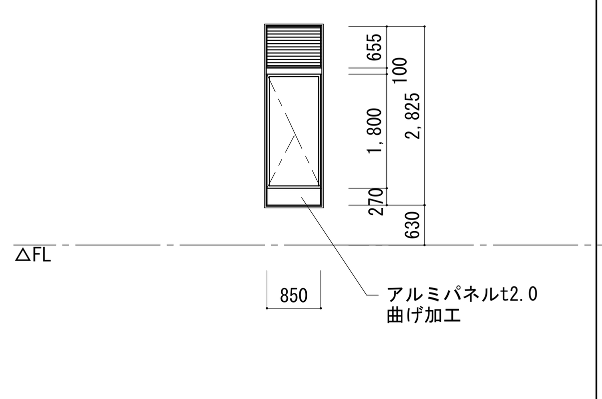
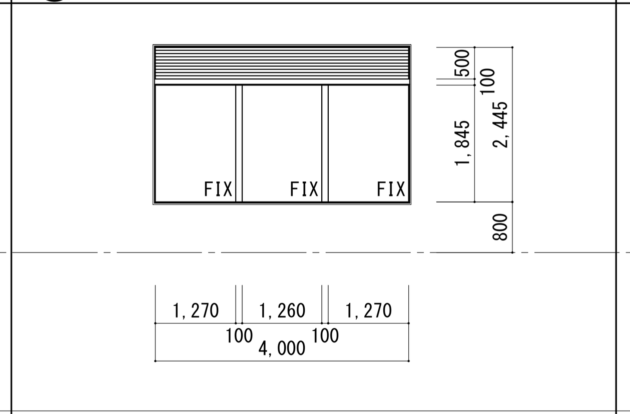
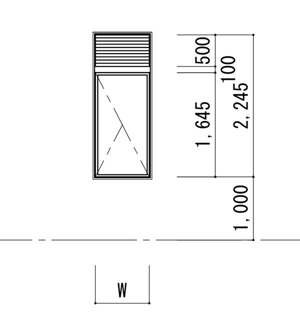
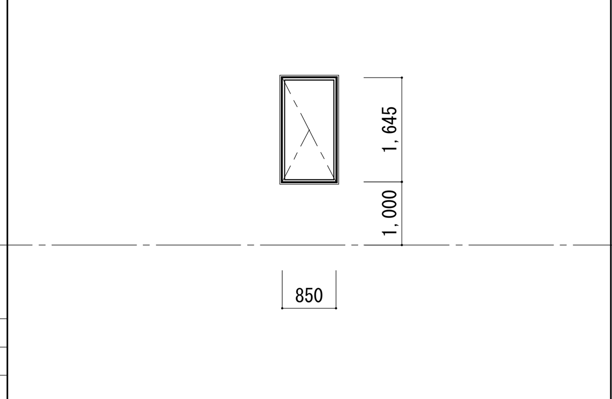
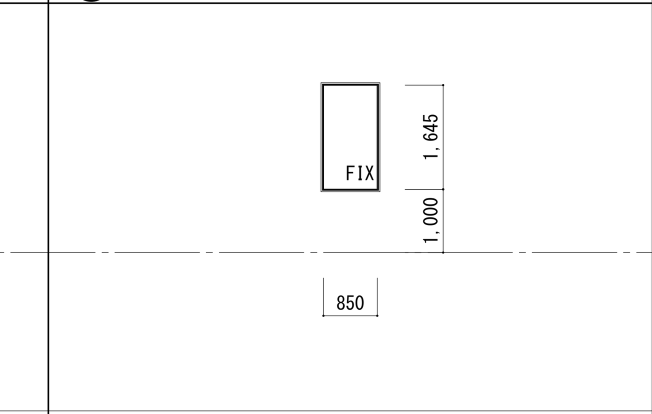
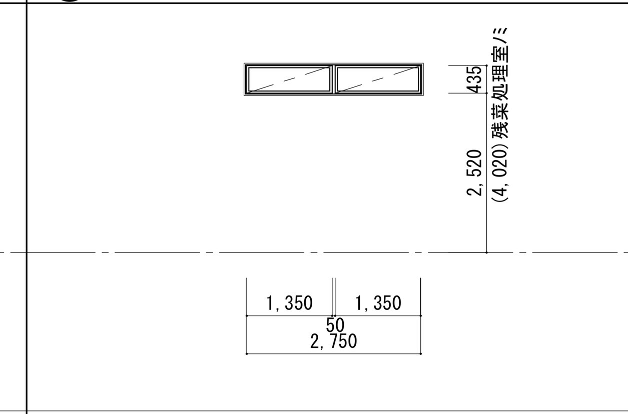
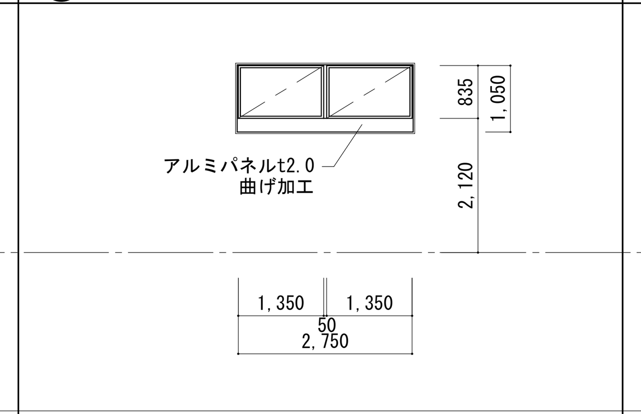
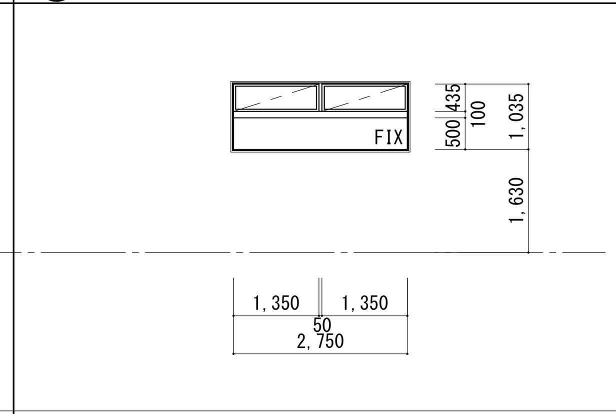
記事	検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月 2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印　・　・	図面名称 建具案内図－１　縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)	図面番号 A-062

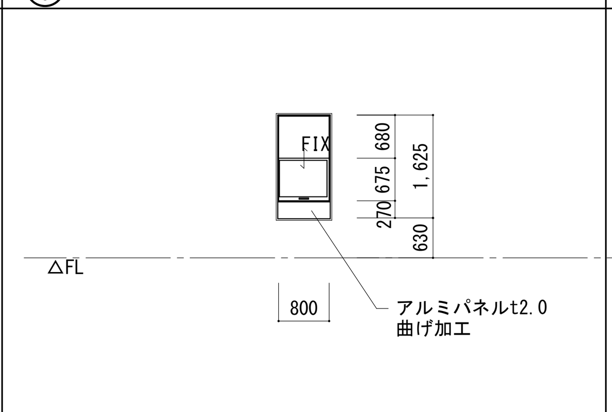
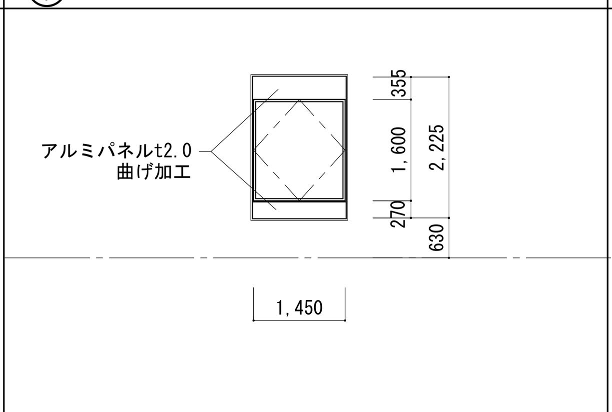
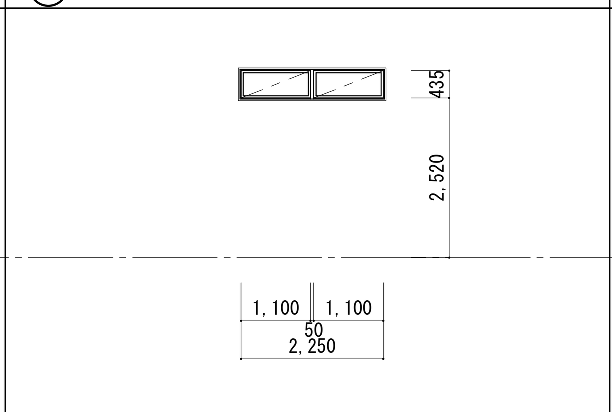
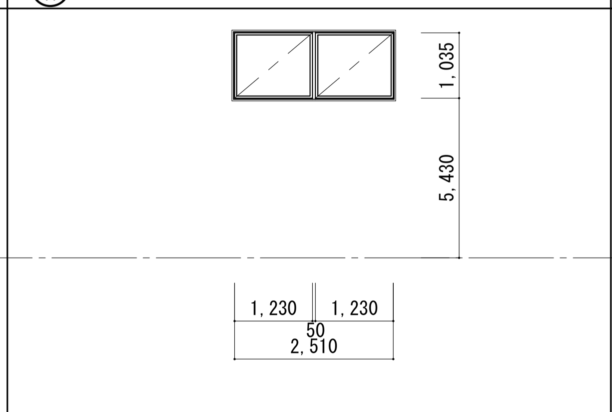
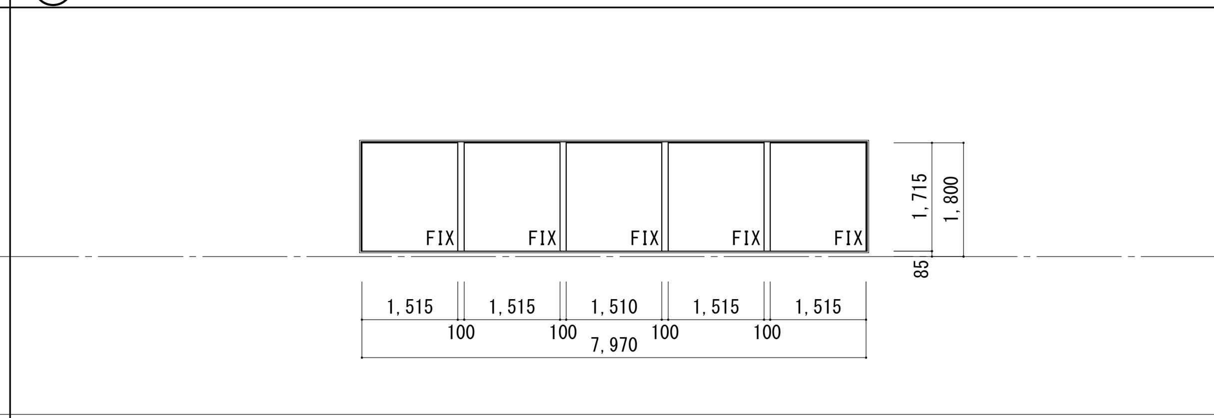
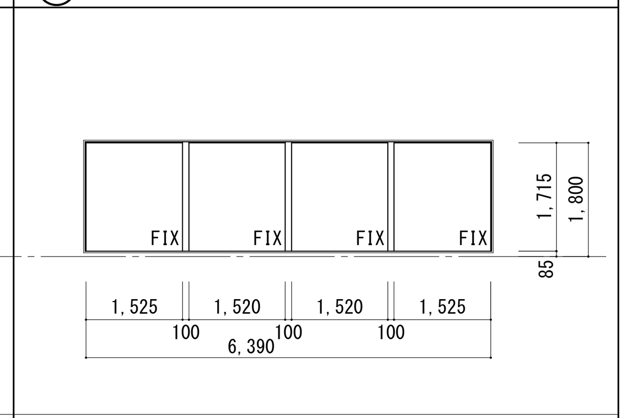


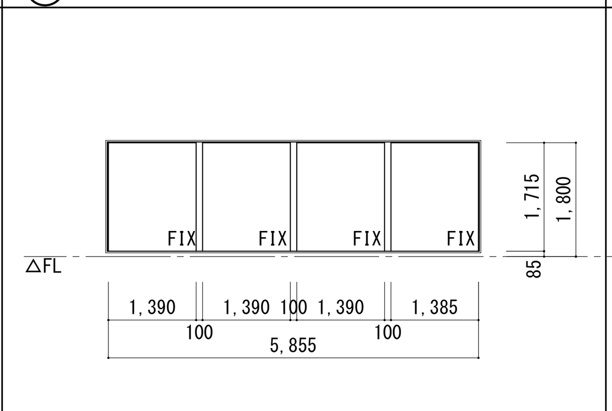
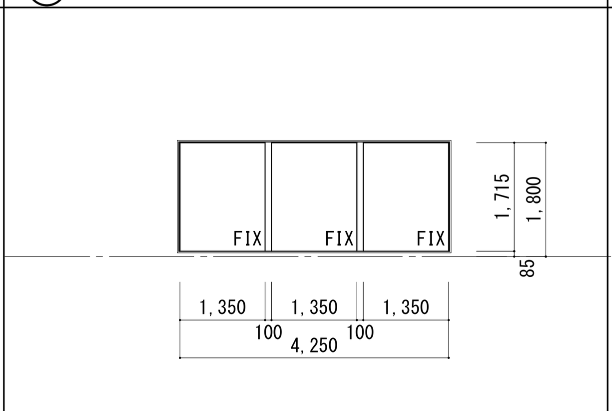
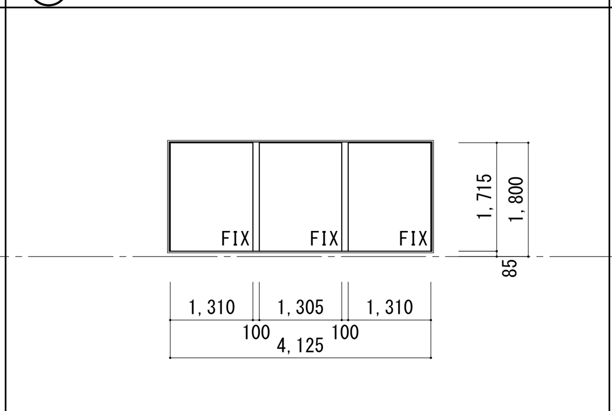
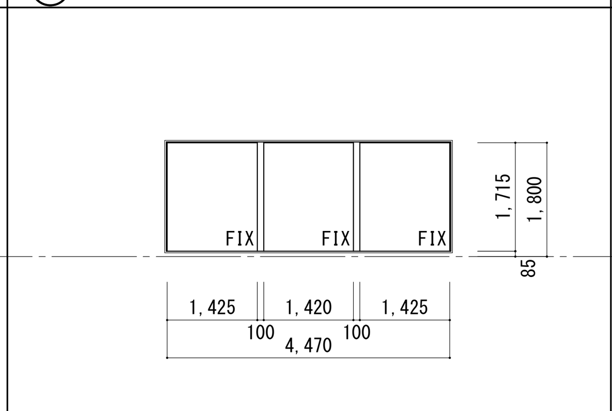
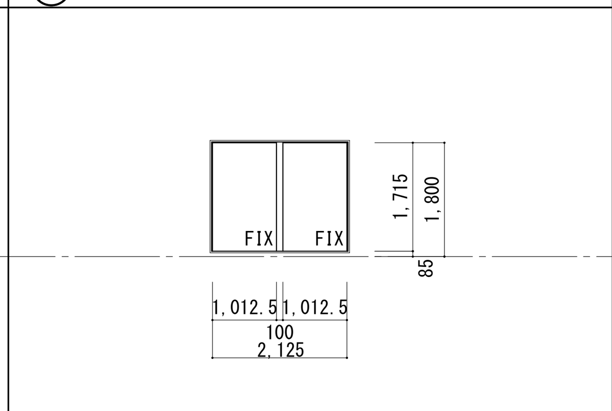
屋上建具案内図　1:200



記事		検印	担当印	業務名称 交野市学校給食センター整備事業実施設計業務		工事名称 （仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	設計年月 2014/03
				株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴	印 ・　・	図面名称 建具案内図－２	縮尺 1/200(A1) 1/400(A3)
							図面番号 A-063

記号・形式	AW 1 上段ガラリ下段縦滑り出し窓	AW 2 上段ガラリ下段FIX窓	AW 3 上段ガラリ下段縦滑り出し窓	AW 4 縦滑り出し窓	AW 5 FIX窓	AW 6A 2連排煙窓（内倒し）	AW 6B 2連排煙窓（内倒し）	AW 7 2連排煙窓（内倒し）
姿図			 記号 / W / 個数: 3A / 850 / 28; 3B / 500 / 1					
寸法（W x H）	850×2825	4000×2445	上記参照	850×1645	850×1645	2750×435	2750×1050	2750×1035
数量	3	1	上記参照	1	4	3	4	3
見込	70	70	70	70	70	70	70	70
ガラス	Low-E5+A6+FL5	Low-E5+A6+FL5	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4
沓摺・水切	A	A	A	A	A	A	A	A
額縁	S	S	S	S	W:塩ﾋﾞｼｰﾄ貼	S	S	S
膳板	S	S	S	S	W:塩ﾋﾞｼｰﾄ貼	S	S	S
場所	事務室	展示スペース	各室	階段室	階段室	和え物室、残菜処理室	コンテナプール	2階　職員廊下
仕上	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）
金物	ラッチハンドル、結露受け、ガラリ雨水受け、アングルピース、プリーツ網戸、その他付属金物一式	結露受け、ガラリ雨水受け、アングルピース、その他付属金物一式	ラッチハンドル、結露受け、ガラリ雨水受け、アングルピース、開放制限ストッパー、プリーツ網戸、その他付属金物一式	ラッチハンドル、結露受け、アングルピース、開放制限ストッパー プリーツ網戸、その他付属金物一式	結露受け、アングルピース、その他付属金物一式	排煙オペレーター、付属金物一式	排煙オペレーター、付属金物一式	排煙オペレーター、付属金物一式
備考	100mm開放制限機構及び清掃時ロック解除機構付き							

記号・形式	AW 8 上げ下げ窓	AW 9 縦軸回転窓	AW 10 2連排煙窓（内倒し）	AW 11 排煙窓（内倒し）		AW 21 FIX連窓	AW 22 FIX連窓
姿図							
寸法（W x H）	800×1625	1450×2225	2250×435	2510×1035		7970×1715	6390×1715
数量	1	1	1	1		1	1
見込	70	70	70	70		70	70
ガラス	Low-E5+A6+FL5	Low-E5+A6+FL5	Low-E4+A6+FL4	Low-E4+A6+FL4		T8（防滴フィルム貼）	T8（防滴フィルム貼）
沓摺・水切	A	A	A	A		A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）	A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）
額縁	S	S	S	S		A	A
膳板	S	S	S	S		A	A
場所	事務室	廊下	焼物・揚物・蒸物調理室	焼物・揚物・蒸物調理室		見学通路	見学通路
仕上	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）	アルミ電解２次着色（ステンカラー）		アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）
金物	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	ラッチハンドル、結露受け、アングルピース、開放制限ストッパー、プリーツ網戸、その他付属金物一式	排煙オペレーター、付属金物一式	排煙オペレーター、付属金物一式		アングルピース、結露受け、その他付属金物一式	アングルピース、結露受け、その他付属金物一式
備考				額縁下枠:非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠		防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠

記号・形式	AW 23 FIX連窓	AW 24 FIX連窓	AW 25 FIX連窓	AW 26 FIX連窓	AW 27 FIX連窓			
姿図								
寸法（W x H）	5855×1715	4250×1715	4125×1715	4470×1715	2125×1715			
数量	1	1	1	1	1			
見込	70	70	70	70	70			
ガラス	T8（防滴フィルム貼）	T8（防滴フィルム貼）	T8（防滴フィルム貼）	T8（防滴フィルム貼）	T8（防滴フィルム貼）			
沓摺・水切	A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）	A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）	A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）	A	A（45° ﾃｰﾊﾟｰ付）			
額縁	A	A	A	A	A			
膳板	A	A	A	A	A			
場所	見学通路	見学通路	見学通路	見学通路	見学通路			
仕上	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）			
金物	アングルピース、結露受け、その他付属金物一式	アングルピース、結露受け、その他付属金物一式	アングルピース、結露受け、その他付属金物一式	アングルピース、結露受け、その他付属金物一式	アングルピース、その他付属金物一式			
備考	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品	防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工アルミ枠			

凡例

建具記号	
(*/−)	建具新設記号
(R*/−)	改修建具記号
(T*/−)	撤去建具記号
*は、略号を示す	

略号							
ＷＤ	木製扉	ＷＧ	木製ガラリ	ＷＤＦ	戸襖	ＳＲＤ	鋼製網戸
ＳＤ	鋼製扉	ＳＧ	鋼製ガラリ	ＳＪ	障子	ＡＲＤ	アルミ製網戸
ＡＤ	アルミ製扉	ＡＧ	アルミ製ガラリ	ＳＦ	鋼製枠	ＳＳＲＤ	ステンレス製網戸
ＳＴＤ	ステンレス製扉	ＳＳＧ	ステンレス製ガラリ	ＷＦ	木製枠	ＷＲＤ	木製網戸
ＴＤ	強化ガラス扉	ＰＧ	プラスチック製ガラリ	ＡＡ	アルミ製網戸	ＡＭ	アルミ製面格子
ＷＷ	木製窓	ＳＳ	鋼製シャッター	ＳＡ	鋼製網戸	ＳＭ	スチール製面格子
ＳＷ	鋼製窓	ＳＳＳ	ステンレス製シャッター	ＳＳＡ	ステンレス製網戸	ＳＳＭ	ステンレス製面格子
ＡＷ	アルミ製窓	ＯＤ	オーバーヘッドドアー	ＷＡ	開口枠	ＷＭ	木製面格子
ＳＴＷ	ステンレス製窓	Ｆ	襖				

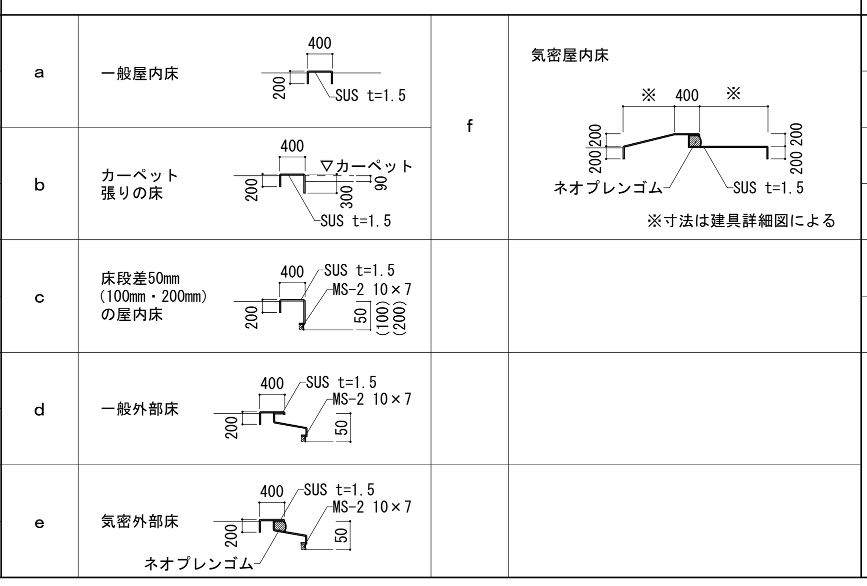
ガラスの種類と略号			
Ｓ	普通板（透明）ガラス	ＨＰ	熱線吸収磨ガラス
ＦＬ	フロートガラス	ＨＰＷ	熱線吸収網入磨ガラス
Ｆ	型板ガラス	ＨＰＷＬ	熱線吸収線入磨ガラス
ＳＷ	網入透明ガラス	ＨＦＷ	熱線吸収網入型板ガラス
ＰＷ	網入磨ガラス	ＨＦＷＬ	熱線吸収線入型板ガラス
ＰＷＬ	線入磨ガラス	ＨＴ	熱線吸収強化ガラス
ＦＷ	網入型板ガラス	ＧＢ	ガラスブロック
ＦＷＬ	線入型板ガラス	ＡＰ	アルミパネル
Ｔ	強化ガラス		
ＰＴ	型板強化ガラス		

金物記号	
ＤＣ	ドアチェック
ＰＨ	ピボットヒンジ
ＦＨ	フロアヒンジ
ＡＨ	オートヒンジ
ＨＲ	ハンガーレール

額縁・膳板水切の材種と略号	
Ｓ	スチール
Ａ	アルミ
ＳＳ	ステンレス
Ｗ	木
Ｍ	モルタル
Ｔ	タイル

沓摺の材種	
Ｓ	スチール
ＳＳ	ステンレス
ＳＮ	本石（　　　　　）
ＴＢ	テラゾーブロック

沓摺の記号



防火扉の種類と略号	
(防▽)	防火扉煙感知器連動自動閉鎖
(防△)	防火扉ヒューズ付自動閉鎖
(防○)	防火扉ドアチェックストッパー無常時閉鎖
防	防火扉常時閉鎖
（防）	防火扉（アルミサッシ等）
(特○)	特定防火設備

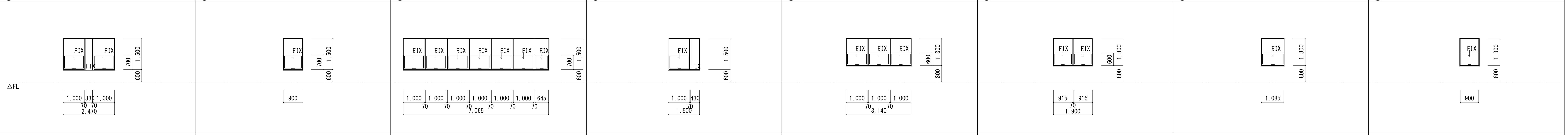
工事区分	●新営　・改修
構造	●S造　・RC造　・SRC造
階数	2階建て
備考	

※性能仕様
・耐風圧性能　Ｓ－４
・気密性能　Ａ－４
・水密性能　Ｗ－３

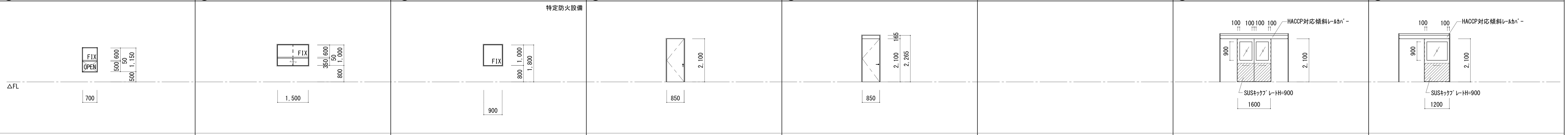
記事

・ＳＡＴ・・・セミエアタイト（一般錠、枠廻りネオプレンゴム）（遮音性能：Ｔ－１、気密性能：Ａ－３）
・ＡＴ・・・・エアタイト（グレモン錠、枠廻りネオプレンゴム、扉内グラスウール（２４kg/m3）充填）（遮音性能：Ｔ－２～Ｔ－３、気密性能：Ａ－３）
・ガラリ開口率は外部３０％、内部３５％とする。
・排煙口に用いるクレセント及び排煙オペレータ装置ボタン位置はＦＬ＋８００以上１５００以下の位置に設置とする。
・外部に面するドアクローザーは、バックチェック機能付とする。
・アルミ水切りは２重水切りとする。
・外部ドアはネオプレンゴム（４周）取付けとする。
・外部戸当りはフック付とする。（別紙詳細図参照）
・軽量鋼製建具の扉の見込みは３６以上とする。（竪包はステンレス製とする。）
・オペレータは埋め込み型とし、過廻し防止機能付きとする。
・外部に面するアルミ製建具はカラー品とする。
・焼付塗装　外部建具：ｳﾚﾀﾝ　内部：ｱｸﾘﾙとする。
・目隠しﾎﾞｰﾄﾞ、耐火ﾊﾟﾈﾙ部のｶﾞﾗｽ熱割れ対策による通気孔をｻｯｼに配慮する事。

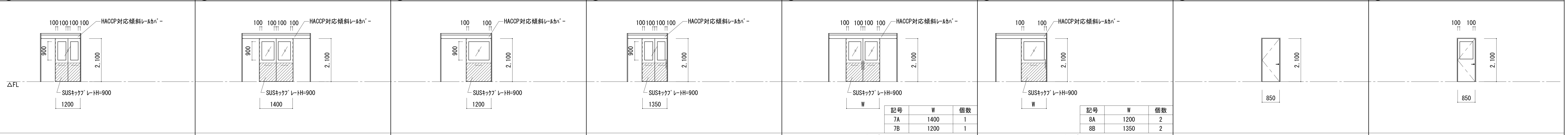
検印	担当印	業務名称	印	工事名称	設計年月
		交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	・　・	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
		株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴		図面名称: 建具表－１　縮尺: 1/100 (A1) 1/200 (A3)	図面番号: A-064



記号・形式	AW31 2連上下窓	AW32 上下窓	AW33 7連上下窓	AW34 上下窓	AW35 3連上下窓	AW36 2連上下窓	AW37 上下窓	AW38 上下窓
姿図								
寸法（W×H）	2470×1500	900×1500	7065×1500	1500×1500	3140×1300	1900×1300	1085×1300	900×1300
数量 / 見込	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70
ガラス	FL5	FL5	FL5	FL5	FL5	FL5	FL5	FL5
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —
場所	下処理室（肉魚卵）	下処理室（野菜）	下処理室（野菜）	下処理室（野菜）	仕分け室	個食調理室	洗浄室	回収室
仕上	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）
金物	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式	アングルピース、大型クレセント、開閉用取手、その他付属金物一式
備考	フロントサッシタイプ　三方枠	フロントサッシタイプ　三方枠	フロントサッシタイプ　三方枠	フロントサッシタイプ　三方枠	フロントサッシタイプ　三方枠	フロントサッシタイプ　三方枠		



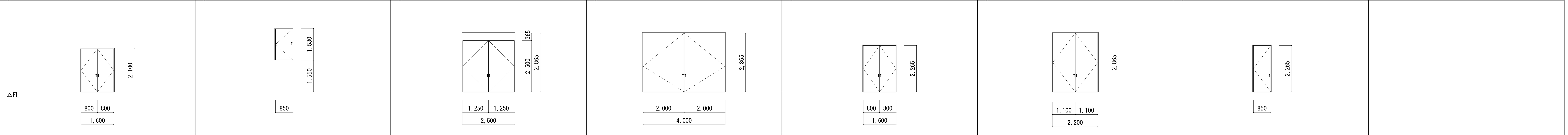
記号・形式	STW1 FIX窓付き四方枠	STW2 FIX窓付き引違い窓	STW3 FIX連窓	STD1 ステンレス製片開き扉（気密）　特定防火設備・常時閉鎖	STD2 ステンレス製片開き扉（気密）　常時閉鎖		AD1 自動両引き分け戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）	AD2 自動片引き戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）
姿図			特定防火設備					
寸法（W×H）	700×1150	1500×1000	900×1000	850×2100	850×2265		1600×2100	1200×2100
数量 / 見込	3 / 150	1 / 100	2 / 70	2 / 枠：165　扉：40	2 / 枠：165　扉：40		4 / 70	2 / 70
ガラス	FL5	FL5	耐熱強化ガラス8（防滴フィルム貼）	–	–		透明アクリル板 t=5	透明アクリル板 t=5
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	– / SS：HL / SS：HL	– / SS：HL / SS：HL	SS：HL（45°ﾃｰﾊﾟｰ付） / SS：HL / SS：HL	f / SS：HL / —	f / SS：HL / —		— / A / —	— / A / —
場所	下処理室（野菜）	事務室	見学通路	1階　残菜処理室、荷受室（野菜）	1階　廃棄庫		各　室	各　室
仕上	SUS HL	SUS HL	アルミ電解２次着色（シルバー）	枠：SUS HL　扉：SUS HL	枠：SUS HL　扉：SUS HL		扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）
金物	その他付属金物一式	引違い窓錠、その他付属金物一式	アングルピース、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式		非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式
備考			防滴フィルム：グラステクトＣＶ　同等品 非汚染区域側クリーンルーム用テーパー加工枠	エアタイト仕様	エアタイト仕様			



記号・形式	AD3 自動2連片引き戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）	AD4 自動両引き分け戸（ﾊﾝｶﾞｰ・気密A-3仕様）	AD5 自動片引き戸（ﾊﾝｶﾞｰ・気密A-3仕様）	AD6 2連片引き戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）	AD7* 両引き分け戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）	AD8* 片引き戸（ﾊﾝｶﾞｰ仕様）	AD11 アルミパネルフラッシュ片開き戸（気密A-3仕様）	AD12 アルミパネルフラッシュ片開き戸（気密A-3仕様）
姿図								
寸法（W×H）	1200×2100	1400×2100	1200×2100	1350×2100	上記参照	上記参照	850×2100	850×2100
数量 / 見込	1 / 70	1 / 70	1 / 70	1 / 70	上記参照 / 70	上記参照 / 70	1 / 70	7 / 70
ガラス	透明アクリル板 t=5	透明アクリル板 t=5	透明アクリル板 t=5	透明アクリル板 t=5	透明アクリル板 t=5	–	–	透明アクリル板 t=5
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —	— / A / —
場所	煮炊調理室	和え物室	和え物室	器具洗浄室(2)	器具洗浄室(1)、緊急時用カート洗浄洗浄室	各　室	倉庫(2)	各　室
仕上	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）	扉、枠共　ｱﾙﾐﾊﾟﾈﾙ HL（ｼﾙﾊﾞｰ）
金物	非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ（気密型）、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ（気密型）、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ、HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側ｻﾑﾀｰﾝ）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式
備考		ﾄﾞｱﾊﾟﾈﾙ ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填　気密A-3仕様	ﾄﾞｱﾊﾟﾈﾙ ｸﾞﾗｽｳｰﾙ充填　気密A-3仕様				気密A-3仕様	気密A-3仕様

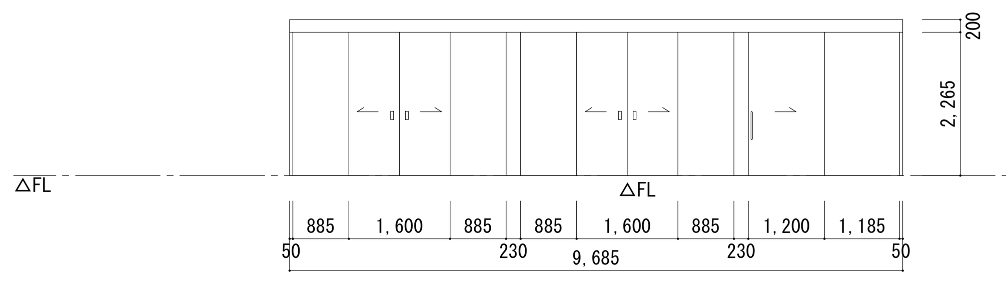
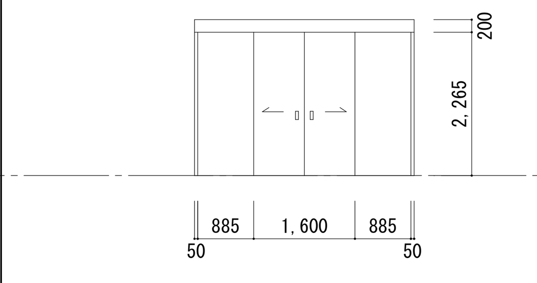
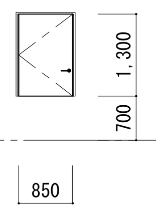
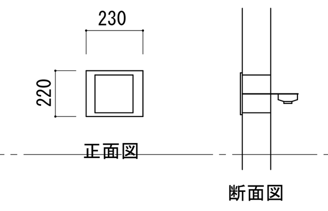
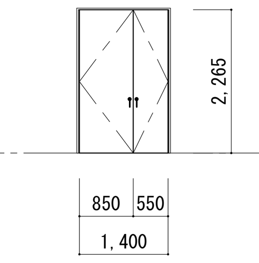
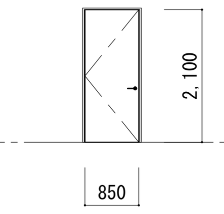
記号	W	個数
7A	1400	1
7B	1200	1

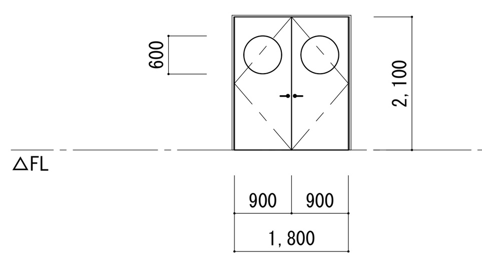
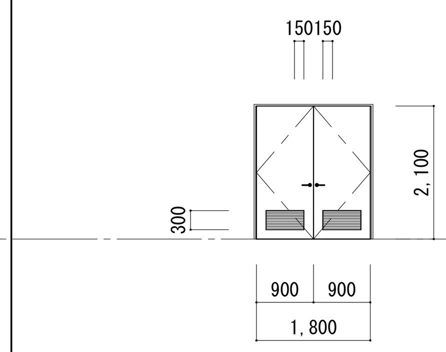
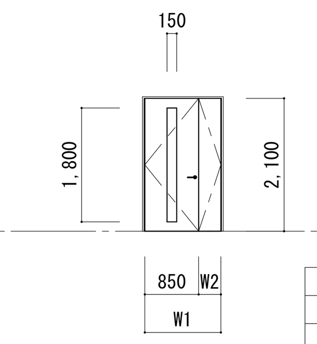
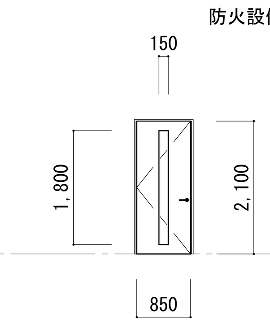
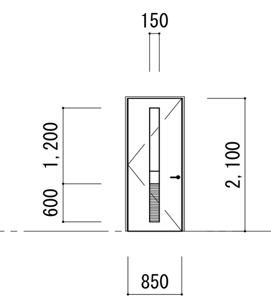
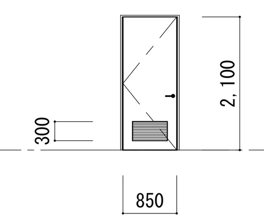
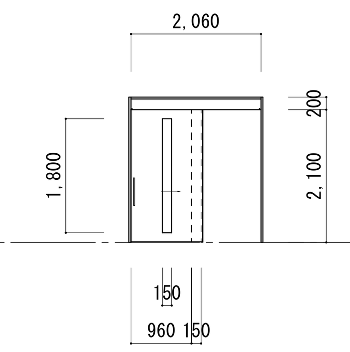
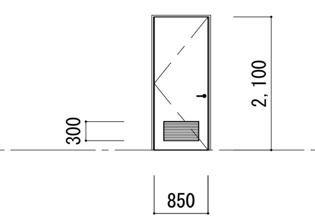
記号	W	個数
8A	1200	2
8B	1350	2

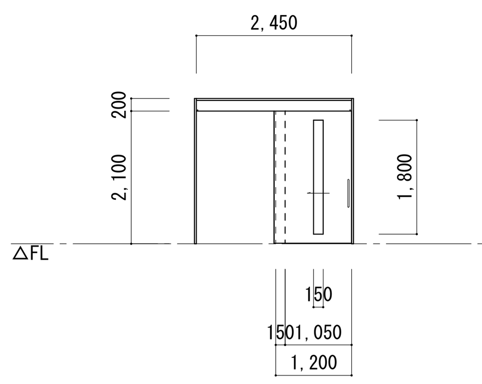
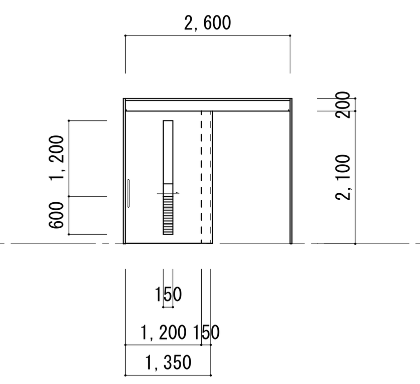
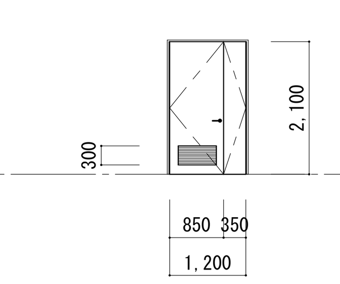
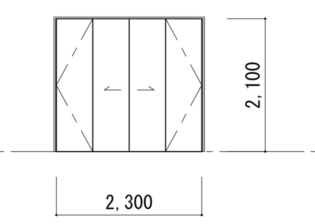
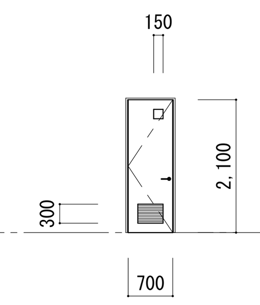
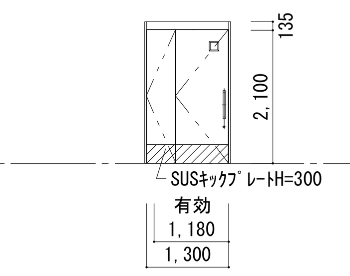
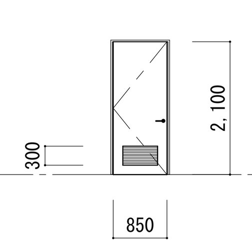
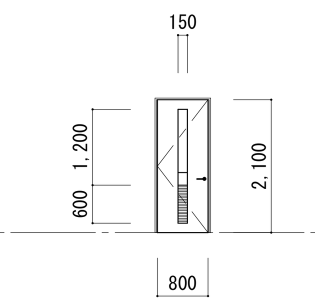


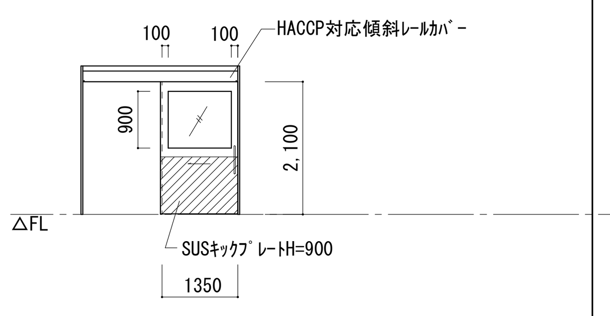
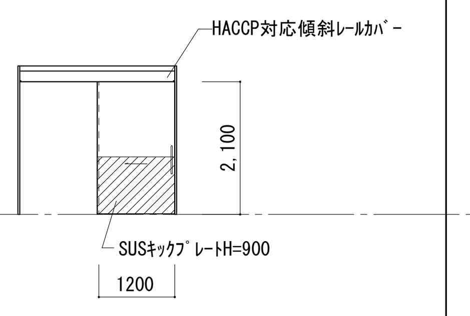
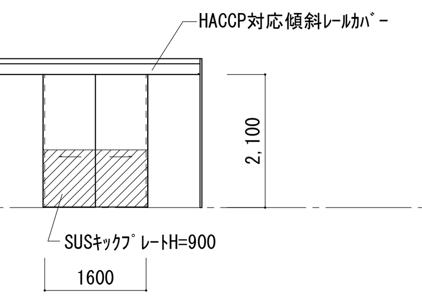
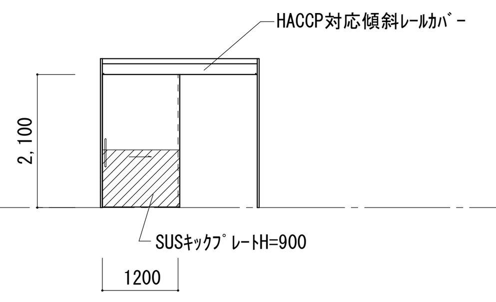
記号・形式	SD1 鋼板製両開き扉（防音）　特定防火設備・常時閉鎖	SD2 鋼板製両開き扉（防音）	SD3 鋼板製両開き扉（防音）	SD4 鋼板製両開き扉（防音）	SD5 鋼板製両開き扉（防音）　特定防火設備・常時閉鎖	SD6 鋼板製両開き扉（防音）	SD7 鋼板製両開き扉（防音）　特定防火設備・常時閉鎖	
姿図								
寸法（W×H）	1600×2100	850×1530	2500×2865	4000×2865	1600×2265	2200×2865	850×2265	
数量 / 見込	2 / 枠：165　扉：40	1 / 枠：100　扉：40	3 / 枠：100　扉：40	1 / 枠：100　扉：40	1 / 枠：100　扉：40	1 / 枠：100　扉：40	3 / 枠：100　扉：40	
ガラス	–	–	–	–	–	–	–	
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	f / S：EP-G（室内側） / —	e / S：EP-G（室内側） / —	f / S：EP-G（室内側） / —	e / S：EP-G（室内側） / —	f / S：EP-G（室内側） / —	f / S：EP-G（室内側） / —	f / S：EP-G（室内側） / —	
場所	2階　メンテナンスデッキ	2階　屋上入口	1階　厨房搬入用出入口	1階　ボイラー室用出入口	1階　消火ポンプ室	1階　残菜処理室	1階　ボイラー室、準備室(5)　外部出入口	
仕上	枠：EP-G　扉：EP-G	枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	
金物	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、SUS丁番3枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、順位調整器、戸当り、 沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、SUS丁番3枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、順位調整器、戸当り、 沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、重量扉用SUS丁番4枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、順位調整器、戸当り、 沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、SUS丁番3枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、順位調整器、戸当り、 沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、SUS丁番3枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、順位調整器、戸当り、 沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	
備考	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	扉内グラスウール充填　T-3仕様 エアタイト仕様	

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第305612号　北田　久晴　印	図面名称：建具表－２　縮尺：1/100(A1) 1/200(A3)	図面番号：A-065

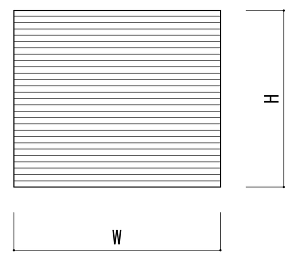
記号・形式	SD 8 鋼板製両引き・片引き3連フラッシュ扉		SD 9 鋼板製両引きフラッシュ扉	SD 10 鋼板製両引きフラッシュ扉	SD 11 EVシャフト内点検口　防火設備	SD 12 鋼板製両開き扉（防音）	SD 13 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	
姿図							特定防火設備（常時閉鎖・遮煙） 	
寸法（W×H）	9685×2265		9685×2265	850×1300	230×220	1400×2265	850×2100	
数量 / 見込	1 / 100		1 / 100	1 / 枠：100　扉：40	1 / —	1 / 枠：100　扉：40	3 / 枠：170　扉：40	
ガラス	—		—	-	-	-	—	
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	— / S：EP-G（室内側） / —		— / S：EP-G（室内側） / —	e / S：EP-G（室内側） / —	— / — / —	f / S：EP-G（室内側） / —	a / S：EP-G / —	
場所	荷受室、油庫		荷受室(野菜)	2階　屋上緑化入口	2階　天井裏EVシャフト面	1階　前室	階段室、屋内階段(3)下倉庫、準備室(2)	
仕上	枠：DP　扉：DP		枠：DP　扉：DP	枠：DP　扉：DP	焼付塗装（既製品）	枠：DP　扉：DP	枠：EP-G　扉：EP-G	
金物	SUS大型彫込引手、SUS押棒H=800、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、重量ドアハンガー（ソフトクローズ機構付き）その他付属金物一式		SUS大型彫込引手、SUS押棒H=800、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ、 重量ドアハンガー（ソフトクローズ機構付き）その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（外側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	その他付属金物一式	グレモンハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、SUS丁番3枚吊 DC（ストッパー有）、フランス落し、戸当り、沓摺：SUS　HL、 その他付属金物一式	レバーハンドル、空錠、ピボッドヒンジ、DC（ストッパー無）、 戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	
備考				セミエアタイト仕様	パナソニック電工　BV95381H+BV95351　同等品			

記号・形式	LSD 1 軽量鋼板製両開きフラッシュ扉	LSD 2 軽量鋼板製両開きフラッシュ扉	LSD 3* 軽量鋼板製親子開きフラッシュ扉	LSD 4 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	LSD 5 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	LSD 6 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	LSD 7 軽量鋼板製天吊りフラッシュ引戸（鋼板戸袋付き）	LSD 8 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉
姿図			 記号 / W1 / W2 / 個数 3A / 1200 / 350 / 3 3B / 1400 / 550 / 2	防火設備（常時閉鎖・遮煙） 				
寸法（W×H）	1800×2100	1800×2100	上図参照	850×2100	850×2100	850×2100	1110（有効960）×2100	850×2100
数量 / 見込	3 / 枠：170　扉：40	2 / 枠：170　扉：40	上記参照 / 枠：170　扉：40	3 / 枠：170　扉：40	11 / 枠：170　扉：40	8 / 枠：170　扉：40	2 / 枠：170　扉：40	2 / 枠：140　扉：40
ガラス	F4	-	FW6.8	FW6.8	F4	—	F4	—
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —
場所	多目的室、調理実習室	倉庫（5）、（7）	事務室、職員廊下(1)、玄関ホール	階段室	便所	倉庫、SK、EPS	更衣室踏込	1階　更衣室(1)、(2)
仕上	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（指定色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（指定色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（指定色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）
金物	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、順位調整器、 その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、順位調整器、 その他付属金物一式	レバーハンドル、空錠、ピボッドヒンジ、DC（ストッパー有）、 フランス落し、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、空錠、ピボッドヒンジ、DC（ストッパー無）、 戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、空錠、ピボッドヒンジ、DC（ストッパー有）、 戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	SUS引棒(鏡面H=800)、引戸鎌錠（ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠･内側空錠）、 天吊り手動式ドアエンジン（ソフトクローズ機構内蔵）、 振れ止め・戸当りｺﾞﾑ、その他付属金物一式	レバーハンドル、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式
備考	ガラス小窓付	下部：ガラリ	ガラス小窓H=1800	ガラス小窓H=1800	ガラス小窓・ガラリ付　H=1800	下部：ガラリ	ガラス小窓H=1800	下部：ガラリ

記号・形式	LSD 9 軽量鋼板製天吊りフラッシュ引戸（鋼板戸袋付き）	LSD 10 軽量鋼板製天吊りフラッシュ引戸（鋼板戸袋付き）	LSD 11 軽量鋼板製親子開きフラッシュ扉	LSD 12 軽量鋼板製両開きEPS扉	LSD 13 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	LSD 14 軽量鋼板製2枚折れ戸	LSD 15 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉	LSD 16 軽量鋼板製片開きフラッシュ扉
姿図								
寸法（W×H）	1200（有効1050）×2100	1350（有効1050）×2100	1200×2100	2300×2100	700×2100	1300（有効1180）×2100	850×2100	800×2100
数量 / 見込	2 / 枠：170　扉：40	1 / 枠：170　扉：40	1 / 枠：170　扉：40	1 / 枠：170　扉：40	5 / 枠：140　扉：40	1 / 枠：170　扉：40	2 / 枠：140　扉：40	2 / 枠：140　扉：40
ガラス	F4	F4	—	-	F4	F4	—	F4
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	c / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —	a / S：EP-G / —
場所	1階：事務室、2階：会議室兼職員食堂	2階：洗濯室	1階：倉庫（3）	EPS	脱衣	2階：多目的便所	2階更衣室	1、2階　給湯室
仕上	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）
金物	SUS引棒(鏡面H=800)、引戸鎌錠（ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠･内側空錠）、 天吊り手動式ドアエンジン（ソフトクローズ機構内蔵）、 振れ止め・戸当りｺﾞﾑ、その他付属金物一式	SUS引棒(鏡面H=800)、引戸鎌錠（ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠･内側ｻﾑﾀｰﾝ）、 天吊り手動式ドアエンジン（ソフトクローズ機構内蔵）、 振れ止め・戸当りｺﾞﾑ、その他付属金物一式	レバーハンドル、ｼﾘﾝﾀﾞｰ錠（内側空錠）、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、フランス落し、戸当り、沓摺：SUS　HL、 その他付属金物一式	スリットキー、 その他付属金物一式	レバーハンドル、表示錠（内側ｻﾑﾀｰﾝ）、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	軸部回転押棒、引戸鎌錠（表示錠･内側ｻﾑﾀｰﾝ）、 150角小窓、その他付属金物一式	レバーハンドル、テンキー付き電気錠、ピボッドヒンジ、 DC（ストッパー有）、戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式	レバーハンドル、空錠、ピボッドヒンジ、DC（ストッパー有）、 戸当り、沓摺：SUS　HL、その他付属金物一式
備考	ガラス小窓H=1800	ガラス小窓・ガラリ付　H=1800	下部：ガラリ	小松ウォール工業㈱　サーフィスウォール同等品	下部：ガラリ	小松ウォール工業㈱　両折戸同等品	下部：ガラリ	ガラス小窓・ガラリ付　H=1800

記号・形式	LSD 17 片引き戸(ﾊﾝｶﾞｰ仕様)　防火設備	LSD 18 片引き戸(ﾊﾝｶﾞｰ仕様)　防火設備		SD 21 自動両引き分け戸(ﾊﾝｶﾞｰ仕様)　特定防火設備（常閉）	SD 22 片引き戸(ﾊﾝｶﾞｰ仕様)　特定防火設備（常閉）			
姿図								
寸法（W×H）	1350×2100	1200×2100		1600×2100	1200×2100			
数量 / 見込	4 / 枠：100　扉：40	1 / 枠：100　扉：40		4 / 枠：100　扉：40	2 / 100			
ガラス	PW6.8							
沓摺・水切 / 額縁 / 膳板	— / A / —	— / A / —		— / A / —	— / A / —			
場所	各　室	電解次亜水生成室		各　室	準備室(1)、器具洗浄室(2)			
仕上	扉､枠共　亜鉛メッキ鋼板(焼付塗装仕上)	扉､枠共　亜鉛メッキ鋼板(焼付塗装仕上)		枠：EP-G　扉：カラー化粧鋼板（標準色）	扉､枠共　カラー鋼板			
金物	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ､HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ､HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式		非接触ﾀｯﾁｾﾝｻｰ、自動ﾄﾞｱｴﾝｼﾞﾝ、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ､HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式	SUS押棒、ｶﾞｲﾄﾞﾛｰﾗｰ HACCP対応傾斜ﾚｰﾙｶﾊﾞｰ､HACCP対応傾斜窓枠 SUSｷｯｸﾌﾟﾚｰﾄH900、その他付属金物一式			
備考								

SS 1* 電動式スチール製防火シャッター

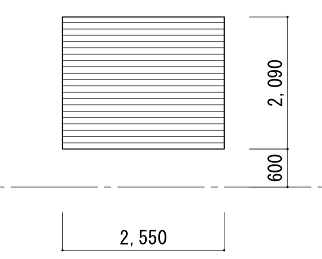


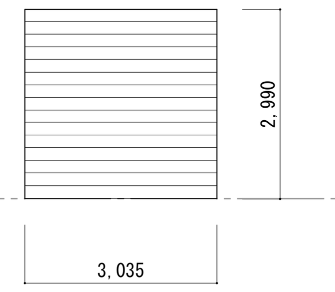
防火設備または特定防火設備
（煙感知器連動）

記号	W	H	個数	防　火	場　所
1A	8170	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1B	4325	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1C	4450	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1D	6055	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1E	6590	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1F	4670	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1G	2325	2790	1	特定防火設備	2F　見学通路
1H	3600	2990	1	防火設備	焼物・揚物・蒸物調理室
1I	2035	2990	1	特定防火設備	煮炊調理室

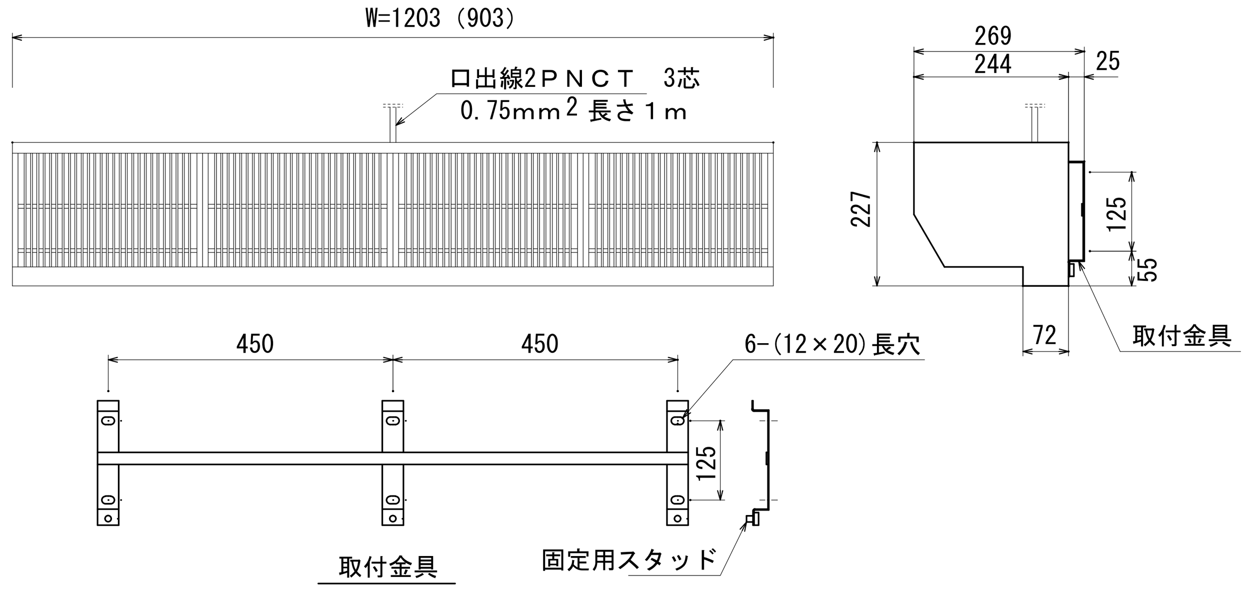
記号・形式	SS 1* 電動式スチール製防火シャッター	SS 2 電動式スチール製防火防煙シャッター	SS 3 電動式スチール製高気密シャッター
寸法（W x H）	右表による	2550×2090	図示
数量／見込	右表による／-	1／-	1／-
ガラス	-	-	-
沓摺・水切／額縁／膳板	-／SS／-	-／SS／-	-／SS／-
場所	右表による	下処理室（肉魚卵）	コンテナ回収スペース
仕上	スチールスラット t＝1.6　EP-G	スチールスラット t＝1.6　EP-G	カラー鋼板スラット t＝1.6　（気密型）
金物	SUS製座板、SUSガイドレール、避難時停止装置、障害物検知装置 手動開閉装置、その他付属金物一式	SUS製座板、SUSガイドレール、避難時停止装置、障害物検知装置 手動開閉装置、その他付属金物一式	SUS製座板（気密型）、SUSガイドレール（気密型）、 障害物検知装置、光電管センサー（1軸）、手動開閉装置、 その他付属金物一式
備考	常時開放煙感知器連動閉鎖	常時開放煙感知器連動閉鎖	A-3等級同等

SS 2 姿図：防火設備（煙感知器連動）





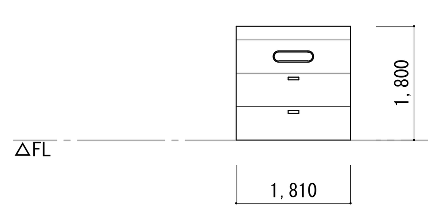
エアカーテン詳細図

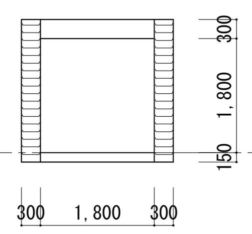


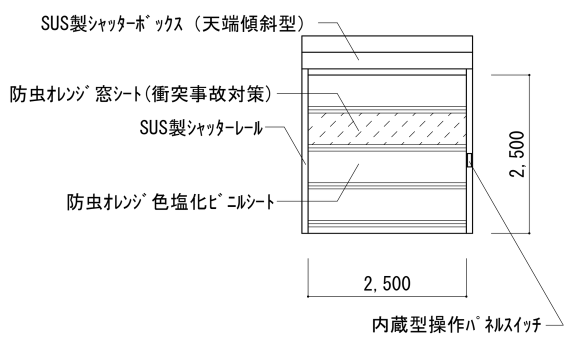
日立産機システム　AC−154タイプ　同等品

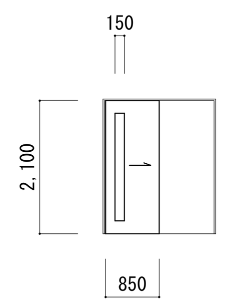
機　種	周波数	極数（P）	電圧（V）	消費電力（W）	吹き出し風速（m/s）	風量（m3/min）	騒音（dB(A)）	質量（kg）	台　数
AC−154MTD（W＝903）	60Hz	4	200	240	15	44	70	23	1台×3箇所＝3台
AC−154LTD（W＝1203）		4	200	300	15	60	71	27	2台×3箇所＝6台

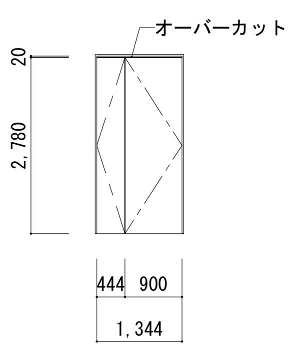
AS 1 / DS 1 / VS 1 / WD 1 / WD 2





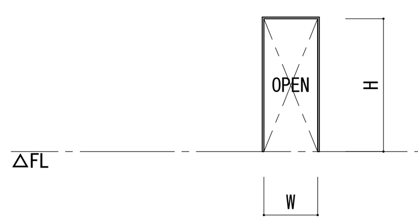




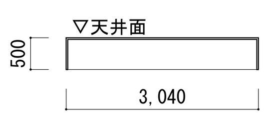


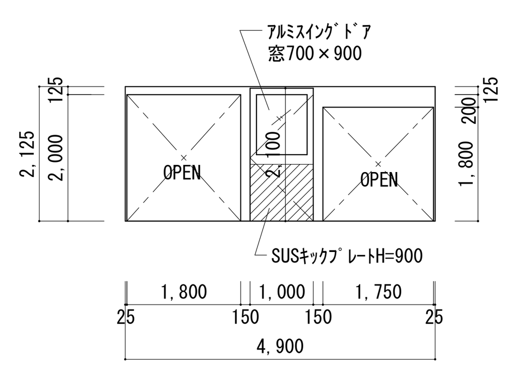
記号・形式	AS 1 電動高速開閉式オーバースライダー断熱パネルシャッター（ドックシェルター用）	DS 1 ドックシェルター	VS 1 高速ビニールシャッター（屋内外兼用タイプ）	WD 1 木製片引き戸	WD 2 木製親子扉
寸法（W x H）	1810×1800	1800×1800	2500×2500	850×2100	1344×2780
数量／見込	4／-	4／-	5／-	2／枠：140　扉：36	1／枠：130　扉：36
ガラス	-	-	-	F4	-
沓摺・水切／額縁／膳板	-／SS／-	-／-／-	-／SS／-	-／W:塩ビシート貼／W:塩ビシート貼	-／W:塩ビシート貼／W:塩ビシート貼
場所	配送室、回収室	配送室、回収室	配送室、回収室	休憩室	多目的室
仕上	断熱充填パネルスラット　アルミ面材t=0.8　ポリエステル焼付塗装（白色）	カバー・プリーツ：塩化ビニルシート(標準色)　クッション材：軟質ウレタンフォーム	防虫オレンジ色塩化ビニルシート(帯電防止・防炎仕様)	木製フラッシュ木目調オレフィンシート貼	木製フラッシュ木目調オレフィンシート貼
金物	座板：気密ゴム付き、SUSガイドレール、その他付属金物一式	その他付属金物一式	SUS製シャッターボックス（天端傾斜型）、SUS製シャッターレール、気密ガスケット、 光電管センサー、上部シャッターセンサー(方向検知、横方向キャンセル機能付)、 その他付属金物一式	堀込引手、フラッターレール、戸車、戸当りゴム、ガイドレール、 ガイドローラー、床見切　木製OSCL　W=50、その他付属金物一式	引手、ＳＵＳ製丁番(8ヶ所)、マグネットキャッチ（4ヶ所）
備考	VS/1シートシャッター開放時は閉鎖できる様にインターロック制御すること エアタイト仕様A-3　衝突時反転開閉機能付	上部可動式、下部D型ダンパー付	AS/1パネルシャッター開放時は閉鎖できる様にインターロック制御すること エアタイト仕様A-3　シート下部水切仕様、衝突時反転開閉機能付 シート脱落時自動復帰機能付、非常時脱出構造、静電機能付	ガラス小窓W=150　額縁：オレフィンシート貼	

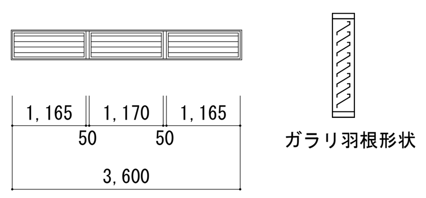
WA ** SUS製三方枠 / WA 13 / WA 14 / AG 1 / AG 2* / AG 3*

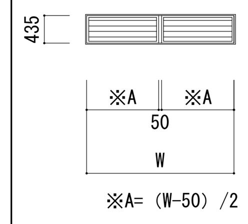


記号	W	H	個数	場　所
1	3980	2150	3	各　室
2	1510	2100	1	検収室（肉魚卵）
3	1810	2100	2	上処理室,煮炊調理室
4	1220	2000	1	食品庫
5	3570	2100	1	下処理室(肉魚卵)
6	2700	2500	2	煮炊調理室
7	5340	2150	1	煮炊調理室
8	2130	2100	1	個食調理室
9	2450	1800	2	洗浄室
10	2450	2350	1	準備室（1）
11	1220	2350	4	各　室
~~12~~	~~850~~	~~2100~~	~~1~~	~~給湯~~

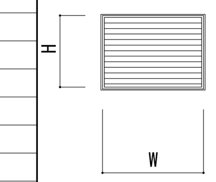








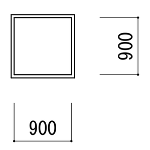
記号	W	H	個数
2A	2700	435	1
2B	3300	435	3
2C	2300	1035	2
2D	2250	1035	2
2E	2250	800	1

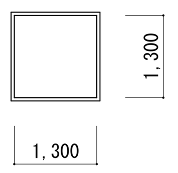


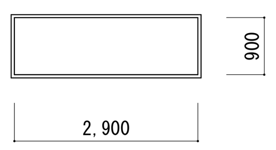
記号	W	H	個数
3A	1100	1035	1
3B	1500	1035	1
3C	1200	1035	2
3D	1675	435	1
3E	2000	435	1

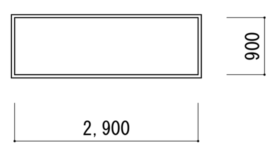
記号・形式	WA ** SUS製三方枠	WA 13 不燃シート防煙垂れ壁（テンション式）	WA 14 アルミスイングフラッシュ片引戸付3方枠	AG 1 アルミ製3連ガラリ	AG 2* アルミ製2連ガラリ	AG 3* アルミ製ガラリ
寸法（W x H）	右表による	3040×500	4900×2125	3600×435	右表による	右表による
数量／見込	右表による／120	1／-	1／155	1／70	右表による／70	右表による／70
ガラス	-	不燃シート（透明）	アクリル窓	-	-	-
沓摺・水切／額縁／膳板	-／SS／-	-／-／-	—／SS／—	A／A／A	A／A／A	A／A／A
場所	右表による	2階　見学通路	洗浄室	和え物室天井裏	—	—
仕上	SUS　HL　t＝2.0	アルミ三方枠：アルミ電解２次着色（ホワイト）	枠:SUS HL　扉:アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）
金物	床見切　SUS製W=50	その他付属金物一式	スイングドア部　下部ヒンジ部ジャムガード ドア四周気密ガスケット付 ハンドプレート、戸当りゴム、SUS丁番、SUSキックプレートH=900 その他付属金物一式	SUS防虫網、水切 その他付属金物一式	SUS防虫網、水切 その他付属金物一式	SUS防虫網、水切 その他付属金物一式
備考		LIXIL鈴木シャッター　スモバリア　テンション式　同等品	スイングドア部はHACCP対応の為、水洗いが可能な仕様とする。	ガラリ羽根形状：カギ型形状水返し付　　開口率30%	ガラリ羽根形状：カギ型形状水返し付　　開口率30%	ガラリ羽根形状：カギ型形状水返し付　　開口率30%

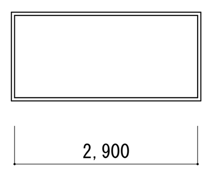
TL 1〜TL 6 片側開閉式　排煙トップライト

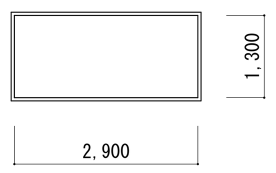












記号・形式	TL 1 片側開閉式　排煙トップライト	TL 2 片側開閉式　排煙トップライト	TL 3 片側開閉式　排煙トップライト	TL 4 片側開閉式　排煙トップライト	TL 5 片側開閉式　排煙トップライト	TL 6 片側開閉式　排煙トップライト
寸法（W x H）	900×900	1300×1300	900×2900	900×2900	1300×2900	1300×2900
数量／見込	2／-	1／-	2／-	2／-	3／-	1／-
ガラス	アクリルドーム	アクリルドーム	アクリルドーム	アクリルドーム	アクリルドーム	アクリルドーム
沓摺・水切／額縁／膳板	水切　A／-／-	水切　A／-／-	水切　A／-／-	水切　A／-／-	水切　A／-／-	水切　A／-／-
場所	屋　上	屋　上	屋　上	屋　上	屋　上	屋　上
仕上	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）	アルミ電解２次着色（シルバー）
金物	手動式開閉オペレーター	手動式開閉オペレーター	手動式開閉オペレーター	電動式開閉オペレーター、SUS製落下防止ワイヤーメッシュネット	電動式開閉オペレーター、SUS製落下防止ワイヤーメッシュネット	手動式開閉オペレーター
備考	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効0.68㎡	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効1.51㎡	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効2.31㎡	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効2.31㎡	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効3.43㎡	法22条地域　不燃屋根仕様、オペレーター設置高さFL+1200 排煙有効3.43㎡

記事	検印	担当印	業務名称	工事名称	設計年月
			交野市学校給食センター整備事業実施設計業務	（仮称）交野市学校給食センター建設工事の内建築工事	2014/03
			株式会社 綜企画設計　一級建築士（大臣）　第３０５６１２号　北田　久晴　印 ・ ・	図面名称：建具表－４　縮尺：1/100(A1) 1/200(A3)	図面番号：A-067